文化庁委託事業
「平成 23 年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

日本のプロフェッショナル・オーケストラ年鑑 2011

Japanese professional orchestras yearbook 2011



助成：CPRA FUND 実演家著作隣接権センター

CONTENTS
目　次

1 社団法人 日本オーケストラ連盟　加盟団体

2 刊行にあたって

4 オーケストラの発展を祈って
長岡 實

6 最もよかったコンサート 2010年度
〔2010年4月1日～2011年3月31日〕

17 アジア・オーケストラ界の“いま”〔中国編〕
小山文加

21 加盟団体総覧
―名簿・プロフィール・公演データ・楽員募集・人材育成等・おすすめCD・2010年度収支

正会員

22 札幌交響楽団
26 仙台フィルハーモニー管弦楽団
30 山形交響楽団
34 群馬交響楽団
38 NHK交響楽団
42 新日本フィルハーモニー交響楽団
46 東京交響楽団
50 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
54 東京都交響楽団
58 東京フィルハーモニー交響楽団
62 日本フィルハーモニー交響楽団
66 読売日本交響楽団
70 神奈川フィルハーモニー管弦楽団
74 セントラル愛知交響楽団
78 名古屋フィルハーモニー交響楽団
82 オーケストラ・アンサンブル金沢
86 京都市交響楽団
90 大阪交響楽団
94 大阪フィルハーモニー交響楽団
98 関西フィルハーモニー管弦楽団
102 日本センチュリー交響楽団
106 兵庫芸術文化センター管弦楽団
110 広島交響楽団
114 九州交響楽団

準会員

118 東京ニューシティ管弦楽団
120 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団
122 ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉
124 静岡交響楽団
126 中部フィルハーモニー交響楽団
128 京都フィルハーモニー室内合奏団
130 ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

132 オーケストラの実績2010

134 公演数と入場者数の推移
136 収入と支出の推移
（正会員/2005～2010年度）　作成・加納民夫

138 オーケストラのメイン・ホール

140 日本オーケストラ連盟　目的および事業／設立の主旨および経過／会員について

142 日本オーケストラ連盟　役員一覧／賛助会員一覧

143 日本オーケストラ連盟　平成22年度（2010年度）事業報告

144 日本オーケストラ連盟加盟団体都道府県別演奏会回数

■ホームページでのデータ閲覧について

日本オーケストラ連盟加盟オーケストラ　自主公演全記録　〔2010年4月1日～2011年3月31日〕

加盟オーケストラ・ディスコグラフィー一覧　〔2010年4月1日～2011年3月31日に発売されたもの〕

上記については、日本オーケストラ連盟のホームページ上でご覧頂けます。

URL：http://www.orchestra.or.jp/yearbook2011

社団法人　日本オーケストラ連盟
Association of Japanese Symphony Orchestras

正会員 24団体	Full Members	電話／TEL
NHK交響楽団	NHK Symphony Orchestra, Tokyo	03-5793-8111
オーケストラ・アンサンブル金沢	Orchestra Ensemble Kanazawa	076-232-0171
大阪交響楽団	Osaka Symphony Orchestra	072-226-5533
大阪フィルハーモニー交響楽団	Osaka Philharmonic Orchestra	06-6656-7711
神奈川フィルハーモニー管弦楽団	Kanagawa Philharmonic Orchestra	045-226-5045
関西フィルハーモニー管弦楽団	Kansai Philharmonic Orchestra	06-6577-1381
九州交響楽団	The Kyushu Symphony Orchestra	092-822-8855
京都市交響楽団	Kyoto Symphony Orchestra	075-711-3110
群馬交響楽団	Gunma Symphony Orchestra	027-322-4316
札幌交響楽団	Sapporo Symphony Orchestra	011-520-1771
新日本フィルハーモニー交響楽団	New Japan Philharmonic	03-5610-3820
仙台フィルハーモニー管弦楽団	Sendai Philharmonic Orchestra	022-225-3934
セントラル愛知交響楽団	Central Aichi Symphony Orchestra	052-581-3851
東京交響楽団	Tokyo Symphony Orchestra	044-520-1518
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団	Tokyo City Philharmonic Orchestra	03-5624-4001
東京都交響楽団	Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra	03-3822-0726
東京フィルハーモニー交響楽団	Tokyo Philharmonic Orchestra	03-5353-9521
名古屋フィルハーモニー交響楽団	Nagoya Philharmonic Orchestra	052-322-2774
日本センチュリー交響楽団	Japan Century Symphony Orchestra	06-6868-3030
日本フィルハーモニー交響楽団	Japan Philharmonic Orchestra	03-5378-6311
兵庫芸術文化センター管弦楽団	Hyogo Performing Arts Center Orchestra	0798-68-0203
広島交響楽団	Hiroshima Symphony Orchestra	082-532-3080
山形交響楽団	Yamagata Symphony Orchestra	023-625-2203
読売日本交響楽団	Yomiuri Nippon Symphony Orchestra, Tokyo	03-3562-1540

準会員 7団体	Associate Members	
京都フィルハーモニー室内合奏団	Kyoto Philharmonic Chamber Orchestra	075-212-8275
ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団	The College Operahouse Orchestra	06-6334-2131
静岡交響楽団	Shizuoka Symphony Orchestra	054-203-6578
中部フィルハーモニー交響楽団	Chubu Philharmonic Orchestra	0568-43-4333
東京ニューシティ管弦楽団（2011年12月1日より正会員）	Tokyo New City Orchestra	03-5933-3222
東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団	Tokyo Universal Philharmonic Orchestra	03-3766-0876
ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉	New Philharmonic Orchestra Chiba	043-222-4231

刊行にあたって

『日本のプロフェッショナル・オーケストラ年鑑 2011』をお届けします。

2011年の日本は、数年来の低迷する経済状況が少し好転しかけたなか、3月11日の「東日本大震災」で新たに大きなダメージを受けました。そのうえ東京電力福島第一原子力発電所に起きた深刻な放射線物質放出事故は、震災からの復興にも大きな影を落しました。しかし、被災地を活動拠点とする仙台フィルハーモニー管弦楽団では、エリアのコンサートホールが壊滅状態のなか、3月末には「つながれ心　つながれ力」をスローガンに「音楽の力による復興センター」を立ち上げ、2011年11月上旬までに200回の「復興コンサート」を実施、駅頭でのミニコンサートのほか、被災地、避難所への派遣コンサートを行い、被災されたみなさんから「生きる勇気と力をもらった。」と感謝される活動を行ってきました。

一方、2010年度に大阪府からの助成が断たれた大阪センチュリー交響楽団は、活躍の場を関西圏だけでなく拡大しなければ団の存続が厳しいとの判断から、2011年4月1日に日本センチュリー交響楽団と名称を変え新たな一歩を踏み出しました。

また、2011年12月には、東京ニューシティ管弦楽団が一層の活躍を目指してオーケストラ連盟の正会員となりました。

『オーケストラ年鑑2011』では、2010年4月1日から2011年3月31日までの各オーケストラの活動状況や収支報告などとともに、DVDやCD等のメディアのリリース状況もご報告させていただいたほか、この数年の各オーケストラの収支状況や公演数、集客状況の推移を初めて掲載させていただきました。これにより、社会状況なども見えてきたように思います。また、これまではホームページでのみのご報告だった自主公演全演奏曲目一覧表を掲載いたしましたので、どうぞご活用ください。

これからも、この年鑑をご愛用いただきながらオーケストラをお聴きいただき、ご支援くださいますよう、切にお願い申し上げます。連盟では『オーケストラ年鑑』を一層有益なものとしていくために今後とも内容の充実を図っていく所存ですが、そのためにもみなさま方からさらなるご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、年鑑刊行に際し、文化庁、および実演家著作隣接権センターから助成をいただきましたことをご報告し、感謝の意をお伝えいたします。

2011年12月

社団法人 日本オーケストラ連盟

Preface

We are happy to present *the Japanese Professional Orchestras Yearbook 2011.*

On March 11, 2011, when the Japanese floundering economy was about to take a turn for the better for the first time in years, we were hugely damaged anew by the Great East Japan Earthquake. What was worse, the serious radioactive release at the TEPCO's Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant cast a dark shadow over the reconstruction effort after the quake. The Sendai Philharmonic Orchestra is based in a stricken area, where some of the venues were completely destroyed. Despite such hardship, the orchestra inaugurated *the Center for Recovery through Power of Music* at the end of March under the motto of "Joining hearts, joining powers". By mid-November, the number of *the Recovery Concerts* organized reached 200 including mini concerts at local stations and performances by musicians dispatched to shelters in stricken areas. The affected people were all grateful for the Center's activities, commenting that they were encouraged and empowered to live on.

The Century Orchestra Osaka was cut off from the Osaka Prefectural Government's subsidy in 2010. It renamed itself as the Japan Century Symphony Orchestra on April 1, 2011 and took a new step ahead, finding it difficult to survive if it limits its activities within Kansai and deciding to expand to a wider area.

The Tokyo New City Orchestra, aspired to broaden its sphere of activity, joined us as a full member in December, 2011.

The Japanese Professional Orchestras Yearbook 2011 includes the reports on each orchestra's activities, revenue and expenditure and media releases such as DVDs and CDs starting on April 1, 2010 and ending on March 31, 2011. It also includes for the first time the changes we underwent over the past few years in terms of financial conditions, number of performances and turnout. By reading through it, you will be able to picture the circumstances we are in. Additionally, we incorporate here the list of works performed in concerts (self-produce) which has been available only on our website. You will find it useful.

We wish that you enjoy listening to and continue to support orchestras as you occasionally refer to this publication. We at the Association intend to make the yearbook more accommodating and resourceful. In doing so, your guidance and encouragement is greatly appreciated.

Last but not least, the publication of the yearbook was made possible with the generous grant from the Agency for Cultural Affairs and the Center for Performer's Rights Administration, to which we are deeply indebted.

December, 2011

Association of Japanese Symphony Orchestras

オーケストラの発展を祈って

「日本オーケストラ連盟」は、1990（平成2）年7月に発足した。私が最初の理事長を仰せつかったのは、その約2年前に誕生した「アフィニス文化財団」の理事長をしていたからではないか、と思っている。

アフィニス文化財団は、専売公社の民営化に伴い、企業の社会的貢献のために創設されたが、その特色は「日本のプロフェッショナル・オーケストラの水準の向上に資すること」に事業目的を限定したことであろう。この結論にたどり着くまでにはいろいろと議論を積み重ねた。そして、（1）我が国にクラシック音楽のファンが多いこと、（2）オーケストラはクラシック音楽のなかで、規模において、また数多い楽器の合奏において群を抜いていること、（3）楽団の運営が容易ではないこと、（4）国際化の時代にクラシック音楽はある意味で国際語であること、（5）高度成長期を経て経済大国となった日本人が失いつつあった心の豊かさを培うものであること、（私自身が昔からのクラシック・ファンであること）などの理由で財団の事業とすることになった。

「日本オーケストラ連盟」（以下オケ連という）の活動が本格化するのは、1995（平成7）年1月に社団法人となり、事務所も決まり、スタッフも充実されてからであろう。しかし、日本の音楽文化の向上のために全国の交響楽団が相互に協力していこうという意気ごみは発足当初からみなぎっていた。

原則として月に1回、昼のお弁当を食べて、一堂に会したオーケストラの運営責任者たちが、共通の、または個別の議題について意見を交わし、各楽団の苦労の種などを話し合った。財政基盤を安定させるためには、定期会員を増やすことが肝要であり、そのためには団員全体が演奏の水準を高める必要性を自覚し、魅力的な演奏を通じて聴衆の心を捉らえるべきだ、という意見と、団員の自覚を促すためには待遇改善を図る必要があるという意見が、鶏が先か卵が先かの議論に似たようなものとして繰り返された記憶が残っている。

理事長の役割は、意見が対立した場合の調整程度のものだったように思われるが、文化庁への働きかけは理事長の大事な仕事の一つだった。文化立国のための文化庁の私的審議会に出席して、オーケストラに対する国のサポートを要請したこともあった。

思い出の一つは、指揮者・小澤征爾さんとNHK交響楽団の仲をオケ連が取り持ったことで、小澤さんと私が記者会見に臨んだ。N響も、小澤さんも、彼の友人として出席したチェロ奏者ロストロポーヴィチ氏も、出演料を遠慮して、オケ連加盟の団員の不慮の事故に備える基金の設立に協力された。

お役に立たない理事長だったが、2002（平成14）年までつとめ、そのあとはオケ連の会長として今日にいたっている。オケ連は、私の後任の児玉理事長のもとで2010（平成22）年には20周年を迎え、加盟交響楽団も、発足当初は18団体ぐらいだったものが、いまでは正会員25団体のほか準会員制度も設けられ、活発にわが国のオーケストラの発展のために活動している。

古典芸術は、その古典性から離れることなく、歴史の流れのなかで、そのときどきの人びとの求めに応じながら今日にいたっているのではなかろうか。わが国の古典芸能の歌舞伎なども、それだけの努力をして若いファンを集めているように思われる。クラシック音楽の世界には現代音楽というジャンルもあるけれど、モーツァルトやベートーヴェンのように古典派に属する音楽でも、作曲当時といまとでは楽器もその音色も変化を遂げている。作曲者の意図を十分に尊重しながら、いまの楽器の音色を活かしてクラシック音楽を演奏することが音楽愛好者の心をひきつける一つの鍵となるかもしれない。

音楽にはしろうとの私が勝手なことを申し述べたが、一人のクラシック・ファンのたわごとと思って聞き流していただきたい。

オケ連のますますの健闘と、わが国のプロ・オーケストラの一層の発展を願ってやまない。

長岡　實

（社団法人 日本オーケストラ連盟会長）

最もよかったコンサート 2010年度

～2010年度の主催公演の中から各オーケストラが選んだ「最もよかったコンサート」～

〔2010年4月1日～2011年3月31日〕

正会員

札幌交響楽団

〔2010年11月 第533回定期演奏会〕
尾高忠明指揮　シベリウス・プログラム
ヴァイオリン：竹澤恭子
――2010年11月12、13日　札幌コンサートホールKitara

定期会員へのアンケートで、2010年1月から12月までの定期演奏会をふり返って、最も好評だったのは11月だった。音楽監督の尾高忠明と近年最も力を入れているシベリウス・プログラムで、《アンダンテ・フェスティーヴォ》、《ヴァイオリン協奏曲》（独奏：竹澤恭子）、《4つの伝説曲》。ちなみに第2位は首席客演指揮者ラドミル・エリシュカとのヤナーチェク《シンフォニエッタ》とドヴォルジャークの序曲《謝肉祭》、《交響曲 第5番》を演奏した4月の第528回定期だった。

仙台フィルハーモニー管弦楽団

〔2010年10月 第250回定期演奏会〕
指揮：パスカル・ヴェロ
ドビュッシー《ペレアスとメリザンド》全幕東北初演
――2010年10月23、24日　仙台市青年文化センター・コンサートホール

記念すべき250回を迎えた定期演奏会では、常任指揮者パスカル・ヴェロの指揮で、ドビュッシーの歌劇《ペレアスとメリザンド》全幕を東北初演した。フランスや東京を中心に活躍する歌手のほか、仙台の歌手と合唱団も加わり公演したこの演奏会では、ヴェロの指揮から生まれるフランス音楽の繊細かつ豊かな色彩が会場を満たし、聴衆の喝采がこだました。

山形交響楽団

定期演奏会

プーランクの《人間の声》（演奏会形式上演）〔第208回定期 2010年11月20、21日・山形テルサホール　指揮：飯森範親　ソプラノ：中丸三千繪〕、ウォルトンの《交響曲 第1番》〔第209回定期2010年12月18、19日・山形県県民会館　指揮：藤岡幸夫〕、リムスキー=コルサコフの《交響曲 第2番「アンタール」》〔第210回定期2011年1月22、23日・山形テルサホール　指揮：飯森範親〕、西村朗さんの《桜人》（委嘱新作）〔第206回定期2010年7月17、18日・山形テルサホール　指揮：飯森範親〕、吉松隆さんの《マリンバ協奏曲》〔第210回定期　マリンバ・ソロ：三村奈々恵〕、そのほか耳慣れない曲が多かったにもかかわらず観客の演奏に対する集中度がとても高かったことが印象的であった。

群馬交響楽団

〔2011年3月 すみだトリフォニーホール公演および第471回定期〕
指揮：沼尻竜典　ピアノ：小菅優
バッハ：（G線上の）アリア
ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第4番
ブラームス：交響曲 第2番
――2011年3月26日　すみだトリフォニーホール、
27日　群馬音楽センター

2010年度は3月に日本中を揺るがす大震災が起こった。群響は県内の演奏会が中止となり、外国人指揮者も来日せず、すみだでの公演と定期演奏会を実施するかどうか判断に困った。そのようななか、急遽、首席指揮者・沼尻竜典での公演を決定。オーケストラが一体となり、募金と追悼曲・黙祷を行って公演を実施した。様々な意見はあったが、群響の決断を温かく迎えてくれた聴衆の皆さんと莫大な募金、改めてオーケストラが県民や聴衆の皆さんに支えられていることを実感することができた。この思いを忘れずに今後も真摯に演奏会に臨んでいきたいと考えている。

NHK交響楽団

〔2010年10月定期Aプロ（第1682回）〕
指揮：ネルロ・サンティ
ヴェルディ：歌劇《アイーダ》（全曲・演奏会形式）
――2010年10月15、17日　NHKホール

N響では定期公演のなかで「最も心に残ったN響コンサート&ソリスト」を投票していただき、ベストテンを選んでいる。2010年定期公演で第1位に選ばれたのは、ネルロ・サンティ指揮　ヴェルディの歌劇《アイーダ》（全曲・演奏会形式）であった。ヴェルディ作品の圧倒的な迫力と、オペラを知り尽くしたサンティの指揮が、聴衆を実際の舞台に接したかのような感動の渦に包みこんだ。

新日本フィルハーモニー交響楽団

〔2011年3月 第474回定期演奏会〕
指揮：ダニエル・ハーディング
ワーグナー：舞台神聖祝典劇《パルジファル》から第1幕への前奏曲
マーラー：交響曲 第5番
――2011年3月11日　すみだトリフォニーホール

最も良かったという意味とは少し異なるが、最も印象深く忘れられない定期演奏会。9月よりMusic Partner of NJPに就任したダニエル・ハーディングの就任披露公演として華々しい初日を迎えるはずであった。そして起こった東日本大震災。最終的な来場者数は105名、緊張感漲る熱演に惜しみない拍手が贈られた。演奏会の開催については多くの意見が寄せられたが、あの日の現場は必死であった。

東京交響楽団

〔ユベール・スダーン指揮による「After Schumann」をテーマにした2010-11定期〕
〔大友直人プロデュース：東京芸術劇場シリーズ 2010年4月 第104回～2月 第107回（ファイナルコンサート）〕
――2010年2月25日、4月4日　東京芸術劇場

定期演奏会では、音楽監督ユベール・スダーンが「After Schumann」と題し、ロマン派の作曲家を中心にプログラムを組んだ。特に11月定期のブルックナー《交響曲 第8番》は、コンサートのみならず、セッション録音をしたCDも高い評価を得ている。

常任指揮者・大友直人は自身のプロデュースである東京芸術劇場シリーズで、注目の作曲家 佐村河内守の《交響曲 第1番》を取り上げ、また〈エルガー・オラトリオ・シリーズ〉を《生命の光》（日本初演）で完結し、同シリーズを107回で締めくくった。

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

〔東京シティ・フィル創立35周年記念
東京シティ・フィル・コーア結成10周年記念
ワーグナー 管弦楽・合唱名曲コンサート〕
指揮：飯守泰次郎
ワーグナー名曲コンサート
――2010年9月18日　ティアラこうとう

飯守泰次郎と東京シティ・フィルの真骨頂であるワーグナーの名曲コンサート。有名曲でありながら、ふだんコンサートであまり耳にすることのない《さまよえるオランダ人》から「糸紡ぎの合唱」と「水夫の合唱」、《タンホイザー》より「巡礼の合唱」、大行進曲「歌の殿堂をたたえよう」などを演奏し、オーケストラと合唱団の節目の年を記念するに相応しい華麗な演奏会となった。

東京都交響楽団

〔都響スペシャル　コンサートオペラ《売られた花嫁》～都響創立45周年記念特別公演〕
指揮：レオシュ・スワロフスキー
スメタナ《売られた花嫁》
――2010年7月18、19日　サントリーホール

楽団創立45周年を迎えた2010年の記念事業の1つとして、スメタナの歌劇《売られた花嫁》をセミステー

ジオペラのスタイルで上演した。チェコを代表する指揮者レオシュ・スワロフスキー自らによる演出に加え、ソリスト陣にもチェコ出身の実力派歌手を招聘し、本場さながらの臨場感に溢れた公演が実現した。案内役としてオペラに造詣の深い朝岡聡が居酒屋の主人に扮し、より親しみ易い舞台を演出した。

見て聴いて楽しめるコンサートとして、聴衆からの評判も高く、「今後も都響にコンサートオペラを開催してほしい」との声も多く聞かれた。

東京フィルハーモニー交響楽団

〔2010年4月　第784回オーチャード定期〕
指揮：ダン・エッティンガー
マーラー：交響曲第2番
ソプラノ：平井香織
アルト：カティア・リッティング
合唱：新国立劇場合唱団
――2010年4月4日　オーチャードホール

〔2010年11月 第58回東京オペラシティ定期〕
指揮：チョン・ミョンフン
モーツァルト：交響曲 第39、40、41番
――2010年11月25日　東京オペラシティコンサートホール

〔2011年2月 第60回東京オペラシティ定期〕
指揮：ウラディーミル・フェドセーエフ
モーツァルト：歌劇《フィガロの結婚》序曲
チャイコフスキー：組曲 第3番（第4曲は変奏1～6および12）
リムスキー＝コルサコフ：交響組曲《シェエラザード》
――2011年2月17日　東京オペラシティコンサートホール

日本フィルハーモニー交響楽団

〔2010年9月 第623回定期演奏会〕
首席指揮者アレクサンドル・ラザレフの
「プロコフィエフ交響曲全曲演奏プロジェクト」
第5弾、ピアノ：上原彩子
チャイコフスキー：バレエ音楽《白鳥の湖》から
プロコフィエフ：ピアノ協奏曲 第3番
プロコフィエフ：交響曲 第5番
――2010年9月10、11日　サントリーホール

プロコフィエフが遺したオーケストラ作品のなかから人気の2曲が並んだ公演。とにかく「良く鳴る」スコアからラザレフは豪快なダイナミクスと絶妙なサウンド・バランスから生み出される繊細な色彩の綾を引き出し、よく知られた名曲に新たな光を当てた。また重厚さとヴィルトゥオジティを併せ持った上原彩子のピアノに対して、聴衆のみならずラザレフその人が心からの賛辞を惜しまなかった。

読売日本交響楽団

〔2010年11月 第532回名曲シリーズ〕
指揮：シルヴァン・カンブルラン
ハイドン：交響曲 第6番《朝》、第7番《昼》、
第8番《夕べ》
ストラヴィンスキー：火の鳥
――2010年11月21日　サントリーホール

2010年4月に第9代常任指揮者に就任したシルヴァン・カンブルランと読響が、良好なスタートを切り、さらなる創造の域へと進んだことを確信した公演だった。ハイドンの交響曲《朝》《昼》《夕べ》では、自由度の高い古楽奏法を取り入れており、響きの表情は次々と変化し、ソロ楽器との掛け合いでは即興的なライヴ感を演奏者全員が楽しみながら演奏していた。後半のストラヴィンスキー《火の鳥》（全曲）では、切れ味鋭いリズムと鮮烈な音響作りで、物語を浮き立たせるドラマティックな音楽が展開された。終演後の客席では、多くのブラボーが飛び交った。

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

〔神奈川フィル創立40周年記念演奏会〕
指揮：金聖響
マーラー：交響曲 第2番《復活》
――2010年5月29日　神奈川県民ホール大ホール

神奈川フィル創立40周年記念演奏会として演奏さ

れたマーラー《復活》は、会場を埋め尽くした神奈川県民ホールの聴衆を前に、常任指揮者・金聖響が、丁寧なアプローチでタクトを紡ぐと、楽員もそれに応え、緩急のシンメトリーがくっきりと浮かび上がるマーラー独特の世界観が広がった。劇的なフィナーレを迎え、聖響の「マーラー交響曲シリーズ」は、ここから大躍進を遂げるきっかけともなる演奏会だった。

セントラル愛知交響楽団

〔2010年5月「大須浅草三文オペラの唄」〕
セントラル愛知交響楽団・名古屋二期会
演出：右来佐往
スッペ：喜歌劇《ボッカチョ》から「ベアトリ姉ちゃん」
プランケット：喜歌劇《コルネビーユの鐘》から「りんごの唄」
益田太郎冠者：《カフェーの夜》から「コロッケのうた」　他
——2010年5月15、16日　大須演芸場

中京地区で唯一残る寄席、大須演芸場でのオペラ公演復活を目指して名古屋二期会と共催公演を開始。演芸場という独特の雰囲気が醸し出す非日常的な空間が寸劇を交えた公演を際立たせ大好評を得た。

〔2010年11月 第109回定期
～亡き人にコラール捧ぐ冬の星〕
指揮：齊藤一郎　ピアノ・編曲：野平一郎
権代敦彦：沈黙への7つのコラール変奏曲
矢代秋雄：ピアノ協奏曲
バッハ：ゴルトベルク変奏曲（BWV988）野平一郎編曲
——2010年11月19日　三井住友海上しらかわホール

「現代曲は分からない」という来聴者の声が多いなか、当団は齊藤一郎常任2年目より11月定期でじっくり現代曲に取り組む。本公演は齊藤の想いが結実した公演となった。

色彩豊かな矢代秋雄の《ピアノ協奏曲》を野平一郎が演奏。また野平は、後にオーケストラの財産になるであろう、と言われた《ゴルトベルク変奏曲》の編曲も手掛けた。公演開始直後に権代作品の着想の元となったヒルシュ・グリックの歌を歌い、作曲者・権代敦彦との解説を挟むなど、来聴者への興味付けも行いつつ進行した。そういった細かな演出を含め、全ての経験はまさに「オケの財産」になった。

名古屋フィルハーモニー交響楽団

〔2011年2月 第377回定期〕
指揮：ティエリー・フィッシャー
マーラー：交響曲 第9番
—2011年2月18、19日　愛知県芸術劇場コンサートホール

ティエリー・フィッシャーが常任指揮者としての最後の定期演奏会に選んだのは、“告別の歌”にふさわしいマーラーの《交響曲 第9番》。フィッシャーらしいクリアなマーラー解釈に、オーケストラが100%の力で応えた。

オーケストラ・アンサンブル金沢

ヴェルディ：歌劇《椿姫》
——2011年1月21日　金沢市歌劇座

バレエ《クルミ割り人形》
——2010年12月20、21日　石川県立音楽堂コンサートホール

制作にあたっては、地域の大学や学生との共同作業により、地力向上を図ると共に、他のホールとの共同制作によって経費を抑える。キャスト陣は一流を起用し歌劇・バレエとしての醍醐味を低料金で提供。気楽に楽しめる舞台を継続的に制作していく。

京都市交響楽団

〔2011年3月 第544回定期演奏会〕
指揮：広上淳一（常任指揮者）
ヴァイオリン：シン・ヒョンス
ショスタコーヴィチ：バレエ組曲 第1番
ブルッフ：スコットランド幻想曲op.46
ヒンデミット：交響曲《画家マティス》

——2011年3月26日　京都コンサートホール

東日本大震災後に行われた初めての定期演奏会。演奏終了後の指揮者のトークと被災者への思いを込めてバッハのアリアを演奏し音楽家の思いを伝えた。ショスタコーヴィチとヒンデミットでは、京都市交響楽団が世界一級のレヴェルを感じさせる演奏。韓国の女性若手ヴァイオリストのシン・ヒョンスは、聴く者を陶然とさせる魅力的な演奏。アンコールにパガニーニ《ヴェニスのカーニバルによる変奏曲》とともに安らぎを与えてくれた。

大阪交響楽団

〔2010年9月 第148回定期演奏会〕
～創立30周年記念 英雄たちの軌跡
指揮：児玉宏　ソプラノ：佐藤しのぶ
R.シュトラウス：交響詩《英雄の生涯》
ビゼー：歌劇《カルメン》から「ハバネラ」「ジプシーの歌」
プッチーニ：歌劇《蝶々夫人》から「ある晴れた日に」ほか
——2010年9月28日　ザ・シンフォニーホール

2010年9月28日、大阪交響楽団は創立30周年を迎えた。この日、楽団創立30周年記念定期を開催。音楽監督・首席指揮者 児玉宏の指揮で、リヒャルト・シュトラウスの《英雄の生涯》を演奏。会場は聴衆の喝采に包まれた。前半は、ソリストに佐藤しのぶを迎え、ビゼー《カルメン》、プッチーニ《蝶々夫人 オリジナル・ダイジェスト版》を演奏した。

日本センチュリー交響楽団（旧・大阪センチュリー交響楽団）

〔2010年4月 大阪センチュリー交響楽団第150回定期〕
指揮：小泉和裕（音楽監督）ピアノ：若林顕
ベルリオーズ：序曲《リア王》
ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲
ニールセン：交響曲 第4番《不滅》
——2010年4月8日　ザ・シンフォニーホール

150回の節目となる定期演奏会はニールセンの《交響曲 第4番「不滅」》で、2010年シーズンの幕が開いた。大阪府からの補助金の将来が不安ななか、小泉和裕・音楽監督の渾身のタクトはオーケストラに大きなエネルギーを吹き込んだ。いつも以上のカーテンコールが、その熱演に対する聴衆の感動の大きさを証明していた。

大阪フィルハーモニー交響楽団

〔2010年11月 第443回定期演奏会〕
指揮：大植英次
R.シュトラウス：交響詩《ドン・キホーテ》《ツァラトゥストラはかく語りき》
——2010年11月11、12日　ザ・シンフォニーホール

音楽監督・大植英次の指揮でR.シュトラウスの交響詩《ドン・キホーテ》を取り上げた。チェロ独奏は堤剛、ヴィオラ独奏は大阪フィル・トップ奏者の小野眞優美。R.シュトラウスを得意とする大植監督と最高のソリストたちによる熱演。後半は《ツァラトゥストラはかく語りき》が演奏された。このコンサートの模様はABC・テレビ朝日系列で「新春クラシック・スペシャル」として2011年1月3日に全国放送された。

関西フィルハーモニー管弦楽団

〔創立40周年記念 東京特別演奏会Vol.2〕
～楽団創立40周年記念ガラ・コンサート～
指揮：オーギュスタン・デュメイ
バリトン：ジョゼ・ヴァン・ダム
モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第5番
モーツァルト：歌劇《ドン・ジョヴァンニ》から「カタログの歌」
ヴェルディ：歌劇《ドン・カルロ》から「ひとり寂しく眠ろう」
ベートーヴェン：交響曲 第8番　ほか
——2010年9月14日　サントリーホール

〈デュメイとともに進化する関西フィルの底力を全国に向けて発信!〉

デュメイの流麗な弾き振りによるモーツァルト《トルコ風》に続いては、今期限りでの引退を表明した盟友、ジョゼ・ヴァン・ダムを迎え、彼の最後のオペラ・アリアとなる舞台（6曲）を鮮やかに演出。場内の興奮はこ

こで最高潮へ達し、「ブラヴォー！」の嵐が。会場は大変な熱気に包まれ、拍手と歓声は鳴り止むことを知らなかった。後半のベートーヴェン《第8番》でもデュメイのタクトは激烈を極め、ドライヴされたオーケストラが解き放つ音楽は冴え渡った。

兵庫芸術文化センター管弦楽団

〔2010年4月 第33回定期／
東京公演「箏とオーケストラの饗宴」〕
指揮：佐渡裕（芸術監督）　箏：沢井一恵
坂本龍一：箏とオーケストラのための協奏曲
グバイドゥーリナ：樹影にて
プロコフィエフ：バレエ音楽《ロメオとジュリエット》
――2010年4月9、10、11日　兵庫県立芸術文化センターKOBELCOホール、4月13日　東京オペラシティコンサートホール

芸術監督・佐渡裕の指揮、沢井一恵の箏で、坂本龍一の新作《箏とオーケストラのための協奏曲》、グバイドゥーリナの《樹影にて》、プロコフィエフの《ロメオとジュリエット》を取り上げ、本拠地兵庫と東京で、延べ7700名の観客を動員し、当楽団の意欲的なプログラミングと感性あふれる演奏を、広くアピールできた演奏会でした。

広島交響楽団

〔2010年6月 第300回定期演奏会〕
指揮：秋山和慶
R.シュトラウス：交響詩《ツァラトゥストラはかく語りき》、《アルプス交響曲》
――2010年6月25日　広島市文化交流会館

第1回定期演奏会から47年目に開催された第300回定期演奏会。音楽監督・常任指揮者の秋山和慶の指揮で、リヒャルト・シュトラウスの《ツァラトゥストラはかく語りき》と《アルプス交響曲》の2曲を取り上げました。秋山／広響の12年にわたる集大成を渾身の演奏で披露し、大編成オーケストラによる壮麗な響きが会場を彩り、満席の会場は熱狂的な祝祭ムードに包まれました。

九州交響楽団

〔2010年5月 第300回定期演奏会〕
～メジャーへのステップVI～
秋山和慶&九響が贈る「R.シュトラウスの世界」
最終回
――2010年5月23日　アクロス福岡シンフォニーホール

2010年5月23日は第300回記念の定期で、2005年より「R.シュトラウスの作品」を特集してきたその最終回としてチェロ（ドン・キホーテ）にダヴィッド・ゲリンガス、ヴィオラ（サンチョ・パンサ）に豊嶋泰嗣を配して交響詩《ドン・キホーテ》を取り上げ、熟練の境地にある首席指揮者・秋山和慶が九響から豊饒なサウンドを引き出した。

準会員

東京ニューシティ管弦楽団

〔2010年9月 第70回定期演奏会〕
～創立20周年記念演奏会～
指揮：曽我大介
ハイドン：交響曲 第83番《雄鳥》
吉松隆：鳥三部作
レスピーギ：組曲《鳥》
ストラヴィンスキー：組曲《火の鳥》
――2010年9月4日　東京芸術劇場大ホール

〈巨匠たちのロマンを鳥にこめて……〉
この回のプログラミングは、指揮者・曽我大介が長年あたためていたもので、当楽団20周年の歴史を「鳥」と重ね合わせ、飛べない鳥=鶏、絶滅に瀕している鳥=朱鷺、古の鳥の復興=レスピーギ、不死鳥伝説=ストラヴィンスキーと、楽団を不死鳥にたとえ未来への想いを託したプログラム。滅多に聴くことのできない贅沢な組み合わせであった。

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

〔2010年8月「ユニフィルたのしっくコンサート」〕
指揮：松岡究
早川正昭：《日本の四季》から「夏」
ヴィヴァルディ：《四季》から「夏」
プッチーニ：《ジャンニ・スキッキ》から「わたしのお父さん」、《トゥーランドット》から「誰も寝てはならぬ」ほか
――2010年8月17日　大田区民プラザ大ホール

8月17日、初めて開催した“夏休み、親子で楽しむユニフィルたのしっくコンサート”。「地域の人に親しまれ、喜ばれる庶民的コンサート」をテーマとし、子どもからお年寄りまで家族で楽しんでもらえるように企画。分かりやすい曲目、歌や司会も入れてアットホームなコンサートにしたところ、初めてにも拘わらず、たくさんの入場者があり、夏休みのひとときを親子で心から楽しんでいただいた。オーケストラも客席の盛り上がりと共に熱演し、最後は客席とステージひとつになって爆発的な盛り上がりとなった。子どもたちから「ブラボー」と声が掛かったり、アンケートの喜びと感謝の言葉の数々は想定を超え、楽団の演奏の活力となった。「ファミリーに、音楽の喜びを伝えよう」という企画のコンサートは、今、とても期待されている。一部のマニアックな聴衆だけを対象にした企画だけでなく、広く大衆の大地に種を撒き、苗を育て、花を咲かせていく方向性は、これからのオーケストラ界の発展にとって大切な視座であることを実感したコンサートであった。

ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉

〔ニューイヤーコンサート2011〕
指揮：大井剛史
J.シュトラウス：加速度円舞曲、ポルカ《クラップフェンの森で》
ヨーゼフ・シュトラウス：ポルカ・マズルカ《女心》
シュトラウスⅡ世：喜歌劇《インディゴと40人の盗賊》序曲　ほか
――2011年1月16日　千葉県文化会館大ホール

「新生ニューフィル千葉」としての最初に取り組んだのが、ハイチ・チリ大震災チャリティーコンサートであった。大井剛史・常任指揮者と楽団員の「入場料全額を被災地に役立てたい」との呼びかけに約60名の演奏家が賛同、無償で出演していただいた。開演までに1か月にも満たないなか115万円余の義援金を寄付することができた。日本では、東日本大震災の復興に向けて国を挙げて取り組んでいるが、被災地でもある千葉県のオーケストラとして、今後どのように活動していくべきかが大きな課題となっている。

「最もよかったコンサート」は、ニューフィル千葉の看板コンサートとして例年開催しているニューイヤーコンサート。常任指揮者の大井剛史が登場した。「新春を彩る若きマエストロ」と題し、例年どおり指揮者のお話による進行で、ウィンナワルツ・ポルカを中心としたプログラムで行われた。幸いにも好評をいただき、次回も大井常任指揮者で開催予定。

静岡交響楽団

〔華麗なる弦楽合奏の世界〕
ヴィヴァルディ：合奏協奏曲《四季》

モーツァルト：セレナーデ 第6番 ニ長調 K.239《セレナータ・ノットゥルナ》
チャイコフスキー：弦楽オーケストラのためのセレナード ハ長調 op.48
――2010年10月11日　静岡音楽館AOI

指揮者をあえて置かず、徳永二男氏がヴァイオリンを演奏しながら曲の流れを作っていく形式をとった。演奏者の緊張感と一体感が感じられ、特にチャイコフスキー《弦楽オーケストラのためのセレナード ハ長調》op.48ではこの曲に充満するそこはかとない哀しみの情緒、素朴な躍動感、上品な感傷性などのすべてを極めて表情豊かな響きに化していった。緻密なアンサンブルとふくよかな表情という、とかく両立させることが困難な2つの要素が見事に融合したと賞賛を頂いた。

中部フィルハーモニー交響楽団

〔2010年7月 第19回定期演奏会〕
指揮：秋山和慶　ピアノ：三輪郁
シューマン：ピアノ協奏曲、交響曲第3番《ライン》ほか
――2010年7月18日　小牧市市民会館

2010年度は新たな事業として芸術監督・秋山和慶の指揮でモーツァルト・ツィクルスを始めた。第1弾は《交響曲第39・40・41番「ジュピター」》と有名どころばかりであった。会場はややコンパクトながら最高級の音響の名古屋の三井住友海上しらかわホールで、定評ある弦楽セクションに木・金管も期待に応え、真に素晴らしいコンサートだった。また正指揮者の堀俊輔によるズーラシアンブラスとの共演で「0歳からのコンサート」は、動物のぬいぐるみを着ての演奏にパフォーマンスが加わり子どもたちは大喜び。次代の音楽ファン作りの為にも有意義なものであった。

「最もよかったコンサート」の第19回定期演奏会には、国際的に活躍するピアニスト三輪郁を迎えてシューマンの協奏曲をお贈りした。指揮はもちろん、秋山和慶。合わせものにかけては氏の右に出るものはいないであろう。全く期待通りの素晴らしさは、多くの聴衆に満足を与える出色のものであった。メインのシューマン《交響曲 第3番「ライン」》は、序奏なしで、いきなり明るく晴れやかに奏される名曲だが、秋山の指揮は巨匠らしく将に堂々とした骨太の音楽で、大向こうを唸らせる快演であった。

京都フィルハーモニー室内合奏団

〔2011年1月 第174回定期公演〕
「ニューイヤーコンサート」～アメリカ&ラテンアメリカ～
指揮：金聖響　ピアノ：三舩優子
ヴィラ＝ロボス：ブラジル風バッハ第2番
ガーシュイン：ラプソディー・イン・ブルー
コープランド：アパラチアの春
アンダーソン：ブルータンゴ、舞踏会の美女　ほか
――2011年1月29日　京都コンサートホール大ホール

指揮者の金聖響、ピアニストに三舩優子を迎え、ひと味違ったニューイヤーコンサートを開催。日頃あまり演奏されないヴィラ＝ロボスの曲と、よく取り上げられるガーシュイン、アンダーソンの名曲を取り混ぜ、質が高く、楽しいコンサートを実現した。

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

〔20世紀オペラ・シリーズ 第46回オペラ公演〕
アンドレ・プレヴィン：欲望という名の電車
指揮：大勝秀也　演出：中村敬一
――2010年11月12、14日　ザ・カレッジ・オペラハウス

原作も映画も名作の、このオペラの関西初演を成し遂げた。演奏も歌唱も超難曲。しかし音楽は現代曲にありがちな無機的なものでなく、たいへん美しく、叙情性を湛えている。指揮の大勝秀也は2時間半、わずかな弛緩もなくオーケストラと歌手をコントロールしていた。オペラハウスが青白い炎に包まれ、メラメラと燃え尽きてしまうのではないかと思わせる程の名演であった。

The Concert of the Year 2010

The best concert in 2010 chosen by each orchestra
〔1/4/2010 – 3/31/2011〕

Full Members

Sapporo Symphony Orchestra

The 533rd Subscription Concert
Conducted by Tadaaki Otaka
All Sibelius Program
Andante Festivo
Violin Concerto (Kyoko Takezawa, Vn.)
Four Legends
November 12 & 13, 2010, Sapporo Concert Hall Kitara

Sendai Philharmonic Orchestra

The 250th Subscription Concert
Conducted by Pascal Verrot
Debussy: "Pelléas et Mélisande", a fully-staged premiere in Tohoku
October 23 & 24, 2010, Sendai City Youth Cultural Center

Yamagata Symphony Orchestra

The 206th Subscription Concert
Conducted by Norichika Iimori
Akira Nishimura: "Sakurabito" (commissioned and premiered)
July 17 & 18, 2010, Yamagata Terrsa

The 208th Subscription Concert
Conducted by Norichika Iimori
Poulenc: "La voix humaine" in concert style (Michie Nakamaru, Sop.)
November 20 & 21, 2010, Yamagata Terrsa

The 209th Subscription Concert
Conducted by Sachio Fujioka
Walton: Symphony No. 1
December 18 & 19, 2010, Yamagata Prefectural Event Hall

The 210th Subscription Concert
Conducted by Norichika Iimori
Takashi Yoshimatsu: Marimba Concerto (Nanae Mimura, Marimba)
Rimsky-Korsakov: Symphony No. 2 "Antar"
January 22 & 23, 2011, Yamagata Terrsa

Gunma Symphony Orchestra

Concert at Sumida Triphony Hall and the 471st Subscription Concert
Conducted by Ryusuke Numajiri
Bach: Air on the G string
Debussy: Prélude à l'Après-midi d'un faune
Beethoven: Piano Concerto No. 4 (Yu Kosuge, Pf.)
Brahms: Symphony No. 2
March 26 & 27, Sumida Triphony Hall & Gumma Music Center

NHK Symphony Orchestra, Tokyo

The 1682nd Subscription Concert
Conducted by Nello Santi
Verdi: "Aida" in concert style
October 15 & 17, 2010, NHK Hall

New Japan Philharmonic

The 474th Subscription Concert
Conducted by Daniel Harding
Wagner: Prelude to Act I, "Parsifal"
Mahler: Symphony No. 5
March 11, 2011, Sumida Triphony Hall
＊It was Daniel Harding's inaugural concert as Music Partner of NJP in Tokyo, which could have been a splendor should it not be on the very day of the earthquake. Eventual turnout was 105, who gave a generous ovation to the intense and enthusiastic performance.

Tokyo Symphony Orchestra

2010 - 11 Subscription Concert Series entitled "After Schumann"
Conducted by Hubert Soudant
Bruckner: Symphony No. 8, etc.

Tokyo Metropolitan Art Space Series, 104th – 107th
Produced and conducted by Naoto Otomo
April 2010 - February 2011
Mamoru Samuragochi: Symphony No. 1
Elgar: Oratorio "The light of Life", etc.

Tokyo City Philharmonic Orchestra

Masterpieces of Wagner celebrating the 35th Anniversary of the Tokyo City Phil. and the 10th Anniversary of Tokyo City Phil. Chor
Conducted by Taijiro Iimori
All Wagner program
Spinnerchor and Matrosenchor from "Der fliegende Hollander"
Pilgerchor and Festmarsch, *Freudig beg grüssen wir die edle Halle* from "Tannhäuser", etc.

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

Concert Opera "Prodaná nevěsta" celebrating the 45th Anniversary

Conducted by Leoš Svárovský
July 18 & 19, 2010, Suntory Hall

Tokyo Philharmonic Orchestra

The 784th Subscription Concert at Bunkamura Orchard Hall
Conducted by Dan Ettinger
Mahler: Symphony No. 2 "Auferstehung"
(Kaori Hirai, Sop., Katja Lytting, Alt., New National Theatre Chorus)
April 4, 2010, Orchard Hall

The 58th Subscription Concert at Tokyo Opera City Concert Hall
Conducted by Myung-Whun Chung
All Mozart Program
Symphonies No. 39, No. 40 and No. 41 "Jupiter"
November 25, 2010, Tokyo Opera City Concert Hall

The 60th Subscription Concert at Tokyo Opera City Concert Hall
Conducted by Vladimir Fedoseyev
Mozart: "Le nozze di Figaro" Overture
Tchaikovsky: Suite No. 3
Rimsky-Korsakov: Symphonic Suite "Scheherazade"
February 17, 2011, Tokyo Opera City Concert Hall

Japan Philharmonic Orchestra

The 623rd Subscription Concert (All Prokofiev Symphonies Project No. 5)
Conducted by Alexander Lazarev
Tchaikovsky: Excerpts from "Swan Lake"
Prokofiev: Piano Concerto No. 3 (Ayako Uehara, Pf.)
Prokofiev: Symphony No. 5
September 10 & 11, Suntory Hall

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra, Tokyo

The 532nd Popular Series
Conducted by Sylvain Cambreling
Haydn: Symphonies
No. 6 "Le matin"
No. 7 "Le midi"
No. 8 "Le soir"
Stravinsky: L'Oiseau de feu
November 21, 2010, Suntory Hall

Kanagawa Philharmonic Orchestra

Concert celebrating the 40th Anniversary
Conducted by Seikyo Kim
Mahler: Symphony No. 2 "Auferstehung"
May 29, 2010, Kanagawa Kenmin Hall

Central Aichi Symphony Orchestra

Osu Asakusa cheap opera
Co-production with Nagoya Nikikai
Directed by Saou Migiki
Assorted songs from Suppé: "Boccaccio", Planqutte: "Les cloches de Corrneville" and other operettas.
May 15 & 16, 2010, Osu Engeijo

The 109th Subscription Concert
Conducted by Ichiro Saito
Atuhiko Gondai : Seven Choral Variations toward Silence
Akio Yashiro: Piano Concerto (Ichiro Nodaira, Pf.)
Bach: Goldberg Variations (BWV. 988) arranged by Ichiro Nodaira
November 19, 2010, Shirakawa Hall

Nagoya Philharmonic Orchestra

The 377th Subscription Concert
Conducted by Thierry Fischer
Mahler: Symphony No. 9
February 18 & 19, 2011, Aichi Prefectural Arts Theater Concert Hall

Orchestra Ensemble Kanazawa

Verdi: "La Traviata"
January 21, 2011, Kanazawa Theatre

Ballet "Nutcracker"
December 20 & 21, 2010, Ishikawa Ongakudo Concert Hall

Kyoto Symphony Orchestra

The 544th Subscription Concert
Conducted by Junichi Hirokami
Shostakovich: Ballet Suite No. 1
Bruch: Scottish Fantasy (Shin Hyun-Su, Vn.)
Hindemith: Symphony "Mathis der Maler"
March 26, 2011, Kyoto Concert Hall

Osaka Symphony Orchestra

The 148th Subscription Concert celebrating the 30th Anniversary
Conducted by Hiroshi Kodama
Bizet: Habanera and Gypsy song from "Carmen"
Puccini: *Un bel di* and other arias from "Madama Butterfly" (Shinobu Sato, Sop.)
R. Strauss: Symphonic Poem "Ein Heldenleben"
September 28, 2010, The Symphony Hall

Japan Century Symphony Orchestra (formerly Century Orchestra Osaka)

The 150th Subscription Concert
Conducted by Kazuhiro Koizumi
Berlioz: "Le Roi Lear" Overture
Rachmaninoff: Rhapsody on a theme of Paganini (Akira Wakabayashi, Pf.)
Nielsen: Symphony No. 4 "The Inextinguishable"
April 8, 2010, The Symphony Hall

Osaka Philharmonic Orchestra

The 443rd Subscription Concert
Conducted by Eiji Oue
All R. Strauss Program
Symphonic Poem "Don Quixote"
Symphonic Poem "Also sprach Zarathustra"
November 11 &12, 2010, The Symphony Hall

Kansai Philharmonic Orchestra

Gala in Tokyo celebrating the 40th Anniversary
Conducted by Augustin Dumay
Mozart: Violin Concerto No. 5
Mozart: *Madamina, il catalogo è questo* from "Don Giovanni"
Verdi: *Dorumiro sol nel manto mio regal* from "Don Carlos"
Beethoven: Symphony No. 8, etc.
September 14, 2010, Suntory Hall

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

The 33rd Subscription Concert/Tokyo Concert
Conducted by Yutaka Sado
Ryuichi Sakamoto: Concerto for Koto and Orchestra
Gubaidulina: Im Schatten des Baumes (Kazue Sawai, Koto)
Prokofiev: "Romeo and Julliet"
April 9, 10 & 11, 2010, Hyogo Performing Arts Center KOBELCO Hall

Hiroshima Symphony Orchestra

The 300th Subscription Concert
Conducted by Kazuyoshi Akiyama
All R. Strauss Program
Symphonic Poem "Also sprach Zarathustra"
Eine Alpensinfonie
June 25, 2010, Hiroshima City Cultural Exchange Hall

The Kyushu Symphony Orchestra

The 300th Subscription Concert
Conducted by Kazuyoshi Akiyama
R. Strauss: Symphonic Poem "Don Quixote"
May 23, 2010, ACROS Fukuoka Symphony Hall

Associate Members

Tokyo New City Orchestra

The 70th Subscription Concert celebrating the 20th Anniversary
Conducted by Daisuke Soga
Haydn: Symphony No. 83 "La Poule"
Takashi Yoshimatsu: Bird Trilogy
Respighi: Suite "Gli Uccelli"
Stravinsky: Suite "L'Oiseau de feu"
September 4, 2010, Tokyo Metropolitan Art Space

Tokyo Universal Philharmonic Orchestra

Summer Concert
Conducted by Haruka Matsuoka
Masaaki Hayakawa: *Summer* from "Nihon no Siki"
Vivaldi: Summer from "the Four Seasons"
Puccini: *O mio babbino caro* from "Gianni Schicchi"
Puccini: *Nessun dorma* from "Turandot", etc.
August 17, 2010, Ota Kumin Plaza

New Philharmonic Orchestra Chiba

New Year Concert
Conducted by Takeshi Ooi
J. Strauss: Waltz "Accellerationen", Polka "Im Krapfenwald'l"
Josef Strauss: Polka-mazurka "Frauenherz"
Strauss II: "Indigo und die viezig Räuber" Overture, etc.
January 16, 2011, Chibaken Bunka Kaikan

Shizuoka Symphony Orchestra

String Virtuosity
Vivaldi: "The Four Seasons"
Mozart: Serenade No. 6 "Serenata notturna"
Tchaikovsky: Serenade for Strings
October 11, 2010, Concert Hall Shizuoka AOI

Chubu Philharmonic Orchestra

The 19th Subscription Concert
Conducted by Kazuyoshi Akiyama
Schumann: Piano Concerto (Iku Miwa, Pf.)
Schumann: Symphony No. 3 "Rheinische", etc.
July 18, 2010, Komaki-shi Shimin Kaikan

Kyoto Philharmonic Chamber Orchestra

The 174th Subscription Concert
Conducted by Seikyo Kim
Villa-Lobos: Bachianas Brasileiras No. 2
Gershwin: Rhapsody in Blue (Yuko Mifune, Pf.)
Copland: Appalachian Spring
Anderson: Blue Tango
Anderson: Belle of the Ball, etc.
January 29, 2011, Kyoto Concert Hall

The College Operahouse Orchestra

20th Century Opera Series No. 46
Previn: "A Streetcar Named Desire"
Directed by Keiichi Nakamura
Conducted by Shuya Okatsu
November 12 & 14, 2010, The College Operahouse

アジア・オーケストラ界の“いま”〔中国編〕

小山文加

2002年以来、毎年、東京や大阪を主な会場として〈アジア オーケストラ ウィーク（ASIA ORCHESTRA WEEK）〉という一連の演奏会が文化庁の主催で開催されている。これまでに日本を含むアジア太平洋地域の15の国々から40のオーケストラが出演し、個性豊かで躍動感あふれる演奏を披露してきた〔**表**〕。アジア太平洋地域のさまざまな国で新たなオーケストラの歴史が、今まさに拓かれつつあることを、多くの人々が感じ取っているのではないだろうか。

従来、日本のクラシック音楽界には、欧米諸国からとりわけ強い影響を受けてきた経緯があり、聴衆の関心もまた、欧米諸国のオーケストラの動向には敏感であった。対照的に、アジア太平洋地域のオーケストラに関しては、そもそも情報を得る機会が限られているのが現状である。

では、日本の隣国であり、〈アジア オーケストラ ウィーク〉にも多数のオーケストラを招聘された中国には、どのような団体があるのだろう。中国で発行されている『中国音楽年鑑2007』（2009）を開くと、北京交響楽団（Beijing Symphony Orchestra）、中国国家交響楽団（China National Symphony Orchestra）、上海交響楽団（Shanghai Symphony Orchestra）、そして中国愛楽楽団（中国フィルハーモニー管弦楽団、China Philharmonic Orchestra）の4団体のみについて活動が記されている。音楽家や音楽団体の国際的な目録である『International WHO's WHO in Classical Music』（2011）の最新版には、ここから中国愛楽楽団を除いた3団体しか掲載されていない※1。この目録は主に各国を代表するオーケストラを掲載しているものではあるが、日本のオーケストラはドイツやアメリカとほぼ同じ数の12の団体が掲載されていることと比較すると、中国に関する情報はあまりに少ない。『Performing arts yearbook. Asia, North America & Pacific』（2011）は、より網羅的に世界各国の芸術団体の情報を収集している。ここでも、日本オーケストラ連盟に正会員として加盟するオーケストラはすべて掲載されているのに対し、中国のオーケストラは8団体しか紹介されておらず、武漢管弦楽団（Wuhan Orchestra）や四川交響楽団（Sichuan Symphony Orchestra）などといった、〈アジア オーケストラ ウィーク〉に招聘されたことのあるオーケストラは含まれていない。すなわち、国外での公演活動歴をもつオーケストラでさえ、国際的にはまだあまり知られていないわけだ。

〔**表**〕：〈アジア オーケストラ ウィーク〉参加オーケストラ（2002-2011）

参加国	参加オーケストラ数
インド／スリランカ（合同で参加）	1
インドネシア	1
シンガポール	1
タイ	2
韓国	10
中国	8
フィリピン	1
ベトナム	2
マレーシア	1
モンゴル	1
トルコ	2
オーストラリア	3
ニュージーランド	2
日本	5

現在、中国では中国交響楽発展基金会（China Symphony Development Foundation Orchestra League、公式HP:http://www.chinasdf.org/show_orchestra.aspx）というリーグ機構が組織されている。発足時は19のオーケストラが加盟していたが、現在の加盟団体数はおよそ60、北京管楽交響楽団（Beijing Wind Orchestra）のようなウィンド・オーケストラ、軍、警察関連の楽団を除いても50を超えている※2。

これらのオーケストラは、名称からみて2つのグループに大別される。1つは「～交響楽団」もしくは「～愛楽楽団」を名称に含むオーケストラで、前者は「…Symphony Orchestra」、後者は「…Philharmonic Orchestra」と英訳されることが多い。独立した、いわゆるシンフォニー・オーケストラに該当するもので、こう

した団体が約30ある。もう1つは「～歌舞劇院交響楽団」、あるいは「～歌劇院交響楽団」などと称するオーケストラである。これらは特定の歌舞劇場（団）に附属しており、舞踊団や合唱団といった部門が併設されていることもある。このグループには、18のオーケストラが含まれる。蘭州交響楽団（Lanzhou Symphony Orchestra）や河北交響楽団（Hebei Symphony Orchestra）などのように、歌舞劇院交響楽団から、独立したオーケストラへと移行してゆく団体も少なくない。そのほかに、バレエ団に附属する中央芭蕾舞団交響楽団（China National Ballet Symphony Orchestra）、そして中国電影楽団交響楽団（China Film Symphony Orchestra）を筆頭とする映画制作関連のオーケストラなどが加盟している。

地域別にみると、23省、5自治区、4直轄市（北京、天津、上海、重慶）、2特別行政区（香港、マカオ）のうち、海南省、江西省、遼寧省および台湾省の4つの省を除くすべての地域で、中国交響楽発展基金会加盟の少なくとも1つのオーケストラが拠点を置いている。ただし、遼寧省には基金会に加盟していない遼寧交響楽団（Liaoning Symphony Orchestra）というオーケストラがあるほか、台湾では台湾国家交響楽団（National Symphony Orchestra）をはじめとして、複数のオーケストラが活動している。また、他の地域においても、汕頭愛楽交響楽団（Shantou Philharmonic Orchestra）や福建省歌舞劇院交響楽団（Fujian Symphony Orchestra）など、基金会に入っていないオーケストラがある。そのため、各地域のオーケストラ数を完全に把握することは難しいが、首都北京には、歴然としてオーケストラの数が集中している。日本とよく似た状況だと言えよう。

これらのさまざまなオーケストラのなかで国際的に知られているのは、直轄市をはじめとする主要都市のオーケストラがほとんどである。それ以外の都市のオーケストラは、地理的条件に加えて、まだ歴史も浅いという共通点がある。従来中国では、伝統的な民族楽器を用いた楽団が活発な演奏活動を展開しており、中央民族楽団（China National Orchestra）や上海民族楽団（Shanghai Chinese Orchestra）など5つの楽団は国の直轄下に置かれている※3。様式上は西洋音楽から大きな影響を受けているこれらの民族楽器の楽団は、英語でmodern folk philharmonic orchestra、またはmodern national orchestraと呼ばれ、とりわけ1950年代以降に発展した。一方、中国交響楽発展基金会加盟の主要都市を除く地域のオーケストラは、1980年代以降に本格的に組織された団体が多い。1980～90年代に創設されたオーケストラは13団体あり、21世紀に入ってからもさらに13のオーケストラが誕生している※4。なお、中国のオーケストラのほとんどは国や市による公営だが、1998年に創設された厦門愛楽楽団（Xiamen Philharmonic Orchestra）は企業と個人の寄付によりその活動を支えられており、中国唯一の民営のオーケストラとして注目を集めている。

いまだ知られていないことも多い中国のオーケストラ界だが、全国各地にさまざまなオーケストラが存在し、近年、活動の幅が着実に拡がっていることは確かである。ピアノのラン・ランやニューニュー、ヴァイオリンのリー・チャンユンらの躍進は周知の通りで、専門家教育にも力が注がれており、国際的に活躍する中国人ソリストは多い。ユース・オーケストラは少ないと言われているものの、50以上あるオーケストラがどのような発展を遂げるのか、また日本のクラシック音楽界とどのような相互関係を築いていくのか、興味は尽きない。経済的発展を続ける中国の、まだその存在の知られていないオーケストラが、世界へと飛躍する時を迎えるのは、そう遠くないのかもしれない。

（おやま・あやか　アートマネジメント、音楽学）

※1　この目録では中華人民共和国と台湾の項が分けられている。本稿には、台湾のオーケストラの数を除いた数を記載した。
※2　以下、連盟の加盟数などの実態については、中国交響楽発展基金会への問い合わせによる。
※3　中央民族楽団Homepage（http://www.chinacno.org/knowledges/academic）。（最終閲覧日：2012年2月）
※4　同2。

The Orchestra Industry in Asia: Where China Stands

Ayaka Oyama, musicology

Since 2002, a series of concerts, "Asia Orchestra Week" has been held annually in Tokyo and Osaka as two main locations, being sponsored by Agency for Cultural Affairs of Japan. 40 orchestras from 15 countries in the Asia-Pacific region including Japan have participated in it to date, offering sparkling performances with rich individuality (Table). Many would probably agree that the history of orchestra is about to take a new course of development in various Asia-Pacific nations.

The music industry in Japan has been traditionally and hugely influenced by the Occident. Naturally, the audience's interest has been also more susceptible to the trend of orchestras in Europe and U.S. In contrast, it is hard to acquire the information on orchestras of the Asia-Pacific region even today.

Then, what types of institutions are there in China, our neighbor that has sent a good deal of orchestras to "Asia Orchestra Week"? "2007 Chinese Music Yearbook" (2009) published in China covers the activities of only four, namely, Beijing Symphony Orchestra, China National Symphony Orchestra, Shanghai Symphony Orchestra and China Philharmonic Orchestra. The latest edition of "International Who's Who in Classical Music" (2011), an international catalogue of musicians and music organizations, lists only three, excluding China Philharmonic Orchestra from the above.[1] The publication primarily compiles leading orchestras of different countries, listing 12 Japanese orchestras, more or less the same number as those of Germany and U.S. The information on China provided here is much too insufficient proportionately. On the other hand, "Performing Arts Yearbook: Asia, North America & Pacific" (2011) gathers information more comprehensively from arts organization throughout the world. Here, too, while it lists all the full members of the Association of the Japanese Symphony Orchestras, it names only eight from China with no mention of Wuhan Orchestra or Sichuan Symphony Orchestra that were invited to "Asia Orchestra Week". It proves that the Chinese orchestras, even those with a history of performing abroad are not acknowledged internationally.

Table: Orchestras participated in "Asia Orchestra Week" (2002-2011)

Country	No. of Orch.
India/Sri Lanka (Participated jointly)	1
Indonesia	1
Singapore	1
Thailand	2
Korea	10
China	8
The Philippines	1
Vietnam	2
Malaysia	1
Mongol	1
Turkey	2
Australia	3
New Zealand	2
Japan	5

Presently, in China, "China Symphony Development Foundation Orchestra League (Official Website: http://www.chinasdf.org/show_orchestra.aspx)" is in action. It started with 19 orchestras and has grown to the organization with a membership of about 60, or more than 50 even if you preclude wind orchestras such as Beijing Wind Orchestra and military/police ensembles.[2]

Those orchestras may be roughly categorized into two types. The first is the group whose name includes the Chinese equivalent of "Symphony Orchestra" or "Philharmonic Orchestra". They are independent symphony orchestras and there are about 30 of them. The second group consists of orchestras with "Song and Dance Theater Orchestra" or

"Opera House Orchestra" in their names. They belong to a specific opera theater or a company that sometimes has a ballet company or a choir alongside. 18 orchestras fall in this group. Like Lanzhou Symphony Orchestra or Hebei Symphony Orchestra, quite a few shift from the theater orchestra to the independent orchestra. In addition, China National Ballet Symphony Orchestra that is attached to a ballet company and some film-related orchestras such as China Film Symphony Orchestra are also the members of the League.

The following is the local breakdown. In China, there are totally 23 provinces, 5 autonomous regions, 4 direct-controlled municipalities (Beijing, Tianjin, Shanghai and Chongqing) and 2 special administrative regions (Hong Kong and Macao). In every area except for Hainan, Jiangxi, Liaoning and Taiwan Province, there is at least one member orchestra of China Symphony Development Foundation Orchestra League. Liaoning, however, has Liaoning Symphony Orchestra, a nonmember of the League. Taiwan also has more than two orchestras including National Symphony Orchestra. There are some other nonmember orchestras in other areas such as Shantou Philharmonic Orchestra and Fujian Symphony Orchestra. Understandably, it is difficult to determine the exact number of orchestras in each area. However, Beijing, the capital city is no doubt populated by multiple orchestras. We can safely assume that the situation is similar to that of Japan.

Among those orchestras, ones that are internationally recognized are mostly from direct-controlled municipalities or other major cities. Orchestras in other cities have something in common, geographical impediment and a short history. In China, orchestras equipped with traditional folk instruments used to be performing actively. Five groups such as China National Orchestra and Shanghai Chinese Orchestra are under the direct control of the government.[3] Those folk instrument ensembles that were greatly affected by the Western music style are called in English "modern folk philharmonic orchestra" or "modern national orchestra". They have flourished from 1950 onward. It was only in 1980s and later when most of the members of China Symphony Development Foundation Orchestra League in smaller cities were organized as a full-fledged orchestra. 13 orchestras were founded in 1980s - 1990s. 31 orchestras were born in the 21st century.[4] While a majority of the Chinese orchestras are public entities run either by the state or the city, Xiamen Philharmonic Orchestra founded in 1998 is supported by contributions from businesses and individuals. It is the center of attention as one and only private orchestra in China.

Though much is yet to be revealed about the orchestra industry in China, it is certain that there exists a variety of orchestras throughout the country, constantly expanding their activities lately. Everyone knows the remarkable rise of such musicians as Lang Lang, Niu Niu and Li Chuanyun. A particular emphasis is put on the education for professionals. There are countless Chinese soloists with an international career. Though not many youth orchestras, there are more than 50 professional orchestras. What will they develop to be? How will the Chinese interact with the Japanese classical music industry? The curiosity mounts up. It may be that we do not have to wait too long to witness the international rise of an unknown orchestra from China, a country on constant economic growth.

---

1 In this publication, the People's Republic of China and Taiwan are entered separately. The number of orchestras quoted in this article excludes orchestras in Taiwan.

2 The number of membership and other information thereafter was provided by China Symphony Development Foundation Orchestra League.

3 China National Orchestra website (http://www.chinacno.org/knowledges/academic) (Last referred to in February 2012) .

4 See 2.

加盟団体総覧

Member Orchestras in Detail



※印は準会員
*Associate Member

札幌交響楽団

SAPPORO SYMPHONY ORCHESTRA

▽公益財団法人 札幌交響楽団
▽創立:1961(昭和36)年

▽理事長／Chairman of the Board
村田正敏／MURATA Masatoshi
▽副理事長／Vice Chairman of the Board
坂本眞一／SAKAMOTO Shin'ichi
藤田久雄／FUJITA Hisao
▽専務理事／Executive Director
小沢正晴／OZAWA Masaharu

▽音楽監督／Music Director
尾高忠明／OTAKA Tadaaki
▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
ラドミル・エリシュカ／Radomil ELIŠKA
▽名誉創立指揮者／Honorary Founding Conductor
荒谷正雄／ARAYA Masao
▽コンサートマスター ／Concertmaster
伊藤亮太郎／ITO Ryotaro
大平まゆみ／OHIRA Mayumi

▼事務局／Office

▽事務局長／General Manager
宮澤敏夫／MIYAZAWA Toshio
▽総務部長／Director, Finance and Administration
小松将身／KOMATSU Masami
▽総務部／Finance and Administration
奥山大介／OKUYAMA Daisuke
櫻田千恵／SAKURADA Chie
庄司寿子／SHOJI Toshiko
吉野早苗／YOSHINO Sanae
▽事業部長／Director, Concerts Management
宮下良介／MIYASHITA Ryosuke
▽事業部／Concerts Management
岸本彩子／KISHIMOTO Ayako
木村奈緒／KIMURA Nao
黒田朋子／KURODA Tomoko
小林宏次／KOBAYASHI Koji
田鍬敦志／TAKUWA Atsushi
種池純子／TANEIKE Junko
中川広一／NAKAGAWA Koichi

▼楽員／Musicians：73名

ヴァイオリン／Violin
☆伊藤亮太郎
☆大平まゆみ
◎大森潤子
○小林美和子
石原ゆかり
市川ヴィンチェンツォ
井上澄子
岡部亜希子
織田美貴子
河邊俊和
佐々木倫子
佐藤郁子
多賀万純
竹中遥加
土井奏
冨田麻衣子
中村菜見子
橋本幸子
福井岳雄
三原豊彦
山下暁子
横井愼吾

ヴィオラ／Viola
◎廣狩亮
荒木聖子
遠藤幸男
仁木彩子
橋本純一郎
水戸英典
三原愛彦
物部憲一

チェロ／Cello
◎石川祐支
○武田芽衣
廣狩理栄
荒木均
角野友則
猿渡輔
坪田亮
文屋治実

コントラバス／Contrabass
◎助川龍
○飯田啓典
大澤敬
斎藤正樹
信田尚三

フルート／Flute
◎髙橋聖純
○森圭吾
山崎衆

オーボエ／Oboe
◎岩崎弘昌
宮城完爾

クラリネット／Clarinet
◎三瓶佳紀
○白子正樹
多賀登

ファゴット／Fagott
◎坂口聡
○村上敦
夏山朋子

ホルン／Horn
◎橋本敦
○岩佐朋彦
市川雅敏
折笠和樹
菅野猛
島方晴康

トランペット／Trumpet
◎福田善亮
○松田次史
佐藤誠
前川和弘

トロンボーン／Trombone
◎山下友輔
○中野耕太郎
田中徹

バス・トロンボーン／Bass Trombone
野口隆信
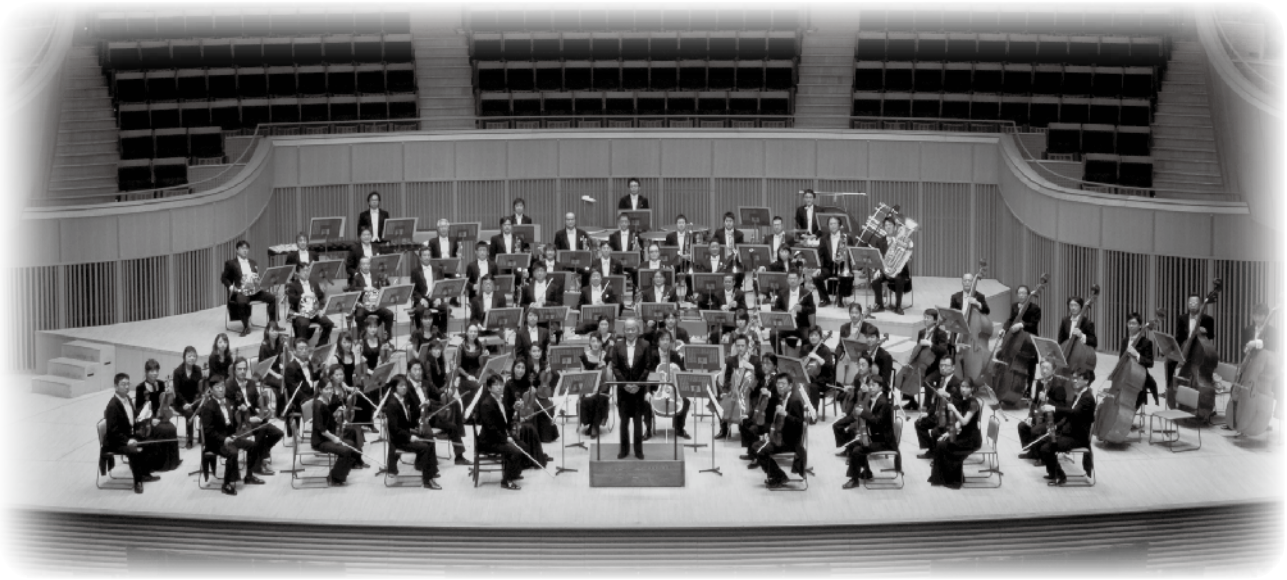
テューバ／Tuba
玉木亮一

ティンパニ & 打楽器／Timpani & Percussion
◎武藤厚志
○藤原靖久
大垣内英伸
大家和樹

☆はコンサートマスター、
◎は首席奏者、○は副首席奏者

▽インスペクター／Inspector
多賀登／TAGA Noboru
土井奏／DOI Kanade
▽パーソネル・マネージャー／Personnel Manager
高井明／TAKAI Akira
▽ステージ・マネージャー／Stage Manager
田中正樹／TANAKA Masaki
▽ライブラリアン／Librarian
中村大志／NAKAMURA Hiroshi
▽ステージ・スタッフ／Stage Staff
松本了英／MATSUMOTO Ryoei

▽住所：〒064-0931 北海道札幌市中央区中島公園1番15号 札幌コンサートホール内
▽電話：011-520-1771 ／ FAX：011-520-1772
▽ URL：http://www.sso.or.jp/
▽ E-mail：info@sso.or.jp
▽定期演奏会会場：札幌コンサートホール Kitara



© 佐藤雅英

札幌交響楽団は、1961年「札幌市民交響楽団」の名称で発足。1962年に「財団法人札幌交響楽団」となり、2009年には北海道初の公益財団法人となった。国土の22パーセント、人口550万人を超える北海道唯一のプロ・オーケストラとして、「札響」の愛称で親しまれ、年間120以上の公演を行っている。これまで指揮者には荒谷正雄、ペーター・シュヴァルツ、岩城宏之、秋山和慶等が歴任。現在、音楽監督に尾高忠明、正指揮者に高関健、首席客演指揮者にラドミル・エリシュカという充実した指揮者陣を敷く。1997年以来優れた音響で世界に知られる札幌コンサートホールKitaraを本拠にし、透明感のあるサウンドとパワフルな表現力は雄大な北海道にふさわしい魅力を放つオーケストラとして近年ますます評価を高めている。

尾高忠明は、1981年から1986年まで正指揮者、1998年からミュージック・アドヴァイザー/常任指揮者、2004年には音楽監督に就任した。尾高との2001年の英国公演、2005年の韓国公演は高い評価を得た。2011年5月の札響創立50周年を記念したヨーロッパ演奏旅行は英国のロンドン、ドイツのミュンヘン、デュッセルドルフ、イタリアのミラノ、サレルノの3か国5都市で絶賛を博し、今や札響が日本を代表するオーケストラであることを証明した。

尾高と札響はレコーディングにも積極的で、シベリウス、グリーグ、ドヴォルジャーク、エルガー、邦人作品等がある。2011年9月から12月の「ベートーヴェン・ツィクルス」は演奏会と並行し、全曲レコーディングにも取り組んだ。2003年5月から2011年3月末までの任期で正指揮者を務めた高関健とは、札響合唱団も加えた「カルミナ・ブラーナ」のCDで「札幌の音楽水準の高さをまさに再認識させた1枚」と絶賛された。チェコの巨匠エリシュカは2008年首席客演指揮者に就任以来、全国的に注目を集め、札響とのチェコ音楽のCDは音楽雑誌で推薦盤に選ばれるなど評価が高い。

SAPPORO SYMPHONY ORCHESTRA

Originally founded as the Sapporo Citizen Symphony on July 1, 1961, it was renamed the Sapporo Symphony Orchestra in 1962. In 2009, the orchestra became the first public interest incorporated foundation in Hokkaido. It is the only professional orchestra in Hokkaido, an area which makes up 22% of the Japanese archipelago with a population of more than 5.5 million. The orchestra is affectionately known as "Sakkyo" and presents more than 120 concerts every year. To date, prominent conductors have been ARAYA Masao, Peter SCHWARZ, IWAKI Hiroyuki, and AKIYAMA Kazuyoshi. Currently, OTAKA Tadaaki serves as the Music Director, TAKASEKI Ken as Resident Conductor, and Radomil ELIŠKA as the Principal Guest Conductor. The Sapporo Concert Hall Kitara, acclaimed for its splendid acoustics, has been the base and center of the orchestra's activities since 1997. In recent years, the Sapporo Symphony Orchestra has been gaining further popularity as the orchestra which presents the vast land of Hokkaido with a clear sound and a dynamic and powerful expression.

OTAKA Tadaaki served as Resident Conductor from 1981 to 1986, was appointed Principal Conductor in 1998, and was named the Music Director in 2004. The orchestra gave highly acclaimed performances in the U.K. in 1991 and in Korea in 2005. In May 2011, the orchestra gained a reputation as one of the representative orchestras of Japan with its 50th anniversary Europe tour, during which it visited three countries/five cities (London, U.K., Munich and Duesseldorf, Germany, and Salerno and Milan, Italy).

OTAKA and the orchestra are also active in recording CDs of the works of Sibelius, Grieg, Dvořák, Elgar, and Japanese composers. From September to December 2011, during its subscription concert series, the orchestra performed Beethoven Symphony Cycles and at the same time, recorded the concerts. With Resident Conductor TAKASEKI Ken who assumed the position from May 2003, the orchestra made a live recording of the June 2009 subscription concert "Carmina Burana," which was commended as "one of the recordings that lead to renewed recognition of the high standards of the Sakkyo's performance." Furthermore when Radomil ELIŠKA was appointed the Principal Guest Conductor of the orchestra in 2008, he attained nationwide admiration and his CD with the Czech music was selected as one of the best by a Japanese music magazine.

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
札幌交響楽団定期演奏会　第528 ～537 回	札幌コンサートホールKitara 大ホール	10	20	
計（total）			20	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
札響名曲シリーズ2010-2011 Vol.1～4	札幌コンサートホールKitara 大ホール	4	4	
夏の特別演奏会	札幌コンサートホールKitara 大ホール	2	2	
札響POPS コンサート Vol.7	札幌コンサートホールKitara 大ホール	1	2	
札響の第9	札幌コンサートホールKitara 大ホール	1	2	
アキラさんのモダンコンサート	札幌コンサートホールKitara 大ホール	1	1	
Kitara&札響セレクション 北の精鋭アーティストたち	札幌コンサートホールKitara 大ホール	1	1	
ホクレンクラシックスペシャル　札幌交響楽団東京公演	東京サントリーホール	1	1	○
札響道内公演	東神楽、鹿追、室蘭、浦河、小樽	5	5	○
計（total）			18	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
アキラさんの大発見コンサート	札幌コンサートホールKitara 大ホール	1	2	
札響シンフォニックブラス2010	札幌コンサートホールKitara 大ホール	1	1	
計（total）			3	

〔2〕依頼（契約）公演 Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
北海道	52	計（total）	52

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
北海道	31	宮城	4
秋田	1	計（total）	36

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
札響野外演奏会 グリーンコンサート	いわみざわ公園 野外音楽堂キタオン	1	1
Kitara あ・ら・かると	札幌コンサートホール Kitara 大ホール	1	1
ほくでんファミリーコンサート 第461 ～471 回	札幌コンサートホール Kitara 大ホール他、道内のホール9 箇所	8	11
第42 回こどものための音楽会	札幌コンサートホール Kitara 大ホール	1	1
PMF 青少年のための音楽会	札幌芸術の森 野外ステージ	1	1
音楽宅急便 クロネコファミリーコンサート	札幌・さっぽろ芸術文化の館	1	1
計（total）			16



札響名曲シリーズ 2010-2011 vol. 3「踊るスラヴの旅」　指揮：ラドミル・エリシュカ　© 浦野俊之



PMF2010「PMF ピクニックコンサート」　写真提供・PMF 組織委員会



札響名曲シリーズ 2010-2011 vol. 1「 白夜の北方圏」　指揮：尾高忠明、チェロ：石川祐支 (札響首席奏者)　© 野口隆史

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
札響FMコンサート／ＮＨＫ札幌放送局	札幌コンサートホールKitara	2
計（total）		2

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CDまたはDVDのタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
ドヴォルザーク／《交響曲第５番》他 指揮／ラドミル・エリシュカ	オフィスブロウチェク	札幌コンサートホール	2010 4/16, 17
グリーグ&シベリウス −北欧音楽の新伝説2 指揮／尾高忠明	フォンテック	札幌芸術の森アートホールアリーナ	2010 6/8,9

オペラ　Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
北海道二期会オペラ公演《愛の妙薬》／北海道二期会	札幌市教育文化会館大ホール	2	
計（total）		2	

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ《くるみ割人形》より他／日本バレエ協会北海道支部	札幌・さっぽろ芸術文化の館	1	
計（total）		1	

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
公開リハーサル	札幌芸術の森アートホール、札幌コンサートホール	3	会員向け、ミニトークやQ&A付き

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
音楽教室	北海道内各地の主に小学校	29	打楽器アンサンブル、弦楽四重奏、管楽アンサンブルなど、様々な編成で行っています
アンサンブル	北海道内各地の様々な会場	19	同上
慰問演奏会	北海道内各地の養老院、福祉施設など	18	同上
ロビーコンサート	定期演奏会開演前のロビー	20	同上

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

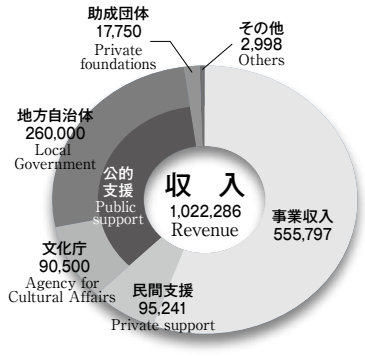
札幌芸術の森アートホール

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60歳　＊2011年4月からは、65歳までの継続雇用

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000





（一般会計のみ）

■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、雑誌・情報誌、音楽大学等を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
ヴァイオリン（1）、パーカッション（1）、トロンボーン（1）

❷ **インターンシップ受け入れ**
北海道教育大学芸術文化課程在籍でマネジメントを学ぶ学生の短期インターンシップ（6人×4日＝のべ24人）を受け入れました。

❸ **新進演奏家支援を目的とする演奏会の主催**
「北の精鋭アーティストたち」～オーディションで選抜した北海道出身の若手音楽家と共演の演奏会〔Kitaraと共催〕

● おすすめCD ●

「グリーグ&シベリウス 北欧音楽の新伝説2」（FOCD6000 定価2,500円）

指揮：尾高忠明　チェロ：石川祐支（札響首席奏者）
収録曲
グリーグ：抒情組曲、2つの悲しい旋律
シベリウス：2つの荘重な旋律、交響詩《ポヒョラの娘》、交響詩《夜の騎行と日の出》、アンダンテ・フェスティーヴォ
発売元：フォンテック
助成：公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

仙台フィルハーモニー管弦楽団

SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽公益財団法人
仙台フィルハーモニー管弦楽団
▽創立:1973(昭和48)年

▽理事長／Chairman of the Board
幕田圭一／MAKUTA Keiichi
▽副理事長／Vice Chairman of the Board
鎌田宏／KAMATA Hiroshi
片岡良和／KATAOKA Yoshikazu

▽常任指揮者／Chief Conductor
パスカル・ヴェロ／Pascal VERROT
▽正指揮者／Resident Conductor
山下一史／YAMASHITA Kazufumi
▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
小泉和裕／KOIZUMI Kazuhiro
▽コンサートマスター／Concertmaster
神谷未穂／KAMIYA Miho
▽ゲストコンサートマスター／Guest Concertmaster
ツビグニェヴ・コルノヴィッツ／
Zbigniew KORNOWICZ

▼事務局／Office

▽専務理事／Principal Director
大澤隆夫／OHSAWA Takao
▽事務局長／General Manager
佐藤浩康／SATO Hiroyasu
▽総務部長／Business Manager
本多正明／HONDA Masaaki
▽総務部次長／
Deputy Manager Business Department
日下禎人／KUSAKA Yoshito
▽総務部
主査:**長谷山博之**／HASEYAMA Hiroyuki
主任:**太田祥恵**／OTA Sachie
齋藤静香／SAITO Shizuka
▽演奏事業部長／Artistic Administrator
松本伸二／MATSUMOTO Shinji
▽演奏事業部
主査:**竹村正人**／TAKEMURA Masato
水野広明／MIZUNO Hiroaki
我妻雅崇／WAGATSUMA Masataka
関野寛／SEKINO Yutaka
大久保斉象／OKUBO Saizo
吉田学史／YOSHIDA Satoshi
好川暁子／YOSHIKAWA Akiko
後藤美幸／GOTO Miyuki
力石尚子／RIKIISHI Naoko

▼楽員／Musicians:74名

ヴァイオリン／Violin
☆神谷未穂
★ツビグニェヴ・コルノヴィッツ
◎宮﨑博
◎山本高史
○小川有紀子
伊部祥子
大友靖雅
岡村映武
木越直彦
熊谷洋子
小池まどか
坂本奈津江
佐々木亜紀子
竹内崇子
近田朋之
徳永もと子
ネストル・ロドリゲス
長谷川康
ヘンリ・タタル
松山古流
三塚美秋
村上達俊
安田和代
柳澤直美

ヴィオラ／Viola
青木恵
梅田昌子
倉田まゆみ
清水暁子
寺澤正晴
長谷川基
御供和江

チェロ／Cello
◎原田哲男
石井忠彦
北村健
高橋咲子
田沢緑
八島珠子
山本純

コントラバス／Contrabass
◎村上満志
○河野昭三
有賀和男
市原聡
黒江浩幸
諏訪部百合

フルート／Flute
芦澤暁男
戸田敦
宮嵜英美
山元康生

オーボエ／Oboe
木立至
鈴木繁
西沢澄博

クラリネット／Clarinet
千石進
副島謙二

ファゴット／Fagott
海野隆次
入交滋
水野一英

ホルン／Horn
大野晃平
木下資久
齋藤雄介
須田一之
永沢康彦
中村隆司

トランペット／Trumpet
戸田博美
持田眞
森岡正典

トロンボーン／Trombone
菊池公佑
松崎泰賢
矢崎雅巳
山田守

テューバ／Tuba
ピーター・リンク
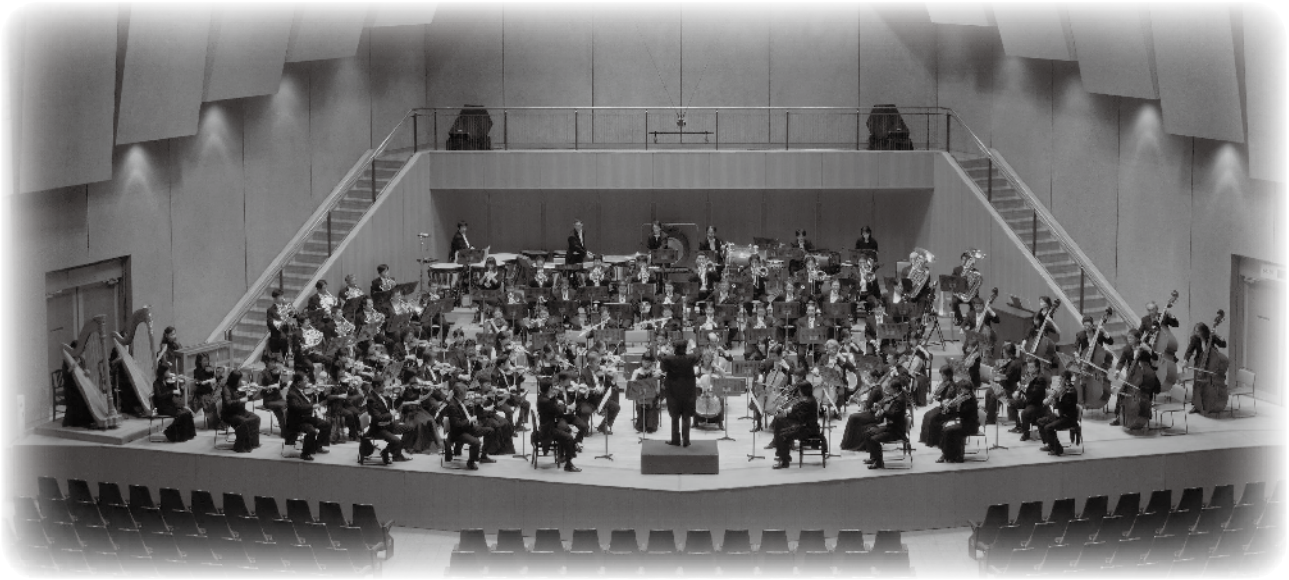
ティンパニ & 打楽器／Timpani & Percussion
佐々木祥
竹内将也
三上恭伸
三科清治

☆はコンサートマスター、★はゲストコンサートマスター
◎は首席奏者、○は副首席奏者

▽インスペクター／Inspector
我妻雅崇／WAGATSUMA Masataka
▽サブ・インスペクター／
Sub Inspector
黒江浩幸／KUROE Hiroyuki
持田眞／MOCHIDA Makoto

▽ライブラリアン／Librarian
水野広明／MIZUNO Hiroaki
▽ステージマネージャー／
Stage Manager
大久保斉象／OKUBO Saizo

▽住所：〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1丁目3番9号
▽電話：022-225-3934 ／ FAX：022-225-4238
▽ URL：http://www.sendaiphil.jp/
▽ E-mail：info@sendaiphil.jp
▽定期演奏会会場：仙台市青年文化センター・コンサートホール



1973年、市民オーケストラ「宮城フィルハーモニー管弦楽団」が誕生し、翌年には初の定期演奏会を実施した。1978年6月の「宮城フィルハーモニー協会」の社団法人化に伴い、本格的なプロのオーケストラとして活動を開始し、1983年4月には音楽総監督に故芥川也寸志（～1989年1月）を迎えて飛躍的発展を遂げ注目された。

1989年4月に、本拠地の名を冠した「仙台フィルハーモニー管弦楽団」と改称、音楽監督に外山雄三（～2006年3月）が就任した。1992年4月、「財団法人 仙台フィルハーモニー管弦楽団」を設立し再スタート、行政、民間の支援を受けながら一層の発展を遂げた。

2010年には宮城県より許可を受け、公益財団法人へ移行。

定期演奏会は、1990年5月の第68回より新設された仙台市青年文化センター・コンサートホールでの2日公演となり、1993年からは年間9回18公演開催している。2010年10月には第250回を迎え、常任指揮者パスカル・ヴェロの指揮でドビュッシー：歌劇《ペレアスとメリザンド》を公演した。演奏会としてはこの他、特別演奏会、依頼演奏会、音楽鑑賞教室などを含めて年間120公演以上に及び、東日本エリアを中心に活動を展開している。また、協奏曲を課題曲の中心に据えるというユニークな「仙台国際音楽コンクール」では、2001年の第1回からホストオーケストラを務め、2010年5月、6月の第4回においても、その成功に貢献した。

2009年には、映画「劔岳 点の記」（2010 第33回 日本アカデミー賞・最優秀音楽賞など受賞）の音楽を担当し、大きな話題となった。

現在、常任指揮者にパスカル・ヴェロ、正指揮者に山下一史、首席客演指揮者に小泉和裕が就任している。

2011年の大震災により、予定していたほとんどの活動が数ヶ月にわたり中止となったが、「音楽の力による復興センター」を立ち上げ、“つながれ心 つながれ力”を掲げて、音楽を届けながら絆を紡ぐ活動を展開している。

SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

In 1973, Miyagi Philharmonic Orchestra, a local orchestra, was formed and it presented the first subscription concerts the next year.

In June 1978, Miyagi Philharmonic Orchestra Association was incorporated and started activities as a full-fledged professional orchestra. From April 1983, when the late AKUTAGAWA Yasushi joined as General Music Director, the orchestra developed rapidly to attract attention.

In April 1989, the orchestra was renamed Sendai Philharmonic Orchestra to include its home town name. TOYAMA Yuzo was appointed as Music Director.

In April 1992, the orchestra became a foundation. Sendai Philharmonic Orchestra progressed further with strong support from both the public and private sectors. In 2010, the orchestra became a public interest incorporated foundation.

From the 68th subscription concert in May 1990, the concert was extended to two days and was held in the Concert Hall in the newly-built Sendai City Youth Cultural Center. Since 1993, nine two-day subscription concerts have been held, or a total of 18 days of subscription concerts, and fans enjoyed them every year. In October 2010, the orchestra held 250th subscription concert: Debussy "Pelléas et Mélisande" conducted by Pascal VERROT.

In addition to the subscription concert series, Sendai Philharmonic Orchestra performs at more than 120 events a year, including special concerts, concerts by requests and concerts for school children education, mainly in eastern Japan.

In 2001, the First Sendai International Music Competition, a unique competition with a focus on concertos was launched. Since then, the orchestra has contributed to the success of the competition as the host orchestra including the forth one in May and June, 2010.

In 2009, the orchestra recorded the music for the movie "Mt. Tsurugidake", which won the Japan Academy Prize (2010) for Outstanding Achievement in Music.

Presently, Pascal VERROT serves as Chief Conductor, YAMASHITA Kazufumi as Resident Conductor and KOIZUMI Kazuhiro as Principal Guest Conductor.





仙台フィル第250回定期演奏会（2010年10月23日・24日／仙台市青年文化センター）
パスカル・ヴェロ指揮／ドビュッシー：歌劇《ペレアスとメリザンド》全幕

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会　第246 ～254回	仙台市青年文化センター・コンサートホール	8	16	
計（total）			16	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
気軽にクラシック　Vol.5	仙台市青年文化センター・コンサートホール	1	2	
サマーフェスティバル2010	東京エレクトロンホール宮城	1	1	
オルケストル・エ・バレエ	イズミティ21	1	1	
もりのみやこのふれあいコンサート2010	仙台市青年文化センター・コンサートホール	1	1	
「第九」特別演奏会	東京エレクトロンホール宮城	1	1	
マイタウンコンサート in 栗原	栗原文化会館	1	1	
マイタウンコンサート in 岩沼	岩沼市民会館	1	1	
名曲コレクション in 秋田	秋田県民会館	1	1	
「名曲コレクション」ニューイヤーコンサート（盛岡）	岩手県民会館	1	1	
「名曲コレクション」ニューイヤーコンサート（福島）	福島市音楽堂	1	1	
「名曲コレクション」ニューイヤーコンサート（いわき）	いわき芸術文化交流館アリオス	1	1	
電力ホール50周年 ガラコンサート	電力ホール	1	1	○
仙台クラシック・フェスティバル2010	イズミティ21	3	5	○
計（total）			18	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
オーケストラと遊んじゃおう！　vol.9	仙台市青年文化センター・コンサートホール	1	2	
計（total）			2	

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、 映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
仙台フィル「こどものためのクラシック」	フォンテック	仙台市青年文化センター・コンサートホール	2010/8/5





特別演奏会「オーケストラと遊んじゃおう! vol.9」（2010年4月4日／仙台市青年文化センター）

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
青森	1	山形	1
岩手	2	福島	2
宮城	21	計（total）	27

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
宮城	23	千葉	9
福島	4	東京	6
茨城	4	山梨	2
計（total）			48

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
東北電力「親子名曲コンサート」	下北文化会館、二戸市民会館、気仙沼市民会館、新潟市北区文化会館	1	4
「モリヤ」ファミリーコンサート	仙台市青年文化センター	1	1
計（total）			5

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
なし		

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
仙台国際音楽コンクール予選・本選	仙台市青年文化センター	11	

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
東北電力「スクールコンサート」ほか	各地小中学校ほか	54	弦楽四重奏、管楽アンサンブルなど、さまざまな編成で実施している。

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

仙台市青年文化センター・コンサートホール
若林区文化センター・ホール
広瀬文化センター・ホール

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

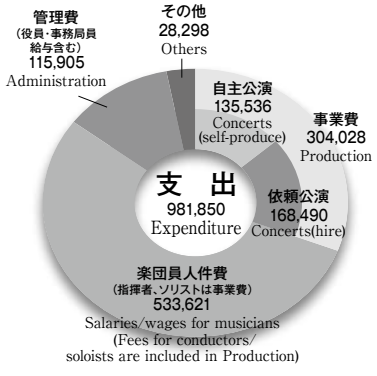
60 歳



★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000





■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、雑誌・情報誌、音楽大学等を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **新進演奏家支援を目的とする演奏会の主催**
日本演奏連盟推薦新人演奏会を開催予定でしたが、震災のため中止となりました。

● おすすめ CD ●

「仙台フィル『こどものためのクラシック』」／FOCD6005

収録曲
グリーグ：《ペール・ギュント》より「朝」
ベートーヴェン：交響曲 第 6 番「田園」第 1 楽章
J. シュトラウスⅡ世：ワルツ《美しく青きドナウ》
チャイコフスキー：《くるみ割り人形》より「花のワルツ」
《白鳥の湖》より「情景」
ドヴォルザーク：交響曲 第 9 番「新世界より」
第 2 楽章　ほか
指揮：山下一史
発売元：フォンテック
2010 年 12 月より発売中。クラシック入門にぴったりと評判です。杜のみやこで培った仙台フィルの温かな響きで、朝から始まり夕暮れに終わるクラシックの楽しい1日を満喫できます。ご家族で楽しめる1枚です。

山形交響楽団

YAMAGATA SYMPHONY ORCHESTRA

▽社団法人 山形交響楽協会
▽創立:1972(昭和47)年

▽会長／ Chairman
根岸吉太郎／ NEGISHI Kichitaro
▽副会長／ Vice Chairman
大久保靖彦／ OKUBO Yasuhiko
後藤吉弘／ GOTO Kichihiro
▽理事長／ President
園部稔／ SONOBE Minoru
▽専務理事／ Principal Director
秋葉政弘／ AKIBA Masahiro
▽常務理事／ Managing director
渥美憲男／ ATSUMI Norio

▽音楽監督／ Music Director
飯森範親／ IIMORI Norichika
▽創立名誉指揮者／ Founding Honorary Conductor
村川千秋／ MURAKAWA Chiaki
▽名誉指揮者／ Honorary Conductor
黒岩英臣／ KUROIWA Hideomi
▽指揮者／ Conductor
工藤俊幸／ KUDO Toshiyuki
大井剛史／ OOI Takeshi
▽特別首席コンサートマスター／
Special Principal Concertmaster
高木和弘／ TAKAGI Kazuhiro
▽コンサートマスター／ Concertmaster
犬伏亜里／ INUBUSHI Ari
▽アシスタント・コンサートマスター／ Asistant Concertmaster
蜂谷ゆかり／ HACHIYA Yukari
▽コンポーザー・イン・レジデンス／ Composer in Residence
西村朗／ NISHIMURA Akira

▼事務局／ Office

▽事務局長／ Secretary General
秋葉政弘／ AKIBA Masahiro
▽事務局次長／ Deputy Secretary General
斎藤正志／ SAITO Masashi
▽営業企画部長／ General Planning Director
大塚敦／ OTSUKA Atsushi
▽営業企画／ Planning Manager
丹波功／ TANBA Isao
▽総務／ Internal Manager
後藤純悦／ GOTO Jyun'etsu
▽事務局／ Staff
柏倉香織／ KASHIWAGURA Kaori
山口耕一／ YAMAGUCHI Koichi
吉川真由美／ YOSHIKAWA Mayumi
後藤直美／ GOTO Naomi
横川千寿／ YOKOKAWA Chizu
佐藤扶美子／ SATO Fumiko
山口祐美／ YAMAGUCHI Yumi

▼楽員／ Musicians：

46 名

第1ヴァイオリン／ 1st Violin
§高木和弘
☆犬伏亜里
★蜂谷ゆかり
五十嵐さやか
石井万里子
今井東子
沈青
丸山倫代

第2ヴァイオリン／ 2nd Violin
◎舘野ヤンネ
菖蒲覚
菖蒲三恵子
黒瀬美
常盤郁子
中島光之
大和ゆり子

ヴィオラ／ Viola
◎成田寛
井戸健治
袁寿義
倉田譲
田中知子

チェロ／ Cello
◎小川和久
邢広京
茂木明人
渡邊研多郎

コントラバス／ Contrabass
相川誠
柳澤智之
米山明子

フルート／ Flute
◎足達祥治

オーボエ／ Oboe
◎佐藤麻咲
齋藤真美

クラリネット／ Clarinet
◎川上一道
郷津隆幸

ファゴット／ Fagott
髙橋あけみ
鷲尾俊也

ホルン／ Horn
◎八木健史
岡本和也
関谷智洋
大和洋司

トランペット／ Trumpet
◎井上直樹
佐藤裕司

トロンボーン／ Trombone
五十嵐達也
髙橋智広
長瀬伸太郎

ティンパニ & 打楽器／ Timpani & Percussion
平下和生
南悟
三原千加

§は特別首席コンサートマスター、☆はコンサートマスター、
★はアシスタント・コンサートマスター、◎は首席奏者

▽ゼネラル・マネージャー／
General Manager
佐藤裕司／ SATO Hiroshi
▽ライブラリアン／ Librarian
八木香織／ YAGI Kaori

▽住所：〒 990-0041 山形県山形市緑町 1 丁目 9 番 30 号 山形県新築西通り会館内
▽電話：023-625-2203 ／ FAX：023-625-2205
▽ URL：http//www.yamakyo.or.jp
▽ E-mail：orchestra@yamakyo.or.jp
▽定期演奏会会場：山形テルサホール、山形県県民会館、山形市民会館



食と温泉の国のオーケストラ

飯森範親を音楽監督に迎え、現在定期演奏会を年間 15 回・21 公演と特別演奏会を中心に年間約 150 回の演奏会を行っている。1971 年山形県出身の指揮者・村川千秋によって準備オーケストラを組織し、翌 1972 年東北地方では初めてのプロ・オーケストラとして誕生した。同年 8 月運営母体として山形交響楽協会を設立し、9 月には、第 1 回定期演奏会を開催、1974 年、山形交響楽協会が社団法人として認可され、演奏活動範囲は、東北 6 県・新潟県まで拡大した。その後、山形県芸術文化会議賞、齋藤茂吉文化賞、第 28 回昭和 53 年度河北文化賞を相次いで受賞。2001 年 6 月には 30 年間に及ぶ学校対象の演奏会等の音楽教育普及活動が評価され、サントリー地域文化賞を、また 2007 年 11 月には地域文化功労者文部科学大臣表彰を受けるなど、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立した。2012 年には創立 40 周年を迎える。

1987 年サントリーホールにて初の東京公演を成功させ、その後、浜離宮朝日ホール、すみだトリフォニーホールでの「地方都市オーケストラ・フェスティバル」への参加、また 2003 年より毎年 6 月に東京オペラシティにて「さくらんぼコンサート」を開催するなど、これまでに数多くの東京公演を成功させている。1991 年 7 月、アメリカ・コロラド州で開催された「コロラド・ミュージック・フェスティバル」に参加、初の海外公演を行った。

2006 年、日本初となるオーケストラ独自の CD レーベル「YSO live」を立ち上げ、各方面から高い評価を得ている。

現在、音楽監督に飯森範親、創立名誉指揮者に村川千秋、名誉指揮者に黒岩英臣、指揮者に工藤俊幸、大井剛史、コンポーザー・イン・レジデンスに西村朗を擁し、定期演奏会・特別演奏会・依頼演奏会・スクールコンサートやテレビ・ラジオ出演。さらに、アカデミー賞映画「おくりびと」に出演など、多彩な演奏活動を展開している。

YAMAGATA SYMPHONY ORCHESTRA

The history of the Yamagata Symphony Orchestra dates back to 1971 when a preparatory orchestra was formed under the Conductor MURAKAWA Chiaki. It became the very first professional orchestra in northeastern Japan in January 1972. In August of the same year the Yamagata Symphony Association was formed as the managing organization for the orchestra, and subscription concert started in September. In 1974 the Yamagata Symphony Association became a public corporation, and the orchestra's activities were expanded to all six prefectures in northeastern Japan, and Niigata prefecture as well. In following years the orchestra received prestigious awards one after another including the Yamagata Prefecture Culture Meeting Award (Feb.1978), the Mokichi Saito Culture Award (Nov.1978), the Kahoku Culture Award (Jan.1979), the Suntory Regional Culture Award (June 2001) in recognition of its continuous efforts to promote music education, such as having held special performances at local schools for more than thirty years, and also the Regional Cultural Merits Award (Nov.2007). The orchestra celebrates its 40th anniversary in 2012.

In January 1987 the orchestra held its first Tokyo performance at Suntory Hall. Since then the orchestra has performed at Hamarikyu Asahi Hall and participated in the Festival of Visiting Orchestras at Sumida Triphony Hall. The orchestra has also performed the "Sakuranbo (Cherry) Concert" at Tokyo Opera City Concert Hall every June since 2003.

In July 1991 the orchestra made its first overseas debut to participate in the Colorado Music Festival in Colorado, U.S.A.

The orchestra has started the first Japanese orchestra's original CD label "YSO live" and it has garnered high praise.

At the present time, led by Music Director IIMORI Norichika, Founding Honorary Conductor MURAKAWA Chiaki, Honorary Conductor KUROIWA Hideomi, Conductor KUDO Toshiyuki and OOI Takeshi, and Composer in Residence NISHIMURA Akira, the orchestra performs almost 150 times a year including subscription concerts, special concerts, request concerts, school concerts, as well as television and radio performances. In 2008 the orchestra performed in the film "*Okuribito* (Departures)" which won the Academy Award.


セッション録音


モーツァルト交響曲全曲演奏定期演奏会から

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
第204回定期演奏会	山形テルサホール	1	1	
第205回定期演奏会	山形テルサホール	1	2	
第206回定期演奏会	山形テルサホール	1	2	
第207回定期演奏会	山形テルサホール	1	1	
第208回定期演奏会	山形テルサホール	1	2	
第209回定期演奏会	山形県県民会館	1	1	
第210回定期演奏会	山形テルサホール	1	2	
第211回定期演奏会	山形県県民会館	1	1震災のため中止	
庄内定期演奏会第11回酒田公演	酒田市民会館「希望ホール」	1	1	
庄内定期演奏会第15回鶴岡公演	鶴岡市文化会館	1	1	
庄内定期演奏会第12回酒田公演	酒田市民会館「希望ホール」	1	1	
庄内定期演奏会第16回鶴岡公演	鶴岡市文化会館	1	1震災のため中止	
モーツァルト交響曲全曲演奏定期演奏会 第10回	山形テルサホール	1	1	
モーツァルト交響曲全曲演奏定期演奏会 第11回	山形テルサホール	1	1	
モーツァルト交響曲全曲演奏定期演奏会 第12回	山形テルサホール	1	1	
計（total）		15	19	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
アフィニス夏の音楽祭「合同演奏会」	山形県県民会館	1	1	
「夢づくり」さくらんぼコンサート2010	東京オペラシティコンサートホール	1	1	
「アマデウスへの旅」米沢公演	置賜文化会館	1	1	
計（total）			3	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
山形市内小学校合同他	学校体育館など	62	67	
オーケストラの日　被災者支援コンサート	山形県県民会館	1	1	
計（total）		63	68	



プーランク《人間の声》


鈴木秀美氏のハイドン

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
山形	14	福島	2
宮城	2	栃木	1
秋田	1	計（total）	20

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
青森	4	富山	5
秋田	4	京都	8
岩手	4	福井	1
新潟	8	計（total）	34

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
東北電力「親子名曲コンサート」	山形県内外3箇所	1	3
クロネコヤマト「音楽宅急便」	いわき文化交流館	1	1
海の日コンサート 山形	天童市民文化会館	1	1
山形県企業局演奏会「あいうえオーケストラ」	山形県県民会館	1	1
ドリームコンサート大石田	大石田町福祉会館	1	1
ファンタジック・コンサート	山形市民会館	1	1
みんなで創る音楽会	寒河江市市民文化会館	1	1
計（total）			9

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
なし		

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CDまたはDVDのタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
霞城セントラルアンサンブル	霞城セントラルアトリウム	1	弦楽アンサンブル
仙人講座アンサンブル	山形県生涯学習センター	1	弦楽アンサンブル
叙勲祝賀会アンサンブル	滝の湯ホテル	1	弦楽アンサンブル
グリーンプラザアンサンブル	仙台東北電力グリーンプラザ	2	木管アンサンブル、弦楽アンサンブル
披露宴アンサンブル	寒河江シンフォニー・アネックス	1	弦楽アンサンブル
米沢病院アンサンブル	米沢病院	1	弦楽アンサンブル
天童ホテルアンサンブル	天童ホテル	1	弦楽アンサンブル
鶴岡市楽器講習会	鶴岡市文化会館	1	楽器指導
「ワインと音楽の夕べ」アンサンブル	山形グランドホテル	1	弦楽アンサンブル
飯森範親トーク＆ディナーアンサンブル	山形グランドホテル	1	弦楽アンサンブル
計（total）		11	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

なし

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

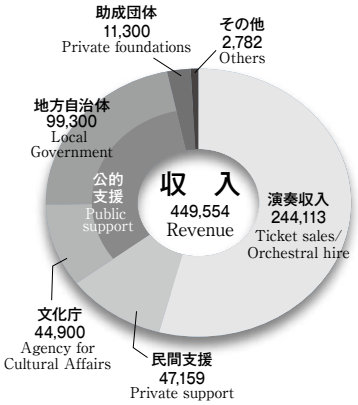
文翔館議場ホール

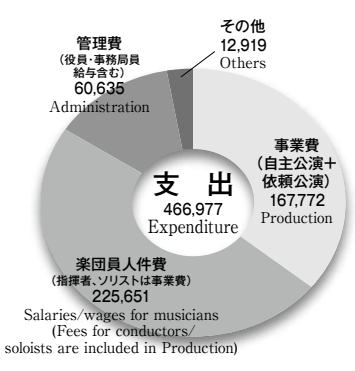
〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

楽団：検討中　　事務局：60歳

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000





■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、雑誌・情報誌、音楽大学等や楽員・スタッフなど通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
ヴァイオリン（1）

❷ **インターンシップ受け入れ**
大学および高校の授業の1つとして、3名を受け入れました。

● おすすめCD ●

「シューマン：交響曲全集Vol. 1」／
OVCX-00059
指揮：飯森範親
曲目：交響曲 第1番 変ロ長調 作品38《春》
　　交響曲 第4番 ニ短調 作品120（1841年初稿版）
レーベル：YSO live
作曲年代を考証、ピリオド楽器を任意に使用し、巧みにシューマンのオリジナル・サウンドを再現しています。

群馬交響楽団

GUNMA SYMPHONY ORCHESTRA

▽財団法人 群馬交響楽団
▽創立:1945(昭和20)年

▽理事長／ Chairman of the Board
大澤正明／ OSAWA Masaaki
▽常務理事／ General Director
五十嵐靖男／IGARASHI Yasuo

▽永久名誉指揮者／
Honorable Permanent Conductor
カルロ・ゼッキ／ Carlo ZECCHI
遠山信二／ TOYAMA Shinji
▽名誉指揮者／ Conductor Emeritus
高関健／ TAKASEKI Ken
▽首席指揮者兼芸術アドヴァイザー／
Principal Conductor and Artistic Advisor
沼尻竜典／ NUMAJIRI Ryusuke
▽首席客演指揮者／ Principal Guest Conductor
マルティン・トゥルノフスキー／
Martin TURNOVSKÝ
▽友情客演指揮者 /Friendship Guest Conductor
広上淳一／ HIROKAMI Junichi
▽コンサートマスター／ Concertmaster
伊藤文乃／ ITO Ayano
水谷晃／MIZUTANI Akira

▼事務局／ Office

▽事務局長／ General Manager
五十嵐靖男／IGARASHI Yasuo
▽副局長／ Vice General Manager
近藤隆人／ KONDO Takahito
▽総務課長／ Chief General Affairs
高橋剛生／ TAKAHASHI Takeo
▽事業課長／ Orchestra chief Manager
栗田弘之／ KURITA Hiroyuki
▽事務局員／ Staff
大久保恵利子／ OKUBO Eriko
大畠しのぶ／ OHATA Shinobu
吹田悦雄／ FUKITA Etsuo
川村十朱子／ KAWAMURA Toshiko
小林誠／KOBAYASHI Makoto
多胡尚徳／ TAGO Naonori
室賀俊秀／ MUROGA Toshihide

▼楽員／ Musicians：68 名

ヴァイオリン／ Violin
☆伊藤文乃
☆水谷晃
◎秋葉美果
◎山本はづき
栗田則子
黒崎昌子
高 杉
小松英都
小宮山孝
佐野隆
竹内千尋
棚田敦子
筒井志帆
西谷康子
古橋綾子
松本花菜
宮澤豊子
宮澤直樹
山田修平
横田伸次
渡会裕之

ヴィオラ／ Viola
◎池田美代子
◎ブルース・プラム
井桁正樹
植村貴雄
加藤大輔
田岡幸子
戸塚伊理一

チェロ／ Cello
◎レオニード・グルチン
◎柳田耕治
栗田将幸
中田英一郎
長瀬夏嵐
野中二郎
ファニー・プザルグ

コントラバス／ Contrabass
◎市川哲郎
◎山崎実
石神悠
岩木春樹
吉見雄二
若林昭

フルート／ Flute
○中條秀記
○パヴェル・フォルティン
白水裕憲

オーボエ／ Oboe
○高崎智久
○渡辺潤也
小宮山美香

クラリネット／ Clarinet
○野田祐介
○千葉理

ファゴット／ Fagott
○石川了一
○奈波和美
西岡千里

ホルン／ Horn
○湯川研一
阿形俊二
小林秀男
下舘廣起
関本隆夫

トランペット／ Trumpet
○太田恭史
○森重修実
小木曽聡
牧野徹

トロンボーン／ Trombone
○棚田和彦
小田原朝雄

バス・トロンボーン／ Bass Trombone
石原左近

テューバ／ Tuba
○松下裕幸

ティンパニ & 打楽器／ Timpani & Percussion
○福田喜久夫
堀川正彦
山本貢大

☆はコンサートマスター、◎は首席奏者、○は第一奏者

▽インスペクター／ Inspector
棚田和彦／ TANADA Kazuhiko
渡会裕之／ WATARAI Hiroyuki
▽ライブラリアン／ Librarian
大畠しのぶ／ OHATA Shinobu

▽ステージマネージャー／ Stage Manager
吹田悦雄／ FUKITA Etsuo

▽住所：〒 370-8501 群馬県高崎市高松町 35 番地 1
▽電話：027-322-4316 ／ FAX：027-322-4943
▽ URL：http://gunkyo.com/
▽ E-mail：office@gunkyo.com
▽定期演奏会会場：群馬音楽センター



1945年、戦後の荒廃のなかで文化を通した復興を目指して「高崎市民オーケストラ」が創設され、翌年「群馬フィルハーモニーオーケストラ」、1963年に「財団法人群馬交響楽団」と改称して現在に至る。

1955年、「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集め、翌年には文部省により群馬県が全国初の「音楽モデル県」に指定された。さらに1961年、市民の全面的な支援を受けて高崎市に群馬音楽センターが建設され、これを拠点としてさらに幅広い活動が展開された。また、1947年5月に始めた移動音楽教室では、2009年度までに延べ600万人以上の児童・生徒が鑑賞しているのをはじめ、県内各地での演奏活動の展開により、群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されている。

1994年には「プラハの春国際音楽祭」、「ウィーン芸術週間」から同時に招待を受け、音楽監督・高関 健指揮のもと4か国を巡る海外公演を実現。翌年の創立50周年には 東京および群馬県内各地でベートーヴェン交響曲連続演奏会を行ったほか、50周年記念委嘱作品《オーケストラのための遠景Ⅱ》（細川俊夫作曲）を東京・群馬で初演し、高い評価を得た。

2003年5月には第400回定期演奏会を迎えるとともに、同年10月にはＮＨＫテレビ番組「プロジェクトX～挑戦者たち～」で楽団の草創期が紹介され、全国から注目された。最近では、定期演奏会、移動音楽教室など地域に根ざした活動や、レコーディング、文化庁の本物の舞台芸術体験事業をはじめとして全国各地での演奏活動も積極的に行っている。

2010年には創立65周年を迎え、首席指揮者兼芸術アドヴァイザーに沼尻竜典氏が就任した。2011年には広上淳一氏を友情客演指揮者に迎えるなど、さらに幅広い活動を通してますます音楽文化の発展に貢献することが期待されている。

GUNMA SYMPHONY ORCHESTRA

The Gunma Symphony Orchestra was established in 1945 in the hope that music would play an important part in raising the spirits of a nation left in a state of devastation after the Second World War. Originally, it started as the "Takasaki Citizens Orchestra" before being renamed the "Gunma Philharmonic Orchestra" the following year – which it held until receiving its current name in 1963.

In 1955, the film "A Fountain of Music" (KOKO-NI-IZUMI-ARI) was made about the Gunma Symphony Orchestra's story, winning many new fans throughout Japan. The next year Gunma was designated as a "A Musical Model Prefecture," by the Ministry of Education – the first time for such a designation to be bestowed upon a prefecture. The Children's Outreach Concert Series began in May 1947 and, as of 2009, more than 6,000,000 children and students had been given an opportunity to appreciate the orchestra's music. As a result of its effort to hold performances in every part of the prefecture, the Gunma Symphony Orchestra (GSO) has become a symbol of culture throughout Gunma and is widely supported by its citizens.

In 1994, the orchestra received invitations to perform in the Prague Spring International Music Festival and in the Vienna Fine Arts Week. This led to a successful four-country tour under the leadership of Music Director TAKASEKI Ken. The next year, the Gunma Symphony Orchestra celebrated its 50th anniversary with a series of performances of Beethoven Symphonies all over Gunma and in Tokyo. In addition, Toshio Hosokawa was commissioned to compose a 50th anniversary memorial composition for the orchestra. Entitled,《Landscape for Orchestra II》, it was performed in Tokyo and Gunma Prefecture, receiving high acclaim.

In 2003, as the orchestra celebrated its 400th subscription concert, the story of its foundation was featured by "Project X," a popular documentary of NHK, drawing national attention. Recently, the orchestra has been working hard, continuing its regular subscription concerts, its Outreach Concerts, regional activities and recordings, as well as hands on arts workshops and performances nation-wide in cooperation with the Agency for Cultural Affairs.

In 2010 the orchestra celebrates its 65th anniversary and the appointment of Principal Conductor and Artistic Advisor Mr. NUMAJIRI Ryusuke. Also, HIROKAMI Junichi was appointed Friendship Guest Conductor in 2011. Expectations are high that the GSO will further expand its contribution to the development of music and culture.





〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
第463～471回定期演奏会	群馬音楽センター	9	9	
計（total）			9	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
2010群響サマーコンサート	藤岡市みかぼみらい館	1	1	○
県民の日コンサート	ベイシア文化ホール	1	1	○
佐野第九演奏会	佐野市文化会館	1	1	○
館林第九演奏会	館林市文化会館	1	1	○
足利第九演奏会	足利市民会館	1	1	○
第29回東毛定期演奏会	太田市新田文化会館	1	1	
第30回東毛定期演奏会	桐生市市民文化会館	1	1	
シネマクラシックコンサート	笠懸野文化ホール	1	1	○
群馬交響楽団すみだトリフォニー公演	すみだトリフォニーホール	1	1	
計（total）			9	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
移動音楽教室	群馬県内の小中学校体育館や公立文化施設	6	62	
高校音楽教室	群馬県内の公立文化施設	6	24	
夏休みコンサート	利根沼田文化会館	1	1	○
夏休みコンサート	富岡市かぶら文化ホール	1	1	○
計（total）			88	

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など）Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
森とオーケストラ	群馬の森特設会場	1	1
県民音楽のひろば 群馬交響楽団 サマーコンサート	玉村町文化センター	1	1
県民音楽のひろば 群馬交響楽団 クラシックスペシャル	桐生市市民文化会館	1	1
華麗なるオーケストレーションの魅力	大泉文化むら	1	1
熊谷ニューイヤーコンサート	埼玉県熊谷会館	1	1
やさしいクラシック音楽会	榛名文化ホール	1	1
県民音楽のひろば 群馬交響楽団演奏会 オータムコンサート	伊勢崎市境総合文化センター	1	1
県民音楽のひろば 群響渋川ニューイヤーコンサート	渋川市民会館	1	1
県民音楽のひろば 群響特別演奏会	利根沼田文化会館	1	1
第21回元旦コンサート	群馬音楽センター	1	1
平成22年度群響特別演奏会	ベイシア文化ホール	1	1
青島広志& 群響《幸福な王子》	ベイシア文化ホール	1	1
計（total）			12

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
なし		



〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
高崎音楽祭	群馬音楽センター	1	音楽祭演奏会
草津音楽祭オープニングコンサート	草津音楽の森 国際コンサートホール	1	草津音楽祭オープニング
軽井沢大賀ホール春の音楽祭	大賀ホール	1	開館5周年記念 春の音楽祭
ボレロ～輝ける映画音楽	富岡市かぶら文化ホール	1	宝くじ公演
ボレロ～輝ける映画音楽	大泉文化むら	1	宝くじ公演
群馬ディスティネーションキャンペーン	グリーンドーム前橋	1	記念式典
ミュージック高崎ジャパン	群馬音楽センター	1	ブラスの祭典
伊勢崎第九演奏会	伊勢崎市文化会館	1	第九演奏会
前橋第九演奏会	ベイシア文化ホール	1	第九演奏会
高崎第九演奏会	群馬音楽センター	1	第九演奏会
太田ニューイヤーコンサート	太田市新田文化会館	1	太田市主催ニューイヤーコンサート
群馬県議会議場演奏会	群馬県議会議場	1	県議会開会演奏
NTT群響スプリングコンサート	群馬音楽センター	1	チャリティーコンサート
館林セント・メセナコンサート	館林市文化会館	1	企業メセナ公演
計（total）		14	

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名）Venue	公演日 Date	
対象期間中はありませんでした。			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

群馬シンフォニーホール（練習場）

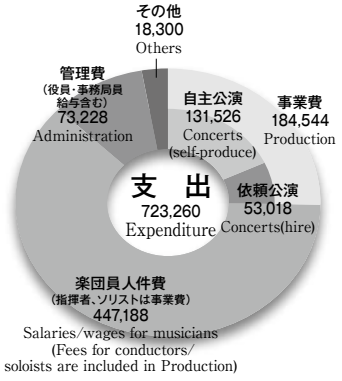
〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60歳

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000





■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、演奏連盟等のHP、雑誌・情報誌、音楽大学等や楽員・スタッフを通じて告知しています。事務局員募集は、ハローワークにも告知しています。

2010年度の実績

❶ 事務局員募集（部署、カッコ内は人数）
事業課（1）

❷ インターンシップ受け入れ
事務局業務および演奏会補助について行いました。

NHK交響楽団

NHK SYMPHONY ORCHESTRA, TOKYO

▽公益財団法人NHK交響楽団
▽創立:1926(大正15)年

▽理事長／Chairman of the Board
日向英実／HYUGA Hidemi
▽常務理事／General Director
森茂雄／MORI Shigeo
杉浦晃／SUGIURA Akira

▽名誉音楽監督／Music Director Emeritus
シャルル・デュトワ／Charles DUTOIT
▽桂冠指揮者／Conductor Laureate
ウラディーミル・アシュケナージ／Vladimir ASHKENAZY
▽桂冠名誉指揮者／Honorary Conductor Laureate
ウォルフガング・サヴァリッシュ／Wolfgang SAWALLISCH
▽名誉指揮者／Honorary Conductor
ヘルベルト・ブロムシュテット／Herbert BLOMSTEDT
▽正指揮者／Permanent Conductor
外山雄三／TOYAMA Yuzo
尾高忠明／OTAKA Tadaaki
▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
アンドレ・プレヴィン／André Previn
▽副指揮者／Associate Conductor
山田和樹／YAMADA Kazuki
▽ソロ・コンサートマスター／Solo Concertmaster
堀正文／HORI Masafumi
▽第1コンサートマスター／1st Concertmaster
山口裕之／YAMAGUCHI Hiroyuki
篠崎史紀／SHINOZAKI Fuminori

▼事務局／Office

▽演奏制作部
担当部長:清水永一郎／SHIMIZU Eiichiro
〃　出口修平／DEGUCHI Shuhei
〃　利光敬司／TOSHIMITSU Keiji
副部長:小林恭子／KOBAYASHI Yasuko

チーフ・ディレクター:髙木かおり／TAKAGI Kaori
チーフ・インスペクター:
金田幸男／KANEDA Yukio
多戸章人／TADO Akihito
猪股正幸／INOMATA Masayuki
石井康／ISHII Yasushi
＊武田基樹／TAKEDA Motoki
＊小山香菜子／KOYAMA Kanako
▽事業広報部
部長:中馬究／CHUMAN Kiwamu
担当部長:小久保卓／KOKUBO Takashi
渡辺克／WATANABE Katsu
チーフ・ディレクター:北見佳織／KITAMI Kaori
吉田麻子／YOSHITA Asako
岩渕一真／IWABUCHI Kazuma
吉賀亜希／YOSHIGA Aki
＊三村樹音／MIMURA June
＊内山弥生／UCHIYAMA Yayoi
▽経理総務部
統括部長:稲川洋／INAGAWA Hiroshi
経理部長:吉田博志／YOSHIDA Hiroshi
総務部長:望戸一男／MOUKO Kazuo
目黒重治／MEGURO Shigeharu
＊姫野恵／HIMENO Megumi
＊伊吹千鶴／IBUKI Chizuru
＊青山由美／AOYAMA Yumi

▼楽員／Musicians:106名

第1ヴァイオリン／1st Violin
◇堀正文
□篠崎史紀
●大宮臨太郎
●齋藤真知亜
●酒井敏彦
●田中裕
青木調
宇根京子
大鹿由希
窪田茂夫
小林玉紀
髙井敏弘
田中晶子
中村弓子
林智之
降旗貴雄
松田拓之
森田昌弘
山岸努
横溝耕一

第2ヴァイオリン／2nd Violin
□山口裕之
◎永峰高志
●大林修子
●白井篤
●俣野賢仁
●横山俊朗
木全利行
齋藤麻衣子
嶋田慶子
鈴木弘一
丹羽洋輔
平野一彦
船木陽子
三又治彦
宮里親弘
矢津将也
山田慶一

＊猶井悠樹

ヴィオラ／Viola
◎佐々木亮
○井野邉大輔
●小野富士
●飛澤浩人
☆中竹英昭
小野聡
小畠茂隆
坂口弦太郎
谷口真弓
御法川雄矢
村松龍
山田雄司

チェロ／Cello
◎木越洋
◎藤森亮一
●桑田歩
●銅銀久弥
●藤村俊介
市寛也
岩井雅音
三戸正秀
西山健一
宮坂拡志
村井将
山内俊輔
渡邊方子

コントラバス／Contrabass
◎吉田秀
○市川雅典
○西山真二
●佐川裕昭
井戸田善之
稲川永示
今野京
本間達朗

フルート／Flute
◎神田寛明
甲斐雅之
菅原潤

オーボエ／Oboe
◎青山聖樹
◎茂木大輔
池田昭子
和久井仁

クラリネット／Clarinet
◎伊藤圭
◎松本健司
加藤明久
山根孝司

ファゴット／Fagott
◎水谷上総
佐藤由起
菅原恵子
森田格

ホルン／Horn
○今井仁志
○日髙剛
勝俣泰
中島大之

トランペット／Trumpet
◎菊本和昭
◎関山幸弘
井川明彦
栃本浩規
佛坂咲千生

トロンボーン／Trombone
◎栗田雅勝
◎新田幹男
池上亘
黒金寛行
吉川武典

テューバ／Tuba
池田幸広

ティンパニ／Timpani
植松透
久保昌一
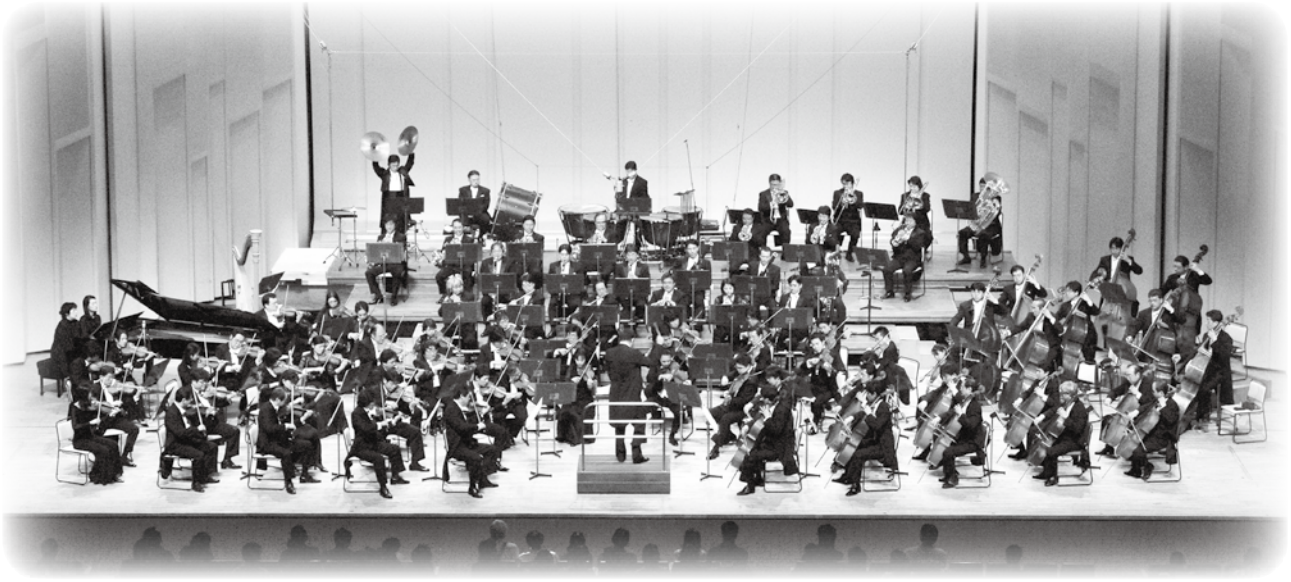
打楽器／Percussion
石川達也
竹島悟史

ハープ／Harp
早川りさこ

◇はソロ・コンサートマスター、□は第1コンサートマスター、
◎は首席奏者、○は首席代行奏者、●はフォアシュピーラー、
☆は次席代行奏者、＊は契約職員

▽チーフ・インスペクター／Chief Inspector
金田幸男／KANEDA Yukio（再掲）
▽インスペクター／Inspector
菅原潤／SUGAWARA Jun
森田昌弘／MORITA Masahiro
▽ステージ・マネージャー／Stage Manager
多戸章人／TADO Akihito（再掲）
▽ライブラリアン／Librarian
石井康／ISHII Yasushi（再掲）
▽ステージ・スタッフ／Stage Staff
＊相葉雄介／AIBA Yusuke
＊徳永匡哉／TOKUNAGA Masaya

【事務所・練習所】▽住所：〒108-0074 東京都港区高輪二丁目16番49号
▽電話：03-5793-8111／FAX：03-3443-0278　▽URL：http://www.nhkso.or.jp
【N響ガイド】▽住所：〒150-8001 東京都渋谷区神南二丁目2番1号 NHKホール内
▽電話：03-3465-1780／FAX：03-3465-1857　▽定期公演会場：NHKホール、サントリーホール



© 竹原伸治

NHK 交響楽団の歴史は、1926 年 10 月 5 日にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団に遡る。その後、日本交響楽団の名称を経て、1951 年に日本放送協会（NHK）の支援を受けることとなり、NHK 交響楽団と改称した。この間、ドイツからジョセフ・ローゼンストックを専任指揮者として迎え、日本を代表するオーケストラとしての基礎を築く。演奏活動の根幹となる定期公演は 1927 年 2 月 20 日の第 1 回予約演奏会に始まり、第 2 次大戦中も中断することなく続けられた。以来、今日に至るまで、ヘルベルト・フォン・カラヤン、エルネスト・アンセルメ、ヨーゼフ・カイルベルト、ロヴロ・フォン・マタチッチなど世界一流の指揮者を次々と招聘、また、話題のソリストたちと共演し、歴史的名演を残している。

近年 N 響は、年間 54 回の定期公演（NHK ホール、サントリーホール）をはじめ、全国各地で約 120 回の演奏活動を行っている。その演奏は、NHK のテレビジョン、FM 放送で全国に放送されるとともに、国際放送を通じて欧米やアジアにも紹介されている。また、1960 年以来の定期的な外国公演など、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。

現在、N 響が擁する指揮者陣は、名誉音楽監督シャルル・デュトワ、桂冠指揮者ウラディーミル・アシュケナージ、桂冠名誉指揮者ウォルフガング・サヴァリッシュ、名誉指揮者ヘルベルト・ブロムシュテット、正指揮者・外山雄三、尾高忠明、首席客演指揮者アンドレ・プレヴィン。また、ネルロ・サンティ、準メルクル、ロジャー・ノリントンら、多彩な実力派たちが定期的に客演している。

NHK SYMPHONY ORCHESTRA, Tokyo

On October 5th, 1926, a professional orchestra came into being – the New Symphony Orchestra, the predecessor of the present NHK Symphony Orchestra. The New Symphony Orchestra, once briefly called the Japan Symphony Orchestra, received full financial support from NHK (Nippon Hoso Kyokai, i.e. Japan Broadcasting Corporation) in 1951, the same year it was renamed the NHK Symphony Orchestra.

Throughout its more than 80-year history, the Orchestra has invited many of the world's most renowned conductors one after another, including Joseph ROSENSTOCK, Herbert von KARAJAN, Ernest ANSERMET, Joseph KEILBERTH, Lovro von MATAČIĆ and Ferdinand LEITNER, to name but a few, to raise its artistic and technical standard to a level which now makes it one of the top orchestras in Japan, all the while working with some of the world's most celebrated soloists to offer the public innumerable outstanding performances which have become entrenched as part of Japan's history of classical music.

Since 1960 the NHK Symphony Orchestra has made 30 concert tours around the globe, for which it has gained worldwide acclaim.

In recent years, the orchestra has presented approximately 120 concerts nationwide annually, including 54 subscription concerts (at NHK Hall and Suntory Hall in Tokyo) which have been relayed to every corner of the country on NHK Television and through FM radio broadcasts, as well as to the world via international broadcasts.

Conductors who are closely associated with the NHK Symphony Orchestra include Charles DUTOIT (Music Director Emeritus), Vladimir ASHKENAZY (Conductor Laureate), Wolfgang SAWALLISCH (Honorary Conductor Laureate), Herbert BLOMSTEDT (Honorary Conductor), TOYAMA Yuzo (Permanent Conductor), OTAKA Tadaaki (Permanent Conductor), and André PREVIN (Principal Guest Conductor). The orchestra also regularly invites various talented guest conductors, such as Nello SANTI, Jun MÄRKL and Roger NORINGTON.



ネルロ・サンティ指揮　ヴェルディ《アイーダ》（演奏会形式）　2010 年 10 月定期 A プロ

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）　Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期公演A プログラム	NHK ホール	9	18	
定期公演B プログラム	サントリーホール	9	18	
定期公演C プログラム	NHK ホール	9	18	
計（total）		27	54	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
Music Tomorrow 2010	東京オペラ・シティコンサートホール	1	1	
N 響「夏」2010	NHK ホール	1	1	
N 響「第9」公演	NHK ホール、サントリーホール	1	4	
NHK 音楽祭	NHK ホール	1	1	○
近畿地方公演	京都コンサートホールほか計4 か所	1	4	○
九州地方公演	アルカスSASEBO ほか計4 か所	1	4	○
大阪公演	NHK 大阪ホール	1	1	○
松山公演	愛媛県県民文化会館	1	1	○
計（total）		8	17	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
N 響ほっとコンサート～オーケストラからの贈り物～	NHK ホール	1	1	
計（total）		1	1	

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
東京	16	三重	1
長野	1	神奈川	2
千葉	1	島根	1
埼玉	3	山口	1
福井	1	福島	2
大阪	2	栃木	2
愛知	3	鹿児島	1
福岡	1	計（total）	38

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）　School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
なし			

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
特にありません			

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings	
N 響アワー、N 響演奏会、NHK 音楽祭、N 響第9 演奏会	NHK ホール、サントリーホール	29	
Music Tomorrow	東京オペラシティコンサートホール	1	
大河ドラマ（テーマ音楽）	NHK509 スタジオ	1	
東京ジャズ2010	東京フォーラム	1	

録音・録画　Audio/visual recordings			
名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者) Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			

オペラ　Operas			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
ヴェルディ《アイーダ》(演奏会形式)	NHKホール	2	

バレエ　Ballets			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
病院コンサート	慶應義塾大学病院、東京大学医学部附属病院、三井記念病院、日本医科歯科大学医学部附属病院、佐久中央病院	5	室内楽
NHKこども音楽クラブ		8	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場(ホール名) Venue	公演日 Date
アメリカ (Bethesda)	The Music Center at Strathmore	3/16
カナダ (Montreal)	Place des Arts	3/18
アメリカ (Purchase)	New York States University	3/20
アメリカ (New York)	Carnegie Hall	3/21

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

NHK交響楽団練習所　東京都港区高輪

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

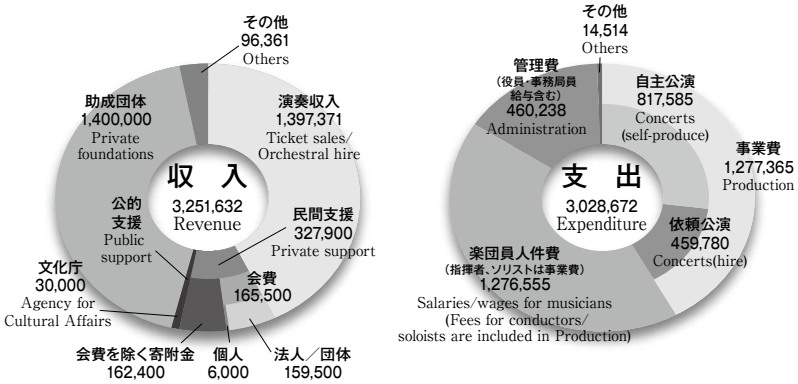
60歳



NHKこども音楽クラブ

★収入・支出 Revenue & Expenditure

(千円)
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集(オーディション)や事務局員募集について

楽団公式HP、楽員やスタッフ、日本演奏連盟等のHP、雑誌・情報誌、音楽大学を通じて告知し、オーディションを行っています。

オーケストラ楽員や事務局員を目指す若者を育成する制度や事業

「N響アカデミー」を設置

2010年度の実績

楽員の募集(パート、カッコ内は人数)
クラリネット(1)、ヴァイオリン(1)

人材育成事業や、新進演奏家支援を目的とする取り組み

「N響アカデミー」を設け、次代の優れたオーケストラ演奏家を育成することを目的としています。オーケストラ・ワークに精通する当団の楽員からレッスンを受け、リハーサル・GP・公演を見学し、実際に経験するなかで、オーケストラで演奏するための様々なノウハウを学べるシステムで、優秀なオーケストラ演奏家として巣立ってもらうべく、随時募集(オーディションを実施)しています。現在8名のアカデミー生が在籍しています。

新日本フィルハーモニー交響楽団

NEW JAPAN PHILHARMONIC

▽財団法人
新日本フィルハーモニー交響楽団
▽創立:1972(昭和47)年

▽理事長／Chairman of the Board
宮内義彦／MIYAUCHI Yoshihiko
▽副理事長／Vice Chairman of the Board
日枝久／HIEDA Hisashi
▽専務理事／Executive Director
大坪健雄／OTSUBO Takeo

▽音楽監督／Music Director
クリスティアン・アルミンク／Christian ARMING
▽Music Partner of NJP
ダニエル・ハーディング／Daniel HARDING
▽桂冠名誉指揮者／Honarary Conductor Laureate
小澤征爾／OZAWA Seiji
▽ミュージック・アドヴァイザー／Music Adviser
ゲルハルト・ボッセ／Gerhard BOSSE
▽永久指揮者／Permanent Conductor
齋藤秀雄／SAITO Hideo
▽フレンド・オブ・セイジ／Friend of Seiji
ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ／
Mstislav ROSTROPOVICH
▽新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ音楽監督／
N.J.P.World Dream Orchestra Music Director
久石譲／HISAISHI Joe
▽文芸部／Literary Development
吉井澄雄(舞台照明家)／YOSHII Sumio
新井鷗子(音楽作家)／ARAI Ouko
▽ソロ・コンサートマスター／Solo Concertmaster
崔文洙／CHOI Munsu
豊嶋泰嗣／TOYOSHIMA Yasushi
▽コンサートマスター／Concertmaster
西江辰郎／NISHIE Tatsuo

▼事務局／ Office

▽事務局長／General Manager
桑原浩／KUWABARA Hiroshi
▽総務部／General Affairs Division
部長:白鳥美代子／SHIRATORI Miyoko
次長:山田裕平／YAMADA Yuhei
□経理:井川雅子／IKAWA Masako
□総務:関顕治／SEKI Kenji
袴田史恵／HAKAMADA Fumie
▽事業／ Planning & Production Division
部長:安江正也／YASUE Masaya
□企画・制作:桐原美砂／KIRIHARA Misa
武田都／TAKEDA Miyako
濱田正和／HAMADA Masakazu
□広報・宣伝:佐藤容子／SATO Yoko
西岡詠美／NISHIOKA Emi
▽営業部／Business Development
部長:水上千秋／MIZUKAMI Chiaki
▽チケットボックス／Ticket Box
室長代理:栗田博美／KURITA Hiromi
斎藤栄実子／SAITO Emiko
高木和香枝／TAKAGI Wakae
吉田まゆき／YOSHIDA Mayuki
馬渕佳奈／MABUCHI Kana
奥田弥栄子／OKUDA Yaeko
小湊郁実／KOMINATO Ikumi
須貝紘子／SUGAI Hiroko
柳澤佳奈／YANAGISAWA Kana
□バトロネージュ
室長:大坪健雄／OTSUBO Takeo
國枝純一／KUNIEDA Jun'ichi
山本響子／YAMAMOTO Kyoko
▽特別参与／Special Adviser
川上敦(バトロネージュ担当)／KAWAKAMI Atsushi
松川直樹(経理担当)／MATSUKAWA Naoki

▼楽員／ Musicians : 100 名

◇崔文洙
◇豊嶋泰嗣
☆西江辰郎

第1ヴァイオリン／1st Violins
●堀内麻貴
●山田容子
一重弘子
稲垣桃子
岸田晶子
澤田和慶
塩澤菜美
宗田勇司
竹中勇人
田村直貴
松宮麻希子
山口幸子
山本のりこ
＊宮崎司

第2ヴァイオリン／2nd Violins
◎吉村知子
●佐々木絵理子
●戸松智美
石田はつみ
宇野沢美緒
小池めぐみ
篠原英和
砂畑佳江
田村安紗美
中川富美子
中矢英視
深谷まり
山﨑恵子

ヴィオラ／Violas
◎篠﨑友美
◎中村美由紀
●木村恵子
●野村圭子
岩井香保里
醍醐紀子
高橋正人
原孝明
間瀬容子
矢浪礼子
吉鶴洋一
＊齋藤麻衣

チェロ／Cellos
◎川上徹
●武澤秀平
貝原正三
多田麗王
弘田徹
スティーヴン・フィナティ
森澤泰
矢野晶子
山崎泉

コントラバス／Contrabasses
◎竹田勉
◎渡辺玲雄
●城満太郎
安保龍也
石田常文
廣嶋嘉人
村松裕子
森園康一

フルート／Flutes
◎荒川洋
◎白尾彰
野口みお
＊斎藤光晴

フルート & ピッコロ／Flute & Piccolo
渡辺泰

オーボエ／Oboes
◎古部賢一
浅間信慶
七澤英貴

オーボエ & イングリッシュホルン／Oboe & English Horn
森明子

クラリネット／Clarinets
◎重松希巳江
○澤村康恵
＊植木章
鈴木良昭(楽友)

クラリネット & バスクラリネット／Clarinet & Bass Clarinet
鈴木高通

ファゴット／Bassoons
◎河村幹子
◎坪井隆明
石川晃
佐久間大作
＊垣内紀子

ホルン／Horns
◎井手詩朗
◎吉永雅人
阿部雅人
金子典樹
田中雅樹
藤田麻理絵

トランペット／Trumpets
◎服部孝也
◎デイヴィッド・ヘルツォーク
市川和彦
杉木淳一朗

トロンボーン／Trombones
◎箱山芳樹
○山口尚人
奥村晃
宮下宣子

バストロンボーン／Bass Trombone
門脇賀智志

テューバ／Tuba
◎佐藤和彦

ティンパニ／Timpanies
◎川瀬達也
◎近藤高顯

打楽器／Percussions
小島光
柴原誠
山田徹

ハープ／Harp
＊篠﨑和子

◇はソロ・コンサートマスター、☆はコンサートマスター、
◎は首席奏者、○は副首席奏者、●はフォアシュピーラー、
＊は契約団員

▽パーサネル・マネージャー／Personnel Manager
五島励二／ GOSHIMA Reiji
西春菜／ NISHI Haruna
▽インスペクター／ Inspector
吉鶴洋一／ YOSHITSURU Yoichi
浅間信慶／ ASAMA Nobuyoshi
廣嶋嘉人／ HIROSHIMA Yoshito

▽ステージマネージャー／Stage Manager
成瀬清明／ NARUSE Kiyoaki
飯野秀明／ IINO Hideaki
▽ライブラリアン／ Librarian
林知也／ HAYASHI Tomoya
中矢英視／ NAKAYA Eiji
河田信乃／ KAWATA Shino
新井初美／ ARAI Hatsumi
松田佳奈／ MATSUDA Kana

▽住所：〒 130-0013 東京都墨田区錦糸 1 丁目 2 番 3 号 すみだトリフォニーホール内
▽ TEL：03-5610-3820 ／ FAX：03-5610-3825 ▽ URL：http://www.njp.or.jp/ ▽ E-mail：info@njp.or.jp
▽定期演奏会会場：すみだトリフォニーホール、サントリーホール



Photo:K.Miura

「一緒に音楽をやろう！」1972年、指揮者・小澤征爾のもと楽員による自主運営のオーケストラとして創立。以来、優れた企画と充実した演奏で好評を得てきた。

1997年より葛飾北斎生誕地、国技館などで知られる東京都墨田区に移転、「すみだトリフォニーホール」で日常の練習と公演を行う日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会等を行うほか、地元学校や各種施設を訪れるなど地域に根ざした演奏活動も特徴的。

1999年より桂冠名誉指揮者に小澤征爾が就任。2003年、音楽監督にクリスティアン・アルミンクが就任、若手指揮者の異例の抜擢に注目を集めた。

2004年夏からは音楽家・久石譲と新プロジェクト“新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ”を立ち上げたほか、楽員の自主的な発案『室内楽シリーズ』を始めいずれも高い評価と人気を得ている。映画「千と千尋の神隠し」「ハウルの動く城」「崖の上のポニョ」では管弦楽を担当。スペイン公演（2004年）でも現地で高い評価を得た。

アルミンク就任以来毎年取り上げている演出付コンサート・オペラの評価は常に高く、2006年《火刑台上のジャンヌ・ダルク》で第3回三菱信託音楽賞奨励賞を受賞。翌2007年《ローエングリン》、《こうもり》、2008年《薔薇の騎士》、2010年《ペレアスとメリザンド》、2011年《トリスタンとイゾルデ》でも最大級の賞賛を得た。2009年《七つの封印を有する書》（アルミンク指揮）で第18回三菱UFJ信託音楽賞を受賞。

また同年「ハイドン・プロジェクト」（指揮：フランス・ブリュッヘン）を開催し第22回ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞。2011年2月には「ベートーヴェン・プロジェクト」を開催、絶賛を博した。

2010-2011シーズンより、ダニエル・ハーディングが“Music Partner of NJP”として指揮者陣に加入。6月の東日本大震災のためのチャリティーコンサートでは世界的な注目を集め、公演の模様はUSTREAMで生配信された。

最新CDは『ブルックナー／交響曲7番』、『ヴェルディ／レクイエム』東日本大震災復興チャリティ『アルゲリッチ／シューマン&ショパン』（以上アルミンク指揮）等。

近年の斬新な企画・優れた演奏は高く評価され、メディアでも「日本のオーケストラの新御三家のひとつ」として紹介されている。“常に新しい音楽性を探求する日本のオーケストラ”それが「新日本フィルハーモニー交響楽団」である。

2012年に創立40周年を迎えた。

公式ウェブサイト：http://www.njp.or.jp/
公式Twitter@newjapanphil

NEW JAPAN PHILHARMONIC

New Japan Philharmonic was established in 1972 under the leadership of conductor OZAWA Seiji as an independent orchestra managed by its own members. In 1997 it became the first Japanese orchestra with a permanent home venue, holding its regular rehearsals and concerts in the Sumida Triphony Hall in Sumida ward, Tokyo. Acclaimed for its subscription concerts and overseas tours, the orchestra is also actively engaged in community outreach efforts performing in local schools and institutions. Also appreciated and popular are the New Japan Philharmonic World Dream Orchestra led by music director HISAISHI Joe, which began in 2004, and the Chamber Music Series featuring the orchestra members. The orchestra has recorded the soundtracks for the films *Spirited Away, Howl's Moving Castle*, and *Ponyo on the Cliff by the Sea*. With Christian ARMING, who assumed the post of music director in 2003, it has won The Mitsubishi Trust Prize for Musical Art (Good Performance Award) for its opera production of *Jeanne d'Arc au bûcher* in 2006, as well as earning the highest acclaim for its *Lohengrin* and *Die Fledermaus* (2007), *Der Rosenkavalier* (2008), *Pelléas et Mélisande* (2010) and *Tristan and Isolde* (2011).
In 2009, Franz Schmidt's oratorio —*Das Buch mit sieben Siegeln* under Christain ARMING won the 18th Mitsubishi UFJ Trust Prize for Musical Art. The 2009 Haydn Project conducted by Frans Brüggen also drew praise from all quarters and won The 22nd Music Pen Club Awards. From 2010-2011season, Daniel HARDING joins the NJP conductors as “Music Partner of NJP”. The orchestra is hailed by the media as “one of the new big three orchestras of Japan”.



ドビュッシー《ペレアスとメリザンド》
（コンサート・オペラ形式）2010 年 5 月 21 日　© K.Miura



ダニエル・ハーディング指揮　2011 年 6 月 20 日　© K.Miura

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）　Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
トリフォニー・シリーズ／定期：第460 回～第475 回	すみだトリフォニーホール	8	16	
サントリーホール・シリーズ （回数はトリフォニーと通算）	サントリーホール	8	8	
計（total）			24	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
新・クラシックへの扉（金曜 午後 2 時の名曲コンサート）	すみだトリフォニーホール	8	8	
新・クラシックへの扉（土曜 午後 2 時の名曲コンサート）	すみだトリフォニーホール	8	8	
「第九」特別演奏会	サントリーホール、オーチャードホール、すみだトリフォニーホール	1	3	
ニューイヤーコンサート「1 年の計はお正月にあり!」	すみだトリフォニーホール	1	1	
新日本フィルハーモニー交響楽団　多摩定期	パルテノン多摩	5	5	○
計（total）			25	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
オーケストラ〈オモシロ探偵団〉	すみだトリフォニーホール	1	1	
新日本フィル　サマーコンサート 「みんなベートヴェンが好きだった」	すみだトリフォニーホール	1	1	
計（total）			2	



「コンチェルタンテⅡ」 宮川彬良×新日本フィル　© M.Okubo





墨田区内でのミニコンサートの様子

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
新潟	1	愛知	1
茨城	2	三重	1
千葉	2	東京	38
山口	1	愛媛	1
埼玉	4	長崎	2
神奈川	2	長野	1
岐阜	1	計（total）	57

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
東京	2	長崎	2
静岡	2	計（total）	6

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
コンチェルタンテⅡ	神栖市文化センター、北とぴあさくらホール、府中の森芸術劇場、酒田市民会館、山形テルサ	1	5
計（total）			5

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
なし		

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
エイベックス・レコーディング		すみだトリフォニーホール	2010/4/14,15, 10/3, 2011/2/28

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
室内楽シリーズ音楽家たちの響宴2010 第1回～第5回	すみだトリフォニーホール小ホール	5	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

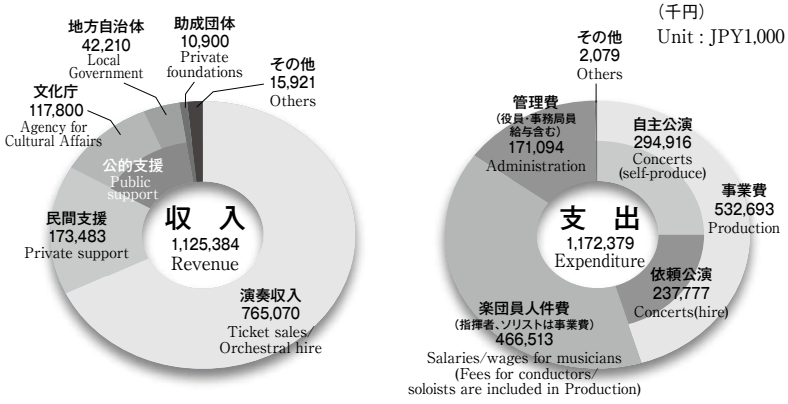
すみだトリフォニーホール　東京都墨田区

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60 歳

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式ＨＰ、雑誌・情報誌、音楽大学等や楽員・スタッフを通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
コントラバス（1）、第２ヴァイオリン（1）

❷ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
パーサネルマネージャー（1）

● おすすめ CD ●

「アルゲリッチ／シューマン&ショパン：ピアノ協奏曲」震災復興支援チャリティCD／KJ26001

2010 年末に絶賛を博した２公演のライヴ録音で、全出演者の収益の一部が東日本大震災復興支援に充てられています。宮城県仙台市の工場で製造されました。
指揮：クリスティアン・アルミンク
ピアノ：マルタ・アルゲリッチ
シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 op.54
ショパン：ピアノ協奏曲 第１番 ホ短調 op.11
発売元：KAJIMOTO

東京交響楽団

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA

▽公益財団法人 東京交響楽団
▽創立:1946(昭和21)年

▽理事長／Executive Director
横川端／YOKOKAWA Tadashi
▽専務理事／General Manager
大野順二／OHNO Junji
▽業務執行理事／Administrative Director
中塚博則／NAKATSUKA Hironori
▽評議員長・最高顧問／Executive Advisor
金山茂人／KANAYAMA Shigeto
▽評議員／Senior Advisor
山下芳彦／YAMASHITA Yoshihiko
▽特別顧問／Special Advisor
阿部孝夫／ABE Takao
飯島延浩／IIJIMA Nobuhiro
山田長満／YAMADA Osamitsu

▽音楽監督／Music Director
ユベール・スダーン／Hubert SOUDANT
▽桂冠指揮者／Laureate Conductor
秋山和慶／AKIYAMA Kazuyoshi
▽常任指揮者／Permanent Conductor
大友直人／OTOMO Naoto
▽正指揮者／Resident Conductor
飯森範親／IIMORI Norichika
▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
ニコラ・ルイゾッティ／Nicola LUISOTTI
▽永久名誉指揮者／Permanent Honorary Conductor
アルヴィド・ヤンソンス／Arvid JANSONS
上田仁／UEDA Masashi
遠山信二／TOHYAMA Shinji
▽ソロ・コンサートマスター／Solo Concertmaster
大谷康子／OHTANI Yasuko
▽第1コンサートマスター／Principal Concertmaster
グレブ・ニキティン／Gleb NIKITIN
▽コンサートマスター／Concertmaster
高木和弘／TAKAGI Kazuhiro
▽アシスタント・コンサートマスター／Assistant Concertmaster
田尻順／TAJIRI Jun
廣岡克隆／HIROOKA Yoshitaka

▼事務局／Office

▽楽団長／Managing Director
大野順二／OHNO Junji
▽編成局長／Senior Personnel Manager
藤原真／FUJIWARA Makoto
▽エグゼクティヴ・マネージャー／Senior Consultant
金沢茂／KANAZAWA Shigeru
▽事務室長／Administrative Director
中塚博則／NAKATSUKA Hironori
▽支援開拓本部／Developemnt Department
梶川純子／KAJIKAWA Junko
美濃部敦／MINOBE Atsushi
▽営業本部／Sales Department
辻敏／TSUJI Tsutomu
▽財務本部／Finance and Accounting Department
櫻井保夫／SAKURAI Yasuo
渡辺美江／WATANABE Yoshie
▽企画制作・広報本部／Artistic Planning/Public Relations Department
豊山悟／TOYOYAMA Satoru
髙瀬緑／TAKASE Midori
池田瀬津子／IKEDA Setsuko
▽チケット販売本部／Ticket Sales Department
山田道子／YAMADA Michiko
▽総務本部／General Affairs Department
菊澤布美／KIKUSAWA Fumi
▽クラシックスペース★100／Classic Space ★ 100
西脇秀治／NISHIWAKI Hideharu
吉田典正／YOSHIDA Norimasa

▼楽員／Musicians：89名

第1ヴァイオリン／1st Violin
◇大谷康子
□グレブ・ニキティン
☆高木和弘
★田尻順
★廣岡克隆
○小林亮子
○堀内幸子
大和田ルース
小川敦子
加藤幸子
木村正貴
立岡百合恵
福留史紘
宮本睦
吉川万理

第2ヴァイオリン／2nd Violin
◎坂井みどり
◎清水泰明
◎服部亜矢子
○宮原祐子
阿部真弓
板垣琢哉
上原末莉
内田史子
小川さえ子
塩谷しずか
野村真澄
日野奏
渡辺裕子

ヴィオラ／Viola
◎青木篤子
◎武生直子
◎西村眞紀
○山廣みほ
安藤史子
加護谷直美
小西応興
鈴木まり奈
永井聖乃
松崎里絵
森みさ子

チェロ／Cello
◎西谷牧人
○川井真由美
○黄原亮司
○謝名元民
井伊準
鷹栖光昭
馬場隆弘
樋口泰世

コントラバス／Contrabass
◎笠原勝二
◎加藤信吾
◎渡辺哲郎
○久松ちず
北村一平
小林照雄
安田修平

フルート／Flute
◎相澤政宏
◎甲藤さち

フルート／ピッコロ Flute/Piccolo
高野成之
中川愛

オーボエ／Oboe
◎荒絵理子
◎池田肇
最上峰行

オーボエ／イングリッシュホルン Oboe/English horn
篠崎隆

クラリネット／Clarinet
◎十亀正司
◎エマニュエル・ヌヴー
小林利彰
近藤千花子

ファゴット／Fagott
◎福井蔵
◎福士マリ子
大埜展男

ホルン／Horn
◎上間善之
◎大野雄大
◎ジョナサン・ハミル
甲田幹雄
大和田浩明
阪本正彦
曽根敦子

トランペット／Trumpet
◎佐藤友紀
◎澤田真人
大隅雅人
野沢岳史

トロンボーン／Trombone
◎大馬直人
◎荻野昇
◎鳥塚心輔
宮本直樹

テューバ／Tuba
◎渡辺功

ティンパニ & 打楽器／Timpani & Percussion
◎奥田昌史
◎新澤義美
天野佳和
武山芳史

◇はソロ・コンサートマスター、□は第1コンサートマスター、☆はコンサートマスター
★はアシスタント・コンサートマスター、◎は首席奏者、○はフォアシュピーラー

▽チーフ・ライブラリアン／Chief Librarian
武田英昭／TAKEDA Hideaki
▽ライブラリアン／Librarian
前田健一郎／MAEDA Kenichiro

▽チーフ・ステージマネージャー／Chief Stage Manager
今村和弘／IMAMURA Kazuhiro
▽ステージマネージャー／Stage Manager
山本聡／YAMAMOTO Satoshi

【本部】 ▽住所：〒169-0073 東京都新宿区百人町2丁目23番5号
▽電話：03-3362-6764 ／ FAX：03-3360-8249
【川崎オフィス】 ▽住所：〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番地 ミューザ川崎セントラルタワー5階
▽電話：044-520-1518 ／ FAX：044-543-1488
▽ URL：http://tso.jp ▽ E-mail：tokyosymphony@musicinfo.com
▽定期演奏会会場：サントリーホール、ミューザ川崎シンフォニーホール

2011年4月、創立65周年を迎えた東京交響楽団は音楽監督ユベール・スダーンのもと、毎年シーズンテーマを据えた定期演奏会が、常に音楽関係者から熱い視線を注がれている。同年4月1日付には、内閣府より公益財団法人の認定を受けた。7月には、最新CD「ブルックナー:交響曲第8番」(N&Fレーベル)をリリースした。
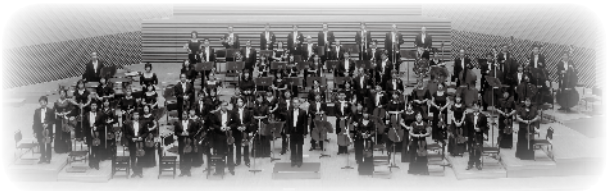
2008年度定期演奏会でのシューベルト・ツィクルスが、「第21回ミュージック・ペンクラブ音楽賞/コンサート・パフォーマンス部門」を受賞。続く2009年10月リリースの「ブルックナー:交響曲第7番」が、同賞「クラシック部門録音・録画作品賞」と「オーディオ部門録音・録画賞(録音:N&F)」の2部門を受賞し、2年連続の受賞に各界から一気に注目を集めた。音楽雑誌でのオーケストラランキングにおいても日本のオーケストラで最高位に位置づけられた。2010年7月、「大連市夏季国際芸術祭」に招聘され、日本のオーケストラとして初めて中国・大連で公演を行い大成功を収め、2011年7月には同芸術祭に再招待された。

2004年7月より神奈川県川崎市のフランチャイズ・オーケストラとして川崎定期演奏会、名曲全集、音楽鑑賞教室、市民コンサート、川崎市内各地の施設への巡回公演などにも力を注いでいる。新潟市とは準フランチャイズ契約を結び、1999年から定期演奏会や特別演奏会、5年生コンサートを開催している。

1946年に創立した東京交響楽団は、その歴代の指揮者陣に往年の名指揮者アルヴィド・ヤンソンス、近衛秀麿、上田仁などを連ねる。現在は音楽監督にユベール・スダーン、桂冠指揮者に秋山和慶、常任指揮者に大友直人、正指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にサンフランシスコ歌劇場音楽監督のニコラ・ルイゾッティを擁している。

主催する演奏会シリーズに、サントリー定期演奏会、川崎定期演奏会、東京オペラシティシリーズがあるほか、新国立劇場のレギュラーオーケストラとして、毎年オペラ・バレエ公演に出演。また文化庁より指定された公演が「文化芸術振興費補助金」の支援を受けている。

現代音楽、オペラ作品を数多く初演していることでも定評があり、最近の主な作品にはH.ラッヘンマンの歌劇《マッチ売りの少女》(2000年、日本初演、演奏会形式)、黛敏郎の歌劇《古事記》(2001年、日本初演、演奏会形式)、J.アダムズ《エル・ニーニョ》(2003年、日本初演)、同《フラワリングツリー*花咲く木》(2008年、日本初演、セミ・ステージ形式)、ヘンツェのオペラ《ルプパ》(2007年、日本初演、演奏会形式)、またヤナーチェク・オペラシリーズなど、毎年楽壇に旋風を起こしている。これらの活動により、文部大臣賞、音楽之友社賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、モービル音楽賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞特別賞など、日本の主要な音楽賞のほとんどを受賞している。



子どものための演奏会にもいち早く新しい試みをしており、中でも「0歳からのオーケストラ」(2007年～)は、2010年「ひまわり褒章2010・団体部門賞」を受賞。“次世代への音楽文化の伝承に多大に寄与している” と高く評価された。そのほかサントリーホールとの共催「こども定期演奏会」(2001年～)は日本で初めての“子どものための定期演奏会”という、その斬新な発想に、音楽界のみならず多方面から注目されている。

録音活動においては、近年では自主レーベル、TOKYO SYMPHONYレーベルを立ち上げ、ベートーヴェン「第九」、ブルックナー「交響曲第8番」、モーツァルト「交響曲第29番、39番ほか」をリリース。N&Fレーベルからは「ブルックナー:交響曲第7番」「シューマン:交響曲全集(マーラー版)」、キングレコードからは「名曲全集I、II」 EXTONレーベルからも多数リリースしている。

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA

In April 2011, Tokyo Symphony Orchestra (TSO) celebrated its sixty-fifth anniversary of foundation. Those related to the music circle are constantly paying close attention to TSO's subscription concerts based on the seasonal theme that is set ever year under the leadership of the music director Hubert SOUDANT. In July, 2011, TSO released its latest CD album of Bruckner's Symphony No.8 (N&F Label). Meanwhile, it received approval from the Cabinet Office to become a public interest incorporated foundation effective April 1, 2011.

TSO received the 21st Music Pen Club Awards/Concert and Performance Category for Schubert Zyklus presented at the subscription concert in FY2008. It was followed by receiving prizes in two categories of the same awards, namely Best Recording Product of the Classical Music Category and Best Recording of the Audio Category (recorded by N&F) for Bruckner's Symphony No.7 that was released in October 2009. As TSO received awards for two consecutive years, it drew attention at once from various fields. In music magazines' orchestra rankings, TSO has gained highest positioning among Japanese orchestras. In July 2010, TSO was invited to Dalian Summer International Arts Festival in China, which was the first overseas tour with the music director Hubert SOUDANT. It was also the first time that a Japanese orchestra performed in Dalian and it was a great success. Following the tour of Dalian, 2011, TSO again visited Dalian and performed the Opening concert at the festival.

The Tokyo Symphony Orchestra has been at the forefront of the orchestral world ever since its founding in 1946. Its many achievements include giving the premiere performances of many works by Japanese composers. Well over two hundred compositions were first performed by the orchestra. In recognition of its achievement in providing a forum for the debut of contemporary works, the TSO received the Mainichi Music Award in 1952 and the Minister of Education Award in 1954. Since 1988, TSO has risen to the challenge of performing such massive works such as Mahler's Symphony No.8 “Symphony of a Thousand”, Schoenberg's Gurrelieder, Ives' Symphony No.4, Britten's War Requiem, Schoenberg's Moses und Aron, Shostakovich's Symphony No.13 “Babi Yar,” Bizet's Carmen, Webern's Kantata No.2, Berlioz's La amnation de Faust, Schoenberg's Die Jakobsleiter, Berlioz's Requiem, Mahler's Das Klagende Lied, and Macmillan's Seven Last Words from the Cross.

The TSO has 89 musicians, including musicians from China, England, France, Russia, and the United States. The TSO engages the following conductors: Music Director, Hubert SOUDANT; Laureate Conductor, Kazuyoshi AKIYAMA, following his historic forty-year tenure as TSO's Music Director; Permanent Conductor, Naoto OTOMO; Resident Conductor, Norichika IIMORI; and Guest Principal Conductor, Nicola LUISOTTI. Arvid JANSONS, Masashi UEDA, and Shinji TOYAMA are Permanent Honorary Conductors. Arvid JANSONS in particular has brought unmatched passion to raising the TSO to the level of a world-class orchestra. The TSO has also engaged two renowned Japanese composers, Akira NISHIMURA and Toshio HOSOKAWA, as Composer in Residence.

The TSO invited numerous internationally acclaimed artists in an age when such invitations were rare. Guest conductors included Eugen JOCHUM, Lorin MAAZEL, Arvid JANSONS, Gennady ROZHDESTVENSKY, Jean FOURNET, Pablo CASALS, Zdenek KOSLER, Christoph ESCHENBACH, Paavo JARVI, Mark ERMLER, and Daniel OREN. Among TSO's guest soloists were Joseph SZIGETI, Alfred CORTOT, David OISTRAKH, Leonid KOGAN, Wilhelm KEMPFF, Wilhelm BACKHAUS, Janos STARKER, James GALWAY, Pinchas ZUKERMAN, Kiri Te KANAWA, Narciso YEPES, Jose CARRERAS, Placido DOMINGO, Gwyneth JONES, Mstilav ROSTROPOVICH, Siegfried LORENZ, Siegfried VOGEL, Ludek VELE, Dawn UPSHOW, Wolfgang BRENDEL, Julian BREAM, Giuseppe SABBATINI, Rado RUPU, Jean Pierre RAMPAL, Joerg DEMUS, and Edita GRUBEROVA.

The TSO has given 70 performances in 19 countries outside of Japan. In 1976 the Orchestra marked its 30th anniversary with a tour of the United States, Canada and Mexico. In 1982 the TSO was invited to the South Korean Music Festival. In 1986 the TSO gave concerts in China as part of the orchestra's 40th anniversary celebration. For its 45th anniversary the TSO toured Europe and the USA, giving acclaimed performances at the "UK Japan Festival 1991" in Royal Festival Hall, London, and the "UN Day Concert" in United Nation Conference Hall, New York. In 1993 the TSO visited Thailand and Singapore, and in 1994 was invited to Portugal for the "EC Japan Fest". In 1990 the TSO won the prestigious "Ongaku-no-tomo Award" for its superlative performances of contemporary works. In 1993 it received another illustrious prize, the "Kyoto Music Award." In 1996 the TSO embarked on a two-week tour of Europe, visiting over eight different countries, in commemoration of its 50th anniversary.

In January 1994, the Orchestra observed Mr. Akiyama's 30th anniversary as Music director and its 400th subscription concert with the highly acclaimed Japanese premiere of music from Schoenberg's opera, Moses und Aron. In recognition of its achievement, it received the Mainichi Art Award for the most distinguished performance of the year, and the Agency for Cultural Affairs Art Award for a CD of the live recording of the concert. Also, TSO received the Mobil Music Award in 1996, the 29th Suntory Music Award in 1998, and the Award for Children's Culture of the Minister of Health and Welfare in 1999.

Since 1996 the TSO has been supported as a leading orchestra in Japan under the Agency for Culture Affairs of Japan.

The TSO has been regularly performing various operas and ballets at the New National Opera Theatre since its opening in 1997.

Since becoming a semi-resident orchestra for the City of Niigata in 1998, the TSO has performed Niigata subscription concerts and special concerts as well as concerts at hospitals and schools.

In 2000 the TSO gave thus premier of The Little Match Girl, a work by H. Lachenman, one of the most important composers in the world today. The great success of this performance brought the TSO the Nakajima Kenzo Music Award. In 2001 the TSO cerebrated its 55th anniversary with a series of memorial events including a tour of Turkey and Italy, a performance of the opera Kojiki composed by T. Mayuzumi, and a performance of Gustav Mahler's Symphony No.8 “Symphony of a Thousand.” In recent years, the TSO performed music from Janacek's opera series, The Cunning Little Vixen (1997); Kata Kabanova (2000, semi-stage performance); From the House of the Death (2003, semi-stage performance); and the opera El Nino by John Adams (2003, Japanese premiere), which was lauded as “a significant performance marking a new era of the Tokyo Symphony Orchestra”; music from the opera Das Verrantene Meer by H.W. Henze (2004); music from Turandot with Berio finale (2005, Japanese premiere); L'upupa (2007, Japanese premiere) by H. W. Henze; and A Flowering Tree by John Adams.

The Tokyo Symphony Orchestra reached an agreement with the City of Kawasaki to expand its concert activities by becoming the resident orchestra of the Muza Kawasaki Symphony Hall, which opened in July 2004, and to perform a Kawasaki subscription series and various concerts. The TSO is active in performing at schools, hospitals, and other facilities in Kawasaki, and at venues elsewhere. The orchestra also enjoys collaborating with Kawasaki Frontale, a professional soccer team, and composed and has performed a fight song for them.

As well, the TSO enthusiastically gives educational concerts for children, called Orchestra Experience from Age Zero and, in collaboration with Suntory Hall, Kodomo Teiki Ensokai (subscription concerts for kids). Both the TSO's novel ideas and peformances of those concerts are drawing attention in various fields.

The TSO recordings include Beethoven's 9th symphony and Mozart's 29th & 39th symphonies on the Tokyo Symphony label, and Schumann's complete Symphonies 〈Mahler edition〉 released in 2010 as well as Bruckner's symphony No.7 & No.8, all conducted by Music Director, Hubert SOUDANT on N&F label.

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会／第577回～第587回	サントリーホール	11	11	
川崎定期演奏会／第25回～第29回	ミューザ川崎シンフォニーホール	5	5	
東京芸術劇場シリーズ／第104回～第107回	東京芸術劇場大ホール	4	4	
東京オペラシティ・シリーズ／第55回～第59回	東京オペラシティコンサートホール	5	5	
計（total）			25	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
スペシャル「第九」	東京芸術劇場大ホール	1	1	
第九と四季	サントリーホール	1	2	
ニューイヤーコンサート2010	サントリーホール	1	1	
名曲全集第56回～第65回	ミューザ川崎シンフォニーホール	10	10	○
特別演奏会	府中の森芸術劇場	1	1	○
特別演奏会	横須賀芸術劇場	1	1	
こども定期演奏会第33回～第36回	サントリーホール	4	4	○
計（total）			20	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
Kidsプログラム	東京芸術劇場、ミューザ川崎シンフォニーホール	1	4	
計（total）			4	

〔2〕依頼（契約）公演 Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
千葉	1	宮城	1
栃木	1	新潟	5
埼玉	7	富山	1
東京	32	徳島	4
神奈川	5	山梨	1
岩手	2	計（total）	60

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts
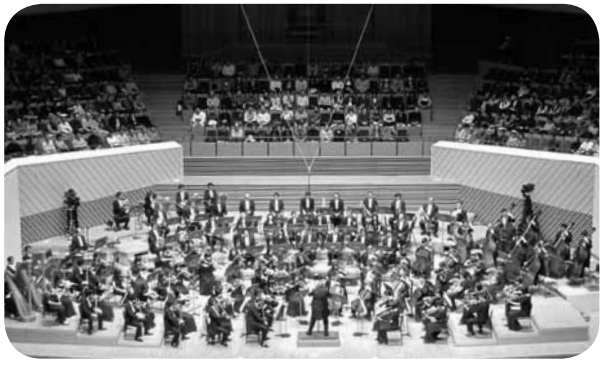
都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
東京	2	新潟	6
神奈川	6	計（total）	14

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
夏休みオーケストランド	埼玉会館	1	1
こどもフェスタ	ミューザ川崎シンフォニーホール	1	1
0歳からのオーケストラ	大田区民ホール・アプリコ 調布グリーンホール	2	2
計（total）			4

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
TV朝日 題名のない音楽会	東京オペラシティ	1
計（total）		1



ユベール・スダーン指揮 ブルックナー《交響曲第8番》



大友直人指揮　エルガー：オラトリオ《生命の光》

録音・録画　Audio/visual recordings			
名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
名曲全集Ⅰ	キング	ミューザ川崎	2010/4/12,13
名曲全集Ⅱ	キング	ミューザ川崎	2010/8/30,31
ラ・バヤデール	新国立劇場	新国立劇場	2011/1/19

オペラ Operas			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
新国立劇場オペラ《影のない女》	新国立劇場	5	
二期会オペラ《メリー・ウィドウ》	日生劇場	4	
新国立劇場オペラ《鹿鳴館》	新国立劇場中劇場	4	
新国立劇場オペラ《夕鶴》	新国立劇場中劇場	3	
新国立劇場オペラ《椿姫》	新国立劇場ホール	5	
計（total）		21	

バレエ Ballets			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
ラ・バヤデール	新国立劇場	5	
計（total）		5	

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
中国・大連市	大連人民文化倶楽部	2010/7/27	

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

ミューザ川崎シンフォニーホール（神奈川県川崎市）

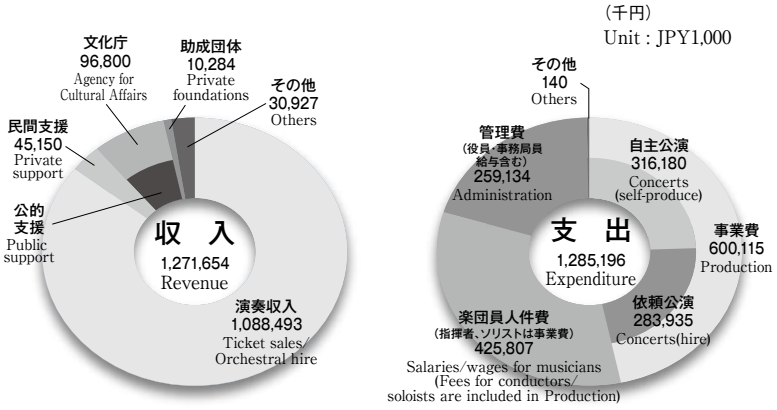
〔7〕定年齢　Mandatory retirement age

60 歳



Kids プログラム〈0 歳からのオーケストラ〉

★収入・支出 Revenue & Expenditure



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式ＨＰ、雑誌・情報誌、音楽大学等や楽員・スタッフなど通じて告知しています。事務局員募集は、新聞の求人広告、ウェブの求人サイト、練習所などのラックに、告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
打楽器（1）、チェロ（1）

❷ **インターンシップ受け入れ**
川崎商工会議所から２名、日本オーケストラ連盟から１名を、受け入れました。

❸ **新進演奏家支援を目的とする演奏会の主催**
「こども定期」：こどもソリスト、こども奏者

● おすすめ CD ●

「ブルックナー：交響曲第8番」/
【SACD】NF-51203　【CD】NF-21203
指揮：ユベール・スダーン
発売元：N & F

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

TOKYO CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽一般財団法人
東京シティ・フィル財団
▽創立:1975(昭和50)年

▽常任指揮者／Principal Conductor
飯守泰次郎／IIMORI Taijiro
▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
矢崎彦太郎／YAZAKI Hikotaro
▽永久芸術顧問／Permanent Artistic Advisor
芥川也寸志／AKUTAGAWA Yasushi
黛敏郎／MAYUZUMI Toshiro
▽永久名誉指揮者／
Permanent Honorary Conductor
森正／MORI Tadashi
▽桂冠指揮者／Conductor Laureate
堤俊作／TSUTSUMI Shunsaku
▽コンサートマスター／Concertmaster
戸澤哲夫／TOZAWA Tetsuo
▽客員コンサートマスター／Guest Concertmaster
松野弘明／MATSUNO Hiroaki

▽楽団長／Executive Director
志田明子／SHIDA Akiko
▽運営委員
加藤仁礼／KATO Nire
崎原圭太／SAKIHARA Keita
平木仁／HIRAKI Tadashi
吉田巧／YOSHIDA Takumi

▼事務局／Office

▽事務局員／Staff
太田洋／OTA Hiroshi
加藤久美子／KATO Kumiko
佐藤雅彦／SATO Masahiko
長岡大地／NAGAOKA Daichi
中村治子／NAKAMURA Haruko
宮田俊臣／MIYATA Toshiomi
和智裕子／WACHI Yuko

▼楽員／Musicians：58名

第1ヴァイオリン／1st Violin
☆戸澤哲夫
◆松野弘明
安藤貴子
木村典子
黒川史恵
古賀恵
征矢健之介
髙木聡
照沼愛子
藤野郁子
前島純子
道橋倫子

第2ヴァイオリン／2nd Violin
◎原ゆかり
大久保修
児玉統史子
桜井春栄
清水敦
伴野潤
浜田慶子
松坂明子
吉田巧

ヴィオラ／Viola
◎秋山俊行
粕谷和
佐藤裕子
戸田麻子
籾山真子

チェロ／Cello
◎長明康郎
○高群輝夫
阿相道広
薄井信介
鈴木龍一
畑野誠司
松澤泉

コントラバス／Contrabass
小林賢次
菅原敦子
瀬野恒
蓮池仁

フルート／Flute
伊藤倫子

オーボエ／Oboe
市川清士
加藤仁礼
□鷹栖美恵子

クラリネット／Clarinet
伊藤裕悦
佐久間順

ファゴット／Fagott
上野健
鈴木明博

ホルン／Horn
荒木政隆
小林祐治
千葉正規
村本岳史

トランペット／Trumpet
植木保彦
上田仁
木村英一
平木仁

トロンボーン／Trombone
崎原圭太
佐藤洋樹
玉井俊明

ティンパニ & 打楽器／Timpani & Percussion
黒川正宏
松本祐二

☆はコンサートマスター、◆は客員コンサートマスター、
◎は首席奏者、○はフォアシュピーラー、□は一番奏者

▽アソシエイト・コンダクター／Associate Conductor
海老原光／EBIHARA Hikaru
▽指揮研究員／Assistant Conductor
佐々木新平／SASAKI Shinpei
▽インスペクター／Inspector
荒木政隆／ARAKI Masataka
桜井春栄／SAKURAI Harue

▽ステージマネージャー／Stage Manager
佐藤昌樹／SATO Masaki
▽ステージ・スタッフ／Stage Staff
金子力／KANEKO Tsutomu
多田基彦／TADA Motohiko
出口尚／DEGUCHI Takashi
▽ライブラリアン／Librarian
佐藤望／SATO Nozomi

▽住所：〒135-0002 東京都江東区住吉1丁目19番1号 203
▽電話：03-5624-4001 ／ FAX：03-5624-4114
▽ URL：http://www.cityphil.jp
▽ E-mail：mail@cityphil.jp
▽定期演奏会会場：東京オペラシティコンサートホール、ティアラこうとう



© 堀田正矩

1975年自主運営のオーケストラとして設立。年間120回を超える公演は、定期演奏会および特別演奏会を柱に、オペラ・バレエ公演やポップスコンサート、映画音楽、テレビ出演、CD録音、音楽鑑賞教室まで多岐にわたる。特にテレビにおいては、テレビ朝日『題名のない音楽会』を通じて日本全国で好評を博している。

1994年からは東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラこうとうを主な拠点として各種コンサートや公開リハーサル、ジュニア・オーケストラの指導、楽器の公開レッスンなど地域に根ざした音楽文化の振興を目的に幅広い活動を行っている。2005年4月からはティアラこうとうで、定期演奏会を開催しており、地域コミュニティとの連携をより一層深める活動をしている。

1997年9月にドイツ音楽、特にワーグナー指揮者として名高い飯守泰次郎が常任指揮者に就任。飯守の情熱的な音楽創りとエネルギッシュな音楽表現は、多くの支持を集めている。特に2000年9月から4年がかりで展開してきた「東京シティ・フィルオーケストラル・オペラ《ニーベルングの指環》」全4部作上演（高島勲演出）では、飯守＆東京シティ・フィルの創り出す高水準のワーグナー音楽で高い評価を得た。続く《ローエングリン》《パルジファル》《トリスタンとイゾルデ》でも高水準の音楽と舞台が評価され、《ローエングリン》で三菱信託音楽賞奨励賞を受賞した。

また2002年4月矢崎彦太郎が首席客演指揮者に就任し、フランス音楽を幅広く系統だてた、「フランス音楽の彩と翳」と題するシリーズを展開して、余り馴染みのない作品を含めたフランス音楽を広く紹介している。

海外公演も積極的に取り組み、音楽を通じての各国相互交流の一翼を担っている。

TOKYO CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA

In 1975 Maestro TSUTSUMI Shunsaku and a group of young talented musicians founded the Tokyo City Philharmonic Orchestra (TCPO), as a self-governing orchestra. In the year of its founding, TCPO went on tour in Europe, Hong Kong and Macau, including a performance at the opening concert of the Beograd Music Festival. Now TCPO gives more than 120 concerts every year with subscription concerts, operas and ballets, pops and screen music, recording of CDs and TV and others. From the beginning of the founding, TCPO performs for one of the most popular Japanese classical music TV programs so-called 'Untitled Concert' (TV-Asahi). In 1994, TCPO was the first orchestra in Japan to be awarded the special prize of Nippon Ongaku Concour (Japan Music Competition) sponsored by Mainichi Shimbun and NHK.

In that same year, TCPO entered into a co-operation with Koto-ward, Tokyo and began initiating several community-basis-activities such as featured concerts, opened rehearsals, master classes and music seminars, and coaching Tiara-Koto Junior Orchestra. These activities, aimed at promoting the recognition of orchestral music among the community, have made classical music more accessible not only for its enthusiast but also for the public at large.

Maestro IIMORI Taijiro was appointed to the principal conductor in 1997. He is recognized as Wagner and German music expert with experiences include being an assistant director at Bayreuther Festspiele and concluding at opera houses in Mannheim, Hamburg, and many other major cities in Europe. TCPO presented《Der Ring des Niebelungen》by Wagner in the unique style of 'Orchestral Opera', the orchestra playing on the stage with singers and a chore in 2000-2003. Those high level Wagner performances gained affirmative compliments and TCPO performed《Lohengrin》in 2004,《Parsifal》in 2006 and《Tristan und Isolde》in 2008. TCPO was honored with the prize of the Mitsubishi UFJ Trust Foundation for the Arts to the《Lohengrin》performing in 2005.

In 2002, TCPO engaged Maestro YAZAKI Hikotaro, who a devout French Music conductor, as the principal guest conductor. He and TCPO are currently holding the epoch-making concert series 'Ombre et Lumières - Musique française' in Japan.

TCPO gived concerts abroad such as in Singapore, Los Angels, and San Francisco, Paris and Reims, Bangkok and in other cities.

Maestro YAZAKI and TCPO have been invited to the opening concert of the "Japan-Singapore Art Week 2003" in February 2003. The two-day special concerts for TCPO impressed the whole audience, and at the same time TCPO played an important role in the artistic exchange among East-Asian countries. Further in April 2004, Maestro YAZAKI and the TCPO participated "Pacific Coast Music Festival 2004 commemorating the 150th anniversary of US-Japan Relationship". Concerts held in Los Angeles and San Francisco have been greeted with standing ovation and performed a part of the mutual exchange activities between Japan and America.

From April 2005, TCPO is going to start performing the subscription concerts at the Tiara Koto for the first time since the opening. The community-basis-activities in Koto-ward area is highly expected.

TCPO continues to create a center of attention by appointed young conductors and artists and arranging unique programs at the subscription concerts which include: Beethoven Series, performed for the first time in Japan within the New Bärenreiter Urtext Edition, and the Haydn & Brahms, Mendelssohn and Mahler Series thereafter.





〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会　第238 ～247 回	東京オペラシティ コンサートホール	10	10（内1 回は 7 月に延期）	
ティアラこうとう定期演奏会　第21 ～24 回	ティアラこうとう	4	4	
計（total）			14	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
創立35 周年特別演奏会	ティアラこうとう	1	1	
オーケストラの日	ティアラこうとう	1	1	
第九特別演奏会	東京芸術劇場	1	1	
計（total）			3	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
なし				

〔2〕依頼（契約）公演 Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
静岡	1	神奈川	3
東京	12	新潟	1（2012 年 5 月に延期）
計（total）			17

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
東京	13	群馬	3
埼玉	11	福島	4
栃木	6	山形	1
計（total）			38





音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート Concerts for family / young people			
名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
夏休みファミリーコンサート	ティアラこうとう	1	1
元気の出るコンサート2010	江東区文化センター	1	1
オーケストラ with バレエ	ティアラこうとう	1	1
計（total）			3

放送　TV/Radio		
名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
題名のない音楽会	東京芸術劇場	1
出光音楽賞	横浜みなとみらいホール	1
計（total）		2

録音・録画　Audio/visual recordings			
名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			

オペラ Operas			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

バレエ Ballet			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
東京バレエ団 《オネーギン》	東京文化会館、神奈川県民ホール	4	
東京シティ・バレエ団 《白鳥の湖》	ティアラこうとう	2	
東京バレエ団 《ドン・キホーテ》	ゆうぽうと	3	
オーストラリア・バレエ団 《白鳥の湖》	東京文化会館、愛知県芸術劇場	4	
オーストラリア・バレエ団 《くるみ割り人形》	東京文化会館	3	
東京シティ・バレエ団 《くるみ割り人形》	ティアラこうとう	3	
ベルリン国立バレエ団 《シンデレラ》	東京文化会館	3	
ベルリン国立バレエ団 「チャイコフスキー」	東京文化会館	3	
計（total）		25	

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
GARNET CROW Symphonic Concert 2010	東京国際フォーラム	1	
計（total）		1	

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
子どものためのクラシック	東京都児童会館	1	
アジアートコンサート	朝霞市民会館 高砂	1	
亀戸子どもクラシック	亀戸文化センター	4	
江東区内小学校アウトリーチ		10	
名曲プロムナードコンサート ラジオの時間	新宿文化センター	1	
コンサートバンビーニ	豊洲文化センター	2	
宮本文昭プロデュース オペラの花束	JTアートホール	1	
宮本文昭プロデュース 木管八重奏の愉しみ	八王子いちょうホール	1	
計（total）		21	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

ティアラこうとう（東京都江東区）

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60 歳

■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、日本演奏連盟等のHP、雑誌・情報誌、楽員やスタッフ、音楽大学等を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
ヴィオラ（1）、オーボエ（1）、指揮研究員（1）

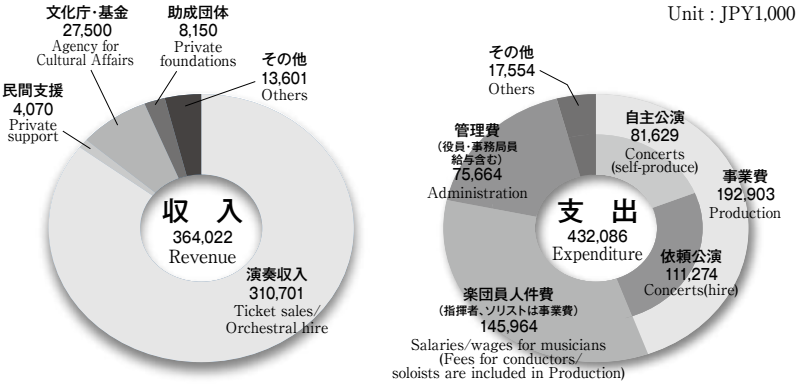
❷ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
ステージ（1）

❸ **インターンシップ受け入れ**
公演立会、印刷物作成、DM 発送などに、2名を受け入れました。

❹ **独自の人材育成事業や、新進演奏家支援を目的とする取り組みについて**
・指揮研究員
・ピティナ・ピアノコンペティション優勝者をティアラこうとう定期演奏会でソリストに起用（東京シティ・フィル賞として）

★収入・支出 Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



● おすすめ CD ●

「飯守泰次郎指揮 東京シティ・フィル／マーラー：交響曲 第9番 ニ長調」／FOCD9449/50（2枚組）

指揮：飯守泰次郎
2008 年 11 月 14 日・東京オペラシティコンサートホールにてライヴ録音。
発売元：フォンテック

東京都交響楽団

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

TOKYO METROPOLITAN SYMPHONY ORCHESTRA

▽公益財団法人 東京都交響楽団
▽創立:1965(昭和40)年

▽理事長／ President
鳥海巖／ TORIUMI Iwao

▽プリンシパル・コンダクター／ Principal Conductor
エリアフ・インバル／ Eliahu INBAL
▽レジデント・コンダクター／ Resident Conductor
小泉和裕／ KOIZUMI Kazuhiro
▽プリンシパル・ゲスト・コンダクター／ Principal Guest Conductor
ヤクブ・フルシャ／ Jakub HRŮŠA
▽桂冠指揮者／ Laureate Conductor
ガリー・ベルティーニ／ Gary BERTINI（故）
▽永久名誉指揮者／ Permanent Honorary Conductor
ジャン・フルネ／ Jean FOURNET（故）
▽ソロ・コンサートマスター／ Solo-Concertmaster
矢部達哉／ YABE Tatsuya
四方恭子／ SHIKATA Kyoko
▽コンサートマスター／ Concertmaster
山本友重／ YAMAMOTO Tomoshige

▼事務局／ Office

▽常務理事(兼事務局長) ／ Managing Director
山巻毅／ YAMAKI Tsuyoshi
▽チーフ・プロデューサー／ Chief Producer
守屋新／ MORIYA Shin
(演奏統括Gゼネラル・マネージャー兼務)
▽経営企画グループ／ Management and Administrative Group
※村本一博／ MURAMOTO Kazuhiro
(営業推進Gゼネラル・マネージャー兼務)
＊栗盛芳枝／ KURIMORI Yoshiye
＊島田喜輔／ SHIMADA Yoshisuke
榎本真代／ ENOMOTO Masayo
小宮瑞穂／ KOMIYA Mizuho
村田美土／ MURATA Mito
▽演奏統括グループ／ Artistic Management Group
＊山野克朗／ YAMANO Katsuro
糸永桂子／ ITONAGA Keiko
上杉信隆／ UESUGI Nobutaka
小松万里子／ KOMATSU Mariko
新堀大／ SHIMBORI Dai
浜田一夫／ HAMADA Kazuo
横田早香／ YOKOTA Sayaka
▽営業推進グループ／ Marketing Promotion Group
＊滝口隆弘／ TAKIGUCHI Takahiro
阿部耕二／ ABE Koji
▽広報・販促グループ／ Communications and Sales Promotion Group
※福地耕治／ FUKUCHI Koji

※ゼネラル・マネージャー
＊ マネージャー

▼楽団員／ Musicians：96 名

第1ヴァイオリン／ 1st Violin
★矢部達哉
★四方恭子
☆山本友重
○吉岡麻貴子
○渡邉ゆづき
海和伸子
小池賢治
篠原智子
高田はるみ
田口美里
田中雅子
谷口哲朗
中根みどり
沼田雅行
野口純子
野沢裕子
横山和加子

第2ヴァイオリン／ 2nd Violin
◎遠藤香奈子
◎双紙正哉
○小林久美
○山本翔平
上田慶子
及川博史
岡本順子
亀井俊夫
合屋多満江
中根正雄
水山裕夫
三原晶子
山口直美
大和加奈

ヴィオラ／ Viola
◆店村眞積
◎鈴木学
◎中山洋
小島綾子
小林明子
田浦康子
林康夫
樋口雅世
堀江和生
南山華央倫
村田恵子
渡辺眞

チェロ／ Cello
◎田中雅弘
◎古川展生
○平田昌平
○松岡陽平
江口心一
清水詩織
高橋純子
長谷部一郎
森山涼介
柳瀬順平

コントラバス／ Contrabass
◎山本修
○渡邊章成
佐野央子
柴田乙雄
髙橋洋太
冨永八峰
中西利通

フルート／ Flute
◎寺本義明
◎柳原佑介
小池郁江
野口博司

オーボエ／ Oboe
◎広田智之
◎本間正史
大植圭太郎
南方総子

クラリネット／ Clarinet
◎佐藤路世
◎三界秀実
糸井裕美子
勝山大舗

ファゴット／ Fagott
◎岡本正之
◎堂阪清高
向後崇雄
山田知史

ホルン／ Horn
◎有馬純晴
◎西條貴人
五十畑勉
笠松長久
岸上穣
野見山和子
和田博史

トランペット／ Trumpet
◎岡崎耕二
◎高橋敦
内藤知裕
中山隆崇

トロンボーン／ Trombone
◎小田桐寛之
井口有里
古賀慎治

バス・トロンボーン／ Bass Trombone
井上順平

テューバ／ Tuba
佐藤潔

ティンパニ & 打楽器／ Timpani & Percussion
◎安藤芳広
小林巨明
西川圭子
久一忠之

★ソロ・コンサートマスター、☆コンサートマスター
◆特任首席奏者、◎首席奏者、○副首席奏者

▽インスペクター／ Inspector
上杉信隆／ UESUGI Nobutaka

▽ステージマネージャー／ Stage Manager
山野克朗／ YAMANO Katsuro
▽ライブラリアン／ Librarian
糸永桂子／ ITONAGA Keiko

▽住所：〒 110-0007 東京都台東区上野公園 5 番 45 号　東京文化会館内
▽電話：03-3822-0726 ／ FAX：03-3822-0729　▽ URL：http://www.tmso.or.jp　▽ E-mail：tmsoinfo@tmso.or.jp
▽定期演奏会会場：東京文化会館、サントリーホール



© 池本さやか

東京オリンピックの記念文化事業として、東京都が1965年に財団法人として設立した。常任指揮者にハインツ・ホフマンを迎えてスタート。その後、歴代の音楽監督、森正、渡邉暁雄、若杉弘らのもとで日本を代表するオーケストラに発展。1998年第4代音楽監督に就任したガリー・ベルティーニは名実ともに新時代を築いたが、2005年3月惜しくも急逝した。2005年～08年に常任指揮者を務めたジェイムズ・デプリーストは、音楽を通じた教育活動や地域活動にも大きな功績を残した。

現在、プリンシパル・コンダクターにエリアフ・インバル、レジデント・コンダクターに小泉和裕、プリンシパル・ゲスト・コンダクターにヤクブ・フルシャが就任しており、さらに充実した音楽創りを目指している。桂冠指揮者（故）ガリー・ベルティーニ、永久名誉指揮者（故）ジャン・フルネ。ソロ・コンサートマスターを矢部達哉、四方恭子、コンサートマスターを山本友重が務める。

定期演奏会（Aシリーズ：東京文化会館／Bシリーズ：サントリーホール）、プロムナードコンサート、「作曲家の肖像」シリーズ、都響スペシャルなどの主催公演を中心に、青少年への演奏指導（クリニック）と合同演奏による「ジョイントコンサート」、年間約60回の音楽鑑賞教室、ハンディキャップをもつ方々のための「ふれあいコンサート」や地方公演も積極的に行っており、多彩な活動に取り組んでいる。

数多くリリースされているCDは、「武満徹作品シリーズ」をはじめとする現代日本管弦楽作品の録音や、若杉弘、ベルティーニ、インバルによる各「マーラー交響曲集」の他、人気のゲーム音楽《ドラゴンクエスト》まで多岐にわたる。

1991年「京都音楽賞大賞」を受賞。

海外公演は1977年ロシア・東ヨーロッパ、1986年ソウル、1988年ロンドン・ベルリン・パリを含むヨーロッパ、1989年中国、1990年フィンランド、1991年アメリカ、2002年北京などで公演を行った。近年は「東京文化発信プロジェクト／ハーモニーツアー」の一環として、2009年ソウル・シンガポール公演、2010年ベトナム公演を行った。国内外における優れた演奏実績により〈首都東京の音楽大使〉として国際的な評価を得ている。

2011年4月より公益財団法人として新たなスタートを切った。

TOKYO METROPOLITAN SYMPHONY ORCHESTRA (TMSO)

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra (TMSO) was formed in 1965, with Heinz HOFMANN as its first Permanent Conductor, as a part of a cultural promotion project of the Tokyo Metropolitan Government to mark the Tokyo Olympic Games. Since then, the orchestra has grown to become one of Japan's foremost professional orchestras under the music directorship of conductors such as Tadashi MORI, Akeo WATANABE, and Hiroshi WAKASUGI. Gary BERTINI, who assumed the position of the fourth Music Director in 1998, established a new era with high reputation but passed away in March 2005. James DePREIST, Permanent Conductor in 2005-2008, contributed also in educational and outreach programs with acclaimed achievements.

Presently Eliahu INBAL serves as Principal Conductor, Kazuhiro KOIZUMI as Resident Conductor, and Jakub HRŮŠA as Principal Guest Conductor. Gary BERTINI is Laureate Conductor and Jean FOURNET is Permanent Honorary Conductor.

TMSO aims to enrich its artistry with the three concertmasters leading the orchestra; Solo Concertmasters as Tatsuya YABE and Kyoko SHIKATA, Concertmaster as Tomoshige YAMAMOTO.

TMSO gives two subscription concert series at Tokyo Bunka Kaikan and Suntory Hall, promenade concerts, "Portrait of Composers" series and other special concerts. In an effort to support Tokyo residents, TMSO organizes joint concerts with teenagers, 60 school concerts annually and concerts for the handicapped as well as being involved in outreach activities.

Numerous discographies include Works of Mahler conducted by Hiroshi WAKASUGI, Gary BERTINI and Eliahu INBAL, and of Takemitsu, as well as popular game music "Dragon Quest".

In 1991, TMSO won the Kyoto Music Award.

Overseas tours include Europe, Russia, North America and Asia. In 2008, "TMSO Harmony Tour program" organized by the Tokyo Metropolitan Government and the Project Office, was launched as part of a Tokyo Culture Creation Project in which TMSO performed widely across the nation. The tour extended to Seoul and Singapore in 2009 and to Vietnam in 2010 as the "Music Ambassador of Capital Tokyo".



都響スペシャル コンサートオペラ《売られた花嫁》　© 堀田力丸



マーラー：交響曲 第2 番《復活》　© 堀田力丸

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）　Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会／第696 ～第711 回	東京文化会館、サントリーホール	14	16	
プロムナードコンサート No.338～341	サントリーホール	4	4	
東京芸術劇場シリーズ　作曲家の肖像 Vol.77 ～81	東京芸術劇場	5	5	
計（total）			25	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
都響 カジュアル・コンサート第2 回	東京芸術劇場	1	1	
都響メンバーによる室内楽トークコンサート Vol.3	東京文化会館	1	1	
都響スペシャル「川崎公演」	ミューザ川崎シンフォニーホール	1	1	
都響スペシャル　コンサートオペラ《売られた花嫁》	サントリーホール	1	2	
都響メンバーによる室内楽トークコンサート Vol.4	東京文化会館	1	1	
都響スペシャル「横浜公演」	横浜みなとみらいホール	1	1	
都響スペシャル「ベートーヴェン」	東京芸術劇場	1	1	
都響メンバーによる室内楽トークコンサート Vol.5	東京文化会館	1	1	
都響スペシャル《第九》	東京芸術劇場、東京文化会館、サントリーホール	1	3	
都響メンバーによる室内楽トークコンサート Vol.6	東京文化会館	1	1	
第27 回障害者のためのふれあいコンサート	新宿文化センター	1	1	
都響・調布シリーズ No.12	調布市グリーンホール	1	1	○
計（total）			15	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
第12 回都響とティーンズのためのジョイントコンサート	東京文化会館	1	1	
計（total）			1	

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
秋田	1	東京	19
福島	1	神奈川	2
計（total）			23

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
東京	59	千葉	1
計（total）			60

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
夏休み子ども音楽会2010	東京文化会館	1	1
第24 回ファミリークラシックコンサート～ドラゴンクエストの世界～	東京芸術劇場	1	1
計（total）			2

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
TOKYO MX テレビ「TOKYO MX NEWS」	新宿文化センター、東京文化会館他	2
MBS 毎日放送「情熱大陸」(三ツ橋敬子)	調布市グリーンホール　他	1
計（total）		3

録音・録画　Audio/visual recordings			
名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			
オペラ Operas			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
東京二期会オペラ劇場《サロメ》	東京文化会館	4	
計（total）		4	
バレエ Ballets			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			



「東京文化発信プロジェクト／ハーモニーツアー」ベトナム公演、ハノイオペラハウスにて

〔3〕その他　Others			
名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
公開リハーサル・ゲネプロ等	東京文化会館、サントリーホール等	8	
計（total）		8	

〔4〕その他､室内楽規模での活動など　performances by small ensembles			
名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
室内楽公演（ティータイムコンサート他）､マエストロ・ビジット等	東京文化会館ロビー等	78	
計（total）		78	

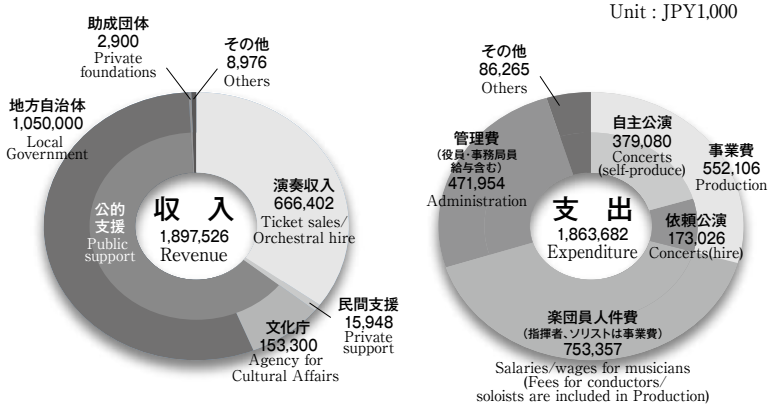
〔5〕外国公演　Concerts abroad			
公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
ベトナム	ハノイオペラハウス､ホーチミンオペラハウス	2011/11/7, 9, 12	

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue
東京文化会館大リハーサル室（東京都台東区）

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age
楽団員 60 歳　　事務局 60 歳

★収入･支出 Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽団員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式 HP、音楽大学等、また他オーケストラ団体を通じて告知しています。事務局員募集は、ハローワークにも告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽団員募集（パート、カッコ内は人数）**
ヴァイオリン（1）、チェロ（2）

❷ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
演奏統括グループ（1）

❸ **インターンシップ受け入れ**
首都大学東京から 2 名、日本オーケストラ連盟推薦者 1 名を受け入れ、6日間の実習を行いました。

● おすすめ CD ●

「エリアフ・インバル／ブルックナー：交響曲 第2番」／OVCL-00452

指揮：エリアフ・インバル
発売元：オクタヴィア・レコード
2011 年 9 月 22 日発売

東京フィルハーモニー交響楽団

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽財団法人
東京フィルハーモニー交響楽団
▽創立:1911(明治44)年

▽会長／ President
中鉢良治／ CHUBACHI Ryoji
▽理事長／ Chairman
三木谷浩史／MIKITANI Hiroshi
▽副理事長／ Vice Chairman of the Board
黒柳徹子／ KUROYANAGI Tetsuko
▽専務理事／ Senior Executive Trustee
石丸恭一／ ISHIMARU Kyoichi
▽常務理事／ Executive Trustee
工藤真実／ KUDO Masami

▽常任指揮者／Chief Conductor
ダン・エッティンガー／Dan Ettinger
▽桂冠名誉指揮者／
Honorary Conductor Laureate
チョン・ミョンフン／ Myung-Whun Chung
▽名誉指揮者／ Honorary Conductor
オンドレイ・レナルト／ Ondrej Lenard
▽桂冠指揮者／ Conductor Laureate
尾高忠明／ OTAKA Tadaaki
大野和士／ ONO Kazushi
▽首席客演指揮者／ Principal Guest Conductor
ウラディーミル・フェドセーエフ／ Vladimir Fedoseyev
パスカル・ヴェロ／ Pascal Verrot
ヤーノシュ・コヴァーチュ／ Janos Kovacs
▽専任指揮者／ Permanent Conductor
大町陽一郎／ OMACHI Yoichiro
▽指揮者／ Conductor
渡邉一正／ WATANABE Kazumasa
▽永久名誉指揮者／ Permanent Honorary Conductor
山田一雄／ YAMADA Kazuo
▽ソロ・コンサートマスター／ Solo Concertmaster
荒井英治／ ARAI Eiji
▽コンサートマスター／ Concertmaster
青木高志／ AOKI Takashi
三浦章宏／ MIURA Akihiro

▼事務局／ Office

▽楽団長／ Managing Director
石丸恭一／ ISHIMARU Kyoichi
▽事務局長／ Secretary General
工藤真実／ KUDO Masami
▽参与／ Administrative Division
二木憲史／ FUTAKI Norifumi
<公演事業>
浅岡浩輔／ ASAOKA Kosuke、岩崎井織／ IWASAKI Iori
佐藤若菜／ SATO Wakana、下島昌史／ SHIMOJIMA Masafumi
村尾真希子／ MURAO Makiko
<広報宣伝>
小林徹／ KOBAYASHI Toru
本多仁美／ HONDA Satomi
松井ひさえ／ MATSUI Hisae
三田村宗剛／ MITAMURA Munetaka
<カスタマーリレーションズ>
井上悟／ INOUE Satoru
清水真佐子／ SHIMIZU Masako
羽田紀子／ HADA Noriko
福塚千恵／ FUKUTSUKA Chie
星野繁太／ HOSHINO Shigeta
星野友子／ HOSHINO Tomoko
<総務・経理>
荒井直美／ ARAI Naomi
市川悠一／ ICHIKAWA Yuichi
鈴木美絵／ SUZUKI Mie
長野仁美／ NAGANO Hitomi

▼楽員／ Musicians：149名

第1ヴァイオリン／ 1st Violin
◇荒井英治
☆青木高志
☆三浦章宏
●栃本三津子
●平塚佳子
浅見善之
浦田絵里
加藤光
坂口正明
佐藤実江子
鈴木左久
高岩紀子
高田あきの
田中秀子
津田好美
中澤美紀
中丸洋子
二宮純
広沢育美
弘田聡子
松田朋子

第2ヴァイオリン／ 2nd Violin
◎戸上眞里
◎藤村政芳
◎水鳥路
◎宮川正雪
●山内祐子
●渡辺美穂
石原千草
出原麻智子
岩崎龍彦
太田慶
葛西理恵
金崎真由美
黒沢誠登
近藤勉
永澤菜若
二宮祐子
畑中和子
山代裕子
吉田智子
吉永安希子
若井須和子

ヴィオラ／ Viola
◎須田祥子
◎須藤三千代
◎高平純
●中村洋乃理
伊藤千絵
岡保文子
齋藤美弥子
曽和万里子
高橋映子
手塚貴子
中嶋圭輔
蛭海たづ子
古野敦子
村上直子
森田正治
山屋房子

チェロ／ Cello
◎金本博幸
◎黒川正三
◎服部誠
◎渡邉辰紀
●高麗正史
石川剛
大内麻央
太田徹
菊池武英
佐々木良伸
長谷川陽子
福村忠雄
山崎宏子
渡邊文月

コントラバス／ Contrabass
◎黒木岩寿
○小笠原茅乃
○加藤正幸
遠藤柊一郎
岡部純
岡本義輝
甲斐沢俊昭
熊谷麻弥
高寿恩
菅原政彦
田邊朋美
吉川英幸

フルート／ Flute
◎斉藤和志
◎吉岡アカリ
○森川道代
さかはし矢波
十亀有子
名雪裕伸

オーボエ／ Oboe
◎加瀬孝宏
◎小林裕
◎佐竹正史
杉本真木
三谷真紀
若林沙弥香

クラリネット／ Clarinet
◎生方正好
◎杉山伸
◎万行千秋
○円田剛明
荒井伸一
伊藤正太郎
黒尾文恵
林直樹

ファゴット／ Fagott
◎大澤昌生
◎黒木綾子
◎チェ・ヨンジン
○大兼久潔
井村裕美
桔川由美
森純一
古澤真一

ホルン／ Horn
◎磯部保彦
◎高橋臣宜
◎森博文
今井彰
大東周
田場英子
塚田聡
中澤浩士
古野淳
山内研自
山本友宏

トランペット／ Trumpet
◎辻本憲一
◎古田俊博
○長谷川智之
安藤友樹
杉山眞彦
長倉穣司
前田寛人

トロンボーン／ Trombone
◎五箇正明
◎米倉浩喜
石川浩
新立憲一
中沢誠二
平田慎

テューバ／ Tuba
大塚哲也
荻野晋

ティンパニ & 打楽器／ Timpani & Percussion
◎塩田拓郎
◎高野和彦
加藤博文
木村達志
幸西秀彦
鷹羽香緒里
縄田喜久子
船迫優子
古谷はるみ

ハープ／ Harp
田島緑
宮原真弓

◇はソロ・コンサートマスター
☆はコンサートマスター
◎は首席奏者
○は副首席奏者
●はフォアシュピーラー

▽ステージマネージャー／ Stage Manager
稲岡宏司／ INAOKA Hiroshi
大田淳志／ OTA Atsushi
古谷寛／ FURUYA Hiroshi

▽アシスタント・ステージマネージャー／
Assistant Stage Manager
小宮山雄太／ KOMIYAMA Yuta
▽ライブラリアン／ Librarian
沖あかね／ OKI Akane
渡邊鈴江／ WATANABE Suzue

▽住所：〒163-1408 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号　東京オペラシティタワー8F
▽電話：03-5353-9521 ／ FAX：03-5353-9523　▽ URL：http://www.tpo.or.jp
▽定期演奏会会場：Bunkamura オーチャードホール、サントリーホール、
東京オペラシティ コンサートホール



1911年創立。2011年、日本のオーケストラとして最初の100周年を迎える。約160名のメンバーをもち、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつオーケストラ。2010年4月より、ベルリン国立歌劇場やメトロポリタン歌劇場をはじめ世界の楽壇で活躍するダン・エッティンガーを常任指揮者に迎え、各方面の多大な注目、期待を集め、より一層の飛躍を期している。

Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会を中心とする自主公演、レギュラーオーケストラである新国立劇場を中心としたオペラ・バレエ演奏、NHKにおける「ニューイヤーオペラコンサート」「名曲アルバム」をはじめとする放送演奏など、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。

海外公演もこれまで数多く行い、近年では2005年11月にチョン・ミョンフン指揮で実施した「日中韓未来へのフレンドシップツアー」において、中国最大のイベント「上海国際芸術祭」に招聘され、韓国では「日韓友情年」の中心行事としてソウルをはじめ5都市で公演。各地で絶賛を博し「世界のファーストクラス・オーケストラ」を強く印象づけた。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。また東京都文京区、千葉県千葉市、埼玉県和光市、長野県軽井沢町と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

昭和63年度芸術祭賞、平成7年度芸術祭大賞、平成13年度ミュージックペンクラブ賞（日本人クラシック部門）、平成16年度芸術祭賞などを受賞している。また「音楽の未来遺産」三善晃管弦楽作品シリーズ3公演のライヴCD（カメラータ・トウキョウ／平成20年10月）が平成20年度芸術祭賞を受賞した。

公式ウェブサイト　http://www.tpo.or.jp

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

The Tokyo Philharmonic Orchestra has the longest history and tradition of any orchestra in Japan, having been originally established in Nagoya in 1911. In 1948, it changed its name to the Tokyo Philharmonic Orchestra and began to focus on subscription concerts while also performing opera and ballet and broadcasting with NHK. Through various highly acclaimed national and international tours, the orchestra rapidly became recognized as a worldclass orchestra. In 2005, the Tokyo Philharmonic achieved international success with their tour with Maestro Chung to Korea and Shanghai.

From 1997 it became the regular orchestra at the New National Theatre. In 2001, with visions of further growth, Tokyo Philharmonic Orchestra merged with Japan Shinsei Orchestra. It is currently the largest orchestra in Japan with 160 members and the only orchestra that performs both symphonic concerts and theatre. Since 2001, Maestro Myung-Whun Chung has been the Special Artistic Advisor and under his guidance the orchestra carries out regular subscription concerts at Tokyo's most prestigious venues : Bunkamura Orchard Hall; Suntory Hall and Tokyo Opera City Concert Hall, in addition to its opera and ballet commitments at the New National Theatre. In 1989, the Tokyo Philharmonic Orchestra signed a franchise agreement with Bunkamura Orchard Hall and continues to maintain a wide variety of national broadcasts, special education programs and cultural activities in local regions on a regular basis in Tokyo's Bunkyo Ward, Chiba-City and Wako-City and Karuizawa-Town.

In 2003, the Tokyo Philharmonic achieved international success with their first overseas tour with Maestro Chung to Seoul, Daegu, Busan and Singapore.

In the 2005 international tour with Maetro Chung to Shanghai and 5 cities in Korea (Seoul, Busan, Jeju, Gwacheon, and Incheon), the Tokyo Philharmonic was received enthusiastically at each venue.

Maestro Dan Ettinger is appointed Chief Conductor in April, 2010. TPO is planning to have an even greater presence on the world stage as it enters its 100th anniversary in 2011.

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
第784,787,790,792,794,795,797,799回 オーチャード定期演奏会	オーチャードホール	8	8	
第53 ～60 回 東京オペラシティ定期シリーズ	東京オペラシティ コンサートホール	8	8	
第785,786,788,789,791,793,796,798回 サントリー定期シリーズ	サントリーホール	8	8	
計（total）			24	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
第44 ～47 回 午後のコンサート	東京オペラシティ コンサートホール	4	4	
ハートフルコンサート2010	東京芸術劇場	1	1	
第九特別演奏会	オーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホール	1	3	
ニューイヤーコンサート	オーチャードホール	1	2	
文京響きの森 クラシック・シリーズ	文京シビックホール	1	1	
計（total）			11	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
こども音・楽・館 2010	東京オペラシティ コンサートホール	1	1	
計（total）			1	

〔2〕依頼（契約）公演 Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
岩手	2	富山	2
秋田	2	静岡	4
栃木	1	長野	2
埼玉	4	岐阜	1
千葉	3	愛知	2
東京	49	福岡	1
神奈川	4	長崎	1
新潟	1	熊本	1
計（total）			80

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
栃木	8	新潟	2
埼玉	1	神奈川	2
東京	13	長野	1
静岡	6	富山	1
愛知	8	岐阜	2
計（total）			44

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
文京こどものための音楽体験教室	文京シビックホール（小）	1	2
計（total）			2

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
定期演奏会、午後のコンサート 同時録音（後日放送）／NHK	オーチャードホール、東京オペラシティ、サントリーホール	16
あなたの街で夢コンサート／NHK	東総文化会館、久喜総合文化会館、福生市民会館、那須野が原ハーモニーホール	4
FM シンフォニーコンサート／NHK	宇都宮市文化会館、羽生市産業文化ホール、桃源文化会館	3
名曲アルバム／NHK	NHK スタジオ	8
みんなの童謡／NHK	NHK スタジオ	3
SONGS ／NHK	NHK スタジオ	1
名曲リサイタル／NHK	NHK スタジオ	1
大河ドラマ特番／NHK	NHK スタジオ	1
NHK ニューイヤーオペラコンサート／NHK	NHK ホール	1



© 三好英輔

映画音楽に乾杯！／NHK	NHK スタジオ	4
オリンピック・コンサート2010 ／NHK	NHK スタジオ	1
題名のない音楽会／テレビ朝日	東京オペラシティコンサートホール、文京シビックホール	4
ほか		
計（total）		47

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者）Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
歌劇《愛の妙薬》	新国立劇場	5	
歌劇《カルメン》	新国立劇場	5	
オペラ鑑賞教室 歌劇《カルメン》	新国立劇場	6	
劇的物語《ファウストの劫罰》	東京文化会館	4	
歌劇《アラベラ》	新国立劇場	5	
歌劇《フィガロの結婚》	新国立劇場	4	
童謡詩劇《うずら》	和光市民文化センター	2	
歌劇《蝶々夫人》（高校生のための鑑賞教室）	尼崎アルカイックホール	2	
歌劇《アンドレア・シェニエ》	新国立劇場	5	
楽劇《トリスタンとイゾルデ》	新国立劇場	5	
歌劇《ランメルモールのルチア》	東京文化会館	2	
計（total）		45	

バレエ Ballet

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
バレエ《カルミナ・ブラーナ》	新国立劇場	5	
バレエ《リーズの結婚》	東京文化会館	3	
バレエ《うたかたの恋》	東京文化会館	3	
バレエ《ロメオとジュリエット》	東京文化会館	6	
バレエ《椿姫》	新国立劇場	7	
バレエ《ペンギン・カフェ》	新国立劇場	6	
バレエ《シンデレラ》	新国立劇場	6	
計（total）		36	

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
文京区学校ミニコンサート	文京区内	4	13人のミニ・オーケストラ
千葉ミニコンサート	千葉市内	2	種々の編成
和光ミニコンサート	和光市内	2	種々の編成
千代田ミニコンサート	千代田区内	2	種々の編成
渋谷ミニコンサート	渋谷区内	3	種々の編成
相模原ミニコンサート	相模原市内	1	弦楽四重奏
北秋田ミニコンサート	北秋田市内	1	金管五重奏
福岡ミニコンサート	福岡市内	1	金管五重奏
ほか			
計（total）		16	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名）Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

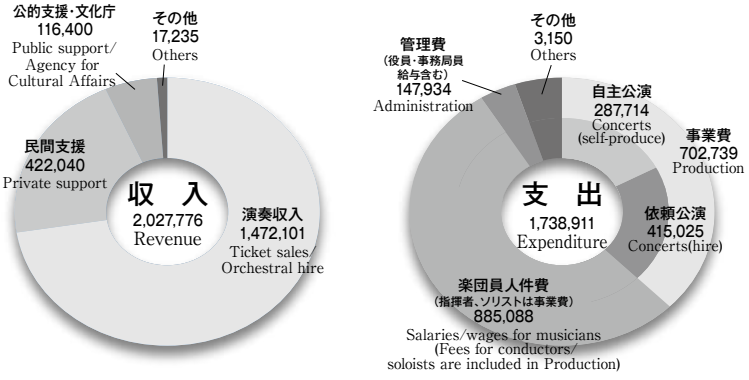
東京オペラシティ
新国立劇場
文京シビックホール
和光サンアゼリア
ほか

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60 歳

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式ＨＰ、雑誌・情報誌、楽員やスタッフ、音楽大学等を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
事業（1）、総務・経理（2）

❷ **インターンシップ受け入れ**
音楽科専攻大学３年生を受け入れ、教育プログラムの事業「こども音・楽・館」で研修を行いました。

● おすすめ CD ●

「ベートーヴェン：交響曲 第9番『合唱付』」／TPTW1008／

指揮：ダン・エッティンガー
販売元：タワーレコード

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

日本フィルハーモニー交響楽団

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽財団法人
日本フィルハーモニー交響楽団
▽創立:1956(昭和31)年

▽理事長／Chairman of the Board
島田晴雄／SHIMADA Haruo
▽理事・相談役／Director
田邊稔／TANABE Minoru
▽専務理事／Executive Director
平井俊邦／HIRAI Toshikuni

▽創立指揮者／Founder Conductor
渡邉暁雄／WATANABE Akeo
▽桂冠指揮者／Conductor Laureate
小林研一郎／KOBAYASHI Ken-ichiro
▽名誉指揮者／Honorary Conductor
ルカーチ・エルヴィン／LUKÁCS Ervin
ジェームズ・ロッホラン／James LOUGHRAN
▽首席指揮者／Chief Conductor
アレクサンドル・ラザレフ／Alexander LAZAREV
▽客員首席指揮者／Guest Chief Conductor
ネーメ・ヤルヴィ／Neeme JÄRVI
▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
イルジー・ビェロフラーヴェク／Jirí BĚLOHLÁVEK
ピエタリ・インキネン／Pietari INKINEN
▽ソロ・コンサートマスター／Solo Concertmaster
木野雅之／KINO Masayuki
扇谷泰朋／OGITANI Yasutomo
▽コンサートミストレス／Concertmistress
江口有香／EGUCHI Yuka

▼事務局／Office

▽マネジメント・スタッフ／Management Staff
淺見浩司／ASAMI Koji
磯部一史／ISOBE Kazufumi
板垣耕太／ITAGAKI Kota
伊藤哲範／ITO Akinori
井上絢子／INOUE Ayako
上西仁／UENISHI Hitoshi
小川紗智子／OGAWA Sachiko
賀澤美和／KAZAWA Miwa
柏熊由紀子／KASHIKUMA Yukiko
川口和宏／KAWAGUCHI Kazuhiro
河村由紀子／KAWAMURA Yukiko
佐々木文雄／SASAKI Fumio
佐藤孝雄／SATO Takao
杉山綾子／SUGIYAMA Ayako
高橋勇人／TAKAHASHI Hayato
田中正彦／TANAKA Masahiko
富樫尚代／TOGASHI Hisayo
中村沙緒理／NAKAMURA Saori
長谷川珠子／HASEGAWA Tamako
平賀法子／HIRAGA Noriko
藤田千明／FUJITA Chiaki
益滿行裕／MASUMITSU Yukihiro
山岸淳子／YAMAGISHI Junko
和田大資／WADA Taisuke

▼楽員／Musicians：86名

第1ヴァイオリン／1st Violin
◇木野雅之
◇扇谷泰朋
☆江口有香
石井啓一郎
九鬼明子
斎藤千種
齋藤政和
佐々木裕司
田村昭博
中谷郁子
西村優子
平井幸子
本田純一
松本克巳

第2ヴァイオリン／2nd Violin
◎神尾あずさ
遠藤直子
太田麻衣
大貫聖子
加藤祐一
川口貴
辻野順子
坪井きらら
豊田早織
山科淑子
山田千秋

ヴィオラ／Viola
◎小池拓
○高橋智史
新井豊治
小俣由佳
菊田秋一
後藤悠仁
佐藤玲子
中川裕美子
中溝とも子

ソロ・チェロ／Solo Cello
菊地知也

チェロ／Cello
◎江原望
○山田智樹
伊堂寺聡
大石修
大澤哲弥
久保公人
中務幸彦

コントラバス／Contrabass
◎高山智仁
○田沢烈
菅原光
桑田文三
高倉理実
成澤美紀
松本茂

フルート／Flute
◎真鍋恵子
遠藤剛史
柴田勲
難波薫

オーボエ／Oboe
◎杉原由希子
○松岡裕雅
坪池泉美
中川二朗

クラリネット／Clarinet
◎伊藤寛隆
○八段悠子
平塚美保
芳賀史徳

ファゴット／Fagott
○鈴木一志
木村正伸
田吉佑久子
西森光信

ホルン／Horn
◆丸山勉
◎福川伸陽
伊藤恒男
宇田紀夫
工藤光博
村中美菜
※原川翔太郎

トランペット／Trumpet
◆オッタビアーノ・クリストーフォリ
◎橋本洋
○星野究
中里州宏
中務朋子

トロンボーン／Trombone
◎藤原功次郎
○岸良開城
伊波睦

バス・トロンボーン／Bass Trombone
中根幹太

テューバ／Tuba
柳生和大

ティンパニ & 打楽器／Timpani & Percussion
○三橋敦
遠藤功
福島喜裕

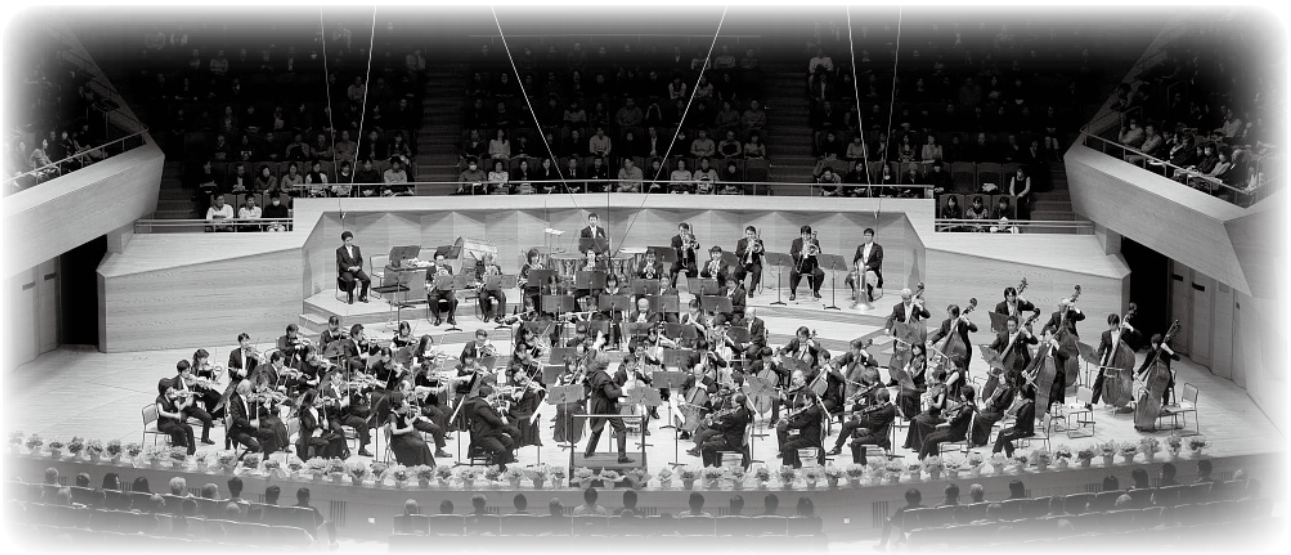
ハープ／Harp
松井久子

◇はソロ・コンサートマスター、☆はコンサートミストレス
◎は首席奏者、○は副首席奏者
◆は客演首席奏者、※は試用期間
3月1日現在

▽ステージマネージャー／Stage Manager
小林俊夫／KOBAYASHI Toshio
豊田尚生／TOYODA Hisao

▽インスペクター／Inspector
チーフ：新井豊治／ARAI Toyoji
宇田紀夫／UDA Norio
鈴木一志／SUZUKI Hitoshi
田沢烈／TAZAWA Takeshi
中務幸彦／NAKATSUKASA Yukihiko
▽ライブラリアン／Librarian
鬼頭さやか／KITO Sayaka

▽住所：〒166-0011 東京都杉並区梅里1丁目6番1号
▽TEL：03-5378-6311 ／ FAX：03-5378-6161
▽URL：http://www.japanphil.or.jp ▽E-mail：office@japanphil.or.jp
▽定期演奏会会場：サントリーホール、杉並公会堂、横浜みなとみらいホール、東京芸術劇場、大宮ソニックシティホール



© 三浦興一

“音楽を通して文化を発信する”日本フィルは、〈オーケストラ・コンサート〉〈エデュケーション・プログラム〉〈リージョナル・アクティヴィティ（地域活動）〉という3つの柱で活動を行っています。

質の高い音楽をお届けする〈オーケストラ・コンサート〉では、東京・横浜・さいたまの首都圏3都市で定期演奏会を開催しています。東京定期演奏会での首席指揮者アレクサンドル・ラザレフの3年に渡る「プロコフィエフ交響曲全曲演奏プロジェクト」や、首席客演指揮者ピエタリ・インキネンの「マーラー撰集」をはじめとして、高い評価を頂いております。また、横浜定期演奏会では「輝け!アジアの星」と題し、日本・韓国・中国・東南アジアなどにルーツや活動の拠点を持つ若き才能を紹介する企画を始めました。その他にも「名曲コンサート」「サンデーコンサート」「杉並公会堂シリーズ」、年末恒例の第九特別演奏会など、多彩なコンサート・シリーズで皆様の生活を鮮やかに彩ります。

音楽との出会いを広げる〈エデュケーション・プログラム〉では、1975年より始まった親子コンサートの草分けである「夏休みコンサート」や英国エデュケーション・プログラムの第一人者マイク・スペンサーと、音楽によって子どもたちの創造性や協調性をはぐくむ創作ワークショップを広く展開しています。

音楽の力でさまざまなコミュニティに貢献する〈リージョナル・アクティヴィティ（地域活動）〉では、長年にわたり全国各地で地域との協働を実現し、音楽を通してコミュニティの活性化と地域文化の発展に寄与してまいりました。九州全県で行う九州公演は1975年より歴史を刻んでいます。さらに、1994年より東京都杉並区と友好提携を結び、「杉並公会堂シリーズ」や「60歳からの楽器教室」など地域に密着した活動を展開しています。

2011年3月11日の震災当日とその翌日、日本フィルは、東京・サントリーホールにて予定されていた定期演奏会を首席指揮者ラザレフのもとで実施。4日後、予定通り香港へ飛び立ち、楽団創立55周年の節目に招聘されていた、アジアで最も権威ある舞台芸術のフェスティバルである第39回香港芸術節に参加いたしました。現地ではオーケストラ・コンサートの他、中学生を対象とした公演やワークショップを行うなど、これまで日本フィルが培ってきたノウハウを最大限に活用し、震災直後の訪問となりましたが、現地の温かい歓迎と励ましを頂きながら、実りある文化交流が実現いたしました。

帰国後は、阪神・淡路大震災のときの経験からうまれた「被災地に音楽を」の活動を立ち上げ、ご賛同いただいた皆様から頂いた募金をもとに、東日本大震災で被災された方々に音楽をお届けする活動を続けております。

日本フィルは個人会員、法人会員をはじめとする実に幅広い方々からのサポートをいただいています。一人一人のお客様との対話を大切に、これからもより一層の演奏水準の充実を目指し、お客様と感動を共有してまいります。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

Japan Philharmonic Orchestra has started its brand-new era during its 2008-09 season, collaborating with the chief conductor from Russia, Maestro Alexander LAZAREV, and the principal guest conductor from Finland, young prominent maestro Pietari INKINEN. JPO has reinforced its musical excellence through the concert cycle of all 7 symphonies of PROKOFIEV with Maestro LAZAREV, and Mahler symphony series with Maestro INKINEN, and well acclaimed by both the Japanese audience and critics. Now JPO has launched the new series of Russian composers, starting with RACHMANINOV in 2011-12 season, which will further enrich the quality of its sound.

Japan Philharmonic Orchestra's history began in Tokyo in 1956. Akeo WATANABE played an important role in founding the orchestra and became its first principal conductor. Soon with the wide repertoire and its unique performing style, JPO has become one of the leading orchestras in Japan, along with NHK Symphony Orchestra. Igor MARKEVITCH, Charles MUNCH, Jean FOURNET, Neeme JÄRVI, Jiří BĚLOHLÁVEK, Seiji OZAWA, and other many world-class conductors have conducted JPO. Especially under the guidance of its founding conductor WATANABE, whose mother was a Finish singer, JPO has had a great reputation for introducing Jean SYBELIUS' music to the Japanese audience. The orchestra recorded full series of SIBELIUS' symphonies under the baton of Maestro WATANABE in 1962 for the first time in the world. JPO also implemented the concert series of all SIBELIUS' symphonies with Maestro Neeme JÄRVI in June 2001. JPO, meanwhile, has contributed to the contemporary music. The orchestra has kept the project *Japan Philharmonic Series* since 1958, which is to commission new works of music to Japanese composers, including Toru TAKEMITSU, Akira MIYOSHI, Akira NISHIMURA, and Toshio HOSOKAWA. 39 works has been created so far and every one of them has been praised as a masterpiece of contemporary music. The Japan premiere of Tan Dun's opera *Marco Polo* was also done by JPO in 1998 with a great success and was one of the epoch-making events for the contemporary music scene in Japan.

JPO has had many international tours in its history including Europe and North America. The performances in Estonia in 2002 and in Hawaii in 2004 were both the Japanese orchestra's first appearances in those places, so that they were especially well accepted by the media. In March 2011, right after the devastating earthquake and tsunami in east Japan, JPO made it to participate the acclaimed Hong Kong Arts Festival with the chief conductor Alexander LAZAREV. JPO has held the mission “We send out the culture through music”, which is supported by three major pillars: “Orchestra Concerts”, “Educational Programs” and “Regional Activities”. JPO has been very successful in its education programs. The orchestra has held family concerts in every summer since 1975, and has done many performances for school students, outreach programs and various workshops. JPO also has focused on the activities with local communities, having concerts and other programs all around in Japan, and now heading to the other Asian countries, just had some good workshops with local secondary school students in Hong Kong in March 2011. The members of JPO has visited Tohoku region voluntarily to perform for the people in the earthquake/tsunami striken area since the disaster occurred, and this program “Music for Tohoku” will be kept on going for a while.

Winter 2011



首席指揮者　アレクサンドル・ラザレフ　© 三浦興一



首席客演指揮者　ピエタリ・インキネン　© 三好英輔

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）　Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
日本フィル第619、620、621、622、623、624、625、626、627、628回 東京定期演奏会	サントリーホール	10	20	
日本フィル第256、257、258、259、260、261、262、263、264、265回 横浜定期演奏会	横浜みなとみらいホール	10	10	
計（total）			30	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
日本フィル第338、339、340、341、342、343、344回 名曲コンサート	サントリーホール	7	7	
歓喜の「第9」特別演奏会2010	サントリーホール、横浜みなとみらいホール、東京芸術劇場	1	5	
日本フィル第59、60、61、62、63、64回 さいたま定期演奏会	大宮ソニックシティホール	6	6	○
さいたまシリーズ2010　ソニックシティ 歓喜の「第9交響曲」特別演奏会	大宮ソニックシティホール	1	1	○
日本フィル第196、197、198、199、200、201、202回 サンデーコンサート	東京芸術劇場	7	7	
日本フィル第13、14、15、16回 杉並アフタヌーン・シリーズ	杉並公会堂大ホール	4	4	
日本フィル第36回九州公演	アクロス福岡シンフォニーホール、iichikoグランシアタほか	4	11	
日本フィル第34回北海道定期演奏会	札幌コンサートホールKitara	2	2	
特別演奏会	Bunkamura オーチャードホール	1	1	
計（total）			44	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
日本フィル夏休みコンサート2010	千葉県文化会館ほか	1	15	
計（total）			15	

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
栃木	1	神奈川	3
東京	16	山口	1
計（total）			21

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
東京	7	岐阜	2
神奈川	5	静岡	1
愛知	1	計（total）	16

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
日本フィル 夏休みコンサート	杉並公会堂 大ホール	1	1
聖徳学園入門コンサート		1	2
都立国立高校「第九」		1	1
鴎友学園女子中学高等学校創立75周年記念祝典		1	1

旺文社中学高等学校芸術鑑賞会		1	1
吉祥女子高等学校		1	1
吉祥女子中学校		1	1
多摩大学目黒中学・高等学校日本フィルハーモニー交響楽団特別演奏会		1	1
東京女学館中高音楽会		1	1
伊東高等学校芸術鑑賞教室		1	1
慶應普通部公演		1	1
立教女学院公演		1	1
計（total）			13

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
題名のない音楽会／テレビ朝日	東京オペラシティコンサートホール	1
計（total）		1

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			



36 回目を迎えた夏休みコンサート（2010）　© 池本さやか

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
杉並区内　保育園・小・中学校　他施設　出張コンサート		34	
さいたまプライマリーコンサート		11	
大田区内　小・中学校出張コンサート		8	
Kiss ぽーと　（港区内小学校）出張コンサート		1	
富国生命コンサート		8	
九州公演、北海道公演ウェルカムコンサート、事前演奏		53	
かわさきおやこ劇場		2	
ワークショップ		18	
その他		87	
計（total）		222	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
香港	Auditorium Tuen Mun Town Hall	2011/3/18	
香港	Concert Hall Hong Kong City Hall	2011/3/19	

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

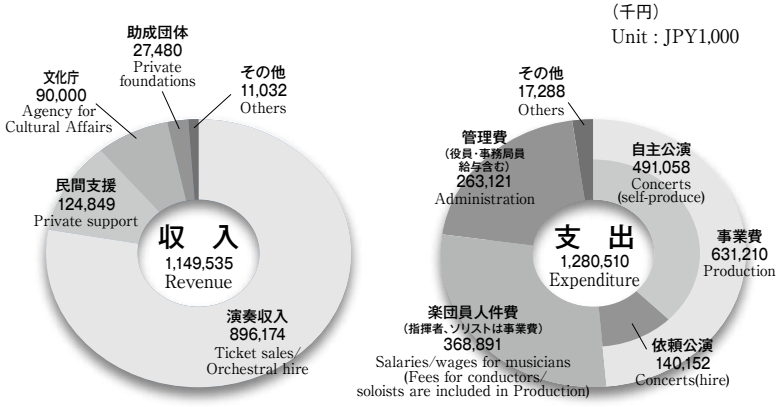
杉並公会堂（大ホール、グランサロン）
IMA ホール
大田区民ホール・アプリコ

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

63 歳

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、雑誌・情報誌、音楽大学等を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
ヴァイオリン（1）、クラリネット（1）、オーボエ（2）

❷ **インターンシップ受け入れ**
夏休みコンサート期間中に、37 人をスタッフ体験で受け入れました。

● おすすめ CD ●

「マーラー：交響曲 第1番《巨人》」／
JPOV-3003
指揮：ピエタリ・インキネン
「マーラー撰集」第 1 弾のライヴ録音。
発売元：日本フィルハーモニー交響楽団

読売日本交響楽団

YOMIURI NIPPON SYMPHONY ORCHESTRA, TOKYO

▽財団法人
読売日本交響楽団
▽創立:1962(昭和37)年

▽名誉顧問／Honorary Adviser
高円宮妃久子殿下／H.I.H.Princess TAKAMADO
▽理事長／Chairman & CEO
横田弘幸／YOKOTA Hiroyuki
▽常任理事／Managing Director
坂田誠一郎／SAKATA Seiichiro

▽常任指揮者／Principal Conductor
シルヴァン・カンブルラン／Sylvain CAMBRELING
▽正指揮者／Resident Conductor
下野竜也／SHIMONO Tatsuya
▽桂冠名誉指揮者 Honorary Conductor Laureate
スタニスラフ・スクロヴァチェフスキ／Stanislaw SKROWACZEWSKI
▽桂冠指揮者／Conductor Laureate
ゲルト・アルブレヒト／Gerd ALBRECHT
▽名誉指揮者／Honorary Conductors
クルト・マズア／Kurt MASUR
ゲンナジー・ロジェストヴェンスキー／Gennady ROZHDESTVENSKY
ラファエル・フリューベック・デ・ブルゴス／Rafael FRÜHBECK de BURGOS
▽名誉客演指揮者／Honorary Guest Conductor
尾高忠明／OTAKA Tadaaki
▽特別客演指揮者／Special Guest Conductor
小林研一郎／KOBAYASHI Ken'ichiro
▽ソロ・コンサートマスター／Solo Concertmasters
藤原浜雄／FUJIWARA Hamao
デヴィッド・ノーラン／David NOLAN
▽コンサートマスター／Concertmaster
小森谷巧／KOMORIYA Takumi
▽客員コンサートマスター／Associate Concertmaster
鈴木理恵子／SUZUKI Rieko

▼事務局／Office

▽事務局長／Managing Director
坂田誠一郎／SAKATA Seiichiro
▽事務局次長／Deputy General Manager
千葉康文（演奏総務部長兼務）／CHIBA Yasufumi
▽専門委員／Special Advisers
中野進（読響50周年事業担当）／NAKANO Susumu(YNSO 50th Anniversary Celebrations)
大洞幸治（経理担当）／OOHORA Yukiharu(Accounting)
市川卓（制作担当）／ICHIKAWA Takashi(Artisitic Planning)
▽事業制作部長／Manager(Marketing&Planning)
正岡美樹／MASAOKA Miki
▽事業制作部／Marketing & Planning
営業担当／Marketing
江上裕／EGAMI Yutaka
栃窪文雄／TOCHIKUBO Fumio
根本峰男／NEMOTO Mineo
制作担当／Artistic Planning
矢田部陽子／YATABE Yoko
川原ゆり／KAWAHARA Yuri
広報担当／Public Relations
大久保広晴／OOKUBO Hiroharu
久連石文／KUREISHI Aya
パトロネージュ担当／Patronage
江上裕／EGAMI Yutaka
栃窪文雄／TOCHIKUBO Fumio
矢田部陽子／YATABE Yoko
プログラム誌担当／YNSO Monthly Magazine
法木宏和／HOKI Hirokazu
久連石文／KUREISHI Aya
社会貢献担当／Social Action Programs
法木宏和／HOKI Hirokazu
根本峰男／NEMOTO Mineo
▽演奏総務部／Concerts & Operating Management
演奏担当／Concert Management
深川弦／FUKAGAWA Gen
藤原真／FUJIWARA Makoto
松岡豊／MATSUOKA Yutaka
新谷啄人／ARAYA Takuto
小林登／KOBAYASHI Noboru
五十嵐英治／IGARASHI Eiji
総務担当／Operation Management
杉山雄介／SUGIYAMA Yusuke
藤原秋子／FUJIWARA Akiko
経理担当／Accounting
倉持徹也／KURAMOCHI Tetsuya
吉田一栄／YOSHIDA Kazumasa
井上裕子／INOUE Hiroko
▽チケットセンター／Ticket Center
平井牧子／HIRAI Makiko
吉田裕美／YOSHIDA Hiromi
板橋美智子／ITABASHI Michiko
谷口明子／TANIGUCHI Akiko

▼楽員／Musicians：101名

ソロ・コンサートマスター
藤原浜雄
デヴィッド・ノーラン

コンサートマスター
小森谷巧

客員コンサートマスター
鈴木理恵子

ヴァイオリン／Violin
◎清滝徹
◎赤池瑞枝
荒川以津美
井上雅美
小田透
鎌田成光
久保木隆文
小杉芳之
島田玲奈
杉本真弓
薄田真
髙木敏行
舘市正克
田村博文
津田哲弥
寺井馨
肥田与幸
福田高明
藤原節生
宮内晃
望月寿正
森川徹
山田耕司
山田友子
山本繁市

ソロ・ヴィオラ／Solo Viola
生沼晴嗣
鈴木康浩

ヴィオラ／Viola
榎戸崇浩
小山貴之
清水潤一
長岡晶子
長倉寛
二宮隆行
松井直之
三浦克之
渡邉千春

ソロ・チェロ／Solo Cello
毛利伯郎
嶺田健

チェロ／Cello
唐沢安岐奈
木村隆哉
芝村崇
髙木慶太
林一公
松葉春樹
室野良史
渡部玄一

コントラバス／Contrabass
◎西澤誠治
石川浩之
喜多和則
ジョナサン・ステファニアク
髙山健児
樋口誠
増山一成

フルート／Flute
◎一戸敦
◎倉田優
梅津正好

オーボエ／Oboe
◎蠣崎耕三
◎辻功
浦丈彦
北村貴子

クラリネット／Clarinet
◎藤井洋子
鎌田広
柴欽也

ファゴット／Fagott
◎井上俊次
◎吉田将
岩佐雅美
武井俊樹

ソロ・ホルン／Solo Horn
山岸博

ホルン／Horn
冨成裕一
伴野涼介
久永重明
松坂隼(首席代行)

トランペット／Trumpet
◎田島勤
◎長谷川潤
田中敏雄
山本英司

トロンボーン／Trombone
◎棗田晃
◎山下誠一
古賀光
篠崎卓美

テューバ／Tuba
次田心平

ティンパニ／Timpani
◎岡田全弘

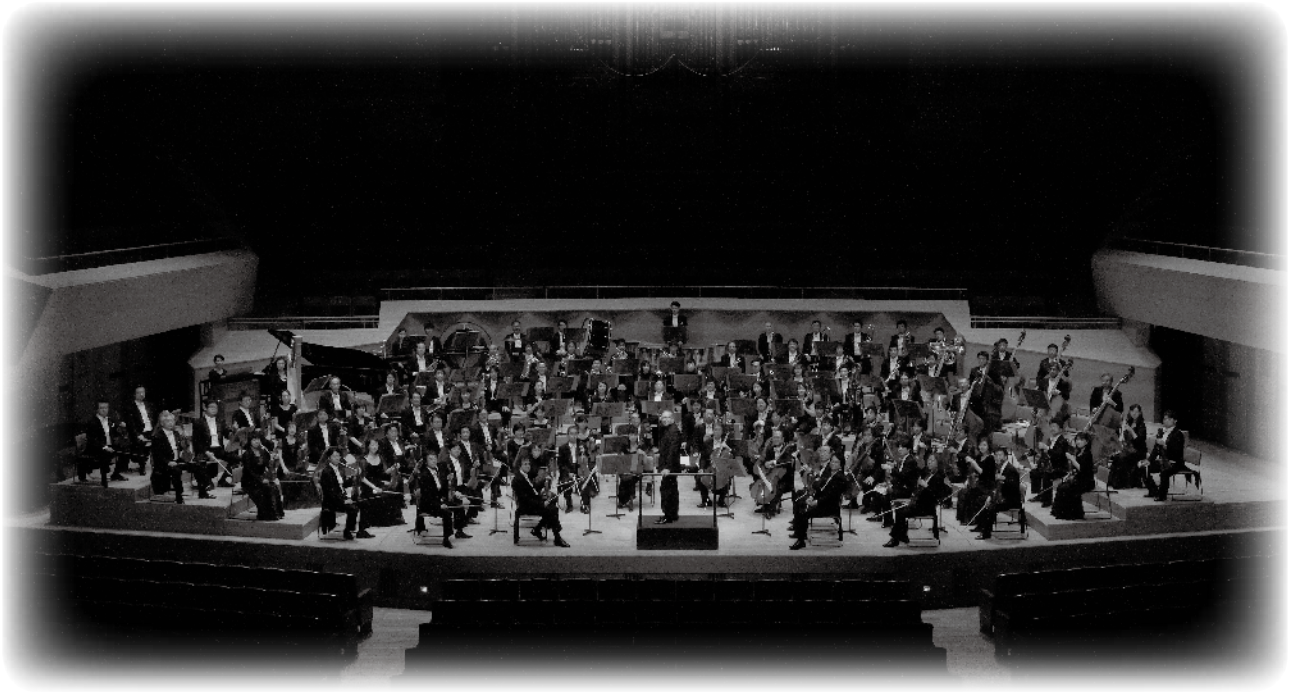
打楽器／Percussion
西久保友広
野本洋介

エルダー楽員
市村邦夫
榎本吉孝
菅昭雄
古田川達男
四戸世紀
中村明人
野瀬徹
橋本顕一
渡辺恭一

◎は首席奏者

(2012年3月1日現在)

▽住所：〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目9番2号
第一ぬ利彦ビル7F
▽電話：03-3562-1540㈹／03-3562-1550（チケットセンター）
FAX：03-3562-1544
▽URL：http://yomikyo.or.jp/
▽E-mail：yomikyo@k3.dion.ne.jp
▽定期演奏会会場：サントリーホール、東京オペラシティ
コンサートホール、横浜みなとみらいホール



© 読売日本交響楽団　撮影：堀田力丸

読売日本交響楽団は1962年、日本のオーケストラ音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立された。翌1963年にはハチャトゥリアン指揮・コーガンのヴァイオリン独奏で公演を行い、また1965年にはブリテン《戦争レクイエム》を日本初演するなど、設立当初から話題を呼んだ。

歴代常任指揮者を若杉弘（第3代）やレークナー（第5代）など、世界的指揮者が歴任し、2010年4月、第9代常任指揮者に現代フランスを代表する鬼才シルヴァン・カンブルランが就任した。現在の指揮者陣には桂冠名誉指揮者のスクロヴァチェフスキ（第8代常任指揮者）をはじめ、桂冠指揮者のアルブレヒト（第7代常任指揮者）、名誉指揮者のマズア、ロジェストヴェンスキー、フリューベック・デ・ブルゴス（第4代常任指揮者）が、さらに名誉客演指揮者に尾高忠明（第6代常任指揮者）が名を連ねている。

また、下野竜也が2006年11月に正指揮者として就任し、大きな注目を集めている。

その一方、創立以来、ストコフスキー、メータ、ヴァント、チェリビダッケ、マゼール、ロストロポーヴィチ、サンティ、ベルティーニ、テミルカーノフ、ホーネック、ゲルギエフといった世界的な巨匠を指揮台に招くとともに、ルービンシュタイン、リヒテル、アルゲリッチ、内田光子、ヨーヨー・マ、五嶋みどりら世界の名だたるソリストと共演を重ねている。

海外では、1967年に北米公演、1971年から2003年にかけて計6回の欧州各国での公演を挙行したほか、1996年にタイ、1997年に中国(北京)を訪れている。2000年には日本のオーケストラとして初めてザルツブルク祝祭大劇場のシリーズに出演した。

現在、サントリーホールでの年間11回の定期演奏会を軸に計5シリーズを揃え、最先端のプログラムから聴きやすい名曲プログラムまで、充実した内容で聴衆を魅了している。

こうした演奏活動のほか、社会貢献活動として各地の病院で入院患者らを対象とした「ハートフル・コンサート」を続けるとともに、2011年度からは小中学校での「フレンドシップ・コンサート」も手掛ける。地域貢献活動では、読売新聞の販売店とタイアップした「サロンコンサート」も開催、クラシック音楽ファンの拡大に地道な努力を続けている。

なお、定期演奏会などの様子は日本テレビ「読響Symphonic Live〜深夜の音楽会」で放送されているほか、インターネットの「第2日本テレビ」でも動画配信され、好評を得ている。

YOMIURI NIPPON SYMPHONY ORCHESTRA, TOKYO

The Yomiuri Nippon Symphony Orchestra was founded in April 1962 by three members of The Yomiuri Group – The Yomiuri Shimbun newspaper company, the Nippon Television broadcasting station and the Yomiuri Telecasting Corporation – to promote orchestral music throughout Japan. Maestro Sylvain Cambreling joined the YNSO as its ninth Principal Conductor on April 1, 2010; whose three-year tenure will run through March 31, 2013. We have also been honored by the presence of Tatsuya Shimono as our Resident Conductor; whose tenure will run through March 2013.

Over the years, our honorary conductors have included such illustrious names as K. Masur, G. Rozhdestvensky, and R. Frühbeck de Burgos. T. Otaka has appeared as Honorary Guest Conductor, S.Skrowaczewski as Honorary Conductor Laureate and G. Albrecht as Conductor Laureate. From its earliest days, the YNSO has also been host to such well-known artists as A. Khachaturian, L. Stokowski, S. Celibidache, L. Maazel, Y. Temirkanov, V. Gergiev, A. Rubinstein, S. Richter, M. Argerich and Yo-Yo Ma.

The YNSO currently has five major concert series in Tokyo and Yokohama, and performances are broadcast on television and the Internet through the Nippon Television Network Corporation. The orchestra also appears regularly in Osaka, Nagoya, Fukuoka and other cities throughout Japan. It is often invited to perform with Japanese opera companies and enjoys great popularity among conductors, vocalists, stage crew and audiences.

Since making its first overseas tour to North America in 1967, the YNSO has traveled to Europe six times, most recently in 2003. The orchestra was invited to represent Asia at the Festival de Musica de Canarias on the Canary Islands in 2000. In the same year, the YNSO became the first Japanese orchestra to perform in the annual Abonnement series at the Grosses Festspielhaus in Salzburg.

In addition to its classical repertoire, the YNSO has commissioned numerous award-winning pieces from young Japanese composers. The orchestra itself has been the recipient of many honors, including the National Festival Prize in 1968, the National Arts Festival Excellent Award in 2000 and the Yoshio Sagawa Music Award in 2004. Last year the YNSO's 475th Subscription Concert, titled "Hindemith Program II produced by T.Shimono," received the National Arts Festival Excellent Award.



第9代常任指揮者シルヴァン・カンブルラン。多彩な響きで聴衆を魅了
© 読売日本交響楽団　撮影 :浦野俊之



正指揮者・下野竜也。2011 年1 月の第500 回記念定期演奏会を成功に導くなど、活躍が光った　© 読売日本交響楽団　撮影 :浦野俊之

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）　Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会／第492 回～第502 回	サントリーホール	11	11	
名曲シリーズ／第525 回～第535 回	サントリーホール	11	11	
東京芸術劇場名曲シリーズ／ 第171 回～第181 回	東京芸術劇場	11	11	
東京芸術劇場マチネーシリーズ／ 第121 回～第131 回	東京芸術劇場	11	11	
みなとみらいホリデー名曲コンサート・シリーズ	横浜みなとみらいホール	8	8	
計（total）			52	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
常任指揮者就任披露・特別演奏会	サントリーホール	1	1	
サマーフェスティバル	サントリーホール	2	2	
読売日響「第九」コンサート	東京芸術劇場､他	1	2	
読売日響・名曲コンサート	東京芸術劇場	1	1	
読売日響　特別演奏会	東京芸術劇場	1	1	
カンブルラン常任指揮者就任披露・特別演奏会	ザ・シンフォニーホール	1	1	
読売日響　名曲シリーズ　名古屋公演	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1	
計（total）			9	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
なし				



東日本大震災後､3 月19 日にコンサートを再開。終演後に舞台上から挨拶する正指揮者・下野竜也 © 読売日本交響楽団　撮影 :浦野俊之



3 月19 日､ロビーにて出演者全員で募金活動を行った
© 読売日本交響楽団

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
千葉	1	東京	8
神奈川	1	計（total）	10

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
なし			

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
なし			

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
日本テレビ「深夜の音楽会」公開収録	すみだトリフォニーホール、他	3
計（total）		3

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	指揮者	録音日 Date
ブルックナー《交響曲第7 番》	日本コロムビア	サントリーホール（ライヴ録音）	スタニスフ・スクロヴァチェフスキ	2010/10/16

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
第45 回日伊声楽コンコルソ入賞者特別披露演奏会	サントリーホール	1	
東京二期会オペラ劇場 モーツァルト／歌劇《魔笛》	新国立劇場	4	
NISSAY OPERA 2010	日生劇場	5	
計（total）		10	

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
		多数あり	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

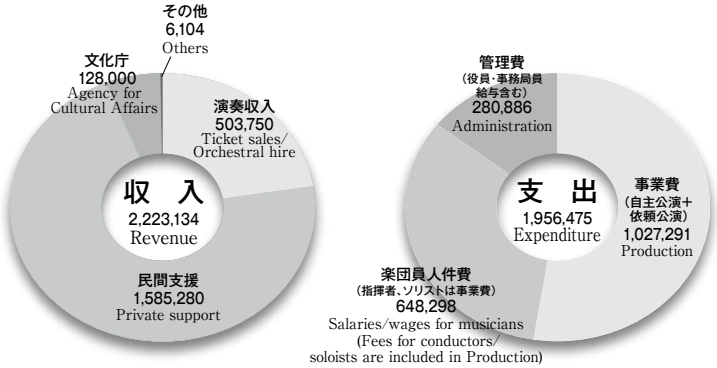
読売日本交響楽団練習所（川崎市多摩区）
東京芸術劇場大ホール（東京都豊島区）

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60 歳

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、日本演奏連盟等のHP、音楽大学等通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
ヴァイオリン（1）、チェロ（1）、コントラバス（1）

❷ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
事業制作部（1）、演奏総務部（1）

❸ **インターンシップ受け入れ**
事務局業務・演奏会業務全般の見学と体験。

● おすすめ CD ●

「ブルックナー:交響曲 第8番」／SACD Hybrid [Stereo & 5chサラウンド]　COGQ-47-8

指揮：スタニスラフ・スクロヴァチェフスキ
2010 年 3 月 25 日、東京オペラシティコンサートホールでの、読響桂冠名誉指揮者のスタニスラフ・スクロヴァチェフスキとの伝説のライヴ録音。
発売元：日本コロムビア

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

KANAGAWA PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽財団法人
神奈川フィルハーモニー管弦楽団
▽創立:1970(昭和45)年

▽理事長／ Chairman of the Board
平野裕／ HIRANO Yutaka
▽副理事長／ Vice Chairman of the Board
飯岡樹／ IIOKA Itsuki
▽専務理事／ Executive Grand Producer
大石修治／ OHISHI Shuji

▽常任指揮者／ Principal Conductor
金聖響／ KIM Seikyo
▽ポップス・オーケストラ音楽監督／
Pops Orchestra Music Director
藤野浩一／ FUJINO Koichi
▽名誉指揮者／ Honorary Conductor
現田茂夫／ GENDA Shigeo
▽桂冠芸術顧問／ Artistic Adviser Laureate
團伊玖磨／ DAN Ikuma
▽桂冠指揮者／ Conductor Laureate
山田一雄／ YAMADA Kazuo
▽ソロ・コンサートマスター／ Solo Concertmaster
石田泰尚／ ISHIDA Yasunao

▼事務局／ Office

▽専務理事／ Executive Grand Producer
大石修治／ OHISHI Shuji
▽理事兼事務局長／ General Director
長塚義寛／ NAGATSUKA Yoshihiro
▽参事／ Business Adviser
細合義次／ HOSOAI Yoshitsugu
木村靖男／ KIMURA Yasuo
▽事務局次長／ Vice Head Official
澤木泰成／ SAWAKI Yasunori
▽課長／ Manager
今井慎吾（ステージマネージャー）／ IMAI Shingo
▽主任／ Chief
林大介（営業企画制作）／ HAYASHI Daisuke
藤渕映子（総務）／ FUJIBUCHI Eiko
▽営業部
田賀浩一朗（広報）／ TAGA Koichiro
深澤剛（販売促進）／ FUKASAWA Takeshi
古郡優（広報宣伝）／FURUKORI Yu
別府一樹（営業企画）／ BEPPU Kazuki
山上遥子（チケットデスク）／ YAMAGAMI Yoko
▽制作部
塚本由香（ライブラリアン）／ TSUKAMOTO Yuka
寺門篤之（ステージマネージャー）／ TERAKADO Atsushi
山下真吾（パーソネル・マネージャー）／ YAMASHITA Shingo
和田久美子（制作）／WADA Kumiko
▽総務部
加瀬谷直子（総務）／ KASEYA Naoko
中崎いづみ（ファンドレイジング・ブルーダル基金）／ NAKAZAKI Izumi

▼楽員／ Musicians：71名

ヴァイオリン／ Violin
◇石田泰尚
◎小宮直
青木るね
有馬千恵
大町滋
奥山佳代子
栗山京子
合田知子
櫻井純
澁谷貴子
鈴木浩司
西川玲子
西原由希子
野村幸生
平井茉莉
船山嘉秋
村井陽子
村松伸枝
森園ゆり
門馬尚子
山下佳子

ヴィオラ／ Viola
◎柳瀬省太
泉恵子
鈴木千夏
髙木泰子
髙野香子
横内一三
吉田悟
劉京陽

チェロ／ Cello
◎山本裕康
倉持あづさ
迫本章子
瀧本哲彦
只野晋作
長南牧人
横森徹

コントラバス／ Contrabass
◎米長幸一
杉本正
髙群誠一
津島明彦
布施木憲次

フルート／ Flute
◎江川説子
◎山田恵美子
大見幸司
崔岡茂樹

オーボエ／ Oboe
◎鈴木純子

クラリネット／ Clarinet
◎齋藤雄介
新野慎一
森川修一

ファゴット／ Fagott
石井淳
境野達男
山上和宏

ホルン／ Horn
◎森雅彦
濱地宗
石山直城
大橋晃一
金谷直樹
脇本周治

トランペット／ Trumpet
◎三澤徹
高江洲慧
中島寛人
西村正幸

トロンボーン／ Trombone
◎倉田寛
◎府川雪野
長谷川博亮

バス・トロンボーン／ Bass Trombone
池城勉

テューバ／ Tuba
岩渕泰助

ティンパニ & 打楽器／ Timpani & Percussion
重田克枝
清水由喜男
平尾信幸
堀尾尚男

◇はソロ・コンサートマスター、◎は首席奏者

▽インスペクター／ Inspector
金谷直樹／KANAYA Naoki
齋藤雄介／SAITO Yusuke
森園ゆり／MORIZONO Yuri

▽ステージマネージャー／ Stage Manager
今井慎吾／ IMAI Shingo
寺門篤之／ TERAKADO Atsushi
▽ライブラリアン／ Librarian
塚本由香／ TSUKAMOTO Yuka

▽住所：〒231-0004 神奈川県横浜市中区元浜町2丁目13番
東照ビル 3F
▽電話：045-226-5045（事務局）／ 045-226-5107（チケットサービス）
▽ FAX：045-663-9338
▽ URL：http://www.kanaphil.com
▽ E-mail：info@kanaphil.com
▽定期演奏会会場：横浜みなとみらいホール



1970年3月に発足。「神奈川の文化のシンボル」として親しまれながら全国的な活動を続け、これまでに「安藤為次教育記念財団記念賞」(1983)、「神奈川文化賞」(1989)、「NHK地域放送文化賞」、「横浜文化賞」(2007)を受賞している。歴代指揮者では音楽監督に山田一雄、外山雄三、芸術顧問に團伊玖磨、常任指揮者に黒岩英臣、手塚幸紀、首席指揮者に佐藤功太郎等がそれぞれ就任した。2000年9月から2009年3月まで現田茂夫が常任指揮者に（2009年から名誉指揮者)、2002年4月からハンス=マルティン・シュナイトが首席客演指揮者に、2007年4月から2009年3月まで音楽監督を務めた。2002年第189回定期演奏会プッチーニ：歌劇《トゥーランドット》（演奏会形式)や、2003年第200回記念定期演奏会の《蝶々夫人》（演奏会形式）などは、多方面から絶賛された。シュナイト指揮による音楽堂シリーズを、“木のホール”として名高い神奈川県立音楽堂で2003年1月よりスタートし、その後のシリーズも各方面から高い評価を得た。この他、県内各地での特別演奏会などをはじめ、オペラ、バレエ、音楽鑑賞教室、レコーディングなど、多方面で活躍している。また、県内の養護施設等を対象としたボランティア・コンサートを毎年開催。2002年4月からはポップス・オーケストラ音楽監督に藤野浩一を起用し、ポップス・コンサートを行っており、幅広い年齢層に好評を博している。CD録音も多く、ヒンデミット：歌劇《ロング・クリスマス・ディナー》（佐藤功太郎 指揮)、團伊玖磨：歌劇《ひかりごけ》（現田茂夫 指揮)をはじめ、ベートーヴェン《交響曲 第6番「田園」》やブラームス《交響曲 第1番 ハ短調》（シュナイト 指揮）は名演として高く評価された。2009年4月から金聖響が常任指揮者に就任。翌2010年には楽団創立40周年記念演奏会（金聖響指揮／マーラー《交響曲 第2番「復活」》)を開催し好評を博した。テレビ朝日系「題名のない音楽会」に出演するなど、今最も注目されているオーケストラである。

KANAGAWA PHILHARMONIC ORCHESTRA

Kanagawa Philharmonic Orchestra (KPO) was established in 1970 as the first professional orchestra in Kanagawa Prefecture. In 1978, it was authorized as an incorporated foundation by the prefectural government. As the cultural symbol of Kanagawa, the Orchestra has been actively performing in major concert halls within the prefecture, such as Kanagawa Kenmin Hall, Kanagawa Kenritsu Ongakudo and Yokohama Minatomirai Hall. In 1989 KPO was given "Kanagawa Cultural Award" and in 2007 "NHK Regional Broadcasting Award" and "Yokohama Cultural Award". In addition to the subscription concerts, its performances of ballets, operas, student concerts, charity concerts for handicapped people, recordings, broadcastings, and of other genres are also highly valued by the citizens. The Orchestra is supported by the Kanagawa Prefectural Government, the Cities of Yokohama and Kawasaki, and Agency for Cultural Affairs. Former conductors and directors include such renowned talents as YAMADA Kazuo, TOYAMA Yuzo and DAN Ikuma. In 2000 GENDA Shigeo was appointed Principal Conductor (In 2009 as Honorary Conductor), and FUJINO Koichi, Pops Orchestra Music Director. And the Orchestra has invited Hanns-Martin Schneidt, who built a distinguished career in Germany, as Music Director from 2007 to 2009. KPO welcomed Seikyo KIM as it's the Fourth Principal Conductor in the Spring of 2009. KPO has also made many CD recordings such as an Opera《The Long Christmas Dinner》(Hindemith) conducted by SATO Kotaro, an Opera《Hikarigoke》(DAN Ikuma) conducted by GENDA Shigeo, Beethoven's Sixth Symphony and Brahms' first Symphony by Hanns-Martin Schneidt which are having very high reputation.



創立40周年記念公演

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会　第262～270回	横浜みなとみらいホール	9	9	
計（total）			9	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
聖響音楽堂シリーズ	神奈川県立音楽堂	3	3	
名曲コンサート	神奈川県民ホール グリーンホール相模大野	2	3	
ポップス・コンサート	神奈川県民ホール	2	2	
創立40周年記念演奏会	神奈川県民ホール	1	1	
ニューイヤーフレッシュコンサート	テアトロ・ジーリオ・ショウワ	1	1	
計（total）			10	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
ヴィアマーレファミリークラシック	はまぎんホールヴィアマーレ	1	1	
ブルーアイランド氏のおしゃべりコンサート	藤沢市民会館 ミューザ川崎シンフォニーホール 東京オペラシティコンサートホール	1	3	
子どもたちの音楽芸術体験事業	厚木市立相川小学校 平塚市立八幡小学校 開成町立開成南小学校	1	3	
計（total）			7	

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
東京	4	神奈川	13
計（total）			17

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）　School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
神奈川	31	東京	4
熊本	10	福岡	4
長崎	4	計（total）	53

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
こどもの日コンサート	横浜みなとみらいホール	1	2
おしゃべりコンサート	厚木市文化会館	1	1
夏休み子どものための音楽会	グリーンホール相模大野	1	1
未来コンサート	神奈川県立音楽堂	1	2
計（total）			6

放送　TV/Radio			
名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数 （トータル） No. of recordings	
題名のない音楽会 収録	東京オペラシティコンサートホール	3	
計（total）		3	

録音・録画　Audio/visual recordings			
名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
神奈川フィル創立40 周年記念演奏会	オクタヴィア・レコード	神奈川県民ホール	2010/5/29

オペラ　Operas			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
首都オペラ 《フランチェスカ・ダ・リミニ》	神奈川県民ホール	2	
計（total）		2	

バレエ　Ballets			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
アウトリーチ公演	神奈川県内の養護学校等を中心	26	弦楽四重奏、木管五重奏、金管五重奏等
販促、依頼室内楽	神奈川県内を中心	21	同上
ワークショップ	各学校	18	事前指導等
計（total）		65	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

かながわアートホール

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

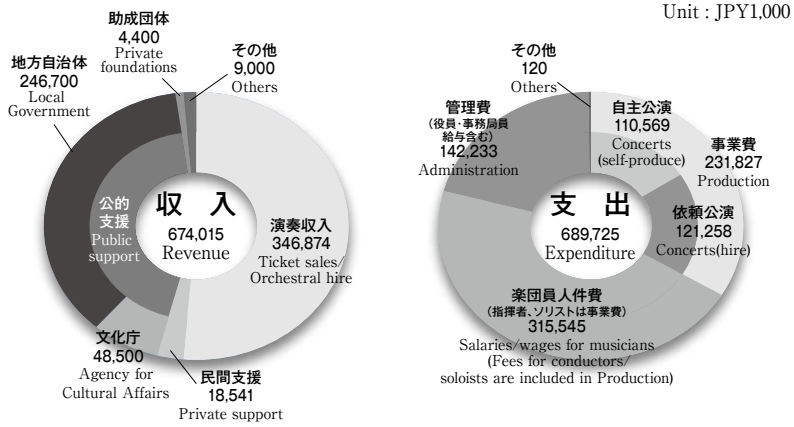
65



文化庁本物の舞台芸術体験事業

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、雑誌・情報誌、楽員・スタッフなど通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
チケット（1）

❷ **新進演奏家支援を目的とする演奏会の主催**
「ニューイヤーフレッシュコンサート」を開催しました。

❸ **人材育成事業や、新進演奏家支援を目的とする取り組み**
・副指揮者制度を2009 年度から導入
・神奈川県内の大学と協力し、巡回でその大学の優れた演奏家と共演し、若手に演奏する機会を提供する「フレッシュ・コンサート」を行っています。

● おすすめ CD ●

「マーラー：交響曲 第9番」
指揮：金聖響
発売元：神奈川フィルハーモニー管弦楽団

セントラル愛知交響楽団

CENTRAL AICHI SYMPHONY ORCHESTRA

▽一般社団法人
セントラル愛知交響楽団
▽創立:1983(昭和58)年

▽理事長
安藤重良／ ANDO Juro
▽副理事長
山田貞夫／ YAMADA Sadao

▽名誉指揮者／ Honorary Conductor
小松長生／ KOMATSU Chosei
▽常任指揮者／ Permanent Conductor
齊藤一郎／ SAITO Ichiro
▽正指揮者／ Resident Conductor
古谷誠一／ KOTANI Seiichi
▽首席客演指揮者／ Principal Guest Conductor
松尾葉子／ MATSUO Yoko
▽コンサートマスター／ Concertmaster
寺田史人／ TERADA Fumihito
▽アシスタントコンサートマスター
吉岡秀和／ YOSHIOKA Hidekazu

▼事務局／ Office

▽常務理事／ Managing Director
野々山享／ NONOYAMA Susumu
▽事務局長／ General Manager
山本雅士／ YAMAMOTO Masashi
▽演奏業務担当
井野徳明／ INO Noriaki
▽企画経理
小林良子／ KOBAYASHI Ryoko
▽庶務
伊藤美佳里／ ITO Mikari

▼楽員／ Musicians：48 名

ヴァイオリン／ Violin
☆寺田史人
石橋玲子
鬼塚博道
古宮山栄里
白川惠子
髙嶋耕二
谷口亜弓
中川香
濱島仁美
松本一策
水野稔雄
南悦子
山内彩子
吉岡秀和

ヴィオラ／ Viola
石川公実
小坂ゆかり
小中能会真
為貝香織
依田郁子

チェロ／ Cello
□山本裕康
石橋隆弘
大屋馨
越野智子
本橋裕
山際奈津香

コントラバス／ Contrabass
榊原利修
佐藤美穂
高柳安佐子
森田真理

フルート／ Flute
磯貝俊幸
大西宣人

オーボエ／ Oboe
池田逸雄
安原太武郎

クラリネット／ Clarinet
岡村理恵
瀬戸和夫

ファゴット／ Fagott
大津敦
田邊武士

ホルン／ Horn
池田智美
川尻登夢
堤秀樹

トランペット／ Trumpet
村木純一

トロンボーン／ Trombone
松谷聡美
森田和央
戸髙茂樹
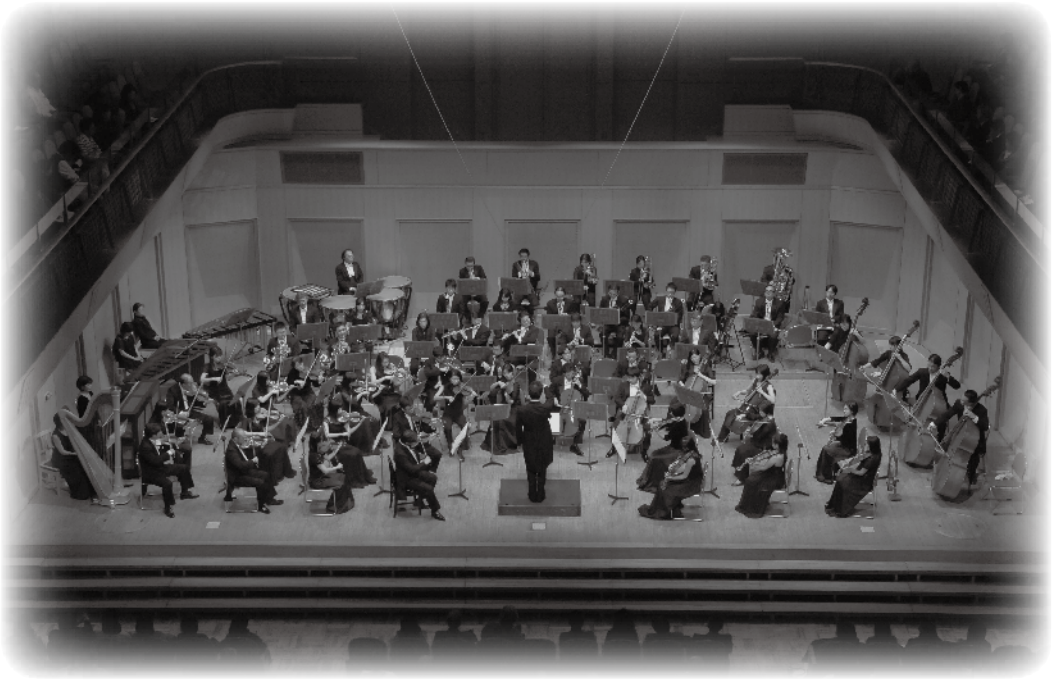
テューバ／ Tuba
宮田保良

ティンパニ & 打楽器／ Timpani & Percussion
荒川修次
石田まり子
白川和彦

☆はコンサートマスター
□は客演首席

▽インスペクター／ Inspector
大西宣人／ ONISHI Nobuhito
本橋裕／ MOTOHASHI Yu
▽ライブラリアン／ Librarian
大久保利裕／ OKUBO Toshihiro
鷲尾実／ WASHIO Minoru
▽ステージマネージャー／ Stage Manager
田岡裕基／ TAOKA Hiroki
▽楽団長
瀬戸和夫／ SETO Kazuo

▽住所：〒 450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南 4 丁目 8 番 17 号　ダイドー名駅南第 2 ビル 401
▽電話：052-581-3851 ／ FAX：052-581-3852
▽ URL：http://www.caso.jp
▽ E-mail：office@caso.jp
▽定期演奏会会場：三井住友海上しらかわホール、愛知県芸術劇場コンサートホール



1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。定期演奏会を1988年から定期的に開催。

1990年から岩倉市の好意による練習場の無償借用や事業補助を機会に、1997年セントラル愛知交響楽団と名称を変更。

1996年3月には「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」を受賞。

1999年名古屋出身の松尾葉子を常任指揮者に迎え、能演出による歌劇《ドン・ジョヴァンニ》や文楽様式による歌劇《カルメン》（異説・カルメン情話）など、ヴァラエティーに富んだプログラムと斬新な企画が話題を呼ぶ。

2004年より音楽監督に小松長生が就任、古谷誠一を正指揮者、松尾葉子を首席客演指揮者として新たな活動を開始。

2007年7月、8月文化庁国際交流支援事業において中国内蒙古自治区で初の海外公演（小松長生指揮）を行い、好評を博した。

2009年4月より、一般社団法人として再出発、名誉指揮者に小松長生、常任指揮者に齊藤一郎を迎え、楽団の充実を図っている。

年間7回の定期演奏会、コンチェルトシリーズ、《第九》演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。

また、独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演にも積極的に取り組み、年間約100回の公演は、いずれも好評をもって迎えられている。

2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。

CENTRAL AICHI SYMPHONY ORCHESTRA

Founded in 1983 as Nagoya City Orchestra, it started to present subscription concerts in 1988. That year saw the beginning of the organizational and musical growth.

Since 1990, the orchestra has been offered a free rehearsal studio and financial support by Iwakura City. It, in return, associated not only with Nagoya but also with Iwakura and other cities in Aichi Prefecture, the orchestra was renamed Central Aichi Symphony Orchestra in 1997. In March 1996, it received "Aichi Prefecture Arts & Culture Award".

With standing conductor MATSUO Yoko (from Nagoya)'s arrival in 1999, the orchestra attracted public attention with the variety of programs and fresh designs like the Opera of Japanese NOU "Don Giovanni" and the Opera of Bunraku puppet show "Carmen" and so on.

Since April 2004, KOMATSU Chosei has joined the orchestra as Music Director. KOTANI Seiichi also has been Resident Conductor and MATSUO Yoko, who was the former Permanent Conductor, has been Principal Guest Conductor.

In July - August 2007, the first overseas performance of the Programs for International Cultural Exchange and Cooperation of the Agency for Cultural Affairs was held in Inner Mongolia, China , and received high praise. (Mr. KOMATSU Chosei conducted.)

The orchestra started afresh as General Incorporated Associations.

With KOMATSU Chosei as Honorary Conductor and standing Ichiro Saito as principal conductor, they directed toward the fulfillment of the orchestra since April 2009.

Presently, Central Aichi Symphony Orchestra performs concerto series, Beethoven 9th, ballet, opera and musical in addition to seven subscription concerts annually.

Educational programs such as workshop are another interest of the orchestra. It gives as many as 100 school concerts of varied instrumentation and repertoire, which are welcome everywhere.

In 2005, "The Art Encouragement Prize" from Nagoya city in fiscal year 2004.

In 2007, "The Nagoya musical pen club Prize" from the government of Nagoya city.



平成22年度「子どものための優れた舞台芸術体験事業」〔巡回公演事業〕



《悠久の第九》

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会　第105 ～111 回	愛知県芸術劇場コンサートホール、 三井住友海上しらかわホール	7	7	
第16 回岩倉定期演奏会	岩倉市総合体育文化センター	1	1	
第1 回四日市定期演奏会	四日市文化会館第1 ホール	1	1	
計（total）			9	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
ブザンソン国際指揮者コンクール優勝記念 山田和樹～躍動の指揮棒	三井住友海上しらかわホール	1	1	
クララ・シューマンを取り巻く作曲家たち	三井住友海上しらかわホール	1	1	
コンチェルトの夕べ	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1	
市民会館シリーズ⑦ セントラル愛知POPS コンサート《ビートルズ ハッピークリスマス》	中京大学文化市民会館 オーロラホール	1	1	○
第78 回日本音楽コンクール受賞記念演奏会	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1	○
市民合唱団による悠久の第九	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1	○
ハローオーケストラ	熱田文化小劇場、守山文化小劇場	1	4	○
金山橋連合商店街夏祭り 「チェリッシュと共に～てんとう虫のサンバ」	中京大学文化市民会館オーロラ ホール	1	1	○
まるごとしらかわの日	三井住友海上しらかわホール	3	1	○
大須浅草三文オペラの唄	大須演芸場	1	3	○
オーケストラの日	熱田文化小劇場	1	1	
計（total）			16	

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
福井	1	愛知	18
岐阜	2	三重	1
計（total）			22

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
岐阜	2	東京	2
愛知	9	茨城	2
三重	5	山梨	4
千葉	6	福井	7
計（total）			37

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など）Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
文化の日スペシャルコンサート	ハーモニーホールふくい	1	1
ファミリーコンサート	四日市市文化会館第1ホール	1	1
夏のみちくさコンサート	中京大学文化市民会館プルニエホール	1	1
大作曲家〜愛の音楽特集	土岐市文化会館	1	1
計（total）			4

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル）No. of recordings	
NHK あなたの街で夢コンサート	静岡県 富士市文化会館	1	

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者）Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			

オペラ　Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
ミュージカル《海の向こうに》	名古屋市青少年文化センターアートピアホール	5	
知立市《カルメン》	知立市文化会館	2	
計（total）		7	

バレエ　Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
テアトル・ド・バレエカンパニー公演《ジゼル》	中京大学文化市民会館オーロラホール	1	
越智インターナショナルバレエ《ジゼル》	愛知県芸術劇場大ホール	1	
計（total）		2	

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
稲沢市・土岐市アウトリーチ活動		8	
徳川美術館、メナード美術館コンサート		2	
計（total）		10	

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
岩倉市地区サロンコンサート 宗次ランチタイムコンサート		4	
企業、自治体、学校		29	
自主公演室内楽（共催含む）		4	
計（total）		37	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名）Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

岩倉市地域交流センターみどりの家、稲沢市民会館

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

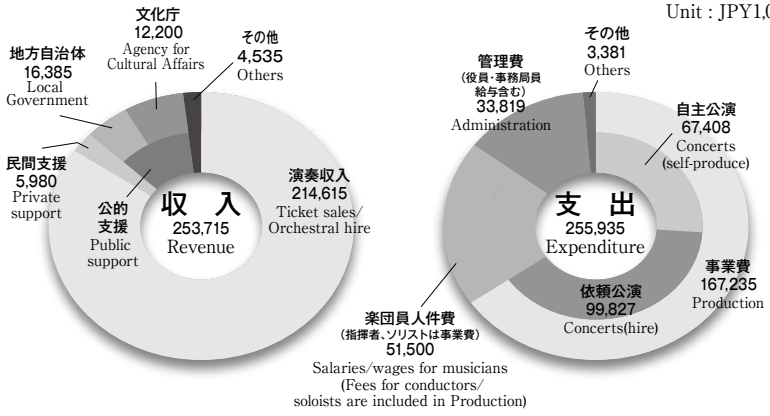
なし



大須浅草三文オペラの唄

★収入・支出 Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、日本演奏連盟等のHP、雑誌・情報誌、音楽大学等や楽員・スタッフ等を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **インターンシップ受け入れ**
公演表回りの担当、合唱受付担当の実習。

❷ **オーケストラ独自の人材育成事業や，新進演奏家支援を目的とする取り組み**
KAWAI 室内楽シリーズ（地元の若手演奏家を中心とした室内楽公演の開催）、
コンチェルトシリーズ（若手音楽家のためのオーケストラ公演の開催）

名古屋フィルハーモニー交響楽団

NAGOYA PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽公益財団法人
名古屋フィルハーモニー交響楽団
▽創立:1966(昭和41)年

▽理事長／Chairman of the Board
神尾　隆／KAMIO Takashi
▽専務理事／Executive Director
瀬川　司／SEGAWA Tsukasa
▽常務理事／Managing Director
松野達也／MATSUNO Tatsuya

▽桂冠指揮者／Conductor Laureate
小林研一郎／KOBAYASHI Ken'ichiro
▽名誉指揮者／Honorary Conductor
モーシェ・アツモン／Moshe ATZMON
▽名誉客演指揮者／Honorary Guest Conductor
ティエリー・フィッシャー／Thierry FISCHER
▽正指揮者／Resident Conductor
円光寺雅彦／ENKOJI Masahiko
▽指揮者／Conductor
川瀬賢太郎／KAWASE Kentaro
▽ポップスオーケストラ・ミュージックディレクター／
Pops Orchestra Music Director
ボブ佐久間／Bob SAKUMA
▽コンサートマスター／Concertmaster
日比浩一／HIBI Koichi
後藤龍伸／GOTO Tatsunobu
▽首席客演コンサートマスター／
Principal Guest Concertmaster
ライナー・ホーネック／Rainer HONECK
▽客演コンサートマスター／Guest Concertmaster
植村太郎／UEMURA Taro
▽アシスタント・コンサートマスター／
Assistant Concertmaster
中西俊哉／NAKANISHI Toshiya
矢口十詩子／YAGUCHI Toshiko
▽芸術アドバイザー／Artistic Adviser
イオアン・ホーレンダー／Ioan HOLENDER

▼事務局／Office

▽事務局長／Secretary General
羽賀一夫／HAGA Kazuo
▽事務局次長／Vice Secretary General
大野英人／OHNO Hideto
▽総務部／General Affairs Division
部長／Director：**羽賀一夫**／HAGA Kazuo
吉川邦久／YOSHIKAWA Kunihisa
野田裕子／NODA Yuko
村上香織／MURAKAMI Kaori
▽演奏事業部／Concert Management Division
部長／Director：**大野英人**／OHNO Hideto
課長／Manager：**清水善一**／SHIMIZU Zen'ichi
林　仁志（ライブラリアン）／
HAYASHI Hitoshi (Librarian)
岡田健太郎（ステージマネージャー）／
OKADA Kentaro (Stage Manager)
小出　篤（企画制作）／
KOIDE Atsushi (Artistic Planning)
杉原清文（ステージマネージャー）／
SUGIHARA Kiyofumi (Stage Manager)
佐藤あや乃（企画制作）／
SATO Ayano (Artistic Planning)
▽事業部／Marketing & Public Relations Division
部長／Director：**飯島秀郎**／IIJIMA Hideo
課長／Manager：**山元　浩**／YAMAMOTO Hiroshi
岩澤陽介（広報宣伝）／IWASAWA Yosuke (Publicity)
横江寛治／YOKOE Kanji
小野田恵子（チケットガイド）／
ONODA Keiko (Ticket Guide)
伊岐見有紀（チケットガイド）／
IGIMI Yuki (Ticket Guide)
▽企画スタッフ／International Planning Consultant
大和佐江子（海外渉外）／YAMATO Saeko

▼楽員／Musicians：75名

☆日比浩一
☆後藤龍伸
§ライナー・ホーネック
◆植村太郎

ヴァイオリン／Violin
★中西俊哉
★矢口十詩子
◎小尾佳正
◎小森絹子
●井上絹代
●米田誠一
五十嵐裕子
石渡慶豊
大竹倫代
大野美由紀
小椋幸恵
川上裕司
神戸潤子
鬼頭　俊
坂本智英子
瀬木理央
日高みつ子
平田　愛
松谷阿咲
水野敏子
森　亘

ヴィオラ／Viola
◎石橋直子
◎吉田浩司
●今村聡子
●小林伊津子
池村明子
小泉理子
紫藤祥子
杉山光太郎
寺尾洋子

チェロ／Cello
◎太田一也
●新井康之
●酒泉　啓
植村　勉
小笠原恭史
幸田有哉
酒井　直

コントラバス／Contrabass
◎坂田晃一
◎古橋由基夫
井上裕介
上岡　翔
小金丸章斗
田中伸幸
中村尚子

フルート／Flute
◎橋本岳人
◎富久田治彦
大海隆宏
中村淳二

オーボエ／Oboe
◎寺島陽介
諸岡研史
山本直人

クラリネット／Clarinet
◎ロバート・ボルショス
浅井崇子
井上　京

ファゴット／Fagott
◎佐々木真樹緒
◎ゲオルギ・シャシコフ
田作幸介

ホルン／Horn
◎安土真弓
◎野々口義典
新井雅夫
水谷　仁

トランペット／Trumpet
◎井上　圭
宮本　弦

トロンボーン／Trombone
◎田中宏史
◎藤澤伸行
香川慎二

バス・トロンボーン／Bass Trombone
小幡芳久

テューバ／Tuba
亀山吉彦

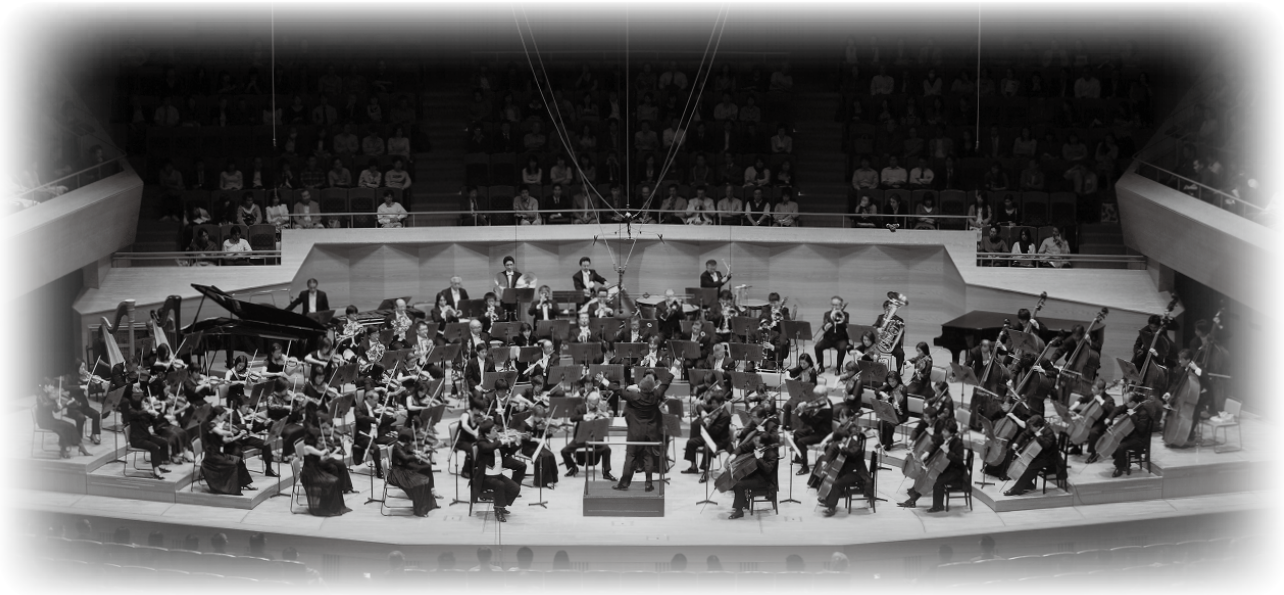
ティンパニ & 打楽器／Timpani & Percussion
窪田健志
菅生知巳
三宅秀幸

☆はコンサートマスター、§は首席客演コンサートマスター
◆は客演コンサートマスター、★はアシスタント・コンサートマスター
◎は首席奏者、●は次席奏者

▽インスペクター／Inspector
鬼頭　俊／KITO Shun
ゲオルギ・シャシコフ／
Georgui CHACHIKOV
▽ステージマネージャー／
Stage Manager
岡田健太郎／OKADA Kentaro
杉原清文／SUGIHARA Kiyofumi

▽ライブラリアン／Librarian
林　仁志／HAYASHI Hitoshi

▽住所：〒460-0022 愛知県名古屋市中区金山1丁目4番10号
名古屋市音楽プラザ4階
▽電話：052-322-2774 ／ FAX：052-322-3066
▽ URL：http://www.nagoya-phil.or.jp/
▽ E-mail：meiphil@nagoya-phil.or.jp
▽定期演奏会会場：愛知県芸術劇場コンサートホール



1966 年 7 月 10 日に結成。1973 年 4 月、名古屋市の出捐により財団法人となる。

現在の指揮者は、小林研一郎（桂冠指揮者）、モーシェ・アツモン（名誉指揮者）のほか、2011 年 4 月よりティエリー・フィッシャーが名誉客演指揮者に、円光寺雅彦が正指揮者に、川瀬賢太郎が指揮者にそれぞれ就任。充実した指揮者体制を敷くことで、演奏レヴェルのさらなる向上を目指している。

2002 年にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターであるライナー・ホーネックが首席客演コンサートマスターに就任。2004 年にウィーン国立歌劇場の総監督（当時）であるイオアン・ホーレンダーが芸術アドバイザーに就任。また 1995 年には、ポップスオーケストラ・ミュージックディレクターにボブ佐久間が就任し、「名フィル・ポップスオーケストラ」としてユニークな活動を展開している。

1988 年に初の海外公演としてヨーロッパ 2 か国ツアー（広上淳一指揮）を、2000 年にアジア 8 か国ツアー（本名徹次指揮）、2004 年に「プラハの春」国際音楽祭からの正式招待を受けたヨーロッパ 3 か国ツアー（沼尻竜典、武藤英明、トマーシュ・ハヌス指揮）、2006 年にアジア 7 か国ツアー（下野竜也指揮）を実施、大成功を収める。

現在は愛知県芸術劇場コンサートホールでの「定期演奏会」を中心に、「市民会館名曲シリーズ」や「コバケン・スペシャル」、障がいのある方を対象とした「福祉コンサート」など、ヴァラエティに富んだ年間約 120 回の演奏会を行っている。

NAGOYA PHILHARMONIC ORCHESTRA

Musicians from the City of Nagoya and the surrounding area founded the Nagoya Philharmonic Orchestra (NPO) in July 1966.

In 1971, NPO appointed IWAKI Hiroyuki as the General Music Director and FUKUMURA Yoshikazu as the Permanent Conductor to help establish itself as a successful orchestra. In 1973, NPO received an endowment from the City of Nagoya. MORI Tadashi was appointed as the General Music Director in 1974, with ARATANI Shunji as the Permanent Conductor. TOYAMA Yuzo became the General Music Director and the Permanent Conductor of NPO in 1981. Moshe ATZMON was appointed as the Permanent Conductor in 1987. NPO went to its first international concert tour in France and Switzerland with HIROKAMI Jun'ichi in 1988. It received high acclaim in each country. In 1990, NPO was awarded the 23rd Tokai TV Cultural Prize. NPO was also awarded the Aichi Prefecture Arts and Culture Prize in 1991. In 1993, IIMORI Taijiro was appointed as the Permanent Conductor, and Moshe ATZMON became the Honorary Conductor of NPO at the same time.

In 1995, NPO embarked on a new enterprise. The Nagoya Philharmony Pops Orchestra was launched with Bob SAKUMA as the Pops Orchestra Music Director. In 1997, The live CD recording of the 30th Anniversary Concert, held at Suntory Hall, won the 1996 Agency for Cultural Affairs Work of Art Award in the Recording Division. In 1998, KOBAYASHI Ken'ichiro was appointed as the General Music Director. In 2000, NPO went to concert tour in Brunei, Singapore, The Philippines, South Korea, Malaysia, Vietnam, Thailand and Taiwan with HONNA Tetsuji.

In 2003, NUMAJIRI Ryusuke was appointed as the Chief Conductor and KOBAYASHI Ken'ichiro was appointed as the Conductor Laureate. NPO was invited to the "Prague Spring" international music festival and went to Germany, Austria and Czech with NUMAJIRI Ryusuke, MUTO Hideaki and Tomáš HANUS in 2004. In 2006, NPO went to Singapore, The Philippines, Taiwan, South Korea, Thailand, Hong Kong and Malaysia with SHIMONO Tatsuya as its second Asia concert tour.

In 2008, Swiss Conductor Thierry FISCHER who is Principal Conductor of BBC National Orchestra of Wales and Music Director of Utah Symphony Orchestra, was appointed as the Chief Conductor. His innovative season's themes like "Zarathustra" were very sensational among Japanese classical music scene. He will be Honorary Guest Conductor in April 2011.

In April 2011, NPO will launch a new season with ENKOJI Masahiko as Resident Conductor and KAWASE Kentaro as Conductor.

Today, NPO performs about 120 concerts a year. Various concerts are mainly held at Chubu district and include "Subscription Concerts" at the Aichi Prefectural Art Theater, "Famous Works Series" at the Chukyo University Center and "Welfare Concert" for handicapped.



第372 回定期演奏会　フィッシャー指揮、植村太郎vn
2010 年9 月3、4日・愛知県芸術劇場コンサートホール



特別演奏会「夢いっぱいの特等席〜福祉コンサート」
2010 年6 月28 日・名古屋国際会議場センチュリーホール

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）　Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会第368 〜378 回	愛知県芸術劇場コンサートホール	11	22	
市民会館名曲コンサート第21 〜25 回	中京大学文化市民会館オーロラホール	5	6	
計（total）			28	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
コバケン・スペシャル	愛知県芸術劇場コンサートホール	3	3	
サマー・ポップスコンサート2010	中京大学文化市民会館オーロラホール	1	1	
クリスマス・ポップスコンサート2010	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1	
しらかわシリーズ	しらかわホール	2	2	
福祉コンサート	刈谷市総合文化センター 名古屋国際会議場センチュリーホール	1	3	
福祉チャリティコンサート	名古屋市公会堂	1	1	
東京公演2010	サントリーホール	1	1	
22 年度名古屋市子どものための巡回劇場	名古屋市港文化小劇場 名古屋市名東文化小劇場	1	4	○
計（total）			16	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
名古屋市小学生のためのコンサート	中京大学文化市民会館オーロラホール	1	3	
計（total）			3	

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
長野	2	愛知	42
三重	1	岐阜	5
計（total）			50

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
愛知	9	滋賀	3
岐阜	1	和歌山	4
三重	1	大阪	3
奈良	2	計（total）	23

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
とよたハートフルコンサート2010	豊田市コンサートホール	1	1
愛知県職員互助会ファミリーコンサート	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1
音楽宅急便クロネコファミリーコンサート	アクトシティ浜松大ホール	1	1
ちゅうでんチャリティコンサート	中京大学文化市民会館オーロラホール	1	1
計（total）			4

放送　TV/Radio			
名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings	
NHK あなたの街で夢コンサート	小牧市市民会館	1	
NHKナゴヤニューイヤーコンサート	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	
計（total）		2	
録音・録画　Audio/visual recordings			
名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
中部経済連合会DVD 指揮：竹本泰三		しらかわホール	2010/7/20
オペラ Operas			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
愛知県文化振興事業団 オペラ《ホフマン物語》	愛知県芸術劇場大ホール	2	
計（total）		2	
バレエ Ballets			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			



まちかどコンサート　2010 年12 月21 日

〔3〕その他　Others			
名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles			
名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
室内楽事業	名古屋市民 御岳休暇村ほか	22	弦楽四重奏、管楽アンサンブルなど、様々な編成で行っています
サロン・コンサート	名古屋市音楽プラザ 1階サロン	13	
計（total）		35	

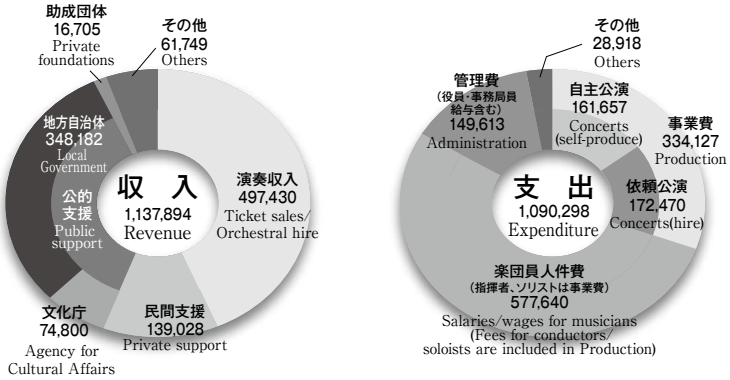
〔5〕外国公演　Concerts abroad			
公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue
名古屋市音楽プラザ５階　合奏場

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age
60 歳

★収入・支出 Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、雑誌・情報誌、音楽大学等を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
ヴァイオリン（1）、チェロ（1）、コントラバス（1）、フルート（1）、クラリネット（1）、トランペット（1）、打楽器（1）

❷ **新進演奏家支援を目的とする演奏会の主催**
日演連推薦新人演奏会を開催

● おすすめ CD ●

「マーラー：交響曲第3番」／CRCC2007/8

指揮：小林研一郎、アルト：坂本朱、ほか
発売元：日本クラウン
コバケン入魂のライヴ。マーラーの《交響曲第３番》は、記念の第 400 回定期（2013 年３月 29，30 日）でも取り上げます（こちらの指揮は、モーシェ・アツモン）。

Orchestra Ensemble Kanazawa オーケストラ・アンサンブル金沢

ORCHESTRA ENSEMBLE KANAZAWA

▽財団法人
石川県音楽文化振興事業団
▽創立:1988(昭和63)年

▽理事長／Chairman of the Board
谷本正憲／TANIMOTO Masanori
▽専務理事／Executive Director
山腰茂樹／YAMAKOSHI Shigeki

▽永久名誉音楽監督／Honorary Music Director
岩城宏之／IWAKI Hiroyuki
▽音楽監督／Music Director
井上道義／INOUE Michiyoshi
▽名誉アーティスティック・アドヴァイザー／
Honorary Artistic Advisor
ギュンター・ピヒラー／Günter PICHLER
▽名誉コンサートマスター・オーケストラアドヴァイザー／
Honorary Concertmaster & Orchestra Advisor
マイケル・ダウス／Michael DAUTH
▽アーティスティック・パートナー／Artistic Partner
金聖響／KIM Seikyo
▽ミュージック・パートナー／Music Partner
山田和樹／YAMADA Kazuki
▽専任指揮者／Associate Conductor
鈴木織衛／SUZUKI Orie
▽第1コンサートマスター／1st Concertmaster
サイモン・ブレンディス／Simon BLENDIS
アビゲイル・ヤング／Abigail YOUNG
▽コンサートマスター／Concertmaster
松井直／MATSUI Naoki

▼事務局／Office

▽ゼネラル・マネジャー／General Manager
岩崎巖／IWASAKI Iwao
▽ヴァイス・ゼネラル・マネジャー／
Vice General Manager
後藤敏秀／GOTO Toshihide
▽チーフ・マネジャー／Chief Manager
小森聡／KOMORI Satoshi
床坊剛／TOKOBO Tsuyoshi
松本正浩／MATSUMOTO Masahiro
斉藤縁／SAITO Yukari
山本美智子／YAMAMOTO Michiko
大海文／OMI Aya
▽事務局員／Staff
今村友紀枝／IMAMURA Yukie
宮下裕行／MIYASHITA Hiroyuki
平田里美／HIRATA Satomi
石田沙織／ISHIDA Saori
中野由梨／NAKANO Yuri
城戸真由美／KIDO Mayumi
宮村つかさ／MIYAMURA Tsukasa
沖澤のどか／OKISAWA Nodoka

▼楽員／Musicians：40名

第1ヴァイオリン／1st Violin
□サイモン・ブレンディス
□アビゲイル・ヤング
☆松井直
大隈容子
上島淳子
坂本久仁雄
トロイ・グーギンズ
原田智子
山野祐子

第2ヴァイオリン／2nd Violin
◎江原千絵
○ヴォーン・ヒューズ
大村俊介
原三千代
若松みなみ
ミンジョン・ス

ヴィオラ／Viola
○石黒靖典
古宮山由里
丸山萌音揮
ギューズー・マーテー

チェロ／Cello
◎ルドヴィート・カンタ
○大澤明
ソンジュン・キム
早川寛

コントラバス／Contrabass
今野淳
マルガリータ・カルチェヴァ

フルート／Flute
岡本えり子
上石薫

オーボエ／Oboe
加納律子
水谷元

クラリネット／Clarinet
遠藤文江
木藤みき

ファゴット／Fagott
柳浦慎史
渡邉聖子

ホルン／Horn
金星眞
山田篤

トランペット／Trumpet
藤井幹人
谷津謙一

ティンパニ & 打楽器／Timpani & Percussion
渡邉昭夫
ジョナサン・スカイ

□は第1コンサートマスター
☆はコンサートマスター、◎は首席奏者、○は副首席奏者
※管打楽器は首席制をとっておりません。

▽ステージマネージャー／Stage Manager
山本健太郎／YAMAMOTO Kentaro
▽ライブラリアン／Librarian
田中宏／TANAKA Hiroshi

▽住所：〒920-0856 石川県金沢市昭和町20番1号
石川県立音楽堂内
▽電話：076-232-0171 ／ FAX：076-232-0172
▽ URL：http://www.oek.jp
▽ E-mail：office@oek.jp
▽定期演奏会会場：石川県立音楽堂コンサートホール



1988年、世界的指揮者、岩城宏之が創設音楽監督（永久名誉音楽監督）を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。故岩城監督のもと国内外各地にて公演を行い、とりわけ東京・名古屋における「モーツァルト全交響曲公演」「ベートーヴェン全交響曲連続演奏会」は大きな反響を呼んだ。現在、2001年に金沢駅前に開館した石川県立音楽堂を本拠地とし、世界的アーティストとの共演による年20回の定期公演や、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など、年間約110公演を行っている。これまでに行ったヨーロッパ、オーストラリア、アジアを含む海外公演は15回に及び、各地で高い評価を得ている。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス制（2010年よりコンポーザー・オブ・ザ・イヤー）（専属作曲家による現代曲委嘱初演）を実施し、多くの委嘱作品を初演、CD化している。その他ジュニア・オーケストラの指導、学生オーケストラの指導と共演、邦楽との共同制作事業など、子どもたちの育成・音楽文化の普及活動にも積極的に取り組む。CD録音も数多く、ソニー、ワーナー、エイベックス、東芝EMI、ビクター、ドイツ・グラモフォンなどから90枚以上を超える枚数をリリース。現在は、石川県立音楽堂コンサートホールでの定期公演をライヴ収録し、次々にリリースしている。2007年1月より、指揮者の井上道義を新音楽監督に迎え、新たな活動を展開している。とりわけ2008年より開催されている「ラ・フォル・ジュルネ金沢」では、井上監督のもと多くの演奏を行い、レジデント・オーケストラとして、音楽祭の中心的役割を担っている。

ORCHESTRA ENSEMBLE KANAZAWA

Orchestra Ensemble Kanazawa was founded in 1988 with support from Ishikawa Prefecture and Kanazawa City, a city symbolizing Japanese Art, Culture and Tradition. The initiative was taken by reknowned conductor IWAKI Hiroyuki to create the country's first multinational chamber orchestra, consisting of 40 musicians from all over the world. One of the youngest orchestras in the country, it has a busy schedule presenting more than 110 concerts a year in Kanazawa City, Ishikawa Prefecture and in all major cities throughout Japan. Additionally, the orchestra regularly performs abroad: there have been recent tours to Europe as well as to South-East Asia and Australia.

Conductors and Soloists performing with the orchestra have included Jean-Pierre WALLEZ, Oliver KNUSSEN, Herve NIQUET, Nicholas KRAEMER and Günter PICHLER as well as Hermann PREY, Peter SCHREIER, Philippe ENTREMONT, Yo-Yo MA, Stanislav BUNIN, Salvatore ACCARDO, Bruno CANINO, Gidon KREMER, Ann Akiko MEYERS and Aldo CICCOLINI. Although programme building is based on classical repertoire, great emphasis is put on interpretation of contemporary music. The endeavor to commission, explore, and perform new music has led to more than 50 world premieres, mostly of pieces written by composers in residence, namely ICHIYANAGI Toshi, ISHII Maki, TOYAMA Yuzo, NISHIMURA Akira, YUASA Joji, TAKEMITSU Toru, MAYUZUMI Toshiro, IKEBE Shinichiro, FUJIIE Keiko, HAYASHI Hikaru, GONDAI Atsuhiko, Lera AUERBACH, MAMIYA Yoshio, NIIMI Tokuhide, SAEGUSA Shigeaki, Roger BOUTRY, KAKO Takashi and MOCHIZUKI Misato. Among many CD productions by Orchestra Ensemble Kanazawa, Bizet/Shchedrin's Carmen Suite and Schnittke's Concerto Grosso No.1 (Deutsche Grammophon), received the Record Academy Prize in 1992. "Messages for the 21st Century Vol.2" (Deutsche Grammophon), an album composed entirely of commissioned new music, also received the Record Academy Prize in 1995.

In 2005, Orchestra Ensemble Kanazawa was featured as "Orchestra in residence" at the Schleswig-Holstein Music Festival in Germany, performing with Thomas ZEHETMAIR, Jessye NORMAN, Ludovic MORLOT and others. OEK was a guest again at this festival in 2008, 2011.

Since 2008, Orchestra Ensemble Kanazawa performed as resident orchestra at "La Folle Journee de Kanazawa" in Japan (Rene MARTIN, artistic director), performing with Anne QUEFFELEC, Schleswig-Holstein Musik Festival Choir, SHOJI Sayaka, KOYAMA Michie, Shani DILUKA, Rolf BECK and INOUE Michiyoshi.

In January 2007, INOUE Michiyoshi became the orchestra's new music director.

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期公演フィルハーモニーシリーズ 第279、281、283、284、286、288、291、293、295、297 回	石川県立音楽堂コンサートホール	10	10	
定期公演マイスターシリーズ 第282（OEK は出演せず、他のオケが出演）、 287、289、294 回	石川県立音楽堂コンサートホール	4	4	
定期公演ファンタジーシリーズ 第280、285、290、292、296 回	石川県立音楽堂コンサートホール	5	5	
第27 回東京定期公演	サントリーホール大ホール	1	1（中止）	
第33、34 回名古屋定期公演	愛知県芸術劇場コンサートホール	2	2	
大阪定期公演	ザ・シンフォニーホール	1	1	
計（total）			22　他に中止1	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
北陸新人登竜門コンサート	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	
オペラ《椿姫》	金沢市歌劇座	1	1	
バレエ《クルミ割り人形》	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	
ミュージックアカデミー	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	
ランチタイムコンサート	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	
特別演奏会（五嶋みどり）（久石譲）	石川県立音楽堂コンサートホール	2	2	
アフタヌーン・スペシャル	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	
Messiah 公演	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	
コソボ・フィル合同公演	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	
オーケストラの日 in 金沢	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	
オペラ《注文の多い料理店》	石川県立音楽堂邦楽ホール	1	1	
小松定期公演	小松芸術劇場うらら	2	2	
輪島公演	輪島市文化会館	1	1	
珠洲公演	ラポルト珠洲	1	1	
能美公演	根上町総合文化会館	1	1	
加賀公演	加賀市文化会館	1	1	
七尾公演	七尾サンライフプラザ	1	1	
大阪公演	いずみホール	1	1	
東京公演	紀尾井ホール	1	1	
計（total）（主催）			21	
横浜公演	横浜みなとみらいホール	1	1（中止）	○
射水公演	射水市小杉文化ホール	1	1	○
ほくでん金沢公演	本多の森ホール	1	1	○
ほくでん富山公演	富山市芸術文化ホール　Aubade	1	1	○
岩城メモリアル富山	富山県民会館	1	1	○
計（total）（共催）			4、他に中止1	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
朝日親子ジョイントコンサート	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	
学生合同演奏会	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	
指揮者講習会リレーコンサート	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	
金沢21 世紀美術館アウトリーチ公演	金沢21 世紀美術館	1	1	
ワークショップ	小松&加賀	1	2	
計（total）			6	





〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
新潟	1	石川	18
長野	1	福井	1
東京	2	大阪	2
岐阜	1	兵庫	4
愛知	3	佐賀	1
富山	2	計（total）	36

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）　School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
石川	9	計（total）	9

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
富山		2	3
計（total）			3

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
題名のない音楽会		2
計（total）		2

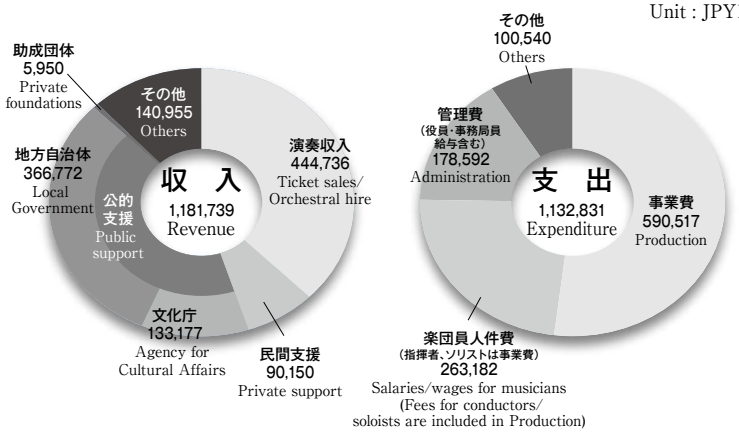
録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
（共同製作）5 タイトル	ワーナー・ミュージック・ジャパン	石川県立音楽堂コンサートホール	



★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



オペラ　Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
《椿姫》	新川文化ホール他	3	

バレエ　Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
「もっとカンタービレ」他	石川県立音楽堂交流ホール・他	120	自主・依頼を含む
計（total）		120	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

石川県立音楽堂コンサートホール

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60 歳

■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式 HP、雑誌・情報誌を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **インターンシップ受け入れ**
3 名：演奏会の運営補助、事業企画の補助として

❷ **新進演奏家支援を目的とする演奏会の主催**
「北陸新人登竜門コンサート」を開催しました。

人材育成事業や、新進演奏家支援を目的とする取り組み

・「北陸新人登竜門コンサート」：ピアノ、弦楽器、管・打楽器・声楽、の3部門に分け3年でひと回りするコンサートで、1996年から毎年開催しています。
・「岩城賞」（遺族からの寄付金を基金として設立）：故・岩城宏之の栄誉を称え、世界で活躍する（北陸に縁のある）音楽家を選びオーケストラ・アンサンブル金沢の定期演奏会へ出演していただきます。

● おすすめ DVD ●

「オーケストラ・アンサンブル金沢21シリーズ～ブリテン：《若きアポロ》、ハイドン：ロンドン交響曲ほか」
／WPCS-12382

指揮：尾高忠明
ピアノ：小菅優
パーセル：歌劇《ディドとエネアス》組曲
モーツァルト：ピアノと管弦楽のためのロンド ニ長調 K.382
ブリテン：ピアノ、弦楽四重奏と弦楽のための《若きアポロ》op.16
ディーリアス：小管弦楽のための2つの小品
ハイドン：交響曲 第 104 番《ロンドン》
発売元：ワーナーミュージック・ジャパン（『レコード芸術』特選盤）

京都市交響楽団

KYOTO SYMPHONY ORCHESTRA

▽財団法人
京都市音楽芸術文化振興財団
▽創立:1956(昭和31)年

▽楽団長
門川大作／KADOKAWA Daisaku
▽副楽団長
平竹耕三／HIRATAKE Kozo
藤本春治／FUJIMOTO Haruji
▽ゼネラルマネージャー／General Manager
浅野和子／ASANO Kazuko
▽常任指揮者／Chief Conductor
広上淳一／HIROKAMI Junichi
▽桂冠指揮者／Conductor Laureate
大友直人／OTOMO Naoto
▽コンサートマスター／Concertmaster
渡邊穣／WATANABE Jo
泉原隆志／IZUHARA Takashi
▽アシスタント・コンサートマスター／
Assistant Concertmaster
尾崎平／OZAKI Taira

▼事務局／Office

▽シニアマネージャー(総務)／
Senior Manager(Business Department)
並川哲男／NAMIKAWA Tetsuo
▽シニアマネージャー(企画)／
Senior Manager(Artistic Department)
新井浄／ARAI Kiyoshi
▽管理課長／Manager(Business Department)
山田友博／YAMADA Tomohiro
▽担当係長／
Assistant Manager(Business Department)
桐山健志／KIRIYAMA Kenji
▽マネージャー／Manager(Artistic Department)
柴田智靖／SHIBATA Tomoyasu
▽企画・制作／Planning and Production
岡成秀樹／OKANARI Hideki
白方里枝／SHIRAKATA Rie
▽広報・音楽庶務／Public Relations
長田典子／OSADA Noriko
▽事務係／Staff
辰巳麻里／TATSUMI Mari
今井聖文／IMAI Kiyofumi

▼楽員／Musicians：84名

第1ヴァイオリン／1st Violin
☆渡邊穣
☆泉原隆志
★尾崎平
井上武明
片山千津子
加藤香
木下知子
立石康子
田村安祐美
中野志麻
長谷川真弓
廣瀬加代子
松谷由美
山本美帆

第2ヴァイオリン／2nd Violin
○杉江洋子
相本朋子
後藤良平
三瀬由起子
辻明子
丹羽歩
野呂小百合
福原征篤
前智子
森由紀
森本京子

ヴィオラ／Viola
○高村明代
五十嵐美果
小田拓也
金本洋子
北村英樹
木野村望
髙見祥子
田村明子
山田麻紀子

チェロ／Cello
＃上村昇
○中西雅音
佐藤禎
高瀬恵理也
崔明
ドナルド・リッチャー
古川真差男
渡邉正和

コントラバス／Contrabass
◎黒川冬貴
石丸美佳
出原修司
江刺豊
大西裕二
神吉正
西口勝

フルート & ピッコロ／Flute & Piccolo
◎清水信貴
○中川佳子
市川智子
西尾牧子

オーボエ & イングリッシュ・ホルン／Oboe & English Horn
◎高山郁子
土井恵美
フロラン・シャレール
髙島美紀

クラリネット／Clarinet
◎小谷口直子
鈴木祐子
筒井祥夫
玄宗哲

ファゴット／Fagott
◎中野陽一朗
○東口泰之
首藤元
山本一宏

ホルン／Horn
◎垣本昌芳
○水無瀬一成
小椋順二
澤嶋秀昌
寺尾敬子
中川慎一

トランペット／Trumpet
◎ハラルド・ナエス
稲垣路子
西馬健史
早坂宏明

トロンボーン／Trombone
◎岡本哲
○井谷昭彦
小西元司
戸澤淳

テューバ／Tuba
武貞茂夫

ティンパニ & 打楽器／Timpani & Percussion
○宅間斉
石倉明日香
福山直子

ハープ／Harp
松村衣里

☆はコンサートマスター、★はアシスタント・コンサートマスター
＃はソロ奏者、◎は首席奏者、○は副首席奏者

▽ステージマネージャー／
Stage Manager
日高成樹／HIDAKA Shigeki
▽インスペクター／Inspector
石山紀子／ISHIYAMA Noriko

▽ライブラリアン／Librarian
中村好寛／
NAKAMURA Yoshihiro

【事務局】▽住所：〒606-0823 京都府京都市左京区下鴨半木町1番地26
京都コンサートホール内・財団法人京都市音楽芸術文化振興財団
▽電話：075-711-3110 ／ FAX：075-711-2955
▽ URL：http://www.kyoto-symphony.jp/
【練習場】▽住所：〒603-8134 京都府京都市北区出雲路立本町103
▽電話：075-222-0347 ／ FAX：075-222-0332
▽定期演奏会会場：京都コンサートホール



京都市交響楽団（京響）は、1956年に創立以来、日本唯一の自治体直営オーケストラとして「市民文化の形成と青少年の情操の向上、住民の福利の増進に資する」という理念に基づいて、我が国を代表するオーケストラとして成長を遂げてきた。

1995年秋に最適の環境と最新の音響設備に恵まれた「京都コンサートホール」がオープンし、京響が一層活躍するための新たな拠点となった。1997年5月に創立40周年記念特別事業として第9代常任指揮者井上道義指揮のもとヨーロッパ公演を行い、プラハの春音楽祭、ギリシアのテッサロニキでの「EUジャパン・フェスト」への出演を含め、クラクフ、ウィーン、ザグレブで全5公演を実施し各国で高い評価を得た。1999～2001年、第10代常任指揮者ウーヴェ・ムント指揮でドイツのアルテ・ノヴァ社から4枚のCDを発売、世界に向けて京響の存在をアピールした。

最近では、2006年に創立50周年記念事業として、東京響との合同でシェーンベルク《グレの歌》京都初演、第11代常任指揮者大友直人の指揮による国内7都市へのコンサート・ツアーなどで成功をおさめた。また、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏、京都市ジュニアオーケストラの指導などにも積極的に取り組み、2007年1月第25回「京都府文化賞特別功労賞」受賞。同年5月には記念すべき「第500回」定期演奏会を祝い、9月には「京都創造者大賞2007」を受賞。そして2008年4月からは、第12代常任指揮者に広上淳一、京響初の桂冠指揮者に大友直人が就任し、2009年は「スプリング・コンサート」や「オーケストラ・ディスカバリー」など新たな企画で注目を集めた。2010年11月、広上淳一指揮によるライヴ録音CD第1弾を発売し、2012年2月にはライヴ録音CD第2弾を発売。半世紀という節目を経て、「京響」は今、文化芸術都市京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

KYOTO SYMPHONY ORCHESTRA

Kyoto Symphony Orchestra (KSO) was founded in 1956 under the management of Kyoto City Government to create a new culture in the city. It is the fourth oldest and the only orchestra managed by a public authority in Japan.

In May 1997, the orchestra gave concerts at Prague Spring International Music festival, EU Japan Fest in Greece, and also performed in Vienna, Krakow and Croatia under the direction of INOUE Michiyoshi, the 9th Chief Conductor and Music Director, to celebrate its 40th anniversary. In April 1998, it invited Maestro Uwe MUND as the 10th Chief Conductor. From 1999 to 2001, it released 4 CDs of the works by Sibelius, Smetana, Bartók and Mahler from Arte Nova, Germany. In April 2001, it invited OTOMO Naoto as the 11th Chief Conductor and IWAKI Hiroyuki as Chief Guest Conductor. In celebration of its 50th anniversary in 2006, the Orchestra successfully performed Schoenberg's《Gurre-Lieder》first in Kyoto and toured seven domestic cities under the direction of OTOMO Naoto.

Today KSO performs about 100 concerts a year including 12 subscription concerts, special concerts, community concerts, and student concerts. It won the special contribution award of the 25th Kyoto-fu Bunka-sho (Kyoto Prefectural Culture Awards) in January 2007 as recognition of its positive activities like instrumental education programs for students, charity concerts at welfare facilities, and coaching of young musicians of the Kyoto Junior Orchestra which was founded in 2005. It celebrated the 500th subscription concert in May 2007 and was additionally awarded Kyoto Sozosha Taisho (Kyoto Creators Award) in September 2007. In 2008, it invited HIROKAMI Junichi as a 12th chief conductor and OTOMO Naoto as a conductor laureate. In 2009, it holds the spotlight for its new projects including the Spring Concert and the Orchestra Discovery. In November 2010, it released first live CD conducted by HIROKAMI Junichi, and second live CD has been released in February 2012. In the half-century since its foundation, Kyoto Symphony Orchestra is advancing to be a world-class orchestra befitting Kyoto, an arts and culture city.



「オーケストラ・ディスカバリー2011」でのバレエとの共演



「みんなのコンサート」での楽器体験コーナー

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
京都市交響楽団定期演奏会 第534 ～544 回	京都コンサートホール ・大ホール	11	11	
計（total）			11	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
京都市交響楽団特別演奏会 「第九コンサート」	京都コンサートホール ・大ホール	1	1	
京都市交響楽団特別演奏会 「ニューイヤーコンサート」	京都コンサートホール ・大ホール	1	1	
京都市交響楽団特別演奏会 「スプリング・コンサート」	京都コンサートホール ・大ホール	1	1	
オペラ　マスカーニ《イリス》	京都コンサートホール・ 大ホール	1	1	○
京都市交響楽団みんなのコンサート	京都市右京ふれあい文化会館ほか、 京都府内の文化会館 ・センター	3	6	
京都市ジュニアオーケストラ第5回定期演奏会	京都コンサートホール ・大ホール	1	1	○
京都市交響楽団名古屋公演	愛知県芸術劇場	1	1	
京都市交響楽団友の会感謝コンサート	京都コンサートホール ・大ホール	1	1	
京都市交響楽団大阪公演	ザ ・シンフォニーホール	1	1	○
野外コンサート	円山公園音楽堂	1	1	
計（total）			15	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
京都市交響楽団 オーケストラディスカバリー2010	京都コンサートホール ・大ホール	4	4	
計（total）			4	



歌劇 《イリス》（指揮 ・演出 :井上道義／セミステージ形式／
2011 年2 月20 日）

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
京都	26	奈良	2
福井	1	滋賀	2
岐阜	1	和歌山	1
福岡	1	兵庫	1
大阪	2	計（total）	37

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
京都	7	三重	1
静岡	4	計（total）	12

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
ファミリーコンサート くろねこ　音楽宅急便	綾歌町総合文化会館	1	1
京都市内園児のためのコンサート	京都コンサートホール	1	1
親子で楽しめるクラシックコンサート、けいはんな　ふれあいコンサート	けいはんなプラザ	1	1
計（total）			3

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
NHK-FM（第539 回定期） NHK「FMシンフォニーコンサート」	京都コンサートホール	2

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
広上淳一指揮 京都市交響楽団 ライヴコンサート		京都コンサートホール	2010/5/21

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
ヴェルディ《アイーダ》／びわ湖ホール	びわ湖ホール	2	
計（total）		2	

バレエ Ballet

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
チャイコフスキー《くるみ割り人形》	文化パルク城陽	1	

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
京都市ジュニアオーケストラ指導	京響練習場 他	14	
楽器講習会	京響練習場 他	5	
計（total）		19	

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
自治記念・市会演奏	京都会館、市会議場	2	
訪問演奏	空の鳥幼稚園、北山ふれあいセンター、和敬学園	3	
計（total）		5	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

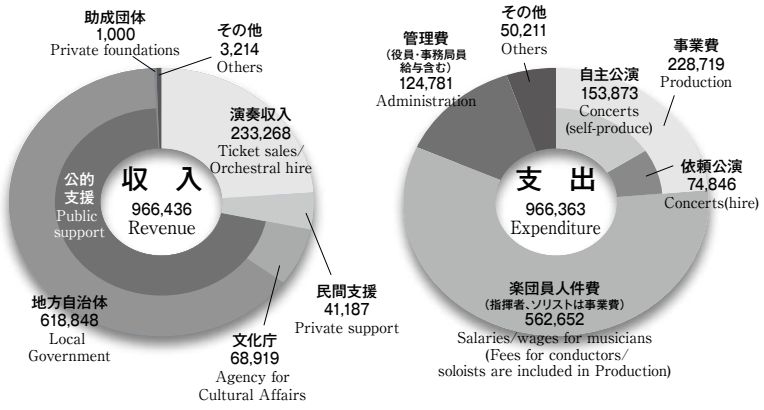
京響練習場

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60 歳

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式ＨＰ、楽員やスタッフ、雑誌・情報誌、音楽大学等、また他オーケストラ団体を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
ヴァイオリン（1）、コントラバス（1）、ファゴット（1）

● おすすめ CD ●

「広上淳一指揮　京都市交響楽団定期演奏会・名曲ライブシリーズ」2枚組

指揮：広上淳一
ピアノ：河村尚子、ヴァイオリン：黒川侑
チャイコフスキー：イタリア奇想曲 op.45
プロコフィエフ：ヴァイオリン協奏曲 第2番 ト短調 op.63
ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲 op.43
ベートーヴェン：交響曲 第4番 変ロ長調 op.60
シューマン：交響曲 第3番 変ホ長調「ライン」op.97
企画・制作：財団法人　京都市音楽芸術文化振興財団　京都市交響楽団
発売：2010 年 11 月発売

大阪交響楽団

OSAKA SYMPHONY ORCHESTRA

▽一般財団法人
大阪シンフォニカー協会
▽創立:1980(昭和55)年

▽運営理事長／Chairman of the Board
樋口武男／HIGUCHI Takeo
▽運営専務理事／Vice Chairman of the Board
敷島博子／SHIKISHIMA Hiroko
▽運営常務理事／Managing Director
敷島鐵雄／SHIKISHIMA Tetsuo

▽音楽監督・首席指揮者／Music Director & Principal Conductor
児玉宏／KODAMA Hiroshi
▽常任指揮者／Permanent Conductor
寺岡清高／TERAOKA Kiyotaka
▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
キンボー・イシイ=エトウ／Kimbo ISHII-ETO
▽首席ソロコンサートマスター／
Principal Solo Concertmaster
森下幸路／MORISHITA Koji
▽コンサートマスター／Concertmaster
林七奈／HAYASHI Nana
▽フルートソロ首席奏者／Principal Solo Flutist
末原諭宜／SUEHARA Tsuguyoshi

▽楽団代表／President
敷島博子／SHIKISHIMA Hiroko
▽楽団長／General Director of the Orchestra
敷島鐵雄／SHIKISHIMA Tetsuo
▽副楽団長・音楽主幹／
Vice-general Director of the Orchestra, Artistic Manager
野口伸広／NOGUCHI Nobuhiro
▽副楽団長／Vice-general Director of the Orchestra
村瀬司／MURASE Tsukasa
▽楽団代表補佐／Assistant to President
末原諭宜／SUEHARA Tsuguyoshi
▽演奏委員長／General Representative of Musicians
細田昌宏／HOSODA Masahiro
▽演奏副委員長／Vice-general Representative of Musicians
小谷康夫／KOTANI Yasuo
藤崎俊久／FUJISAKI Toshihisa

▼事務局／Office

▽事務局長／General Manager
赤穂正秀／AKO Masahide
▽営業部長／Sales General Manager
阿部守男／ABE Morio
▽事業・営業主任 労務担当／Chief Staff, Project & Sales Sect.
坂井大介／SAKAI Daisuke
▽総務・会計課長
敷島八枝子／SHIKISHIMA Yaeko
▽楽団長秘書 広報課長／Secretary, Public Relations Manager
松本由紀／MATSUMOTO Yuki
▽協会担当
辻亮子／TSUJI Ryouko
▽公演部主任
弓場和子／YŪBA Kazuko
▽公演部主任ステージマネージャー／Stage Manager
各務陽介／KAGAMI Yōsuke
▽公演部ライブラリアン／Librarian
小林加奈／KOBAYASHI Kana

▽シュポンゾリング・コオルディナートァー／Sponsoring-Koordinator
野口伸広／NOGUCHI Nobuhiro

▼楽員／Musicians：46名

第1ヴァイオリン／1st Violin
★森下幸路
☆林七奈
＊里屋幸
井上夕子
牛尾佳子
永嶺貴洋
松田尚子
水村良子
村上慈
吉岡克典

第2ヴァイオリン／2nd Violin
◎米川さやか
浅野彩
安達琴子
清水恵美
宮﨑真弓

ヴィオラ／Viola
◎糸川麗子
○ウラジミール・スミコフスキー
坂口雅秀
永久真里恵
根来隆臣

チェロ／Cello
□野村朋亨
○寺田達郎
荒木雅美
孫宝徽
塚本慈和

コントラバス／Contrabass
○渡戸由布子
岩下明美
熊谷勇人

フルート／Flute
◎小林志穂
奥本華菜子

オーボエ／Oboe
◎津末佐紀子
○小谷麻理子

クラリネット／Clarinet
◎村瀬司
○原田美英子

ファゴット／Fagott
◎藤崎俊久
○西浦豊

ホルン／Horn
◎細田昌宏
○小曲善子
中西順

トランペット／Trumpet
◎徳田知希
○松田貴之

トロンボーン／Trombone
○矢巻正輝

バス・トロンボーン／Bass Trombone
○中井信輔

テューバ／Tuba
潮見裕章
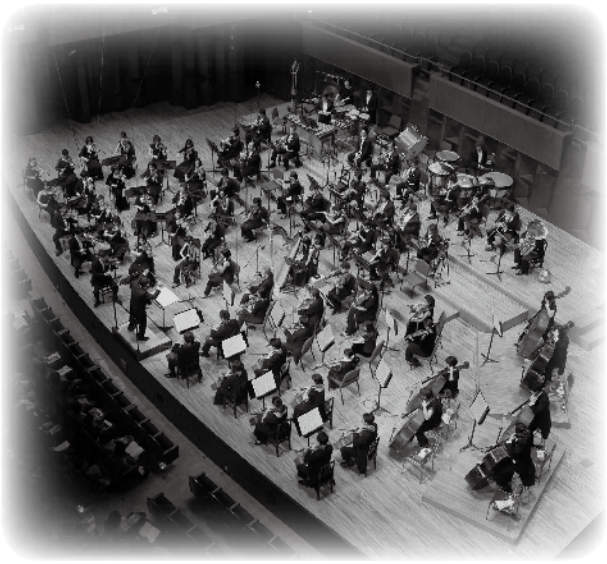
ティンパニ／Timpani
◎小谷康夫

打楽器／Percussion
◎花石眞人

★首席ソロコンサートマスター
☆コンサートマスター
＊アシスタントコンサートマスター
◎首席奏者
□特別首席奏者
○副首席奏者

▽インスペクター／Inspector
根来隆臣／NEGORO Takaomi
▽サブ・インスペクター／
Sub-Inspector
小曲善子／KOMAGARI Yoshiko
▽正パーソナルマネージャー／
Personnel Manager
松田貴之／MATSUDA Takayuki
▽副パーソナルマネージャー／
Sub Personnel Manager
荒木雅美／ARAKI Masami
▽ステージマネージャー／
Stage Manager
各務陽介／KAGAMI Yōsuke
▽ライブラリアン／Librarian
小林加奈／KOBAYASHI Kana

▽住所：〒590-0074 大阪府堺市堺区北花田口町3丁1番15号
東洋ビル3階
▽電話：072-226-5533 ／ FAX：072-226-5544
▽ URL：http://www.sym.jp
▽ E-mail: mail@sym.jp
▽定期演奏会会場：ザ・シンフォニーホール



© 飯島 隆

1980年創立。楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！」をモットーに提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」であると評されている。2008年４月より児玉 宏氏が音楽監督・首席指揮者に就任。同氏は26年以上に及ぶドイツ歌劇場での豊富な経験を持ち、近年、新国立劇場など日本での活躍もめざましく、今もっとも注目をあびる指揮者のひとりである。2009年4月、アマリロ交響楽団（テキサス州）およびドイツのマグデブルグ劇場の音楽監督を務めるキンボー・イシイ＝エトウ氏が首席客演指揮者に就任。2004年1月から正指揮者を務め、2011年4月より常任指揮者に就任した寺岡清高氏（2000年ミトロプーロス国際指揮者コンクール優勝）とともに、３指揮者陣のもと、楽団のさらなる飛躍が期待されている。1990年大阪府知事表彰、91年、93年、99年、2000年と4回の大阪文化祭賞を受賞した。1997年には社団法人日本オーケストラ連盟に加盟。2006年芸術家会議に入会。2002年12月には、日本・ルーマニア交流100周年を期して、初のヨーロッパ公演を行い成功を収めた。2003年3月ベトナム・ハノイ市にて日越外交樹立30周年記念の公演を行った。2003年度より文化庁芸術創造活動重点支援事業の助成を受ける。支援組織として、1988年大阪シンフォニカー協会が設立された。2000年本拠地を大阪府堺市へ移転。政令指定都市・堺の新たな文化の顔としての活躍が注目されている。2006年4月、大阪シンフォニカー協会理事長に大和ハウス工業株式会社代表取締役会長 樋口武男氏が就任。同社の全面的な支援により、さらなる発展が期待されている。2008年１月、平成19年度（第62回）文化庁芸術祭「芸術祭優秀賞」を受賞。同年7月、平成20年度「堺市栄誉賞」を受賞。12月、大阪シンフォニカー協会が一般財団法人となる。2009年7月、平成21年度「堺市功績団体」として堺市より表彰された。同年10月の「第139回定期演奏会」の成果に対し、平成21年度（第64回）文化庁芸術祭「芸術祭大賞」を受賞。2010年4月、楽団名を「大阪交響楽団」と改称（旧大阪シンフォニカー交響楽団）。

ＣＤは、「ブラームス交響曲全集」と、公益財団法人 ロームミュージック ファンデーションの助成により「アッテルベリ：交響曲 第6番《Dollar交響曲》」、「グラズノフ：交響曲 第５番」「タニェエフ：交響曲 第４番／ニーノ・ロータ：交響曲 第４番」をリリース（いずれもキングレコード）。音楽監督・首席指揮者児玉宏氏との契約を、2011年4月より2016年3月の5年間延長した。

OSAKA SYMPHONY ORCHESTRA

"Providing music that satisfies both the audience and the musicians" was the original motto raised by President SHIKISHIMA Hiroko when The Orchestra Osaka Symphoniker was founded in 1980. Since then, the Symphoniker's electrifying and moving performances have been reviewed as "outpouring of soul" and "sound of passion". In April 2010, The Orchestra Osaka Symphoniker was renamed Osaka Symphony Orchestra (OSO). In April 2008, KODAMA Hiroshi assumed the position of Music Director & Principal Conductor of this orchestra. KODAMA has more than 26 years of experience in opera houses in Germany, and has appeared in major Japanese productions including New National Theater, Tokyo. He is one of the prominent conductors drawing attentions from wide range of connoisseurs and critics. And in April 2009, Kimbo ISHII-ETO (Music Director of the Amarillo Symphony and Theater Magdeburg) assumed the position of the Principal Guest Conductor. In April 2011 TERAOKA Kiyotaka (winner of Dimitris Mitropoulos International Competition in 2000 and served as the Resident Conductor of OSO from January 2004 to March 2011) assumed the position of the Permanent Conductor. This team of three talented conductors is drawing great interest and anticipation. OSO received the Osaka Governor's Award in 1990 and the Osaka Cultural Awards in 1991, 1993, 1999 and 2000. OSO became a member of the Association of Japanese Symphony Orchestras in 1997 and joined Association of Prominent Performers' Company in 2006. In December of 2002, OSO had successful debut performances in Europe, in commemoration of the 100th year of Japanese and Romanian relations. In March of 2003, OSO toured Hanoi in Vietnam for a commemorative performance celebrating the 30th year of Japanese and Vietnamese relations. OSO has been receiving grants from the Agency for Cultural Affairs, Government of Japan since the 2003 fiscal year. The Orchestra Osaka Symphoniker Society was established as a supporting organization for the orchestra in 1988. In 2000, OSO moved its base to Sakai City, OSO is in the spotlight for taking active cultural role in Sakai, a government-designated city. In April 2006, Mr. HIGUCHI Takeo, Chairman and CEO of Daiwa House Industry Co., Ltd. assumed the position of Chairman of the Board of the Orchestra Osaka Symphoniker Society. With the full support of Daiwa House Industry, OSO is expected to become even more active. In January 2008, OSO won "The National Arts Festival Excellence Award" from the Agency for Cultural Affairs, Government of Japan. In July of the same year, OSO received Sakai City Honor Award 2008. And in December, The Orchestra Osaka Symphoniker Society became general incorporated foundation. In July 2009, OSO was presented a Certificate of Commendation from the Mayor of Sakai City for its distinguished contribution to the city. and OSO won "The National Arts Festival Grand Prize" from the Agency for Cultural Affairs, Government of Japan to the 139th subscription concert (Bruckner's 6th symphony etc. conducted by KODAMA). OSO has made CD recordings : "Atterberg Symphony No. 6", "Glazunov Symphony No. 5" and "Taneev Symphony No. 4 /Nino Rota Symphony No. 4" (These three are supported by Rohm Music Foundation) and "Brahms The Complete Symphonies" (KING RECORDS). OSO extended the contract with the Music Director & Principal Conductor KODAMA Hiroshi for five years from April, 2011 to March, 2016.

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会　第144～154回	ザ・シンフォニーホール	11	11	
計（total）			11	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
名曲コンサート　第61～65回	ザ・シンフォニーホール	5	10	
特別演奏会「感動の第九」	ザ・シンフォニーホール	1	1	
第14回東京公演	震災影響で中止			
計（total）			11	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
特別演奏会 第3回「青島広志の奇想天外オーケストラ」	いずみホール	1	1	
プレ・オーケストラの日コンサート	堺市立中文化会館	1	1	
オーケストラの日コンサート	堺市立東文化会館	1	1	
計（total）			3	

〔2〕依頼（契約）公演 Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
愛知	1	三重	3
滋賀	3	京都	2
奈良	2	和歌山	3
大阪	22	兵庫	1
香川	2	愛媛	2
		計（total）	41

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
大阪	13	兵庫	1
佐賀	3	福岡	5
長崎	5	熊本	5
		計（total）	32

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
楽しい音楽会（神戸PTA協議会）	神戸文化ホール	1	1
春のコンサート2010	文化パルク城陽	1	1
おいしいクラシック5	ザ・シンフォニーホール	1	1
いずみホール職場コンサート	いずみホール	1	4
ジョイフルオーケストラ	堺市立栂文化会館	1	1
三代澤康司のドッキリ!ハッキリ!クラシックです	ザ・シンフォニーホール	2	2
青島広志のおしゃべりクラシック5	和歌山県民文化会館	1	1
青島広志のベスト・オブ・クラシック	岸和田市立波切ホール	1	1
青島広志のマジおもろい音楽会	御坊市民会館	1	1
宝くじ文化公演 let's ダンシング	西条市総合文化会館、西予市宇和文化会館	1	2
道上洋三の春休みファミリーコンサート	ザ・シンフォニーホール	1	1
計（total）			16



音楽監督・首席指揮者：児玉 宏



常任指揮者：寺岡清高　　© 飯島 隆

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
第146回　定期演奏会／NHK−FM	ザ・シンフォニーホール	1
第153回　定期演奏会／NHK−FM	ザ・シンフォニーホール	1
第61回　名曲コンサート／朝日放送ラジオ	ザ・シンフォニーホール	1
第63回　名曲コンサート／朝日放送ラジオ	ザ・シンフォニーホール	1
三代澤康司のドッキリ！ハッキリ！クラシックです／CS放送　スカイエー	ザ・シンフォニーホール	1
計（total）		5

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CDまたはDVDのタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
PL教団歌録音	PL教団	河内長野ラブリーホール	2010/4/2
タニェエフ／ロータ《交響曲 第4番》	キングレコード	ザ・シンフォニーホール	2010/6/18, 2011/3/17

オペラ　Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
プッチーニ《蝶々夫人》／ラブリーホールオペラ	河内長野市立文化会館ラブリーホール	2	
ヴェルディ《椿姫》／堺シティオペラ第25回定期演奏会	堺市民会館	2	
計（total）		4	

バレエ Ballet

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
春うららアフタヌーンコンサート	堺市立榎文化会館	1	弦楽四重奏
音楽会in 左京	大和ハウス総合技術研究所	1	弦楽四重奏
青山特許事務所45周年	ホテルニューオオタニ	1	弦楽四重奏
トワイライトコンサート	能勢カントリー倶楽部	1	弦楽四重奏
0歳児から入れる親と子のコンサート	やまと郡山城ホール	1	弦楽四重奏
中之島国際音楽祭	大阪市中央公会堂	1	オーボエ・ソロ
堺区ふれあいまつり	堺市役所本館1階ロビー	1	フルート・ソロ
計（total）		7	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

大阪繊維リソースセンター　テクスピア大阪（大阪府泉大津市）
守口市生涯学習センター　ムーブ21（大阪府守口市）
河内長野市立文化会館　ラブリーホール（大阪府河内長野市）　など

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

なし



首席客演指揮者：キンボー・イシイ＝エトウ

■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

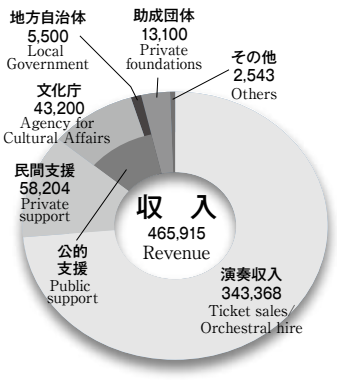
楽団公式HP、楽員やスタッフ、雑誌・情報誌、音楽大学等を通じて告知しています。

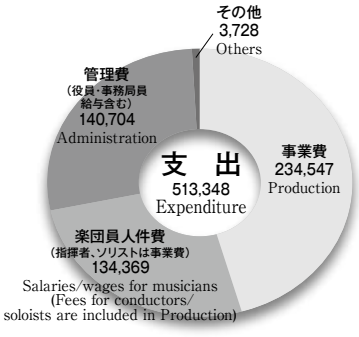
2010年度の実績

❶ **インターンシップ受け入れ**
大阪音楽大学／大阪芸術大学から、いずれも事務局に受け入れました。

★収入・支出 Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000





● おすすめ CD ●

「アッテルベリ：交響曲 第6番」
「グラズノフ：交響曲 第5番」
「タニェエフ：交響曲 第4番／ニーノ・ロータ：交響曲 第4番」

指揮：児玉宏
発売元：キングレコード
助成：公益財団法人 ロームミュージック ファンデーション
協賛：ローム 株式会社
大阪交響楽団は、音楽監督・首席指揮者　児玉宏とともに、何らかの理由によって演奏される機会が少なくなってしまった作品をとりあげ、CD化するプロジェクト〈児玉宏の「ディスカヴァリー・クラシック」〉を進めており、これまでに、上記3枚をリリース。2012年度には、ミャスコフスキー、ヘンゼルト、プフィッツナーを録音予定。2013年度には、ブルッフ、ヴェッツ、スヴェンセンを録音予定。

大阪フィルハーモニー交響楽団

OSAKA PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽社団法人
大阪フィルハーモニー協会
▽創立:1947(昭和22)年

▽理事長／ Chairman of the Board
小林庄一郎／ KOBAYASHI Shoichiro
▽常務理事／ Managing Director
佐々木楠雄／ SASAKI Kusuo

▽創立名誉指揮者／ Founding Honorary Conductor
朝比奈隆／ ASAHINA Takashi
▽音楽監督／ Music Director
大植英次／ OUE Eiji
▽首席コンサートマスター／ Principal Concertmaster
長原幸太／ NAGAHARA Kota
▽首席客演コンサートマスター／
Principal Guest Concertmaster
崔文洙／ CHOI Munsu

▼事務局／ Office

▽事務局長／ Secretary General
鈴木貞治／ SUZUKI Teiji
▽演奏事業部長／ Artistic Administrator
福山修／ FUKUYAMA Osamu
▽事業部／ Staff
吉田芳（主任）／ YOSHIDA Kaori
楠直明（主任）／ KUSUNOKI Naoaki
磯島浩彰（広報チーフ）／ ISOJIMA Hiroaki
池藤たま代（広報担当）／ IKEFUJI Tamayo
鈴木利奈（広報担当）／ SUZUKI Rina
久保明子（チケットセンター）／ KUBO Akiko
▽総務局／ General Affairs
望月直樹（局長）／ MOCHIZUKI Naoki
江見重和（部長）／ EMI Shigekazu
奥野節子／ OKUNO Setsuko
曽根都／ SONE Miyako

▼楽員／ Musicians：73名

第1ヴァイオリン／ 1st Violin
■長原幸太
◆崔文洙
石塚海斗
伊藤寿江
今城朋子
黒瀬奈々子
三瀬麻紀子
鈴木玲子
長尾正
松川朋子
山本彰
力武千幸

第2ヴァイオリン／ 2nd Violin
浅井ゆきこ
市野桂子
小林亜希子
近藤緑
佐久間聡一
塩田良正
高木美恵子
田中美奈
中西朋子
橋本安弘
横山恵理

ヴィオラ／ Viola
岩井英樹
上野博孝
小野眞優美
川元靖子
周平
西内泉
橋爪郁子
松本浩子
吉田陽子

チェロ／ Cello
石田聖子
織田啓嗣
近藤浩志
庄司拓
田中賢治
林口眞也
松隈千代恵

コントラバス／ Contrabass
新真二
池内修二
石井博和
松村洋介
三好哲郎

フルート／ Flute
井上登紀
上野博昭
野津臣貴博

オーボエ／ Oboe
浅川和宏
大森悠

クラリネット／ Clarinet
金井信之
田本摂理
ブルックス・トーン

ファゴット／ Fagott
宇賀神広宣
久住雅人
熊谷将弘

ホルン／ Horn
池田重一
藤原雄一
村上哲
山本秀樹

トランペット／ Trumpet
秋月孝之
篠﨑孝
橋爪伴之
松原健二

トロンボーン／ Trombone
安藤正行
磯貝富治男
ロイド・タカモト
吉田勝博

テューバ／ Tuba
川浪浩一
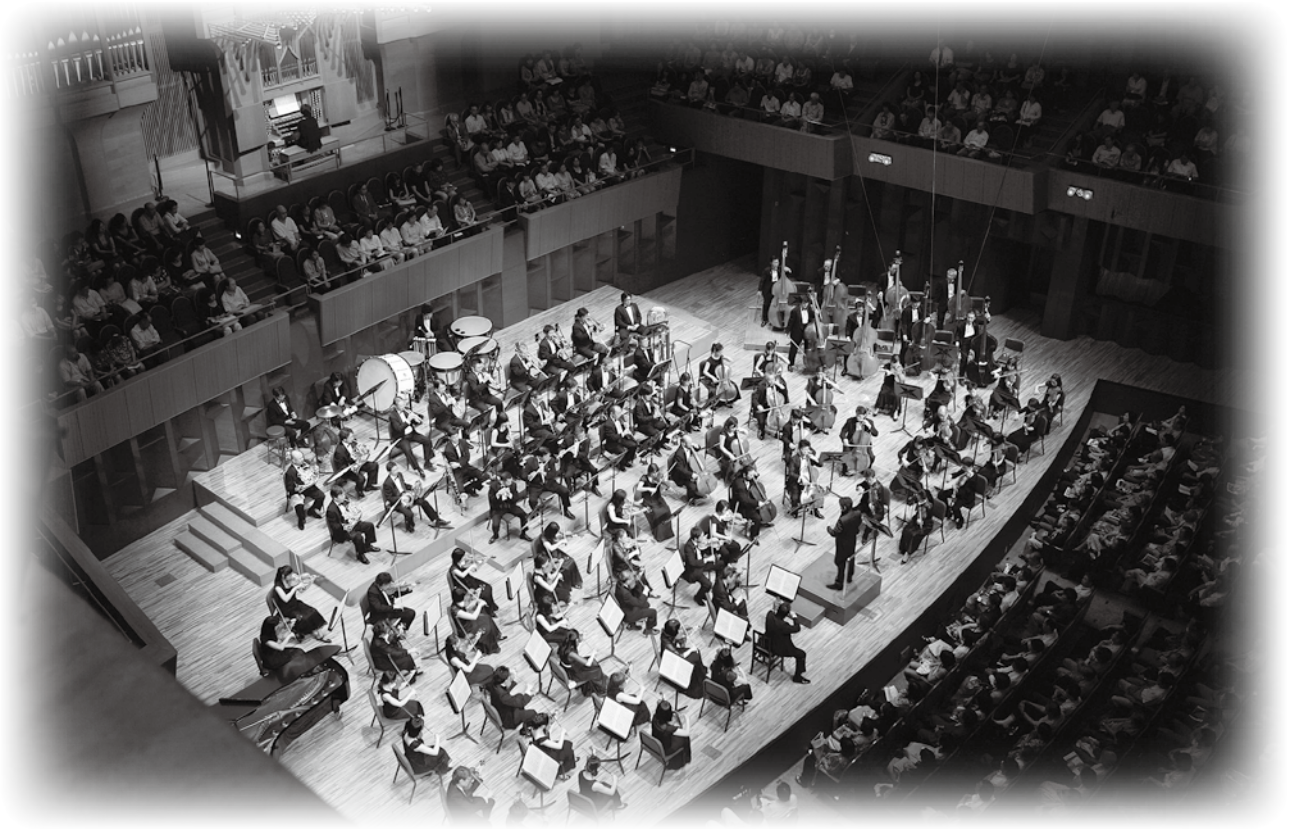
ティンパニ & 打楽器／ Timpani & Percussion
久保田善則
坂上弘志
中村拓美
堀内吉昌

ハープ／ Harp
今尾淑代

■は首席コンサートマスター
◆は首席客演コンサートマスター

▽インスペクター／ Inspector
近藤浩志／ KONDO Hiroshi
▽サブ・インスペクター／
Sub Inspector
松隈千代恵／ MATSUKUMA Chiyoe
▽ステージマネージャー／
Stage Manager
清水直行／ SHIMIZU Naoyuki
▽ステージスタッフ／ Stage Staff
清谷保人／ KIYOTANI Yasuto
▽ライブラリアン／ Librarian
大嶋彌／ OSHIMA Wataru
▽パーソネル・マネージャー／
Personnel Manager
服部喜久男／ HATTORI Kikuo

▽住所：〒557-0041 大阪府大阪市西成区岸里1丁目1番44号
▽電話：06-6656-7711 ／ FAX：06-6656-7714
▽ URL：http://www.osaka-phil.com
▽ E-mail：info@osaka-phil.com
▽定期演奏会会場：ザ・シンフォニーホール



© 飯島隆

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で生まれ、1950年社団法人化、1960年には改組、現在の名称になった。創立から2001年までの55年間朝比奈隆が指揮者を務め、大阪フィルは個性と魅力溢れるオーケストラとして親しまれてきた。2003年からは大植英次が音楽監督を務めている。またこれまでに、遠山信二、外山雄三、若杉弘、秋山和慶、手塚幸紀、大友直人等と専属契約を結んだほか、内外の一流音楽家と共演してきた。大植が音楽監督に就任して以来、定期演奏会の会場をザ・シンフォニーホールに移し、各回2公演、年20公演を開催、定期会員数を約3倍に、年間入場者数も約1万人増やすなど、大きな注目を集めている。これまで数回にわたりヨーロッパ、北米、韓国、台湾で演奏旅行を行い、各地で絶賛を博した。2005年、「マーラー:交響曲第6番」「ショスタコーヴィチ:交響曲第7番」「ブルックナー:交響曲第8番」、2006年には「R.シュトラウス:英雄の生涯」のCDをリリースするなどレコーディング活動も活発に行っており、2011年秋には「ブラームス交響曲全集」をリリースした。

定期演奏会、いずみホール特別演奏会などのほか、「星空コンサート」「大阪クラシック」「マチネ・シンフォニー」など多彩な演奏活動で幅広い支持を受けている。

OSAKA PHILHARMONIC ORCHESTRA

Osaka Philharmonic Orchestra was founded by ASAHINA Takashi as Kansai Symphony Orchestra in 1947. In 1950, it became an incorporated body and in 1960 its name changed to the current one.

ASAHINA Takashi had conducted Osaka Philharmonic Orchestra for 55 years since its establishment until 2001, and it had been recognized as a unique and fascinating orchestra. In April 2003, OUE Eiji was acceded to the Music Director.

The subscription concert series is held at The Symphony Hall, Osaka, twice each time, in total twenty times a year. The orchestra also contributes to the promotion of orchestral music not only in Osaka but in various areas in Japan.

Concert tours to Europe, North America, Korea, and Taiwan have been held several times, gaining high reputation at each country. On top of that, recordings have been done frequently and this orchestra has released the most records and CDs in Japan.



R.シュトラウス：交響詩《ドン・キホーテ》（2010年11月11日）　©飯島隆



大植英次（2010 年 11 月 11 日）　© 飯島隆

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）　Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会　第437～446 回	ザ・シンフォニーホール	10	20	
第48 回東京定期演奏会	サントリーホール	1	1	
計（total）			21	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
マチネ・シンフォニー	ザ・シンフォニーホール	2	2	
下野竜也×中川英二郎スペシャルライヴ	兵庫県立芸術文化センター	1	1	
新春名曲コンサート	ザ・シンフォニーホール	1	1	
にしなりクラシック	大阪フィルハーモニー会館	2	2	
いずみホール特別演奏会	いずみホール	3	3	
ポップスコンサートin 京都	京都コンサートホール	1	1	
京都特別演奏会	京都コンサートホール	1	1	
第9 シンフォニーの夕べ	ザ・シンフォニーホール	1	1	
ポップスコンサート	ザ・シンフォニーホール	3	3	○
大阪クラシック	ザ・シンフォニーホール、大阪東銀ビル	4	4	○
三大交響曲の夕べ	ザ・シンフォニーホール	1	1	○
星空コンサート	大阪城西の丸庭園	1	1	○
南海コンサート	ラブリーホール	1	1	○
計（total）			22	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
親子のためのオーケストラ体験教室	大阪フィルハーモニー会館	1	4	
青少年のためのコンサート	ＮＨＫ大阪ホール、 ザ・シンフォニーホール	2	2	
計（total）			6	



「ブラームス交響曲連続演奏会Ⅱ」毎回、協奏曲が取り上げられた。
第2回はヴァイオリン協奏曲、ソロは長原幸太。（2010年8月27日）　©飯島隆



大阪クラシック。未就学児童も参加ＯＫ（2010年9月9日　大阪ガスビル）
©飯島隆

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
岐阜	1	滋賀	2
大阪	15	京都	1
兵庫	10	奈良	2
和歌山	1	計（total）	32

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
福井	2	大阪	5
和歌山	1	兵庫	3
香川	2	徳島	7
愛媛	2	高知	1
計（total）			23

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
クロネコ音楽宅急便 ファミリーコンサート	島根県民会館、神戸文化ホール	1	2
かんでんハーモニアス ファミリーコンサート	びわ湖ホール	1	1
こどもクラシック	クレオ大阪中央	1	1
計（total）			4

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
なし		

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
関電オペラ	ザ・シンフォニーホール	2	
計（total）		2	

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
中学生のための交響楽教室	ザ・シンフォニーホール	3	
青少年のための コンサート	NHK 大阪ホール	1	
はじめましてオーケストラ	大阪市中央公会堂	1	
計（total）		5	

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
大阪クラシック	大阪市内各所	87	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

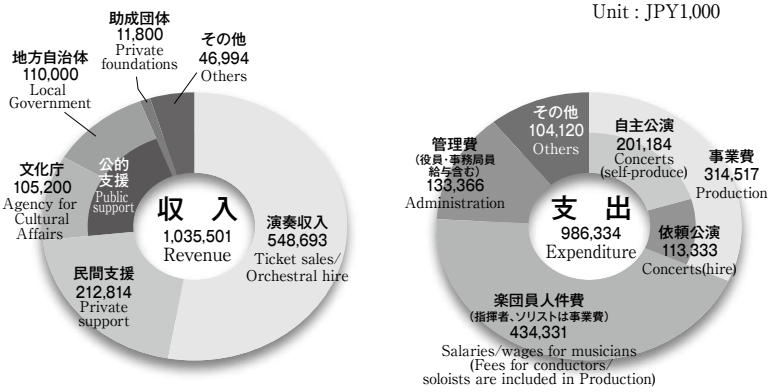
大阪フィルハーモニー会館

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60 歳

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、雑誌・情報誌、音楽大学等を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **事務局員募集（カッコ内は人数）**
事務局（1）

● おすすめ CD ●

「ブラームス交響曲全曲演奏会」を、2010年7月から2011年2月まで4回にわたって大植英次音楽監督の指揮で開催した。このコンサートを収めたCDを2011年秋に発売した。

関西フィルハーモニー管弦楽団

KANSAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽特定非営利活動法人
関西フィルハーモニー管弦楽団
▽創立:1982(昭和57)年

▽理事長／ Chairman of the Board
井上礼之／ INOUE Noriyuki

▽音楽監督 /Music Director
オーギュスタン・デュメイ /Augustin DUMAY
▽首席指揮者／ Principal Conductor
藤岡幸夫／ FUJIOKA Sachio
▽桂冠名誉指揮者／ Honorary Conductor Laureate
飯守泰次郎／ IIMORI Taijiro
▽名誉指揮者／ Honorary Conductor
カール・アウグスト・ビュンテ／ Carl-August BUNTE
小松一彦／ KOMATSU Kazuhiko
▽コンサートマスター／ Concertmaster
岩谷祐之／ IWATANI Sukeyuki
ギオルギ・バブアゼ／ George BABUADZE

▼事務局／ Office

▽事務局長代行／ Acting General Manager
朝倉祥子／ ASAKURA Shoko
▽事務局員／ Staff
海老原亮子／ EBIHARA Ryoko
大和田真理子／ OWADA Mariko
栗山賀容子／ KURIYAMA Kayoko
黒北奈津子／ KUROKITA Natsuko
髙橋信恵／ TAKAHASHI Nobue
西村拓也／ NISHIMURA Takuya
森本真吾／ MORIMOTO Shingo

▼楽員／ Musicians：58名

第1ヴァイオリン／ 1st Violin
☆岩谷祐之
☆ギオルギ・バブアゼ
今川さゆり
髙本みわ
徳岡裕紀
友永健二
松本リカ
森本一人
山崎緑

第2ヴァイオリン／ 2nd Violin
◎森末由文
阿久津則彦
伊勢久乃
齊藤清
鈴木洋子
永井利佳
西村千奈美
平野あずさ

ヴィオラ／ Viola
◎大江のぞみ
◎中島悦子
新居知子
稲里耕二
ステファン・ポポフ
多田素子
飛田千寿子
山本知資

チェロ／ Cello
◎向井航
太田道宏
大町剛
夏秋彩
分藤美紀子
渡部良

コントラバス／ Contrabass
猪飼正代
大野緑
佐々木宏
下村修
袖下績

フルート／ Flute
◎沼田陽一
虎谷朋子

オーボエ／ Oboe
高名幾子

クラリネット／ Clarinet
◎梅本貴子
福前裕子

ファゴット／ Fagott
◎星野則雄
河渕伸子

ホルン／ Horn
◎碓井淳一
◎松田信洋
柏原賢
中川直子
永武靖子

トランペット／ Trumpet
◎白水大介
◎堀川正浩
川上肇

トロンボーン／ Trombone
◎風早宏隆
松田洋介

バス・トロンボーン／ Bass Trombone
熊谷和久

テューバ／ Tuba
◎吉野竜城

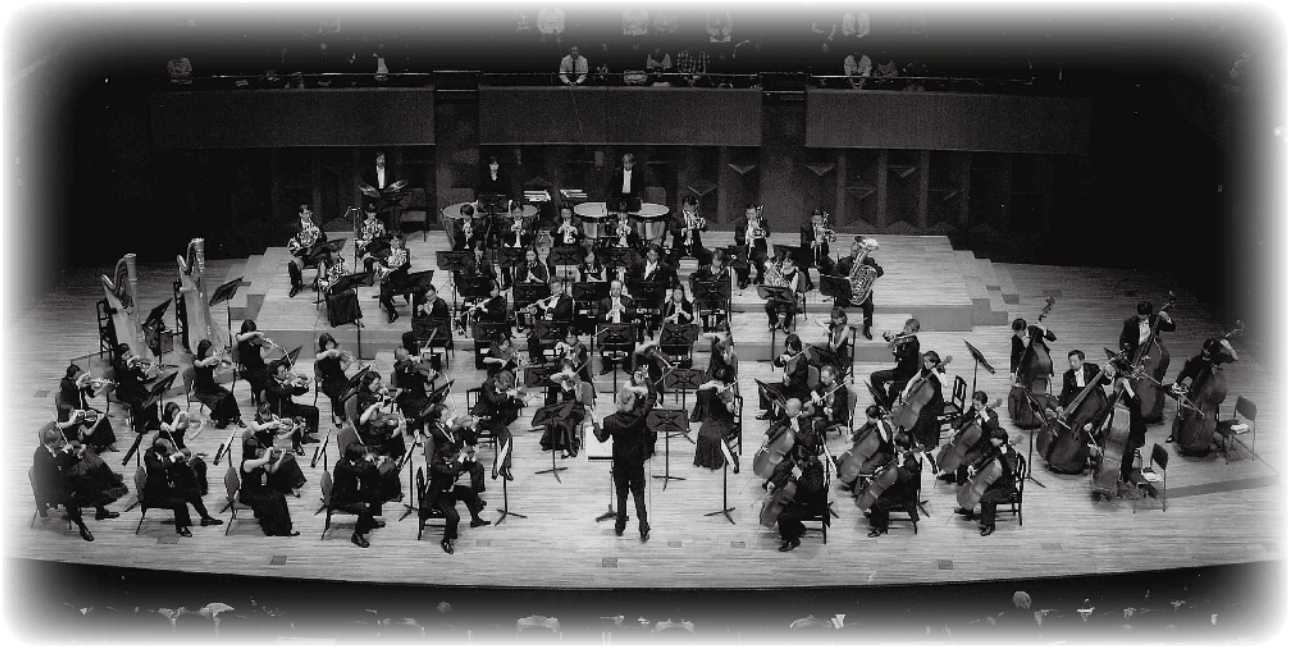
ティンパニ & 打楽器／ Timpani & Percussion
◎エリック・パケラ
勝俣良治
齊藤盛章

☆はコンサートマスター、◎はトップ奏者

▽インスペクター／ Inspector
徳岡裕紀／ TOKUOKA Yuuki

▽ステージマネージャー／ Stage Manager
中野浩彰／ NAKANO Hiroaki
▽ライブラリアン／ Librarian
河野純子／ KAWANO Junko

▽住所：〒552-0007 大阪府大阪市港区弁天1丁目2番4-700 オーク2番街西館7F
▽電話：06-6577-1381　FAX：06-6577-1383
▽ URL：http://www.kansaiphil.jp
▽ E-mail：kpo1982@kansaiphil.jp
▽定期演奏会会場：ザ・シンフォニーホール



1970年ヴィエール室内合奏団として発足。後にヴィエール・フィルハーモニックと改称、海外演奏旅行を含め12年間にわたるオーケストラ活動を基盤に、1982年1月関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。1994年より常任指揮者に国際的に活躍するウリ・マイヤーが就任し、平成６年度大阪文化祭賞本賞を受賞した。2003年10月より特定非営利活動法人（NPO法人）として生まれ変わり、関西を代表するオーケストラの一つとして文化・社会への貢献を目指して積極的に活動を続けている。

世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年1月より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年4月より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年1月より桂冠名誉指揮者に就任。

作品の古典美を最上に引き出すデュメイとの演奏は、弾き振りも含めて内外から大きな注目を集めている。藤岡は、「Meet the Classic」や地方公演においてクラシック音楽ファンの裾野を広げるとともに、定期演奏会においても斬新な企画で注目を博し、古典派から現代作品の初演まで幅広く取り組んでいる。飯守は、ドイツ音楽の真髄を響かせるベートーヴェン・ブラームスのシリーズや、オーケストラを主体にした新しいアプローチによる「オペラ演奏会形式上演シリーズ」などで、古典からロマン派を中心に精神性溢れる質の高い演奏で好評を博している。

人間の営みから生まれた音楽……「ヒューマニズム」をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開するとともに、地域密着を重視。地元練習場での「コミュニティーコンサート」などで聴衆との交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。活動に明確なヴィジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとしてますます好評を博している。

KANSAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

Kansai Philharmonic Orchestra began as Vielle Chamber Orchestra established in 1970 and later was renamed Vielle Philharmonic. After performing for 12 years including performances in overseas, the orchestra was once again renamed Kansai Philharmonic Orchestra in January 1982. It gives more than 100 concerts per year in recent years and has become one of the highly respected orchestras in Kansai area. In 1994, it won “Osaka Cultural Festival Main Award” for its outstanding performance at the 106th subscription concert given in November of that year. The orchestra is known for its diverse repertoire. It performs not only classical works, ballet and opera music, but pops and screen music as well. This flexible approach has won it the strong support by music lovers enabling the orchestra to have given as many as 800 concerts at The Symphony Hall, Kansai’s Mecca of music.

This orchestra is also favorably reviewed as “Orchestra of our town”, as it presents community concerts for local population in an intimate setting of its rehearsal venue. These community concerts draw a full house audience from the neighborhood. Kansai Philharmonic Orchestra will continue to take on new challenges and to grow. It has reorganized as “NPO” in October, 2003.

Since January 2011, Augustin DUMAY has been a music director of the orchestra. Since April 2007, FUJIOKA Sachio has been a principal conductor of the orchestra. Since January 2011, IIMORI Taijiro has been a honorary conductor laureate of the orchestra.



デュメイとの東京公演～創立40 周年記念ガラ・コンサート～



音楽監督デュメイと首席指揮者・藤岡幸夫の初共演（2010 年9 月）

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会　第219 ～227 回	ザ・シンフォニーホール	9	9	
計（total）			9	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
「第九」特別演奏会	ザ・シンフォニーホール	1	1	
コミュニティーコンサート　Vol.45 ～48	オークホール	4	4	
いずみホールシリーズ　Vol.19 ～21	いずみホール	3	3	
中之島中央公会堂特別公演	中之島中央公会堂	1	1	
楽団創立40 周年記念・ 東京特別演奏会Vol.1、2	サントリーホール	2	2	
UMEDA 演奏会Vol.8	梅田芸術劇場メインホール	1	1	○
第1 回奈良定期演奏会	なら100 年会館大ホール	1	1	○
城陽ニューイヤーコンサート	文化パルク城陽プラムホール	1	1	○
計（total）			14	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
Meet the Classic Vol.21、22	いずみホール	2	2	
計（total）			2	



楽団創立40 周年記念レセプションを開催（2010 年9 月）

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
滋賀	7	奈良	1
京都	3	和歌山	4
大阪	27	香川	2
兵庫	10	広島	1
計（total）			55

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
大阪	6	広島	5
和歌山	2	鳥取	4
香川	6	島根	3
岡山	2	山口	2
計（total）			30

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
東大谷高等学校　予餞会 卒業記念コンサート	ザ・シンフォニーホール	1	1
びわ湖ホール 青少年コンサート	びわ湖ホール	2	2
親と子のコンサート	赤とんぼ文化ホール	1	1
こどものための クラシックこんさーと	鳥取市文化ホール	1	2
ちっちゃな子供に捧げる オーケストラコンサート	倉吉未来中心 大ホール 米子市文化ホール	1	2
計（total）			8

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
なし		

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
藤岡幸夫& 関西フィル「シベリウス：交響曲第5 番」	コジマ録音	吹田市文化会館メイシアター	2010/8 19,20

オペラ　Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

バレエ　Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	演奏会回数 No. of concerts
法村友井バレエ団公演《ドン・キホーテ》／法村友井バレエ団	アルカイックホール	1	1
法村友井バレエ団《コッペリア》／法村友井バレエ団	メルパルクホール	2	2
バレエ芸術劇場《卒業記念舞踏会》《パキータ》／日本バレエ協会関西支部	大阪国際会議場	1	1
英国ロイヤルバレエ《ロメオとジュリエット》	兵庫芸術文化センター	1	1
東京バレエ《ジゼル》	三重県文化センター、iichiko 総合文化センター（大分）	2	2
計（total）			7

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
関西フィル・ブラス・セクション	フェニックスホール	1	アンサンブル
オーケストラの日 ファン交流会	オークホール	1	アンサンブル
計（total）		2	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

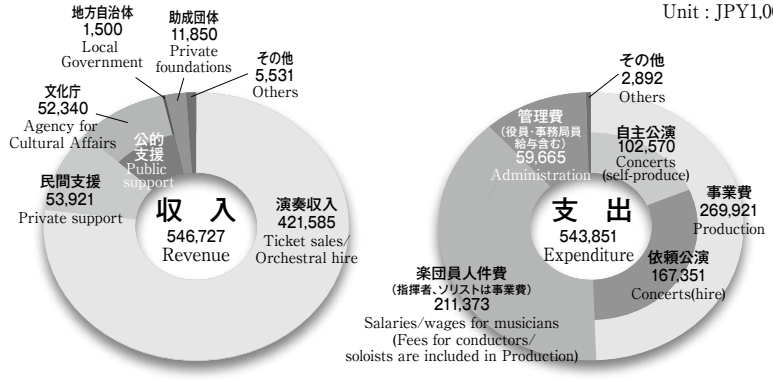
オークホール

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

なし

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、雑誌・情報誌を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
トロンボーン（1）

❷ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
企画営業（1）、チケット・広報（1）

● おすすめ CD ●

「藤岡幸夫&関西フィル
《シベリウス：交響曲 第5番》」／ALCD8035

指揮：藤岡幸夫
2010 年 8 月 19、20 日・吹田市文化会館メイシアター（大阪）でのセッション録音
シベリウス：交響曲 第 5 番 変ホ長調 作品 82
シベリウス：《カレリア》組曲 作品 11
発売元：コジマ録音／ALM RECORDS
¥2,940（税込）、2011 年 4 月 7 日発売

日本センチュリー交響楽団

Japan Century Symphony Orchestra

▽公益財団法人
日本センチュリー交響楽団
▽創立:1989(平成元)年

▽理事長／Chairman of the Board
水野武夫／MIZUNO Takeo

▽音楽監督／Music Director
小泉和裕／KOIZUMI Kazuhiro
▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
沼尻竜典／NUMAJIRI Ryusuke
▽名誉指揮者／Honorary Conductor
ウリエル・セガル／Uriel SEGAL
▽コンサートマスター／Concertmaster
後藤龍伸／GOTO Tatsunobu

▼事務局／Office

▽常務理事・事務局長／
野﨑明宏／NOZAKI Akihiro
▽総務経理部長／
藤本隆夫／FUJIMOTO Takao
▽総務経理部／
上元さつき／UEMOTO Satsuki
阿部美恵／ABE Mie
柿塚拓真／KAKITSUKA Takuma
香川博行／KAGAWA Hiroyuki
▽企画制作部演奏課長
嶋﨑徹／SHIMAZAKI Toru
▽企画制作部
髙尾浩一／TAKAO Koichi
▽事業開発部長
望月正樹／MOCHIZUKI Masaki
▽事業開発部／
吉井恵美／YOSHII Emi
木下菜生子／KINOSHITA Naoko
井口剛／IGUCHI Tsuyoshi
西田久美子／NISHIDA Kumiko
圓尾佳代／MARUO Kayo

▼楽員／Musicians：55名

第1ヴァイオリン／1st Violin
☆後藤龍伸
◆蔵川瑠美
◆松浦奈々
相蘇哲
小笠原雅子
小川和代
佐藤文隆
関晴水
中谷真美
日比淳一

第2ヴァイオリン／2nd Violin
◎池原衣美
尾崎未佳
下谷智子
田辺彰
廣津智香
本吉優子
山下千夏

ヴィオラ／Viola
◉竹内晴夫
○増永雄記
飯田隆
清水豊美
永松祐子
森亜紀子

チェロ／Cello
◉林俊昭
◎北口大輔
○高橋宏明
佐野穣一
末永真理
望月稔子
渡邉弾楽

コントラバス／Contrabass
◉相葉武久
○内藤謙一
小林千湖
坂倉健

フルート／Flute
◎ニコリンヌ・ピエルー
永江真由子
伏田依子

オーボエ／Oboe
◎宮本克江
城石賢明

クラリネット／Clarinet
◎持丸秀一郎
大中一已

ファゴット／Fagott
◎宮本謙二
佐藤ジュン

ホルン／Horn
◎木川博史
○向井和久
三村総撤
森陽子

トランペット／Trumpet
◎佐藤元昭

トロンボーン／Trombone
◎近藤孝司
笠野望
三窪毅

テューバ／Tuba
近藤陽一

ティンパニ／Timpani
◎安永友昭

打楽器／Percussion
廣川祐史

名誉楽員／Honorary Musician
奥田一夫

☆はコンサートマスター、◆はアシスタント・コンサートミストレス、
◉は特別首席奏者、◎は首席奏者、○は副首席奏者

▽インスペクター／Inspector
増永雄記／MASUNAGA Yuki
持丸秀一郎／MOCHIMARU Shuichiro
▽ライブラリアン／Librarian
大給鮎美／OGYU Ayumi

▽ステージマネージャー／Stage Manager
山口明洋／YAMAGUCHI Akihiro
▽アシスタント・ステージマネージャー／Assistant Stage Manager
林 萌子／HAYASHI Moeko

▽住所：〒561-0873 大阪府豊中市服部緑地1番7号
▽電話：06-6868-3030 ／ FAX：06-6866-9020
▽ URL：http://www.century-orchestra.jp/
▽定期演奏会会場：ザ・シンフォニーホール



©Ryuseki Azuma

～あなたの夢、音にのせて～

日本センチュリー交響楽団(旧・大阪センチュリー交響楽団)は、1989年に活動を開始した。初代常任指揮者はウリエル・セガル(現名誉指揮者)が、1997年4月からは高関健が常任指揮者を務めた。2003年4月から首席指揮者に小泉和裕を迎えるとともに定期演奏会は2005年4月に100回を数えた。2008年4月からは小泉和裕を音楽監督に、沼尻竜典を首席客演指揮者に迎え、創立20周年となる2009年度には両指揮者による記念公演を行った。2011年4月、名称を日本センチュリー交響楽団に変更し新たなスタートを切った。

創立以来、アンサンブルの緻密さ、古典から現代作品に至るまで柔軟かつ高い演奏能力に評価を得てきた。大阪での定期演奏会をはじめ、近年ではさまざまな地域でも特別演奏会を行っている。その他にも「タッチ・ジ・オーケストラ(青少年のためのオーケストラ体感コンサート)」、特別支援学校コンサート、病院での室内楽コンサートなどセンチュリーならではの多彩な活動、また、センチュリー・ユースオーケストラの運営、大学からのインターンシップ生の受入れや中学生の職業体験授業など教育プログラムにも力を入れている。

「優れた演奏により地域の力を発信する」「オーケストラによる感動と癒しを提供する」「優れた才能の発掘を次世代の育成に寄与する」「国際相互理解や平和に積極的に貢献する」の4つの理念をもとに、演奏を通して多くの人びとの心に明るい夢が広がることを願い、新しい時代のオーケストラとして発展を目指している。

JAPAN CENTURY SYMPHONY ORCHESTRA

The Japan Century Symphony Orchestra was established in December 1989 as the Century Orchestra Osaka under its first chief conductor, Uriel SEGAL, with the aim of providing the people of Osaka prefecture an orchestra they could be proud of.

The 55-member orchestra, twin wind-10 section formation, is highly skilled at playing Bach, Mozart, Beethoven, and classical music, but has recently been performing more modern pieces too.

Uriel SEGAL was appointed chief conductor from 1989 to 1997, TAKASEKI Ken from 1997 to 2003, KOIZUMI Kazuhiro as principal conductor from 2003 to 2008.

The orchestra invited KOIZUMI Kazuhiro as music director, NUMAJIRI Ryusuke as principal guest conductor from 2008 April and could make a new start.

In April 2011 the orchestra took the current name and has developed its performance not only in Osaka but also the whole of Japan and through the world.

Besides holding subscription and special concerts, the orchestra actively promotes music appreciation classes aimed at refining the sensibilities of the younger generation, who will be tomorrow's leaders.

Our aim is to provide not only classical music but music that stirs the soul of every person so that the general public will come to know the joy of listening to great music and attending wonderful concerts. We hope to provide more opportunity for all to come into close contact with music in their daily lives.

We are dedicated to fulfilling our mission to become an orchestra that is loved and respected by not only classical music lovers but also all the people in every walk of life.



外国公演: 中国・上海市 オリエンタル・アート・センターでの公演から（2010 年7 月29 日）



第15 回星空ファミリーコンサート2010

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会　第150 ～159 回	ザ・シンフォニーホール	10	10	
計（total）			10	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
病院コンサート	成人病センターほか､府立病院4 箇所	5	5	
特別演奏会 オーケストラできく美しい日本のうた	NHK 大阪ホール	1	1	
びわ湖定期公演 vol.1	びわ湖ホール	1	1	○
第1 5回星空ファミリーコンサート2010	服部緑地野外音楽堂	2	2	
ハウスコンサート	センチュリー・オーケストラハウス	1	2	
京都特別演奏会	京都コンサートホール	1	1	○
日演連推薦／新人演奏会	ザ・シンフォニーホール	1	1	○
オーケストラの日	いずみホール	1	1	
計（total）			14	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
タッチ・ジ・オーケストラ	センチュリー・オーケストラハウス	2	16	
特別支援学校コンサート	ビッグ・アイ	1	1	
特別支援学校コンサート（室内楽）	羽曳野支援学校ほか5 校	1	6	
計（total）			23	

〔2〕依頼（契約）公演 Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
京都	1	大阪	15
福島	1	兵庫	3
滋賀	1	和歌山	1
計（total）			22

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む)School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
新潟	2	福井	1
富山	2	京都	4
石川	3	計（total）	12

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
のだめカンタービレの演奏会	兵庫県立芸術文化センター／堺市民会館	1	4
もぎぎの「モッカンカンカン・コンサート」	大阪市中央公会堂	1	1
夏休みファミリーコンサート	NHK 大阪ホール	1	2
はじめてのクラシック	グランキューブ大阪	1	1
計（total）			8

放送　TV/Radio			
名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings	
あなたの街で 夢コンサート／NHK	八日市 文化芸術会館	1	
21 世紀の第九／ 朝日放送	ザ・シンフォニー ホール	1	
録音・録画　Audio/visual recordings			
名称（CD またはDVD の タイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、 映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			
オペラ Operas			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
《トリスタンとイゾルデ》	びわ湖ホール	2	
《ドン・ジョヴァンニ》	アルカイックホール	2	
計（total）		4	
バレエ Ballets			
名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
《シンデレラ》	びわ湖ホール	1	
計（total）		1	



タッチ・ジ・オーケストラ

〔3〕その他　Others			
名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles			
名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
病院コンサート	大阪府立の病院	5	
計（total）		5	

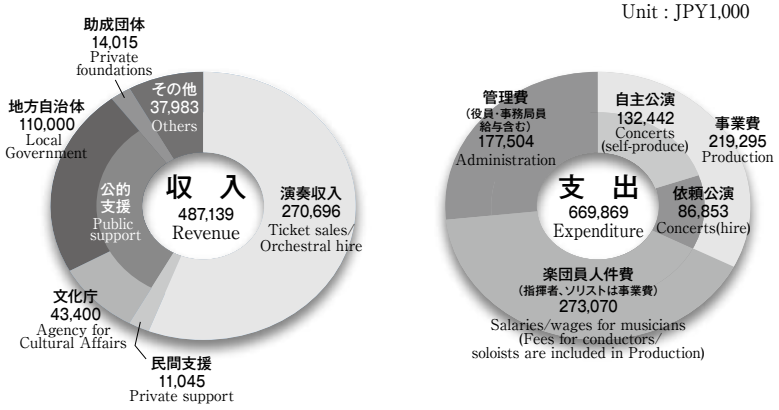
〔5〕外国公演　Concerts abroad			
公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
中国・上海市	オリエンタル・アート・センター	2010/7/29	

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue
センチュリー・オーケストラハウス

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age
60 歳

★収入・支出 Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HPを通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
ヴィオラ（1）、ホルン（1）、トランペット（1）、フルート（1）

❷ **インターンシップ受け入れ**
15 人：オーケストラの運営について学んでいただきました。

❸ **新進演奏家支援を目的とする演奏会の主催**
第 154 回日演連推薦／新人演奏会を開催

● おすすめ CD ●

メンデルスゾーン：交響曲第2番　変ロ長調
作品52「神をたたえる歌」

指揮：沼尻竜典 / 大阪センチュリー交響楽団
オクタヴィア・レコード　OVCX-00044
2010 年 5 月 13 日ザ・シンフォニーホールにて収録

兵庫芸術文化センター管弦楽団

HYOGO PAC Performing Arts Center ORCHESTRA

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

▽公益財団法人
兵庫県芸術文化協会
▽創立:2005(平成17)年

▽館長／ President
井戸敏三／ IDO Toshizo
▽副館長／ Vice President
藤原正治／ FUJIWARA Masaharu
▽ゼネラル・マネージャー／ General Manager
林伸光／ HAYASHI Nobumitsu
▽事務局長／ Secretaly General
藤村順一／ FUJIMURA Jyunichi

▽芸術監督／ Artistic Director
佐渡裕／ SADO Yutaka
▽レジデント・コンダクター／ Resident Conductor
岩村力／ IWAMURA Chikara
▽コンサートマスター／ Concertmaster
四方恭子／ SHIKATA Kyoko
豊嶋 泰嗣／ TOYOSHIMA Yasushi

▼事務局／ Office

▽楽団部長／ Director
中村誠司／ NAKAMURA Seiji
▽副部長／ Vice Director
山口昭彦／ YAMAGUCHI Akihiko
▽マネジメント・スーパーヴァイザー／
Management Supervisor
土橋和之／ TSUCHIHASHI Kazuyuki
▽プロデューサー／ Producer
横守稔久／ YOKOMORI Toshihisa
▽オーケストラ・マネージャー／ Orchestra Manager
山内雅豊／ YAMAUCHI Masatoyo
▽パーサネル・マネージャー／ Personnel Manager
前田佳江／ MAEDA Yoshie
▽ライブラリアン／ Librarian
加藤千香子／ KATO Chikako
▽アシスタント・ライブラリアン／ Assistant Librarian
愚川幸紀／ GUKAWA Yuki
▽ステージ・マネージャー／ Stage Manager
生田修一／ IKUTA Shuichi
▽広報担当マネージャー／ PR-Marketing Manager
清水恵／ SHIMIZU Megumi
▽総務担当／ General Affairs
桒田朋美／ KUWADA Tomomi

▼コアメンバー／ Core Members：40名

ヴァイオリン／ Violin
天野千恵子
石原さゆり
ウーイ・カイアン
キム・ドゥラン
白井麻友
ソン・ミンサン
チャン・スージン
野村祥子
原田亮子
福澤里泉
福嶋令奈
藤井美奈子
山本ちひろ
リム・ホンキュン

ヴィオラ／ Viola
太田玲奈
セルゲイ・タラシャンスキー
ウィットニー・トーマス
レベッカ・マタヨシ
ル・ミンシン

チェロ／ Cello
奥田なな子
チャールズ・タイラー
長谷川弘樹

コントラバス／ Contrabass
菊地晃子
エリック・シェッツェン
谷口拓史
マシュー・ネルソン

フルート／ Flute
メルコルカ・オラフスドッティア
野口舞子

オーボエ／ Oboe
髙橋幸子
ハン・スンハー

クラリネット／ Clarinet
カルメン・イゾ
マイケル・バイアリー

バスーン／ Bassoon
マイケル・スィウ
クリスティーナ・ヘイヴンズ

ホルン／ Horn
熊井優
ブライアン・グッドウィン

トランペット／ Trumpet
ショーン・メイナス

トロンボーン／ Trombone
ロジャー・フラット

ティンパニ & 打楽器／ Timpani & Percussion
ジョエル・ビードリッツキー
安田直己

▼アフィリエイト・プレイヤー Affiliate Players：3名

ヴァイオリン／ Violin
大竹貴子

ホルン／ Horn
伊藤隆司

打楽器／ Percussion
小澤佳子

▼レジデント・プレイヤー Resident Players：7名

ヴァイオリン／ Violin
河原冴子
北島佳奈
増永花恵
仁科人美

ヴィオラ／ Viola
畠中元子
山田那央

チェロ／ Cello
髙岡奈美

▽インスペクター／ Inspector
伊藤隆司／ ITO Takashi

▽住所：〒663-8204　兵庫県西宮市高松町2-22　兵庫県立芸術文化センター内
▽電話：0798-68-0203　FAX：0798-68-0205
▽ URL：http://www.gcenter-hyogo.jp
▽ E-mail：pafh@gcenter-hyogo.jp
▽定期演奏会会場：兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール



阪神・淡路大震災からの復興のシンボルとして、2005年10月にオープンした兵庫県立芸術文化センターの専属オーケストラとして同年9月に設立。楽団員の在籍期間は最長3年。日本をはじめ、ヨーロッパ、アメリカなどでオーディションを行い、世界各地から将来有望な若手演奏家を集め、様々な公演を通じオーケストラ奏者としての経験を積み、優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラである。芸術監督は世界的に活躍する指揮者である佐渡裕が創設時より務め、地元に愛されるオーケストラとして地域に密着した活動を行っている。2011/12シーズンの定期会員数は約4,300名、定期演奏会の回数は9回27公演で、国内でもトップクラスである。その他、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズなどすべての主催公演を芸術文化センターで実施するほか、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラ、年末のジルヴェスターコンサート、その他、ホセ・カレーラスやキリテ・カナワなど世界的に著名なアーティストとの共演など、芸術文化センターを拠点として多彩な活動を展開している。また、県内公立中学1年生（約50,000名）を対象とした「わくわくオーケストラ教室（40公演）」を2006年より毎年芸術文化センターで実施するほか、小編成によるアウトリーチ活動を県内各地で実施し、県立のオーケストラとして県内の音楽普及に積極的に取り組んでいる。CDは「開幕の祈り」、DVDは「《幻想交響曲》《ボレロ》熱狂ライヴ!」「《佐渡の第九》兵庫熱狂ライヴ」を、エイベックス・クラシックスよりリリースしている。2006年「関西元気文化圏賞ニューパワー賞」受賞、2011年神戸新聞平和賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。

HYOGO PERFORMING ARTS CENTER ORCHESTRA

In October 2005, the Hyogo Performing Arts Center Orchestra (HPAC Orchestra) began its long-awaited inaugural season. This new orchestra is the center of the new Hyogo Performing Arts Center (HPAC), a symbol of the cultural rebirth of the Hanshin-Awaji region devastated by the 1995 earthquake. Performances cover a broad repertoire, including chamber music, large-scale orchestral works, opera, and ballet. In addition, the orchestra engages in a wide range of community outreach activities.

Under the leadership of internationally renowned conductor Maestro SADO Yutaka, HPAC Orchestra serves as a final training ground for professional-level musicians from around the world. The orchestra's core membership comprises 48 young professional musicians up to 35 years of age, and their term up to three years. Members were selected through competitive auditions held regularly in Japan, Europe and North America. Orchestra members gain invaluable experience performing with world-class conductors and soloists, and working with top-level coaches. During the contracted period, the members are encouraged to participate in auditions and competitions. Many members have received tenured positions at various orchestras worldwide, such as Munich Philharmonic, Detroit Symphony, Tokyo Symphony and Kyoto Symphony Orchestra.


開館5周年ガラコンサート


第33回定期演奏会

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会　第33～41回	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	9	27	
計（total）			27	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
名曲コンサート　第19～22回	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	4	5	
特別演奏会　PAC POPS!	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	2	3	
特別演奏会　PAC 春休みファミリーコンサート	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	1	1	
室内オーケストラシリーズ　3～6	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	4	4	
芸術監督プロデュースオペラ　オペラ《キャンディード》	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	1	7	
芸術監督プロデュースオペラ　オペラ《キャンディード》	オーチャードホール	1	3	
開館5周年ガラコンサート	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	1	4	
ジルヴェスター・ガラ・コンサート	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	1	1	
オペラ《椿姫》	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	1	2	
議場コンサート	兵庫県議会議場	1	1	
PAC子どものためのオーケストラコンサート	淡路市　しづかホール 朝来市　ジュピターホール	1	2	
計（total）			33	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
なし				


春休みファミリーコンサート


多可町アウトリーチコンサート

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
東京	1	大阪	2
石川	1	愛媛	1
兵庫	4	計（total）	9

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）　School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
兵庫	40	計（total）	40

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
姫路ゾンタクラブみんなのコンサート	姫路市文化センター	1	1
ＰＡＣオーケストラと子ども音楽隊	加古川市民会館	1	1
佐渡裕ヤングピープルズコンサート	京都コンサートホール	1	1
佐渡裕ヤングピープルズコンサート	兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール	1	2
計（total）			5

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings	
題名のない音楽会／テレビ朝日	東京オペラシティ コンサートホール	2	
題名のない音楽会／テレビ朝日	文京シビックホール	2	
計（total）		4	

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			

オペラ　Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

バレエ　Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	演奏会回数 No. of concerts
ダンス・コア・ポシブル	尼崎アルカイックホール	1	1
計（total）		1	

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
室内楽シリーズ 23～26	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	4	
リサイタルシリーズ	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	1	
アウトリーチ等	県内各地	9	
計（total）		14	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

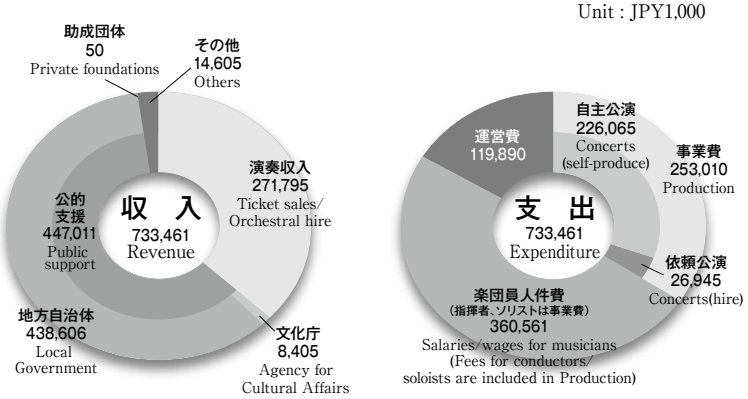
兵庫県立芸術文化センター

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

なし

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式ＨＰ、雑誌・情報誌、楽員・スタッフ、音楽大学等を通じて告知しています。

オーケストラ楽員や事務局員を目指す若者を育成する制度・事業について

当楽団のシステム（受験資格 35 歳未満、在籍期間最長３年）そのものが、オーケストラ楽員を目指す若者を育成するものとなっており、当楽団出身者の約５０％が、国内外のオーケストラに採用されています。

2010年度の実績

楽員募集（パート、カッコ内は人数）

ヴァイオリン（6）、ヴィオラ（1）、チェロ（2）、コントラバス（2）、クラリネット（1）、トランペット（2）、トロンボーン（1）

● おすすめ CD ●

「佐渡裕+沢井一恵　点と面
ryuichi sakamoto presents: sonority of japan」RZCM-46928

指揮：佐渡裕
箏：沢井一恵
坂本龍一：箏とオーケストラのための協奏曲
グバイドゥーリナ：樹影にて～アジアの箏とオーケストラのための～
発売元：commmons ／エイベックス・マーケティング
第 33 回定期演奏会を収録したライヴＣＤ。

広島交響楽団

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA　HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

▽公益社団法人 広島交響楽協会
▽創立:1963(昭和38)年
▽プロ改組:1972(昭和47)年

▽会長
髙橋正／TAKAHASHI Sho
▽理事長／Chairman of the Board
金田幸三／KANEDA Kozo
▽専務理事／Executive Director
田中賢治／TANAKA Kenji
▽常務理事／General Director
藤岡義久／FUJIOKA Yoshihisa
▽執行理事／Director
増岡誠二／MASHIOKA Seiji

▽音楽監督・常任指揮者／
Music Director & Permanent Conductor
秋山和慶／AKIYAMA Kazuyoshi
▽名誉創立指揮者／Honorary Founding Conductor
井上一清／INOUE Kazukiyo
▽名誉音楽監督／Honorary Music Director
渡邉暁雄／WATANABE Akeo
▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
エヴァルド・ダネル／Ewald DANEL
ヘンリク・シェーファー／Henrik SCHAEFER
▽コンサートマスター／Concertmaster
田野倉雅秋／TANOKURA Masaaki

▼事務局／Office

▽事務局長代行／Acting General Manager
井形健児／IGATA Kenji
▽管理部長／General Administration Director
山本章彦／YAMAMOTO Akihiko
▽課長／Manager
松田弘美／MATSUDA Hiromi
▽課長補佐／Sub Manager
荻原忠浩／OGIHARA Tadahiro
▽主任／Chief
生野笑巳／SHONO Emi
宇津志忠章／UTSUSHI Tadaaki
西本聡／NISHIMOTO Satoshi
▽担当／Staff
高木夏美／TAKAKI Natsumi
相良かをり／SAGARA Kaori
冨永誠二／TOMINAGA Seiji

▼楽員／Musicians：68名

第1ヴァイオリン／1st Violin
☆田野倉雅秋
石井郁子
沖めぐみ
大心池由美
蔵田直子
潮田孝子
清水洋平
伊達万浩
鄭英徳
長谷川夕子
福澤かをり

第2ヴァイオリン／2nd Violin
○青山朋永
掛本麻里
後藤絢子
神野愛子
高口浩二
津田芳樹
直江由美子
盛田恵
山根啓太郎

ヴィオラ／Viola
◎安保恵麻
石川直子
伊藤栄朗
栄智宏
佐々木明子
伊達真帆
永井啓子
＊新谷愛子

チェロ／Cello
◎マーティン・スタンツェライト
伊藤哲次
岩橋綾
遠藤和子
熊澤雅樹
畑本伸夫
柳井孝次郎

コントラバス／Contrabass
斎藤賢一
徳原正法
飛田勇治
村田和幸
＊今井直貴

フルート／Flute
岡本弥生
中村めぐみ
森川公美

オーボエ／Oboe
板谷由起子
柴滋
下田琢己

クラリネット／Clarinet
高尾哲也
橋本眞介
＊岡本美知子

ファゴット／Fagott
小澤公裕
徳久英樹
＊服部由紀

ホルン／Horn
河原完
倉持幸朋
宮本辰彦
山崎大祐
山本裕
渡部奈津子

トランペット／Trumpet
亀島克敏
松﨑祐一
＊木村栄次

トロンボーン／Trombone
清澄貴之
福田哲彦
松田浩

テューバ／Tuba
盛田正輝

ティンパニ & 打楽器／Timpani & Percussion
出口智子
照沼滋
＊白石幸弘
＊安本由美子

☆はコンサートマスター、◎は首席奏者、○は首席代行、＊は契約奏者

▽インスペクター／Inspector
伊藤哲次／ITO Tetsuji
亀島克敏／KAMESHIMA Katsutoshi

▽ステージマネージャー／Stage Manager
荻原忠浩／OGIHARA Tadahiro
冨永誠二／TOMINAGA Seiji
▽ライブラリアン／Librarian
松田弘美／MATSUDA Hiromi

▽住所：〒730-0842　広島県広島市中区舟入中町9番12号舟入信愛ビル3F
▽TEL：082-532-3080 ／ FAX：082-532-3081
▽URL：http://hirokyo.or.jp
▽E-mail：info@hirokyo.or.jp
▽定期演奏会会場：広島市文化交流会館



1963年に「広島市民交響楽団」として発足。その後「広島交響楽団」と改称し、1972年のプロ改組以来、国際平和文化都市“広島”を本拠地とする、中・四国唯一の常設プロオーケストラとして活躍の場を拡げている。

初代常任指揮者である井上一清（現・名誉創立指揮者）に継ぎ、1984年に日本音楽界の重鎮であった渡邉暁雄が音楽監督・常任指揮者に就任。その後、高関健、田中良和、十束尚宏が音楽監督を歴任した。1998年に秋山和慶が首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任し、2004年から音楽監督・常任指揮者を務めている。2008年5月から首席客演指揮者にエヴァルド・ダネル（スロヴァキア室内管弦楽団音楽監督）、ヘンリク・シェーファー（スウェーデン・ヴェルムランドオペラ首席指揮者）が就任した。

広島を中心に日本各地での公演はもとより、1991年「広響国連平和コンサート」（ウィーン、プラハ）、1993年初の東京・大阪公演、1997年「ノルマンディーの10月」音楽祭（フランス:ルーアン、ル・アーブル）、2003年ロシア・サンクトペテルブルク建都300周年記念事業での公演、2005年10月「日韓友情年2005」事業の公演（ソウル、プサン、テグ）など、各地で平和と希望のメッセージを発信し続けている。

2007年、自主制作盤レーベル“PEACE RECORD”をスタートし、これまでに「チャイコフスキー：3大バレエセレクション」「R.コルサコフ：シェエラザード」「ラフマニノフ：交響曲第2番」「シベリウス：交響曲第2番」（フォンテック・レーベル）の各CDをリリース。

現在は年14回の定期演奏会（広島10回・呉・福山・廿日市・島根）や「ディスカバリー・コンサート」シリーズをはじめ、依頼公演や学校コンサート・巡回コンサートなど年間約140回を超える演奏活動を行っている。2001年度から文化庁より我が国の芸術水準向上の牽引力となる芸術団体への特別支援事業の指定団体となっており、各方面から一層の活躍を期待されている。また2011年4月には、新たに公益社団法人としての認定をうけ、演奏活動のみならず、学生インターン・シップの受け入れや、広島東洋カープ・サンフレッチェ広島とのコラボレーション「P3HIROSHIMA」社会貢献事業などの活動にも励んでいる。これまでに「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞（文部大臣表彰）」「第54回中国文化賞」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞（ユネスコ）」を受賞。

Hiroshima Symphony Orchestra

Hiroshima Symphony Orchestra (HSO) started as “Hiroshima Citizens Symphony Orchestra” in 1963. In 1972, the orchestra was renamed the current name and since then, HSO has been active as the only professional orchestra in the Chugoku and Shikoku regions of Japan.

The late WATANABE Akeo , an important figure in the Japanese music world, was appointed Music Director and Principal Conductor in 1984. In 1998, AKIYAMA Kazuyoshi, one of the best-known conductors in Japan, was appointed Principal Conductor and Music Adviser, until appointed to Permanent Conductor and Music Director in April 2004. In May 2008, Ewald DANEL, Slovak Chamber Orchestra Artistic Director and Henrik SCHAEFER, Varmlands Opera Orchestra Principal Conductor in Sweden, were appointed Principal Guest Conductors.

In 1991, with the invitation from the United Nations Vienna Office and the Czech government, HSO performed in Vienna and Prague. In 1997, to celebrate the 25th anniversary of its founding as a professional orchestra, HSO made its 2nd tour abroad and performed in the music festival “Octobre en Normandie” in France. At the international music festival “August in Hiroshima 99” , HSO appeared in “Hiroshima Peace Concert” in memory of those who suffered in the catastrophe caused by the atomic bombing in Hiroshima. In 2003, HSO performed two extremely successful concerts in St. Petersburg in Russia. For contributing to the cultural exchange between Russia and Japan, HSO had the honor of being the first orchestra in Japan to receive an award from UNESCO, the “Dialogue of Culture Award” . In 2005, HSO performed in Seoul, Busan and Daegu in Korea to commemorate Japan-Korea Friendship Year 2005. Through those concerts, HSO has sent the message of peace and hope towards people in the world.

In 2007, the original label, “PEACE RECORD” , was started and has released “Tchaikovsky: 3 GREAT BALLET SELECTIONS” , “R. Korsakov: Scheherazade” , “Rakhmaninov: Symphony No.2” and “Sibelius: Symphony No.2” .

Since 2001, HSO has been acknowledged by the Agency for Cultural Affairs of Japan as the grant recipient which supports the chief contributors to the Japanese arts and in April 2011, Hiroshima Symphony Association became a public interest incorporated association.

Currently HSO holds more than 140 concerts annually, including 14 subscription concerts, concerts by requests and school concerts, where HSO plays a vital role as a representative of the cultural community in Hiroshima and the surrounding region.



第300回定期演奏会（2010年6月25日）



音楽監督・常任指揮者　秋山和慶

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）　Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
広島交響楽団　定期演奏会　第298～307回	広島市文化交流会館	10	10	
計（total）			10	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
秋山和慶のディスカバリー・ロマンティシズムの源流を訪ねてⅤ～Ⅷ	アステールプラザ大ホール	4	4	
2010「平和の夕べ」コンサート	広島国際会議場フェニックスホール	1	1	
マイタウンオーケストラ広響	アステールプラザ大ホールほか、広島市内の区民文化センター7箇所	2	8	
広島交響楽団第13回廿日市定期演奏会	はつかいち文化ホールさくらぴあ	1	1	
広島交響楽団第17回福山定期演奏会	ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ	1	1	
広島交響楽団第18回島根定期演奏会	松江市総合文化センター プラバホール	1	1	
広島交響楽団第20回呉定期演奏会	呉市文化ホール	1	1	
豪雨災害復興支援チャリティーコンサート	広島県民文化センター	1	1	
計（total）			18	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
三原市広域市町村圏小学校音楽教室	三原市芸術文化センターポポロ	1	2	
呉市小学校音楽教室	呉市文化ホール	1	3	
福山市立日吉台小学校音楽教室	日吉台小学校体育館	1	2	
広島市立高須小学校音楽教室	高須小学校体育館	1	1	
三次市立小・中学校音楽教室	三次市文化会館	1	2	
安芸郡府中町中学校音楽教室	くすのきプラザ	1	2	
広島県立広島中・高校音楽教室他	広島中高校体育館他	1	3	
竹原市立中学校音楽教室	竹原市民会館	1	2	
広陵学園広陵高等学校音楽教室他	広陵高校講堂他	1	4	
安芸高田市内小学校音楽教室	安芸高田市民センター	1	1	
熊野町立小学校音楽教室	熊野町民会館	1	1	
計（total）			23	

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
広島	31	島根	1
山口	1	計（total）	33

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
大阪	6	奈良	2
三重	2	和歌山	1
滋賀	4	計（total）	15

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
第16回ウオンツ・クリスマスコンサート	広島市文化交流会館	1	1
フジ広響 ファミリーコンサート	広島国際会議場 フェニックスホール	1	1
計（total）			2

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
エネルギア2010広響ポップスコンサート／広島FM	広島国際会議場 フェニックスホール	1

広響コンサート／NHK －FM	広島市文化交流会館	2
NHK「オーケストラの森」／NHKテレビ	広島市文化交流会館	1
ＮＨＫあなたの街で夢コンサート／ＮＨＫテレビ	はつかいち文化ホールさくらぴあ	1
ＮＨＫあなたの街で夢コンサート／ＮＨＫテレビ	丸亀市民会館	1
第九ひろしま／RCC テレビ	広島サンプラザ	1
計（total）		7

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者）Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
シベリウス《交響曲第２番》（指揮・秋山和慶）	フォンテック	アステールプラザオーケストラ等練習場	2010/7/27～29

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
ひろしまオペラルネッサンス：プーランク《カルメル会修道女の対話》／ひろしまオペラ・音楽推進委員会	アステールプラザ大ホール	2	
計（total）		2	

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
リテラ・スプリング・コンサート	広島大サタケメモリアルホール	63	弦楽四重奏、木管・金管五重奏など
計（total）		63	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名）Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

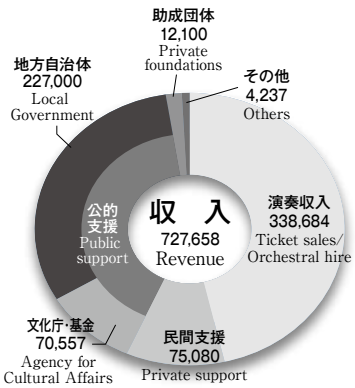
アステールプラザ　オーケストラ等練習場

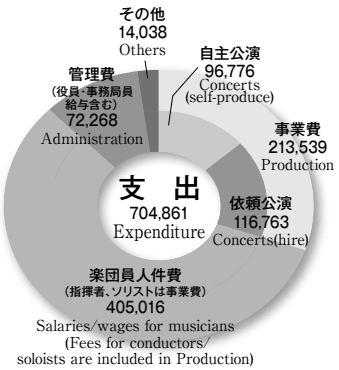
〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60 歳

★収入・支出 Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000





■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式 HP、演奏連盟等の HP、雑誌・情報誌、音楽大学等や楽員・スタッフを通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
チェロ（1）、ホルン（1）、打楽器（1）

❷ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
事業（2）

❸ **インターンシップ受け入れ**
エリザベト音楽大学１名、安田女子大学２名を受け入れました。

新進演奏家支援を目的とする演奏会の主催

日演連推薦新人演奏会を開催

人材育成事業や、新進演奏家支援を目的とする取り組みなどについて

・マイタウンオーケストラ広響の安芸区での開催で、ソリスト・オーディションを実施し、共演しています。
・広島市（未来都市創造財団）との取り組みで、オペラへの地元出演者のオーディションを実施し、共演しています。

● おすすめ CD ●

「シベリウス：交響曲第2番、《悲しきワルツ》
秋山和慶／広島交響楽団」／FOCD6001

指揮：秋山和慶
発売元：フォンテック
広響セッション録音第３弾となったこのＣＤは、広響初となる北欧作品アルバムであり、巨匠・秋山和慶がドラマティックかつ情緒豊かに描き上げています。

九州交響楽団

THE KYUSHU SYMPHONY ORCHESTRA

▽財団法人 九州交響楽団
▽創立:1953(昭和28)年

▽理事長／Chairman of the Board
後藤豊彦／GOTO Toyohiko
▽副理事長／Vice Chairman of the Board
遠藤正雄／ENDO Masao
鎌田迪貞／KAMATA Michisada
▽専務理事／Executive Director
末次誠／SUETSUGU Makoto

▽永久名誉音楽監督／
Permanent Music Director Laureate
石丸寛／ISHIMARU Hiroshi
▽永久名誉指揮者／
Permanent Conductor Laureate
安永武一郎／YASUNAGA Takeichiro
▽ミュージックアドヴァイザー・首席指揮者／
Music Adviser・Principal Conductor
秋山和慶／AKIYAMA Kazuyoshi
▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
小林研一郎／KOBAYASHI Ken-ichiro
ダヴィッド・ゲリンガス／David GERINGAS
▽桂冠コンサートマスター／Concertmaster Laureate
豊嶋泰嗣／TOYOSHIMA Yasushi
▽ソロコンサートマスター／Solo Concertmaster
扇谷泰朋／OGITANI Yasutomo
▽コンサートマスター／Concertmaster
近藤薫／KONDO Kaoru
▽アソシエートコンサートマスター／
Associate Concertmaster
原雅道／HARA Masamichi

▼事務局／Office

▽事務局長／General Manager
津野田修二／TSUNODA Shuji
▽音楽主幹／Director
今村晃／IMAMURA Akira
▽事業部長／Artistic Manager
内藤博幸／NAITO Hiroyuki
▽営業部長／Sales Manager
堀岡純孝／HORIOKA Sumitaka
▽事務局員／Staff
今村賢／IMAMURA Ken
大内隆司／OUCHI Ryuji
大津理枝子／OTSU Rieko
津城香織／TSUJO Kaori
引地孝／HIKICHI Hiroshi
宮坂奈津子／MIYASAKA Natsuko
山田真／YAMADA Makoto

▼楽員／Musicians：70名

第1ヴァイオリン／1st Violin
◇扇谷泰朋
☆近藤薫
★原雅道
◎大山佳織
荒田和豊
小野田敦子
小野本福子
木村紀子
坂田葉月
佐藤仁美
須山ひずる
樽見かおり
本村朋子
李軍

第2ヴァイオリン／2nd Violin
荒川友美子
榊裕子
貞国みどり
佐藤美和
高橋宗久
内藤桂子
永田由美
中村力也
南奈菜

ヴィオラ／Viola
◎平石謙二
黒川律子
猿渡友美恵
田辺元和
八馬妙子
福原二郎
山下典道

チェロ／Cello
＊北口大輔
飯塚雅史
市博成
重松恵子
清水潔子
鈴木淳
本田實
宮田浩久

コントラバス／Contrabass
◎深澤功
音部幸治
齊川信明
杉上恒明
山本和彦
吉浦勝喜

フルート／Flute
◎トーマス・シュミット
永田明
山下浩二

オーボエ／Oboe
◎徳山奈美
吉良裕憲
小林牧

クラリネット／Clarinet
◎タラス・デムチシン
松本努
水﨑徹

ファゴット／Fagott
◎山下菜美子
菊地保
埜口浩之

ホルン／Horn
◎岡本秀樹
佐々木悠子
瀬尾達也
林伸行

トランペット／Trumpet
小野本明弘
八馬俊也
本村孝二

トロンボーン／Trombone
山下秀樹

バス・トロンボーン／Bass Trombone
木村哲雄

テューバ／Tuba
鈴木浩二

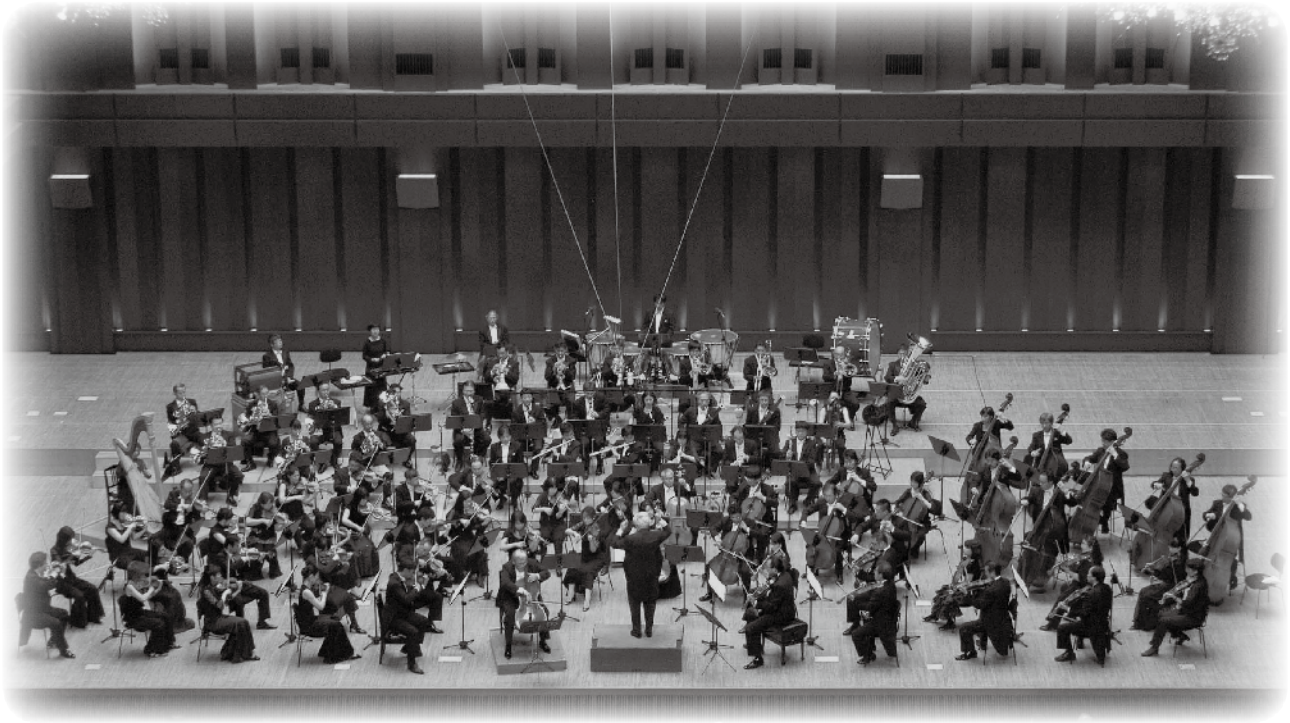
ティンパニ & 打楽器／Timpani & Percussion
◎森洋太
黒川英之
関修一朗
長谷川眞弓

◇はソロコンサートマスター
☆はコンサートマスター
★はアソシエートコンサートマスター
◎は首席奏者、＊は首席客演奏者

▽インスペクター／Inspector
平石謙二／HIRAISHI Kenji
吉浦勝喜／
YOSHIURA Katsuki

▽ステージマネージャー／
Stage Manager
森修太郎／MORI Shutaro
▽ライブラリアン／Librarian
柳堂涼香／
YANAGIDO Suzuka

▽住所：〒814-0133 福岡県福岡市城南区七隈1丁目11番50号
▽電話：092-822-8855 ／ FAX：092-822-8833
▽ URL：http://www.kyukyo.or.jp/
▽ E-mail：kyukyo@par.odn.ne.jp
▽定期演奏会会場：アクロス福岡シンフォニーホール



1953年発足、1973年からプロオーケストラとして活動を始め、九州各地を中心に年間約130回の演奏活動を行っている。

初代常任指揮者・石丸寛（現・永久名誉音楽監督）から、森正、安永武一郎（現・永久名誉指揮者）、フォルカー・レニッケ、黒岩英臣、小泉和裕、山下一史、大山平一郎と受け継がれ、2004年4月からは秋山和慶がミュージック・アドヴァイザー／首席指揮者に就任。首席客演指揮者に1996年4月から引き続き小林研一郎が就任。2006年4月からはリトアニア生まれのチェロ奏者として有名なダヴィッド・ゲリンガスが首席客演指揮者に就任。

1983年東京、大阪公演、1991年、1998年、2001年東京公演、2004年創立50周年の東京・飯田公演、2006年東京公演においては、長い活動を経て徐々に積み重ねられた風格を感じさせると好評を得る。

また、1990年、釜山市での公演、1991年以後、アジア各国・ニュージーランドのオーケストラ団員との共演など、“アジアにひらかれた福岡”にふさわしい国際交流にも力を入れている。

1998年から2000年にかけて指揮大山平一郎、ピアノ園田高弘氏によるベートーヴェンのピアノ協奏曲全曲演奏・録音を行い好評を得る。2006年からはフォンテックより7枚の「九響シリーズ」CDを発売。2011年4月には秋山和慶指揮で5枚目となる「九響シリーズ8・マーラー／交響曲第1番《巨人》(「花の章」付き)」を発売（ローム ミュージック ファンデーション助成）。

これまでに、福岡市文化賞、西日本文化賞、文部大臣地域文化功労賞、福岡県文化賞などを受賞。

THE KYUSHU SYMPHONY ORCHESTRA

The Kyushu Symphony Orchestra (KSO) started in 1953 and began its activities as professional orchestra in l973. Activities are centered in Kyushu giving approximately 100 concerts annually. The first Chief Principal Conductor, Hiroshi Ishimaru, (present Permanent Honorary Music Director) was succeeded by MORI Tadashi, YASUNAGA Takeichiro (present Permanent Honorary Conductor), Folker RENICKE, KUROIWA Hidenori, KOIZUMI Kazuhiro, YAMASHITA Kazufumi, and OHYAMA Heiichiro. AKIYAMA Kazuyoshi was appointed Music Adviser and Principal Conductor in April 2004 and KOBAYASHI Ken-ichiro became Principal Guest Conductor in April 1996. Since April 2006, Lithuanian renowned cellist, David GERINGAS assumed the position of Principal Guest Conductor. Principal Conductor of KSO, “Russian Favorites" conducted by KOIZUMI Kazuhiro, and "The Strauss Family" conclucted by OMACHI Yoichiro.

Numerous tours include Tokyo and Osaka in 1983, Tokyo in 1991, 1998, 2001 as well as Tokyo and lida in 2004 which marked the orchestra's 50th anniversary. Tokyo tour in 2006 met high acclaim with its distinctive presence acquired from the accumulated activities over the years.

Concert tour in Busan in 1990 and the emphasis on international exchange program such as the collaborations with the musicians of orchestras of Asian nations and New Zealand since 1991 represent Fukuoka as a city open to Asia. CDs include the complete Beethoven Piano Concertos with SONODA Takahiro conducted by OHYAMA Heiichiro, "Brilliant! Overtures & Prelude" conducted by AKIYAMA Kazuyoshi.

The KSO was awarded Fukuoka City Culture Award, Western Japan Culture Award. Minister of Education Regional Culture Award, and Fukuoka Prefecture Culture Award.





〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演） Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
定期演奏会　第299 ～306 回	アクロス福岡シンフォニーホール	8	8	
北九州定期演奏会　第48・49 回	北九州ソレイユホール、響ホール	2	2	
計（total）			10	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
ニューイヤーコンサート	アクロス福岡シンフォニーホール	1	1	
天神でクラシック／シューマン・チクルス〈第1 ～ 4夜〉	アクロス福岡シンフォニーホール	4	4	
続・・・モーツァルトをあなたに	福岡銀行本店大ホール	2	2	
福岡「第九」	福岡サンパレスホール	1	1	
福岡「第九」	アクロス福岡シンフォニーホール	1	1	
九州サマーフェスティバル	アクロス福岡シンフォニーホール	1	1	○
延岡「第九の夕べ」	延岡総合文化センター	1	1	
北九州「第九の夕べ」	九州厚生年金会館	1	1	
北九州ニューイヤーコンサート	北九州芸術劇場大ホール	1	1	
名建築「旧末永邸」惜しむ会	末永文化センター	1	1	
九響&アジアのオーケストラ2010 ～アジアフレンドリー秋の響宴～	アクロス福岡シンフォニーホール	1	1	○
アクロス一万人コンサート(1)～(5)	アクロス福岡シンフォニーホール	4	5	○
「渡辺玲子と九州交響楽団」	アクロス福岡シンフォニーホール	1	1	○
計（total）			21	

青少年のためのコンサート　Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
少年科学文化館「こどもまつり」	少年科学文化会館	1	1	
小郡特別支援学校／音楽教室	小郡特別支援学校　体育館	1	1	
福岡雙葉小学校／音楽教室	福岡雙葉小学校　講堂	1	1	
城南小学校創立40 周年記念音楽教室	末永文化センター	1	2	
九響　親子コンサート	博多市民センター	1	1	
折尾高等学校音楽教室	八幡市民会館	1	1	
福岡県特別支援学校等芸術鑑賞事業（築城特別支援学校）	築上町文化会館コマーレ	1	1	
計（total）			8	

〔2〕依頼（契約）公演 Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
福岡	14	大分	2
佐賀	1	長崎	1
計（total）			18

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
なし			

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
九電ふれあいコンサート	長島町文化ホール	1	1
	植木町文化ホール	1	1
	島原文化会館	1	1
	鳥栖市民文化会館	1	1
	伊都文化会館	1	1
	田川文化センター	1	1
	iichiko 総合文化センター・グランシアタ	1	1

音楽宅急便 クロネコ ファミリーコンサート	八幡市民会館	1	1
さぎんニューイヤーコンサート	佐賀市文化会館	1	1
九電文化の森コンサート／ニューイヤーコンサート	熊本県立劇場	1	1
福銀ニューイヤーコンサート	福岡銀行本店 大ホール	1	1
FFG 親和銀行ニューイヤーコンサート	アルカスSASEBO	1	1
FFG 熊本ファミリー銀行ニューイヤーコンサート	熊本県立劇場	1	1
佐賀銀行文化財団「小中学生のための音楽の集い」	はんぎーホール	1	2
九州交響楽団&キッズ TOSU スペシャル公演	鳥栖市民文化会館	1	1
中学生のためのコンサート	サザンクス筑後、吉富フォーユー会館、城島総合センター、久留米市民会館、大野城まどかぴあ、太宰府中央公民館、リーパスプラザ、イイヅカコスモスコモン、アザレアホール須恵、クリエイト篠栗、宗像ユリックス、筑紫野市文化会館	22	38
計（total）			54

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
九州のうた ファミリーコンサート ／NHK 福岡放送局	福岡市民会館	1
NHK あなたの街で夢コンサート／NHK	荒尾総合文化センター	1
NHK 歌謡チャリティコンサート／NHK 福岡放送局	アクロス福岡シンフォニーホール	1
計（total）		3

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
「九響シリーズ8・マーラー/交響曲 第1番《巨人》」・秋山和慶	フォンテック	アクロス福岡シンフォニーホール	2010/11/23

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
西日本オペラ協会《愛の妙薬》／ドニゼッティ《愛の妙薬》・西日本オペラ協会	アクロス福岡シンフォニーホール	1	
計（total）		1	

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
アウトリーチコンサート	アクロス福岡シンフォニーホール	7	弦楽四重奏、木管五重奏、金管五重奏、ほか
ロビーコンサート	アクロス福岡シンフォニーホール	12	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

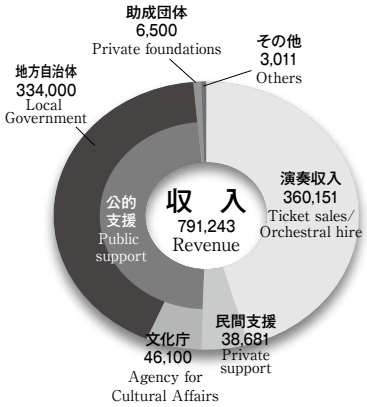
末永文化センター

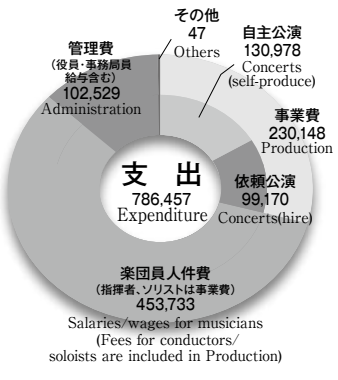
〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60 歳

★収入・支出 Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000





■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式 HP、雑誌・情報誌、音楽大学等を通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
事務局（1）

❷ **インターンシップ受け入れ**
福岡教育大学からヴァイオリニスト1人を受け入れ定期演奏会等で演奏してもらいました。

❸ **新進演奏家支援を目的とする演奏会の主催**
日演連推薦新人演奏会を主催

● おすすめ CD ●

「マーラー：交響曲第1番 ニ長調《巨人》（「花の章」付き）」／FOCD6008

指揮：秋山和慶
発売元：フォンテック
「マーラー生誕 150 年」として開催した 2010 年 11 月 23 日第 305 回定期のライヴ盤。
初版稿の時にあった「花の章」を含めた貴重な CD である。

〔準会員〕

東京ニューシティ管弦楽団

TOKYO NEW CITY ORCHESTRA
（2011年12月1日より正会員）

▽一般社団法人
東京ニューシティ管弦楽団
▽創立:1990（平成2）年

▽代表理事／Representation Director
内藤彰／NAITO Akira
▽会長／Chairman
三善清達／MIYOSHI Kiyotatsu
▽監督・常任指揮者／Music Director & Permanent Conductor
内藤彰／NAITO Akira
▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
曽我大介／SOGA Daisuke
▽客演指揮者／Guest Conductor
アンドレイ・アニハーノフ／Andrey Anikhanov
▽コンサートマスター／Concertmaster
鈴木順子／SUZUKI Junko
執行恒宏／SHIGYO Tsunehiro
▽客員コンサートマスター／Guest Concertmaster
浜野考史／HAMANO Takashi

▼事務局／Office

▽事務局長／Secretary General
高松正典／TAKAMATSU Masanori
▽営業企画／Marketing and Planning
森田祐世／MORITA Hiroyo
▽主催事業／Subscription Concert Group
山本ふさこ／YAMAMOTO Fusako
武曽真紀子 チケット担当／Tiket: BUSOH Makiko
木村有美子 チケット担当／Tiket: KIMURA Yumiko
▽総務・経理／General Affair
相吉澤絵里 経理／Accounting: AIYOSIZAWA Eri
▽演奏事業／Artistic Management
森本芙紗慧／MORIMOTO Fusae
福島貴子／FUKUSHIMA Takako
石本順子／ISHIMOTO Junko

▼楽員／Musicians：51名

ヴァイオリン／Violin
☆鈴木順子
☆執行恒宏
◆浜野考史
荒巻泉
伊東佑樹
上田博司
小澤郁子
剣持由紀子
高階久美子
中川さと子
中澤真理子
中村朱見
山川奈緒子
有村実保子
河合晃太
寺田久美子
秀川みずえ
升本理央

ヴィオラ／Viola
浅川文
宇佐美久恵
久郷寿実子
鈴木友紀子
三谷陽子

チェロ／Cello
船田裕子
星野敦
望月直哉
関根優子
松谷明日香

コントラバス／Contrabass
青山幸成
岡田友希
照井岳也

フルート／Flute
立住若菜
福田将史
井ノ上洋

オーボエ／Oboe
徳田振作
池田祐子

クラリネット／Clarinet
西尾郁子
松元香

ファゴット／Fagott
藤田旬
松里俊明

ホルン／Horn
広川実
津守隆宏
飯島さゆり
猪俣和也
松浦光男

トランペット／Trumpet
中西清一
後藤慎介
依田泰幸

トロンボーン／Trombone
渡辺善行
恵藤康充
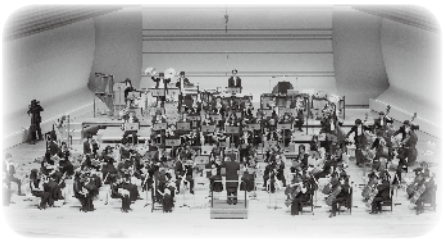
テューバ／Tuba
稲増優乙

ティンパニ & 打楽器／Timpani & Percussion
大河原渉
渡辺壮

ハープ／Harp
平山菜津子

☆はコンサートマスター、◆は客員コンサートマスター

▽ステージマネージャー／Stage Manager
土屋秀仁／TSUCHIYA Hidehito
▽ライブラリアン／Librarian
天笠夏希／AMAGASA Natsuki



ドヴォルザーク《交響曲第9番「新世界から」》

▽住所：〒178-0063 東京都練馬区東大泉3丁目22番15号 シンフォニー・プラザ2F
▽電話：03-5933-3222 ／ FAX：03-6766-3782
▽ URL：http://www.tnco.or.jp
▽ E-mail：info@tnco.or.jp
▽定期演奏会会場：東京芸術劇場、東京文化会館、東京オペラシティ、北とぴあ

東京ニューシティ管弦楽団は、音楽監督に内藤彰を擁し1990年に設立。定期演奏会、名曲コンサート、オペラ、バレエ、音楽鑑賞教室、レコーディングなど幅広く活躍しています。定期演奏会では「いつもなにかが あたらしい」をキャッチフレーズに、最新の研究をいち早く取り入れたプログラムに定評があり、ピリオド奏法なども取り入れるなど、その意欲的な内容は常に大きな話題をよんでいます。オペラも評価が高く、二期会、藤原歌劇団のオペラ公演のほか、世界で活躍するオペラ歌手との共演も数多く、バレエ分野では、国内の主要バレエ団の他、英国バーミンガム・ロイヤル、ボリショイ、マリインスキー、ABT 等、海外バレエ団とも数多く共演しています。また、クラシックのみならず、ポピュラー分野でも幅広い活動をし多くの皆様から親しまれています。2006年には㈳日本オーケストラ連盟に正式に加盟（準会員）し、2007年11月には初の中国上海公演を、2009年7月にはベトナム公演を行い、成功を収めました。2010年には創立20周年を迎え、さらなる発展向上に努めてまいります。

TOKYO NEW CITY ORCHESTRA

Tokyo New City Orchestra (TNCO) was established in 1990 under NAITO Akira, the current music director. This orchestra appears in a variety of concerts such as subscription concerts, opera and ballet performances, school concerts, family concerts and recordings.
The subscription concerts are known for incorporating the latest studies, and publications, and taking up period performance.
The orchestra has appeared in opera performances such as the Tokyo Nikikai Opera and Fujiwara Opera Company, and also has performed with many great opera singers throughout the world. TNCO has appeared in many ballet performances as well, with such companies as The Birmingham Royal Ballet, Mariinsky Theater Ballet, The American Ballet Theater, and many other major ballet companies in Japan. The performance of TNCO is also frequently heard in TV-CMs, movie/TV-drama soundtracks, and pop singer concerts.
In 2006, the orchestra has joined the Association of Japanese Symphony Orchestras. The orchestra has toured to Shanghai (2007) and Vietnam (2009) with a great success. The orchestra is celebrating its 20th anniversary in 2010 and is endeavoring for more progress.

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）
Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
第67回～第71、73回定期演奏会	東京芸術劇場	6	6	
第72回定期演奏会	北とぴあ	1	1	
計（total）			7	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
東京ニューシティ管弦楽団 in こもれびホール	保谷こもれびホール	1	1	
青少年の為のドリームジョイントコンサート	習志野文化ホール	1	1	
はいだしょうこファミリーコンサート	茅ヶ崎市民会館、取手市民会館、草加市文化会館、東金文化会館、君津市文化会館	1	5	
美しき日本の歌	アミュー立川、保谷こもれびホール、船橋市民文化ホール	1	3	
計（total）			10	

青少年のためのコンサート
Concerts for children/youths/families

なし

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
青森	1	栃木	1
埼玉	3	千葉	5
東京	15	神奈川	5
富山	1	福井	1
静岡	2	愛知	2
三重	1	岐阜	1
大阪	1	広島	1
徳島	1	計（total）	41

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

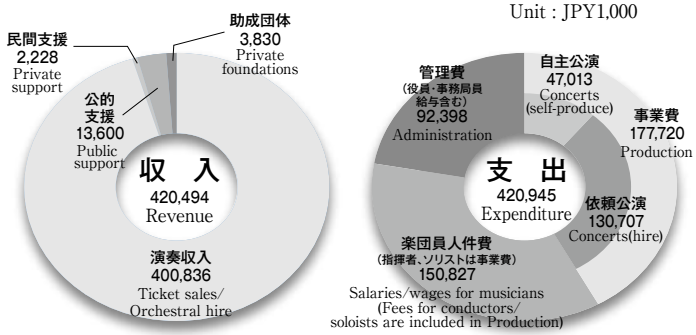
都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
埼玉	5	東京	7
神奈川	2	新潟	3
長野	9	鳥取	4
岡山	3	山口	5
計（total）			38

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

なし

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



放送　TV/Radio

なし

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CDまたはDVDのタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
映　画「Ocean Heaven」音楽収録	㈱ワンダーシティ	ビクタースタジオ	4/18
ドラマ「坂の上の雲」音楽収録	㈱ワンダーシティ	NHKCR506スタジオ	6/2
スマップ楽曲収録	㈱ワンダーシティ	ビクタースタジオ	6/11
大阪青年会議所・世界学生平和会議2010テーマ曲収録	㈱ワンダーシティ	アバコスタジオ	10/2

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances
NOP創立20周年記念オペラ公演《末摘花》	紀尾井ホール	2
計（total）		2

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances
シャンブル・ウェスト	五反田ゆうぽうと、八王子いちょうホール	4
東京バレエ団	五反田ゆうぽうと、川口総合文化センター、よこすか芸術劇場、アクトシティ浜松、ふくやま芸術文化ホール、富山市芸術文化ホール、越谷コミュニティセンター	8
東京小牧バレエ	新宿文化センター	2
谷バレエ	目黒パーシモンホール、東京文化会館	6
スターダンサーズバレエ団	五反田ゆうぽうと	3
牧阿佐美	五反田ゆうぽうと	7
レニングラード国立バレエ団	グリーンホール相模大野、静岡市民文化会館、神奈川県民ホール	3
計（total）		33

〔3〕その他　Others

なし

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

なし

〔5〕外国公演　Concerts abroad

なし

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

東京芸術劇場リハーサル室、北とぴあリハーサル室、
滝野川会館、滝野川西区民会館、保谷こもれびホール

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

楽員：60歳　　事務局：65歳

■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、楽員やスタッフを通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
演奏事業（1）、営業企画（1）

❷ **インターンシップ受け入れ**
演奏会の表回り、楽屋回りの作業補助

❸ **新進演奏家支援を目的とする演奏会の主催**
第72回定期演奏会にて日本管打楽器コンクール受賞者をソリストに起用、創立20周年記念作曲公募を行い、大賞受賞曲を定期演奏会にて初演しました。

人材育成事業や、新進演奏家支援を目的とする取り組み

日本管打楽器コンクールにおいて、特別賞として「東京ニューシティ管弦楽団賞」を設けさせてもらい、定期演奏会に起用しています。

〔準会員〕

ユニフィル 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

TOKYO UNIVERSAL PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽一般社団法人
東京ユニバーサル・
フィルハーモニー管弦楽団
▽創立:1973(昭和48)年

▽代表理事／ President
河村隆司／ KAWAMURA Ryuji
▽専任指揮者／ Permanent Conductor
稲田康／ INADA Yasushi
松岡究／ MATSUOKA Hakaru
▽コンサートミストレス／ Concertmistress
塗矢真弥／ NURIYA Maya
▽ゲスト・コンサートマスター／ Guest Concertmaster
浜野考史／ HAMANO Takashi
前田尚徳／ MAEDA Hisanori

▼事務局／ Office

▽理事・楽団長／ Executive Director
宮下要／ MIYASHITA Kaname
▽理事・名誉楽団長／
佐藤輝夫／ SATO Teruo
▽専務理事・事務局長／ General Manager
河村隆三／ KAWAMURA Ryuzo
▽監事／
金子吏已也／ KANEKO Rikiya
▽事務局員／ Staff
宇佐美豊（インスペクター）／
USAMI Yutaka（Inspector）
金井清（ライブラリー）／
KANAI Kiyoshi（Library）
紀谷恭行（サブインスペクター）／
KIYA Takayuki（Sub Inspector）
杉澤裕幸（総務・渉外）／
SUGISAWA Hiroyuki
新開谷均（制作・舞台）／
SINKAIYA Hitosi



▼楽員／ Musicians：62名

第1ヴァイオリン／ 1st Violin
☆塗矢真弥
加藤慧子
北川真季
木村優李
小林妙子
小宮山裕子
嵯峨真知子
高橋暁
田澤明子
橋本美音子

第2ヴァイオリン／ 2nd Violin
◎藤本利子
宇佐美豊
梶野絵奈
斉藤寿子
内藤知子
福嶋絵美
前野亜矢子
吉井孝子

ヴィオラ／ Viola
磯多賀子
恵藤あゆ
紀谷葉子
中島久美
三上賢一
宮坂千夏
宮本美喜

チェロ／ Cello
◎阪田宏彰
小川泰則
嵯峨正雄
櫻井慶喜
中林成爾
横山二葉

コントラバス／ Contrabass
◎中村勇一
小林新志
津田礼仁
細野理絵

フルート／ Flute
◎紀谷恭行
谷藤万喜子

オーボエ／ Oboe
◎玉田由佳里
槙智子

クラリネット／ Clarinet
◎金井清
坂本由美子
平井哲夫

ファゴット／ Fagott
◎加藤典靖
伊藤真由美

ホルン／ Horn
◎松岡邦忠
大見川満
小鮒信次
山口敬太郎

トランペット／ Trumpet
◎梅田直
岩渕重紀
佐藤知之

トロンボーン／ Trombone
◎大川真紀夫
中村弥生

テューバ／ Tuba
尾崎光宏

サキソフォン／ Saxophone
彦坂眞一郎

ティンパニ & 打楽器／ Timpani & Percussion
◎高山泰利
大地聖子
尾花章子
米山明

ピアノ／ Piano
木曽田裕子

ハープ／ Harp
井上栄利加
渡辺かや

☆はコンサートミストレス、
◎は首席奏者

▽インスペクター／ Inspector
宇佐美豊／ USAMI Yutaka
▽サブ・インスペクター／ Sub Inspector
紀谷恭行／ KIYA Takayuki
▽ライブラリアン／ Librarian
金井清／ KANAI Kiyoshi



▽住所：〒143-0015 東京都大田区大森西6丁目5番18号
▽電話：03-3766-0876 ／ FAX：03-3766-0983
▽ URL：http://www.uniphil.gr.jp
▽ E-mail：info@uniphil.gr.jp
▽定期演奏会会場：東京芸術劇場、大田区民ホール「アプリコ」

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団（略称ユニフィル）は1973年に青少年の芸術文化の普及を目指し、㈱東京音楽事業センターの協力を得て、日本新交響楽団として活動を開始。1997年に「東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団」と改称。同年「第1回定期演奏会」。定期演奏会、名曲コンサート、ニューイヤーコンサートなどの自主公演も59回を数え、名曲のより質の高い演奏でクラシック音楽愛好者の支持を得ている。2001年から地元大田区や諸団体の協賛で始まった「初夢コンサート」も11年目を迎え、昨年より目黒区、目黒区文化芸術振興財団との協賛で「親子のためのふれあいコンサート」でも地域に根付いたクラシック音楽の愛好家の開拓活動を積極的に展開している。

オペラ公演では精緻なアンサンブルが高い評価を得て2010年度においては東京オペラプロデュース、渋谷シティオペラ等で、《フォルテュニオ》、《カルメン》、《ラ・ボエーム》などに出演し好評を博す。

一方「感動ある生きた音楽を」をテーマに青少年のための〈学校音楽鑑賞会〉を続け、全国の自治体、教育委員会をはじめ、本年は大分、宮崎、鹿児島、沖縄の各県で文化庁主催の「子どものための優れた舞台芸術体験事業」を依託されるなど、全国に大きな感動の輪を広げている。

2009年5月から一般社団法人となり、新たな体制で充実がなされている。

社団法人日本オーケストラ連盟準会員。

TOKYO UNIVERSAL PHILHARMONIC ORCHESTRA

Tokyo Universal Philharmonic Orchestra, or UNIPHIL (formerly called the Japan New Symphony Orchestra, which was established with the collaboration of TOKYO MUSIC OPERATIONS CENTER Co.Ltd. in 1973), established itself anew as the 10th "Major Orchestra" of Tokyo, giving its first subscription concert in 1997. Since then, it has selfproduced 59 concerts in Tokyo (subscription, promenade, and New Year Charity), with the high quality and sincerity of its performances receiving much acclaim from Tokyo music fans. The orchestra has been actively promoting classical music in local communities: the "New Year Charity Concert" series started in 2001 in cooperation with local groups and Ota Ward, and the "Family Concert" series started in 2009 in cooperation with Meguro Ward and the Meguro Culture and Arts Foundation.

It also has a high reputation in the field of Opera, particularly due to its finesse in ensemble. In the fiscal year 2010, it performed, in collaboration with Tokyo Opera Production, and the Shibuya City Opera, "Fortunio","Carmen", and "La Boheme", all receiving much acclaim.

On the other hand, the orchestra has also, in collaboration with the local governments, boards of education, and various organizing groups, been giving concerts for young people and children throughout Japan, its ideal being "Sharing the Joy of Live Music". In fiscal 2010, the orchestra gave concerts commissioned by the Agency for Cultural Affairs in Oita, Miyazaki, Kagoshima, and Okinawa, as a part of the "Children's Programme For Experiencing High-Quality Performing Arts". Having become a junior member of Japan Orchestra Federation, and re-establishing itself as a general incorporated body in May 2009, the orchestra is always seeking for further enrichment.

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）
Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
定期演奏会　第27,28回	東京芸術劇場	2	2
計（total）			2

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
ニューイヤー 初夢コンサート	大田区民ホール アプリコ	1	1
計（total）			1

青少年のためのコンサート
Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
たのしっくコンサート	大田区民プラザ	1	1
計（total）			1

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
東京	3	埼玉	1
栃木	1	計（total）	5

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
埼玉	27	長野	11
東京	25	宮崎	4
栃木	6	鹿児島	4
大分	5	沖縄	5
計（total）			87

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
なし			

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
なし		

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CDまたはDVDのタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			

オペラ　Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
《フォルテュニオ》／東京オペラプロデュース	中野ゼロホール	2	
《ラ・ボエーム》／OYAMAオペラアンサンブル	六行会ホール	1	
《カルメン》／渋谷シティオペラ	小山市文化センター	1	
計（total）		4	

バレエ

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
なし			

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
ラ・フォル・ジュルネ・コンサート	マルビルマルキューブ	2	小編成・弦管アンサンブルとコーラス
大森駅コン	ＪＲ大森駅コンコース	2	金管五重奏 弦楽四重奏
計（total）		4	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

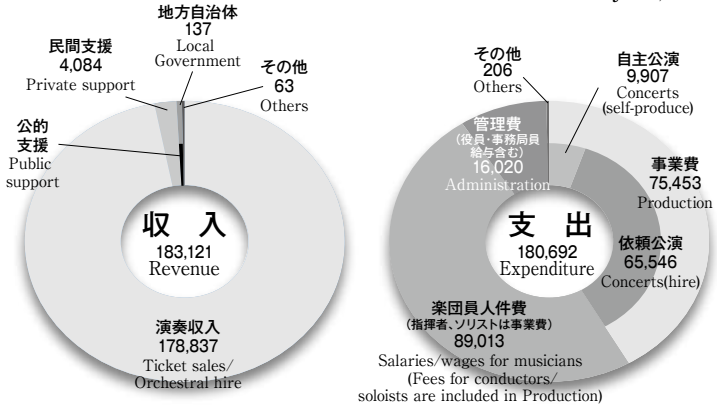
森下文化センター
目黒パーシモン小ホール
墨田ユートリアマスターホール

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

なし

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽員やスタッフを通じてや、楽団理事の紹介（その際には音源による確認は必ず行います）などの方法で告知しています。

2010年度の実績

❶ **楽員募集（パート、カッコ内は人数）**
第1ヴァイオリン（1）、チェロ（1）

❷ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
制作・舞台（1）

❸ **インターンシップ受け入れ**
ツアー同行、舞台準備、舞台監督補佐に、2名受け入れました。

〔準会員〕

ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉

NEW PHILHARMONIC ORCHESTRA CHIBA

▽財団法人
ニューフィルハーモニー
オーケストラ千葉
▽創立:1985(昭和60)年

▽理事長／Chairman of the Board
森田健作／MORITA Kensaku
▽常務理事／General Director
石渡治康／ISHIWATARI Haruyasu
▽名誉指揮者／Honorary Conductor
山岡重信／YAMAOKA Shigenobu
▽常任指揮者／Chief Conductor
大井剛史／OOI Takeshi
▽コンサートマスター／Concertmaster
本庄篤子／HONSHO Atsuko

▼事務局／Office
▽事務局長／General Manager
尾崎毅／OZAKI Takeshi
▽参与／Administrative Division
吉井實行／YOSHII Saneyuki
▽事務局員／Staff
浪岡尊志／NAMIOKA Takashi
平井淳／HIRAI Atsushi
松本浩／MATSUMOTO Hiroshi
戸川悠／TOGAWA Yu

▼楽員／Musicians：20名

ヴァイオリン／Violin
☆本庄篤子
荒巻美沙子
小泉百合香
齋藤史織
下城瑠五子
長尾裕子
長島礼子

ヴィオラ／Viola
高田美樹子
春木英恵

チェロ／Cello
海老澤洋三
若狭直人

コントラバス／Contrabass
寺田和正

フルート／Flute
西下由美

オーボエ／Oboe
姫野徹

クラリネット／Clarinet
栖関志帆
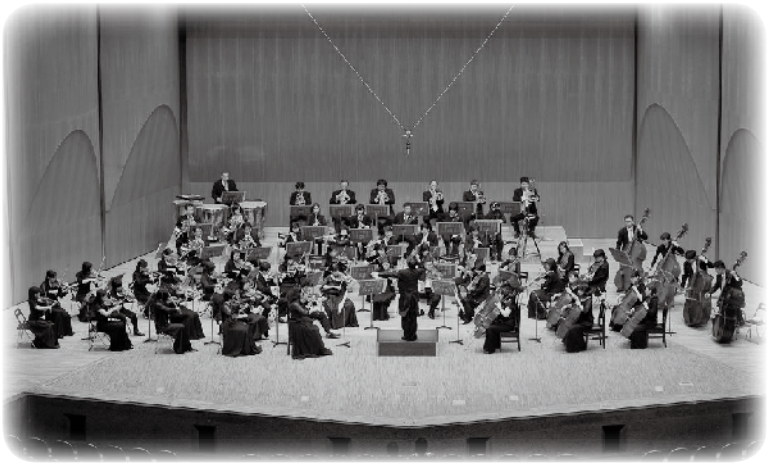
ファゴット／Fagott
青木直之

ホルン／Horn
大森啓史
松田知

トランペット／Trumpet
松居洋輔

ティンパニ&打楽器／Timpani & Percussion
伊沼弘能

☆はコンサートマスター



▽住所：〒260-0855　千葉県千葉市中央区市場町11-2
▽電話：043-222-4231 ／ FAX：043-222-4269
▽ URL：http://npoc.info/
▽ E-mail：contact@npoc.info
▽定期演奏会会場：千葉県文化会館、習志野文化ホール

1985年に財団法人として設立され、以来千葉県唯一のプロのオーケストラとして、地域に根ざした音楽活動を基本に、さらには日本音楽界に新風を送るようなオーケストラを目指して、一歩一歩着実な歩みを続けている。

毎年定期演奏会のほか、県民芸術劇場や各地の第九演奏会、オペラ・バレエの公演など、約20回にわたるコンサートに出演し、オーケストラの質の向上に努めるとともに、千葉県の芸術文化の普及に多大な貢献をしている。

また、県及び市町村教育委員会の共催事業である小中高等学校音楽鑑賞教室を毎年70校ほど実施し、次代を担う児童生徒に音楽の楽しさ素晴らしさを伝え大変喜ばれている。

1996年第1回ＮＨＫ地域放送文化賞受賞。
2009年10月1日より常任指揮者に大井剛史が就任。
2010年4月より社団法人日本オーケストラ連盟準会員。

NEW PHILHARMONIC ORCHESTRA CHIBA

New Philharmonic Orchestra Chiba was founded as a foundation in 1985, and is continuing the steady pace step by step as Chiba only professional orchestra since then aiming at activity rooted in the area.

In the concert of a fixed concert and others, prominent conductors, such as OMACHI Yoichiro, IIMORI Taijiro, YAMASHITA Kazufumi, IIMORI Norichika etc. are greeted, and the public performance of the Beethoven Symphony No.9 concert and a people-of-the-prefecture art theater besides a fixed concert or every place and opera ballet etc. is appearing on the concert covering about 20 times every year.

And while striving for improvement in the quality of orchestra, the great contribution is carried out to the spread of the art culture of Chiba Prefecture.

Moreover, a raw performance is touched with a school music appreciation classroom, it tells musical pleasure wonderfulness to juvenile students who bear about 140 real almsgiving and the next generation every year, such as a kindergarten, and smallness, inside, a high school, and it is very much pleased with it.

1996 1st NHK area broadcast culture prize award per year.

In Octorber 2009, the orchestra appointed OOI Takeshi Chief Conductor.

In April 2010, an associate member of Association of Japanese Symphony Orchestras.

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）
Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
第87回定期演奏会	習志野文化ホール	1	1
第88回定期演奏会	千葉県文化会館	1	1
計（total）			2

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
ハイチ・チリ大地震支援チャリティコンサート	千葉県文化会館	1	1
ニューイヤーコンサート2011特別演奏会	千葉県文化会館	1	1
計（total）			2

青少年のためのコンサート
Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
なし			

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
千葉	12
計（total）	12

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
千葉	86
計（total）	86

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
なし			

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
なし		

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CDまたはDVDのタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
なし			

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
J.シュトラウス《こうもり》	野田市文化会館	1	
計（total）		1	

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
ミニコンサート	県庁、議会棟	2	アウトリーチ：アンサンブル演奏
ドリームナイト・アット・ザ・ズー	千葉市動物公園	1	アウトリーチ：アンサンブル演奏
演奏会	社会福祉施設	2	アウトリーチ：アンサンブル演奏
ほか		2	
計（total）		7	

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
県民芸術劇場室内楽公演	美術館ほか	12	ピアノ三重奏、弦楽四重奏他
ミニコンサート	県文化小ホール	15	歌とピアノ三重奏
計（total）		27	

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

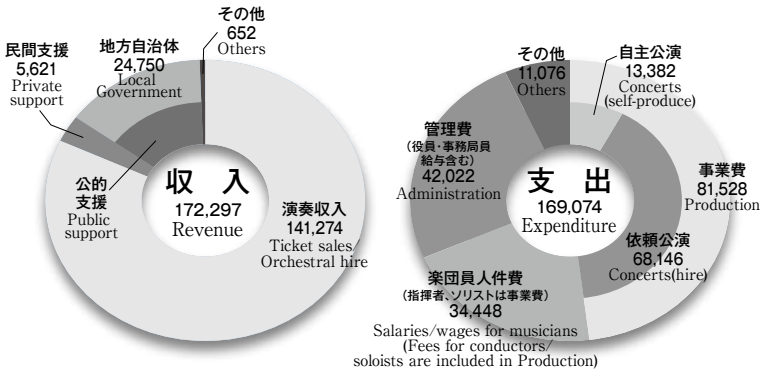
特にきまっていません

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

60歳

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式HP、音楽大学等、楽員・スタッフを通じて告知しています。

2010年度の実績

楽員募集（パート、カッコ内は人数）
ヴァイオリン（2）、ヴィオラ（1）、チェロ（2）、フルート（1）、クラリネット（1）、トランペット（1）

● おすすめCD ●

「ニューイヤーコンサート2011」/
トランスライブ TLV-110118

指揮：大井剛史
2011年1月16日・千葉県文化会館で行われた、大井剛史・常任指揮の最初のニューイヤーコンサートのライヴ録音。（当日の曲目からのダイジェスト版）

〔準会員〕

静岡交響楽団

SHIZUOKA SYMPHONY ORCHESTRA

▽特定非営利活動法人 静岡交響楽団
▽創立:1988(昭和63)年

▽理事長／ Chairman of the Board
曽根正弘／ SONE Masahiro
▽副理事長／ Vice Chairman of the Board
石井水穂／ ISHII Mizuho
坂上洋一／ SAKAGAMI Yoichi
▽専務理事／ Executive Director
前田衛／ MAEDA Mamori
▽音楽監督／ Music Director
堤俊作／ TSUTSUMI Shunsaku
▽第1コンサートマスター(客演)／ 1st Guest Concertmaster
深山尚久／MIYAMA Naohisa
▽ソロ・コンサートマスター(客演)／ Solo Guest Concertmaster
沼田園子／ NUMATA Sonoko
▽アシスタント・コンサートマスター／Assistant Concertmaster
鈴木麻美／ SUZUKI Asami

▼事務局／ Office

▽代表／ Representative
前田衛／ MAEDA Mamori
▽事務局長 Bureau Chief
小楠元廣／ OGUSU Motohiro
▽事務局員／ Staff
松浦悦子／ MATSUURA Etsuko

▼楽員／ Musicians：49名

第1ヴァイオリン／ 1st Violin
□深山尚久
◇沼田園子
★鈴木麻美
井柳葉月
小楠ま理
野村弘
増田訓子
山村妙子

第2ヴァイオリン／ 2nd Violin
奥田詠子
佐藤敦子
神藤陽子
鈴木かおり
対馬裕美
西山亞希
三浦文路
山本容子

ヴィオラ／ Viola
井出尚子
山嵜優樹
桜井亮子
鈴木香奈江
菊地幹代

チェロ／ Cello
河崎尚美
鈴木美紀
滝口洋
土山如之
前田昌利

コントラバス／ Contrabass
秋山久美子
山西貴久

フルート／ Flute
上田恭子
小楠元廣
中嶋めぐみ

オーボエ／ Oboe
長房泉

クラリネット／ Clarinet
大和田恵美子
塩澤諭
塚本陽子
油上恵子

ファゴット／ Fagott
浅野智子
桜井敬子
野島慶介

ホルン／ Horn
大瀧智美
中川忍
福村友希子
村瀬めぐみ

トランペット／ Trumpet
依田磨由子

トロンボーン／ Trombone
加藤杏菜

テューバ／ Tuba
望月洋次郎

打楽器／ Percussion
杉浦邦弘
山西由里

ハープ／ Harp
斎藤充子

ピアノ／ Piano
猪熊美由貴
高橋晶子

□は第1コンサートマスター(客演)
◇はソロ・コンサートマスター(客演)
★はアシスタント・コンサートマスター



▽インスペクター／ Inspector
前田昌利／ MAEDA Masatoshi
杉浦邦弘／ SUGIURA Kunihiro
▽ライブラリアン／ Librarian
井出尚子／ IDE Naoko
井柳葉月／ IYANAGI Hazuki
斎藤充子／ SAITO Atsuko
油上恵子／ YUGAMI Keiko
依田磨由子／ YODA Mayuko
山西由里／ YAMANISHI Yuri
鈴木香奈江／ SUZUKI Kanae

▽住所：〒422-8072 静岡県静岡市駿河区小黒2丁目9番10号
▽電話：054-203-6578 ／ FAX：054-203-6579
▽ URL：http://www.shizukyo.or.jp
▽ E-mail：info@shizukyo.or.jp
▽定期演奏会会場：静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ

静岡交響楽団は、1988年11月「静岡室内管弦楽団“カペレ・シズオカ”」として設立されました。1994年音楽監督・指揮者に堤俊作氏を迎えたのを機に「静岡交響楽団」と改称、静岡県初のプロオーケストラとして誕生しました。楽団員は県内在住者と県内出身者を中心とした優秀な演奏家で構成されており、「静響(しずきょう)」の愛称で県内外の音楽愛好家に親しまれています。

国内外の著名な指揮者・ソリストとの共演をはじめとして、定期演奏会やオペラ公演、行政・団体・企業主催の行事、青少年のための音楽鑑賞会などに積極的に取り組んでいます。また、2008年には創立20周年を迎え、政令指定都市に相応しい常設オーケストラ化を目指しています。

SHIZUOKA SYMPHONY ORCHESTRA

The Shizuoka symphony orchestra was established as "Shizuoka Chamber Orchestra –Kapelle Shizuoka" in November, 1988. The orchestra renamed to "Shizuoka symphony orchestra" taking advantage of what made TSUTSUMI Shunsaku a musical director / a leader in 1994. The orchestra was born as the Shizuoka's first professional orchestra. The bandsman consists of an excellent musician led by a resident in the prefecture and the person from prefecture, and it is got close to a music-lover of the within the prefecture outside by the pet name of "Shizukyo" Including costarring with the domestic and foreign well-known leaders / soloists, I wrestle positively in a periodical concert and opera performance, an event of administration / a group / the company sponsorship, the music appreciation society for the young people. In addition, I greet the 20th anniversary foundation in 2008 and aim at the permanent construction orchestra, which is good for government ordinance-designed major cities.

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）
Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
第44回定期演奏会	グランシップ	1	1	
第45回定期演奏会	グランシップ	1	1	
計（total）			2	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
ブラームスはお好き?	富士ロゼシアター	1	1	
せせらぎ音楽會	長泉町ベルフォーレ	1	1	
「ふじのくに交響楽団」第1回公演	静岡音楽館AOI	1	1	
「ふじのくに交響楽団」第2回公演	グランシップ	1	1	
知って聴く名曲	グランシップ	1	1	○
ニューイヤーコンサート	グランシップ	1	2	○
計（total）			7	

青少年のためのコンサート
Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
なし				

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
静岡	2
計（total）	2

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
静岡	15
計（total）	15

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
ふじ少年少女芸術劇場	富士市ロゼシアター	1	2
0歳からのクラシックコンサート	裾野市民文化センター	1	1
計（total）			3

放送　TV/Radio

なし

録音・録画　Audio/visual recordings

なし

オペラ Operas

なし

バレエ Ballets

なし

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
県知事表彰	静岡県庁	1	表彰式の記念式典の一環
富士見の式典	ホテルアソシア	1	記念式典の一環
ジュニアオリジナルコンサート	グランシップ	1	優秀品発表のオーケストラ伴奏

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
英和学院大学ミニコンサート	英和学院大学講堂	1	アンサンブル演奏
永年勤続祝賀会	御殿場・一休荘	1	アンサンブル演奏
教職員互助組合コンサート	サンレイク美浜	1	アンサンブル演奏
Hot ひといきコンサート	静岡市役所ロビー	1	アンサンブル演奏

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

特に決まっていません

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

現時点では決まっていません



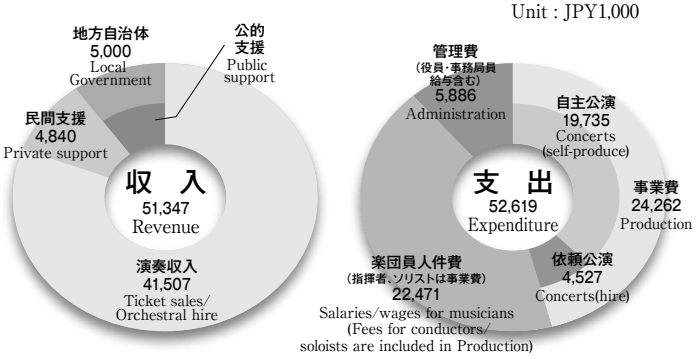
「ふじのくに交響楽団 第1回公演」指揮・ヴァイオリン・徳永二男氏



「0歳からのクラシックコンサート」楽器体験の様子

★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽員やスタッフを通じて行っています。

2010年度の実績

❶ **楽員の募集（パート、カッコ内は人数）**
ヴァイオリン（1）、ヴィオラ（1）

❷ **新進演奏家支援を目的とする演奏会の主催**
第3回「せせらぎ音楽會」を開催（2010/8/28）。地元所縁の若手演奏家3名がソリストとして出演しました。

〔準会員〕

中部フィルハーモニー交響楽団

CHUBU PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽特定非営利活動法人
中部フィルハーモニー交響楽団
▽創立:2000(平成12)年2月

▽理事長／ Chairman of the Board
藤井昭／ FUJII Akira
▽専務理事／ Executive Director
河田信幸／ KAWADA Nobuyuki
▽ファウンダー／ Founder
佐藤宏／ SATO Hiroshi

▽ Artistic Director & Principal Conductor
秋山和慶／ AKIYAMA Kazuyoshi
▽ Production Adviser & Residence Conductor
堀俊輔／HORI Shunsuke
▽ Principal Guest Concertmaster
稲庭達／ INANIWA Toru
▽ Concertmistress
古井麻美子／ FURUI Mamiko

▼事務局／ Office

▽事務局長／ General Manager
河田信幸／ KAWADA Nobuyuki
▽管理部長 / Management Manager
山本常児 / YAMAMOTO Joji
▽事業部長 / Business manager
河田信幸 / KAWADA Nobuyuki
▽事務局員／ Staff
宮澤裕美／ MIYAZAWA Hiromi
山口美味／ YAMAGUCHI Mimi
吉田敬一／ YOSHIDA Keiichi
吉岡かおる／ YOSHIOKA Kaoru
志賀美保／ SHIGA Miho

▼楽員／ Musicians：42 名

第 1 ヴァイオリン／ 1st Violin
☆古井麻美子
★綾川智子
★藤原綾
加藤絢子
加藤和可子
中瀬梨予
長谷川雪乃

第 2 ヴァイオリン／ 2nd Violin
加藤恵子
清水里佳子
原沙登子
森清泉

ヴィオラ／ Viola
石川園恵
葛西麻弓子
梶田陽子
加瀬眞望子
野村依子

チェロ／ Cello
久野恵子
鈴木康史
外山純子
森三千代

コントラバス／ Contrabass
早瀬美紀
望月康宏

フルート／ Flute
上田花奈
山村歩
吉岡由美

オーボエ／ Oboe
新田祐子
宮澤香

クラリネット／ Clarinet
織田真里江
北野美幸
玉井真紀子

ファゴット／ Fagott
宇賀神智恵
北川陽子

ホルン／ Horn
古川愛
森隆一郎

トランペット／ Trumpet
岡田望
田中誠剛
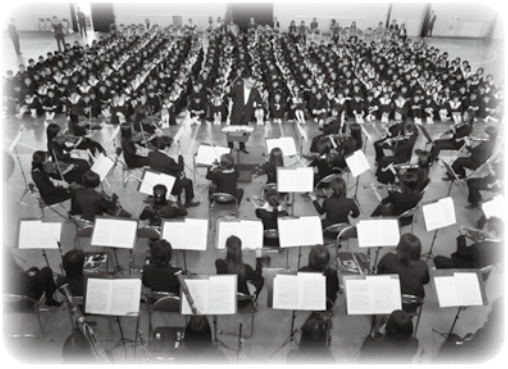
トロンボーン／ Trombone
大室直樹
片山直樹
福田良正

テューバ／ Tuba
谷口史洋

打楽器／ Percussion
高橋正実
畑山理馨子

☆はコンサートミストレス、★はアシスタント・コンサートミストレス





▽住所：〒 485-0041 愛知県小牧市小牧 2 丁目 107 番地 小牧市市民会館内
▽電話：0568-43-4333 ／ FAX：0568-43-4334
▽ URL：http://www.chubu-phil.com
▽ E-mail：chubu-phil@nifty.com
▽定期演奏会会場：小牧市市民会館ホール

中部フィルハーモニー交響楽団（旧・小牧市交響楽団）は広く中部圏における音楽文化の振興と発展を図ることを目的として、2000 年 2 月地元有志によって小牧市に設立された。地元各企業・団体からの依頼公演、オペラやバレエ団との共演をはじめとして、その活動範囲は小牧市および周辺市町を含めた中部圏全域にわたっている。特に児童生徒を対象とした音楽教室や、ボランティア・コンサートなどには積極的な取り組みを行い、地域との結びつきに重点を置いたオーケストラとして活動を続けている。2009 年 2 月「愛知県芸術文化選奨新人賞」を受賞した。

CHUBU PHILHARMONIC ORCHESTRA

Chubu Philharmonic Orchestra (formerly called NPO Komaki-shi Symphony Orchestra) was founded in February 2000 as a full-fledged orchestra. Based in Komaki-shi, it aims for "advancement of music culture" in the central region of Japan's mainland. The orchestra on the rise is supported by the city, local businesses and great may music lovers of the region.
Under SATO Hiroshi, Founder and Music Director and internationally renowned AKIYAMA Kazuyoshi, Honorary Conductor, excellent musicians gather from all over Japan. The high standard of its performance was recognized right from the inaugural concert and throughout the subscription concerts. The orchestra is claimed to be as good as any others. YOSHIDA Gyochi, young conductor who passed the audition is a new addition to the force.
Its activities include: guest appearances sponsored by businesses and other entities, operas, ballets, appearance in a TV program, "Concert without title", Beethoven's Symphony No. 4 and 5 with AKIYAMA Kazuyoshi in Beethoven Marathon Concert. At Expo 2005 Aichi Japan, the orchestra performed at the closing ceremony and the final concert in the presence of the Crown Prince. It was featured again in the festival to commemorate the 1st anniversary of Expo, which was televised nationwide.
Wider variety of activities is expected from this major regional orchestra. As a part of education, it frequently performs at elementary and junior high schools. In February 2009, Chubu Phil. was honored with the prize of "Aichi Prefecture Arts and Culture Award New Face Prize".

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）
Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
第20回定期演奏会	小牧市市民会館	1	1	
計（total）			1	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
豊橋特別演奏会	ライフポートとよはし	1	1	
モーツァルト・ツィクルス	三井住友海上しらかわホール	1	1	
ニューイヤー・コンサート	サラマンカホール	1	1	
オーケストラの日 ファミリーコンサート	小牧市市民会館	1	1	
中部フィル& ズーラシアンブラス	刈谷市総合文化センター	1	1	
第3回 犬山定期演奏会	犬山市民文化会館	1	1	○
第3回 名古屋定期演奏会	三井住友海上しらかわホール	1	1	
第3回 松阪定期演奏会	松阪市民文化会館	1	1	○
計（total）			8	

青少年のためのコンサート
Concerts for children/youths/families

なし

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
愛知	7
計（total）	7

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
宮城	7	青森	2
秋田	5	岩手	1
北海道	3	計（total）	18

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
音楽鑑賞講座	小牧市味岡市民センター	1	1
計（total）			1

放送　TV/Radio

なし

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CDまたはDVDのタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
第19回定期演奏会	自主制作	小牧市市民会館	7/18

オペラ Operas

なし

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
ゆうこ・バレエ《ロミオとジュリエット》	愛知県芸術劇場大ホール	1	
松岡伶子バレエ団《白鳥の湖》	愛知県芸術劇場大ホール	2	
川口節子バレエ団《くるみ割り人形》	愛知県芸術劇場大ホール	1	
計（total）		4	

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
ボランティア演奏会	福祉施設等	7	弦楽四重奏 金管五重奏など

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
記念式典等	県内各地	15	依頼公演を含む

〔5〕外国公演　Concerts abroad

なし

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

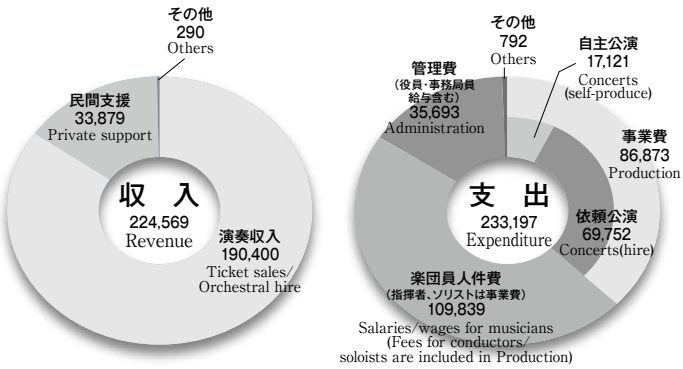
小牧市市民会館ホール、小牧市味岡市民センター、
小牧市公民館講堂、小牧市東部市民センター、
小牧勤労センター

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

なし

★収入・支出 Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000





● おすすめCD ●

「第19回定期演奏会:ロマンティック・シューマン」

2010年7月18日　小牧市市民会館でのライブ録音
指揮：秋山和慶　ピアノ：三輪郁
シューマン／ピアノ協奏曲 イ短調 作品54
シューマン／交響曲 第3番 変ホ長調「ライン」作品97
発売：交響楽団事務局や主催コンサートのロビーでの販売のほか、ホームページからもお申込みができます。

〔準会員〕

京都フィルハーモニー室内合奏団

KYOTO PHILHARMONIC CHAMBER ORCHESTRA

▽特定非営利活動法人
京都フィルハーモニー室内合奏団
▽創立:1972(昭和47)年

▽楽団長
上田康雄／UEDA Yasuo
▽理事長／Chairman of the Board
小林明／KOBAYASHI Akira
▽副理事長／Vice Chairman of the Board
松田学／MATSUDA Manabu
▽理事
横山邦彦(ミュージックディレクター)／YOKOYAMA Kunihiko
深尾昌峰／FUKAO Masataka
網野俊賢／AMINO Toshitaka
上田康雄／UEDA Yasuo
黒飛雅之／KUROTOBI Masayuki

▽客員コンサートマスター／Concertmaster
日比浩一／HIBI Koichi
釋伸司／SHAKU Shinji

▼楽員／Musicians:15名

ヴァイオリン／Violin
◆日比浩一
◆釋伸司
森本真裕美
朝山玲子
岩本祐果

ヴィオラ／Viola
松田美奈子

チェロ／Cello
上田康雄

コントラバス／Contrabass
金澤恭典

フルート／Flute
市川えり子

オーボエ／Oboe
岸さやか

クラリネット／Clarinet
松田学

ファゴット／Fagott
小川慧巳

ホルン／Horn
御堂友美

トランペット／Trumpet
御堂拓己

トロンボーン／Trombone
村井博之

打楽器／Percussion
越川雅之

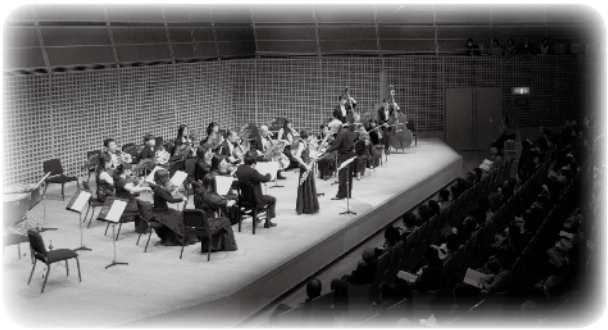
ソプラノ／Soprano Singer
島崎政子

◆は客員コンサートマスター

▼事務局／Office

▽事務局長／General Director
黒飛雅之／KUROTOBI Masayuki
▽職員／Staff of an office
下田雄史／SHIMODA Yuji

▽ステージマネージャー／Stage manager
田村誠基／TAMURA Seiki





▽住所：〒604-8135 京都府京都市中京区東洞院通三条下る三文字町200番地 ミックナカムラ303号室
▽電話：075-212-8275 ／ FAX：075-212-8277
▽ URL：http://kyophil.com
▽ E-mail：office@kyophil.com
▽定期演奏会会場：京都コンサートホール 小ホール（アンサンブルホール・ムラタ)、大ホール

1972年に結成。1人1人がソリストの個性派揃いのプロの合奏団。定期公演、特別公演、室内楽コンサート、子どものためのクラシック入門コンサート等を主催すると同時に、各地ホール・教育委員会・鑑賞団体・テレビ・ラジオ・芸術祭等に多数出演している。

「クォリティは高く、ステージは楽しく」というポリシーを持った京フィルは、クラシック音楽の他に様々なジャンルの音楽もセンスある編曲を施して演奏し、多くの聴衆を魅了している。

国内外の演奏家や指揮者と共演する一方、狂言、文楽人形、津軽三味線、尺八等の日本の伝統芸能とのコラボレーションや、俳優、タレント、落語家、漫才師等の異分野との共演も積極的に行い、「挑戦する室内オーケストラ」と大好評を博している。

2000年に特定非営利活動法人(NPO)となる。 2002年10月イタリアツアーで好評を博す。平成2年度「藤堂音楽賞」受賞。平成14年度「京都新聞大賞文化学術賞」受賞。2007年4月1日より、社団法人 日本オーケストラ連盟準会員。

KYOTO PHILHARMONIC CHAMBER ORCHESTRA

Founded in 1972, Kyoto Philharmonic Chamber Orchestra has brought high quality performances to the audience and reaches nearly 100,000 people in over 120 concerts every year. While holding subscription series concerts, special concerts featuring artists from Japan and abroad, chamber music concerts and concerts for young generation, KPCO has also performed in programs hosted by concert halls, education committees, the agency for cultural affairs and other organizations. It is a unique aspect of KPCO that the orchestra has collaborated with artists of non-classical music, such as actors, comedians, pop singers as well as those of the Japanese traditional arts including Kyogen, Bunraku, Shamisen and Shakuhachi.

Receiving numerous awards including Todo Music Award in 1992, KPCO has become an authorized non-profit organization in 2002 and an associate member of Association of Japanese Symphony Orchestras in 2007.

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）
Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
京都フィルハーモニー室内合奏団定期公演 第170 ～175 回	京都コンサートホール	6	6	
計（total）			6	

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
特別公演「日本の歌特集2010」	京都コンサートホール	1	1	
室内楽コンサートシリーズvol.26 ～30	京都文化博物館別館他	5	5	
特別公演「千住真理子と京フィル ビューティフル サウンド」	京都コンサートホール	1	1	
京フィルとあそぼう はじめてのクラシック	東近江市あかね文化ホール	1	1	○
計（total）			8	

青少年のためのコンサート
Concerts for children/youths/families

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
特別公演「京フィルとあそぼう はじめてのクラシックコンサート」	京都コンサートホール	2	4	
計（total）			4	

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
京都	10	兵庫	2
滋賀	1	福岡	2
富山	2	大分	1
大阪	2	計（total）	20

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む）School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
大分	4	鹿児島	4
宮崎	8	新潟	2
計（total）			18

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
やまと郡山城ホール主催「京フィルといっしょ うたって！おどって！楽しいね！」	やまと郡山城ホール	2	2
八尾市文化振興事業団主催「京フィルといっしょ うたって！おどって！楽しいね！」	八尾プリズムホール	1	2
その他		15	34
計（total）			38

放送　TV/Radio

なし

録音・録画　Audio/visual recordings

なし

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
フンパーディング《ヘンゼルとクレーテル》他 財団法人びわ湖ホール	滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール	4	
計（total）		4	

バレエ Ballets

なし

〔3〕その他　Others

なし

〔4〕その他、室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

なし

〔5〕外国公演　Concerts abroad

なし

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

京都市東部文化会館、京都外国語大学森田記念講堂　など

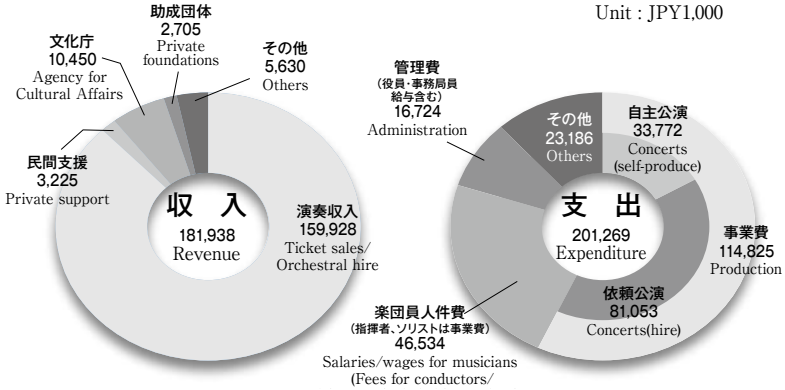
〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

62 歳



★収入・支出　Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集（オーディション）や事務局員募集について

楽団公式ＨＰ、雑誌・情報誌、音楽大学等や楽員・スタッフなど通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ 楽員募集（パート、カッコ内は人数）
ヴァイオリン（1）、フルート（1）

❷ スタッフ
営業（2）

〔準会員〕

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

▽学校法人 大阪音楽大学
▽創立:1988(昭和63)年

THE COLLEGE OPERAHOUSE ORCHESTRA

▽理事長／ Chair
中村孝義／ NAKAMURA Takayoshi
▽担当常任理事／ Executive Trustee
本田耕一／ HONDA Koichi
▽オペラハウス館長／ Director of the College Opera House
荒田祐子／ ARATA Yuko
▽名誉指揮者／ Honorary Conductor
飯森範親／ IIMORI Norichika
山下一史／ YAMASHITA Kazufumi
チャン・ユンスン／ CHANG Yun-Sung
▽正指揮者／ Permanent Conductor
大勝秀也／ OKATSU Shuya
牧村邦彦／ MAKIMURA Kunihiko
▽コンサートミストレス／ Concertmistress
赤松由夏／ AKAMATSU Yuka
▽サブ・コンサートマスター／ Sub Concertmaster
山岸孝教／ YAMAGISHI Takanori

▼事務局／ Office

▽楽団長／ Managing Director
岡昇／ OKA Noboru
▽オーケストラマネージャー／ Orchestra Manager
古賀章太／ KOGA Shota
▽ステージマネージャー／ Stage Manager
長橋健太／ NAGAHASHI Kenta
▽ライブラリアン／ Librarian
妹尾良行／ SEO Yoshiyuki
岩本慶妃／ IWAMOTO Keihi

▽インスペクター／ Inspector
江戸聖一郎／ EDO Seiichiro
▽サブ・インスペクター／ Sub Inspector
山根朋子／ YAMANE Tomoko

▼楽員／ Musicians：31 名

ヴァイオリン／ Violin
☆赤松由夏
◎景山映子
池上尚里
井上なつき
蔭山真理子
髙森眞貴子
松並加容
山根朋子

ヴィオラ／ Viola
◎上野亮子
角田知子
福田幸子
森永愛子

チェロ／ Cello
◎山岸孝教
川畑享子
松村和美
柳瀬史佳

コントラバス／ Contrabass
◎増田友男
林武寛

フルート／ Flute
江戸聖一郎
菱田弓子

オーボエ／ Oboe
福田由美
□佛田明希子

クラリネット／ Clarinet
松尾依子
吉延勝也

ファゴット／ Fagott
岡本真弓

ホルン／ Horn
西陽子
伏見浩子

トランペット／ Trumpet
□髙木宏之
茶屋淳子

トロンボーン／ Trombone
森岡佐和

ティンパニー&打楽器／ Timpani & Percussion
安永早絵子

☆はコンサートミストレス、◎はパートリーダー、□はセクションリーダー



▽住所：〒 561-8555 大阪府豊中市庄内幸町 1 丁目 1 番 8 号
▽電話：06-6334-2131
▽ FAX：06-6334-2164
▽ URL：http://daion.ac.jp
▽ E-mail：ensou@daion.ac.jp
▽定期演奏会会場：ザ・カレッジ・オペラハウス

「大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス」の専属管弦楽団として1988年4月に組織された。ザ・カレッジ・オペラハウス主催公演であるサマー・オペラ、20世紀オペラの管弦楽を担当。また発足当初より学生の研究、学習をサポート。学外では1999年ザ・カレッジ・オペラハウスの引っ越し公演として、東京文化会館とびわ湖ホールにおいて黛敏郎《金閣寺》を上演、全国的な評価を受けた。2000年第20回「音楽クリティック・クラブ賞」を受賞。2005年9月新国立劇場における「地方招聘公演」第1回として松村禎三《沈黙》を上演、大きな反響と話題を呼んだ。2005年10月ザ・カレッジ・オペラハウスでの《沈黙》公演で「文化庁芸術祭大賞」を受賞。また、2011年10月ザ・カレッジ・オペラハウスでの20世紀オペラ・シリーズ、B. ブリテン作曲《ねじの回転》公演にて、完成度の高い劇場空間と演奏が評価され、再度文化庁芸術祭大賞を受賞。2010年度よりチャン・ユンスン氏が名誉指揮者、大勝秀也氏、牧村邦彦氏が正指揮者に就任。社団法人日本オーケストラ連盟準会員。

THE COLLEGE OPERAHOUSE ORCHESTRA

The College Opera House Orchestra was organized as a resident orchestra of The College Opera House in April 1988. The orchestra has been serving for the opera performances such as Summer Opera Series, The 20th Century Opera Series hosted by The College Opera House. Other than the performances at The College Opera House, its opera productions have been invited by several theaters, and received nationwide high reputation for the performance of Toshiro Mayuzumi's《Kinkakuji》performed at Tokyo Bunka Kaikan and Biwako Hall. September 2005, the performance of Teizo Matsumura's《The Silence》was presented at the New National Theatre, Tokyo. The stage got a great response and became a center of theatrical news. Its productions,《The Silence》in October 2005 and Benjamin Britain's《The Turn of the Screw》in October 2011 in the 20th Opera Series at The College Opera House, received the Grand Prize of National Arts Festival, sponsored by the Agency for Cultural Affairs. In 2010, the orchestra appointed Maestro CHANG Yun-Sung as the Honorary Conductor, and Maestro OKATSU Shuya and Maestro MAKIMURA Kunihiko as the Permanent Conductors. An associate member of Association of Japanese Symphony Orchestra.

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）
Concerts (self-produce)

定期公演　Subscription concerts

名称／第○回 Name/No.	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
なし				

一般公演　Special concert/other series/tour/etc

名称(シリーズ名など) Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	共催の場合は○ ○ for co-produced concert
サマーオペラ モーツァルト・シリーズ	ザ・カレッジ・オペラハウス	1	2	
20 世紀オペラ・シリーズ	ザ・カレッジ・オペラハウス	1	2	
第18 回 Masters' Concert	ザ・カレッジ・オペラハウス	3	1	
第22 回ザ・コンチェルト・コンサート	ザ・カレッジ・オペラハウス	4	1	
オーケストラの日 2011	豊中市立市民会館	14	1	
計（total）			7	

青少年のためのコンサート
Concerts for children/youths/families

名称(シリーズ名など) Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts	
なし				

〔2〕依頼（契約）公演　Concerts (hire)

一般公演　Single concerts / other series

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts		
大阪	1	計（total）	1

音楽鑑賞教室（文化庁主催公演を含む)School concerts

都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts	都道府県名 Prefecture	演奏会回数 No. of concerts
徳島	4	香川	3
愛媛	9	高知	7
兵庫	3	計（total）	26

音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート
Concerts for family / young people

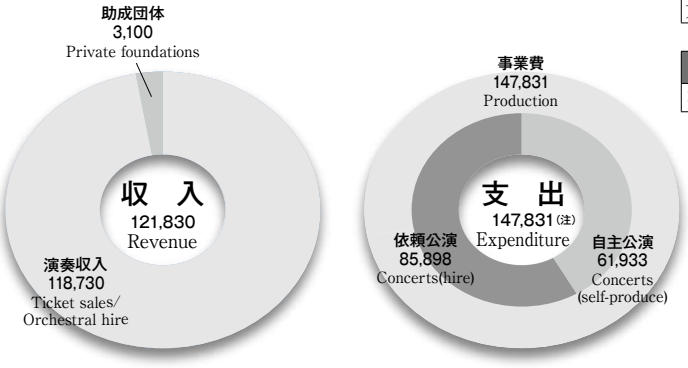
名称（シリーズ名など） Name	会場 Venue	プログラム数 No. of programs	演奏会回数 No. of concerts
なし			

放送　TV/Radio

名称／番組名・放送局名 Name of program/station	収録場所 Venue	収録回数（トータル） No. of recordings
なし		

★収入･支出 Revenue & Expenditure

（千円）
Unit : JPY1,000



（注）学校法人大阪音楽大学の一部門のため、人件費、管理費を含まない数字

録音・録画　Audio/visual recordings

名称（CD またはDVD のタイトル・指揮者） Name (Title of CD/DVD)	録音会社、映画会社 Label	収録場所 Venue	録音日 Date
西本智実 in 南座 大晦日大演奏会	松竹株式会社	京都南座	12 月31 日

オペラ Operas

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
いずみホール開館20周年記念オペラ／《ランスへの旅》・いずみホール	いずみホール	1	
関西二期会 第72回オペラ公演／歌劇《ジプシー男爵》・関西二期会	アルカイックホール	2	
みつなかオペラ／歌劇《マリアストゥアルダ》・みつなかオペラ実行委員会	みつなかホール	2	
なら100年会館新作オペラ／《遣唐使》・なら100年会館	なら100 年会館	1	
関西歌劇団《リゴレット》／歌劇《リゴレット》・関西歌劇団	アルカイックホール	2	
ニュー・オペラシアター神戸／歌劇《ヘンゼルとグレーテル》	アルカイックホール	2	
計（total）		10	

バレエ Ballets

名称／演目・主催者 Title	会場 Venue	公演回数 No. of performances	
なし			

〔3〕その他　Others

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
ローム ミュージック ファンデーション音楽セミナー（指揮者クラス）	大阪音楽大学	2	セミナー

〔4〕その他､室内楽規模での活動など　performances by small ensembles

名称 Name	会場 Venue	公演回数 No. of performances	内容 Instrumentation
ローム ミュージック ファンデーション音楽セミナー（指揮者クラス）	音楽空間ネイヴ	2	セミナー

〔5〕外国公演　Concerts abroad

公演国・都市 City/Country	会場（ホール名） Venue	公演日 Date	
なし			

〔6〕主な練習場　Main rehearsal venue

ザ・カレッジ・オペラハウス
大阪音楽大学施設内

〔7〕定年年齢　Mandatory retirement age

なし

■ 楽員募集、人材育成等 ■

楽団員募集(オーディション)や事務局員募集について

楽団公式HP、雑誌・情報誌、楽員・スタッフを通じて告知しています。

2010年度の実績

❶ **事務局員募集（部署、カッコ内は人数）**
ライブラリー（1）

社団法人　日本オーケストラ連盟 2010　Association of Japanese Symphony Orchestras 2010

＜正会員オーケストラ Full Members＞	創立年 Founding year	公演 総数 No. of performances	自主公演 Concerts (self-produce) 定期 Sub-scription	その他 Others	計 Total	依頼公演 Concerts (hire)	海外公演 Con-certs abroad	会員数 No. of subscribers	総入場者数 Total attendance	楽員 Musicians 楽員数 No. of musicians	平均年齢 Average age
NHK交響楽団 NHK Symphony Orchestra,Tokyo	1926	116	54	20	74	38	4	10,064	222,614	101	42.4
オーケストラ・アンサンブル金沢 Orchestra Ensemble Kanzawa	1988	108	22	38	60	48	0	2,508	126,354	40	45.5
大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra	1980	98	11	14	25	73	0	3,042	98,000	50	40.9
大阪フィルハーモニー交響楽団 Osaka Philharmonic Orchestra	1947	111	21	21	42	69	0	1,222	170,000	70	45.0
神奈川フィルハーモニー管弦楽団 Kanagawa Philharmonic Orchestra	1970	111	9	17	26	85	0	1,182	192,732	65	47.0
関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra	1982	127	9	16	25	102	0	651	103,000	58	47.0
九州交響楽団 The Kyushu Symphony Orchestra	1953	113	8	27	35	78	0	901	94,000	67	52.1
京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra	1956	99	11	31	42	57	0	1,119	110,000	79	41.0
群馬交響楽団 Gunma Symphony Orchestra	1945	145	9	98	107	38	0	772	119,776	70	44.5
札幌交響楽団 Sapporo Symphony Orchestra	1961	130	20	22	42	88	0	2,841	154,399	76	42.0
新日本フィルハーモニー交響楽団 New Japan Philharmonic	1972	135	24	34	58	77	0	4,303	155,642	97	43.9
仙台フィルハーモニー管弦楽団 Sendai Philharmonic Orchestra	1978	128	16	21	37	91	0	585	83,633	76	44.2
セントラル愛知交響楽団 Central Aichi Symphony Orchestra	1983	101	9	19	28	73	0	267	56,044	49	40.0
東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra	1946	160	11	40	51	108	1	3,360	189,841	90	44.0
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 Tokyo City Philharmonic Orchestra	1975	101	13	3	16	85	0	599	107,055	60	46.0
東京都交響楽団 Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra	1965	142	16	30	46	93	3	4,475	164,266	93	44.0
東京フィルハーモニー交響楽団 Tokyo Philharmonic Orchestra	1911	318	24	12	36	282	0	3,519	520,624	155	45.3
名古屋フィルハーモニー交響楽団 Nagoya Philharmonic Orchestra	1966	124	28	19	47	77	0	3,040	143,536	74	43.8
日本センチュリー交響楽団 Japan Century Symphony Orchestra	1989	91	10	25	35	55	1	696	70,900	46	43.8
日本フィルハーモニー交響楽団 Japan Philharmonic Orchestra	1956	139	30	51	81	56	2	3,576	194,513	81	45.7
兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra	2005	117	27	33	60	57	0	3,688	162,000	40	27.0
広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra	1972	105	14	41	55	50	0	680	83,054	68	46.9
山形交響楽団 Yamagata Symphony Orchestra	1972	155	13	75	88	67	0	1,923	85,000	46	44.9
読売日本交響楽団 Yomiuri Nippon Symphony Orchestra, Tokyo	1962	86	10	51	61	25	0	4,644	138,669	91	43.4
24 団体　合計・平均 24 Full Members Total/Average		3,060	419	758	1,177	1,872	11	59,657	3,545,652	1,742	43.8
＜準会員オーケストラ Associate Members＞											
京都フィルハーモニー室内合奏団 Kyoto Philharmonic Chamber Orchestra	1972	91	6	11	17	74	0	317	100,000	15	39.0
ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 The College Operahouse Orchestra	1988	49	4	3	7	42	0		28,633	30	41.0
静岡交響楽団 Shizuoka Symphony Orchestra	1988	26	2	6	8	18	0		21,410	50	42.0
中部フィルハーモニー交響楽団 Chubu Philharmonic Orchestra	2000	50	4	5	9	41	0		35,000	42	37.0
東京ニューシティ管弦楽団 Tokyo New City Orchestra	1990	140	6	16	22	118	0	155	120,000	59	48.0
東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団 Tokyo Universal Philharmonic Orchestra	1973	97	2	2	4	93	0	215	66,840	62	44.0
ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉 New Philharmonic Orchestra Chiba	1985	103	2	2	4	99	0	401	53,099	19	39.0
7 団体　合計・平均 7 Associate Members Total/Average		556	26	45	71	485	0	1,088	424,982	277	41.4
正会員・準会員 31 団体 総計・平均 31 Full and Associate Members Total/Average		3,616	445	803	1,248	2,357	11	60,745	3,970,634	2,019	43.2

●公演数＝アンサンブル、小編成の公演を除く回数。
●楽員・事務局員（常勤役員含む）数＝2011年4月1日現在。
●会員数＝定期会員数＋その他のシリーズ会員数。
●平均年齢＝2011年4月1日現在。

2010年4月1日 ～ 2011年3月31日 実績　1/4/2010-31/3/2011

事務局 Office		年間収入 合計(千円) Revenue (Unit : JPY1,000)	うち演奏収入 Ticket sales/ orchestral hire	民間支援 Private support	公的支援 Public support		助成団体 Private foundations	その他 Others	年間支出 合計(千円) Expenditure (Unit : JPY1,000)
職員数 No. of employees	平均年齢 Average age				文化庁・基金 Agency for Cultural Affairs and Japan Arts Fund	地方自治体 Local government			
28	45.8	3,251,632	1,397,371	327,900	30,000	0	1,400,000	96,361	3,028,672
20	45.5	1,181,739	444,735	90,150	133,177	366,772	5,950	140,955	1,132,831
12	46.0	465,951	343,368	58,204	43,200	5,500	13,100	2,543	513,348
17	49.0	1,035,501	548,693	212,814	105,200	110,000	11,800	46,994	986,334
18	42.0	674,015	346,874	18,541	48,500	246,700	4,400	9,000	689,725
11	41.0	546,727	421,585	53,921	52,340	1,500	11,850	5,531	543,851
12	46.8	791,243	360,151	38,681	48,900	334,000	6,500	3,011	786,457
14	40.0	966,436	233,268	41,187	68,919	618,848	1,000	3,214	966,363
11	44.5	737,254	242,443	41,514	87,900	347,398	550	17,449	723,260
20	49.0	注1) 1,022,286	555,797	95,241	90,500	260,000	17,750	2,998	注1) 1,022,236
25	42.6	1,125,384	765,070	173,483	117,800	42,210	10,900	15,921	1,172,379
17	42.8	982,167	479,275	14,341	61,300	371,563	10,000	45,688	981,850
7	43.0	253,715	214,615	5,980	12,200	16,385	0	4,535	255,935
19	46.0	1,271,654	1,088,493	45,150	96,800	0	10,284	30,927	1,285,196
14	47.0	364,022	310,701	4,070	27,500	0	8,150	13,601	432,086
18	43.0	1,897,526	666,402	15,948	153,300	1,050,000	2,900	8,976	1,863,682
29	41.0	2,027,776	1,472,101	422,040	116,400	0	0	17,235	1,738,911
9	46.1	1,137,894	497,430	139,028	74,800	348,182	16,705	61,749	1,090,298
18	38.3	487,139	270,696	11,045	43,400	110,000	14,015	37,983	669,871
25	44.0	1,149,535	846,601	124,849	100,680	4,000	12,800	60,605	1,280,510
12	43.0	733,461	271,795	0	8,405	438,606	50	14,605	733,461
9	40.8	727,658	338,684	75,080	70,557	227,000	12,100	4,237	704,861
14	43.6	449,554	244,113	47,159	44,900	99,300	11,300	2,782	466,977
32	40.3	2,223,134	503,750	1,585,280	128,000	0	0	6,104	1,956,475
411	43.8	25,503,367	12,864,011	3,641,606	1,764,678	4,997,964	1,582,104	653,004	25,025,569

6	41.0	181,938	159,928	3,225	10,450	0	2,705	5,630	201,269
5	40.0	注2) 121,830	118,730	0	0	0	3,100	0	注2) 147,831
3	45.0	51,347	41,507	4,840	0	5,000	0	0	52,619
6	46.0	224,569	190,400	33,879	0	0	0	290	233,197
8	35.0	420,494	400,836	2,228	13,600	0	3,830	0	420,945
5	54.0	183,121	178,837	4,084	0	137	0	63	180,692
7	53.0	172,297	141,274	5,621	0	24,750	0	652	169,074
40	44.9	1,355,596	1,231,512	53,877	24,050	29,887	9,635	6,635	1,405,627

451	44.0	26,858,963	14,095,523	3,695,483	1,788,728	5,027,851	1,591,739	659,639	26,431,196

注1）札幌交響楽団＝「一般会計の事業活動収支のみ」の数字。

注2）ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団は、大阪音楽大学の一部門のため人件費、管理費を含まない数字。

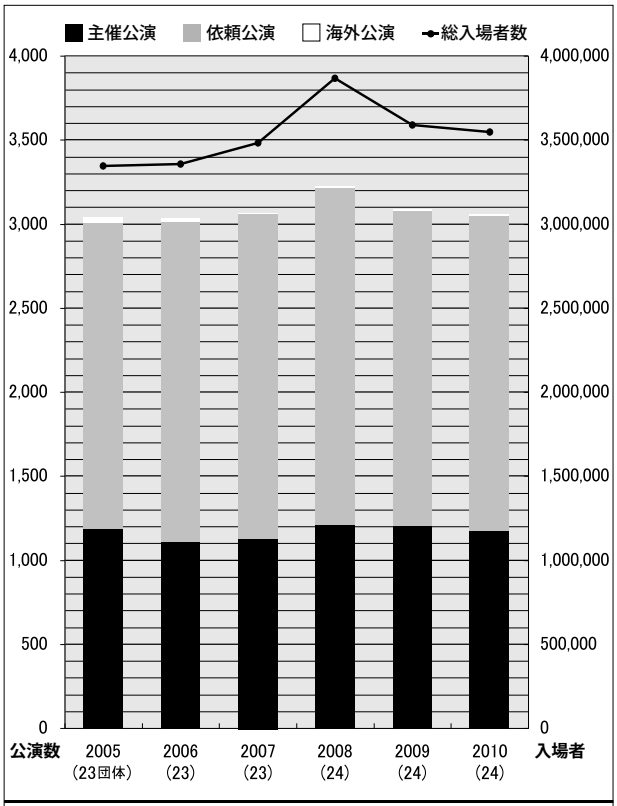
2011. 9.13　作成
2011. 9.16　訂正
2011.10.26　訂正
2012. 3.16　訂正

公演数と入場者数の推移（正会員/2005～2010年度）

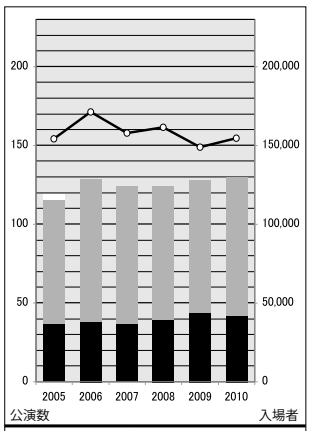
日本オーケストラ連盟では、会員オーケストラが行った各種演奏会の数と入場者数を、本年鑑やインターネットのホームページに年度ごとに掲載しています。以下の2ページは、連盟が統計を取り始めた2005年度から最新の2010年度までの正会員のこれらの数値の推移をグラフに置き換えたものを掲載しました。横軸は年度、左側縦軸は公演数で棒グラフに対応、右側縦軸は入場者数で折れ線グラフに対応しています。なお、公演数は、棒グラフの黒色は主催公演、灰色は依頼公演、白色は海外公演を表しています。また東京フィルハーモニー交響楽団は、2001年に当時の新星日本交響楽団と合併したことから公演数が多く、入場者数も多いことから、他のオーケストラと縦軸の目盛りが異なっていますのでご注意ください。

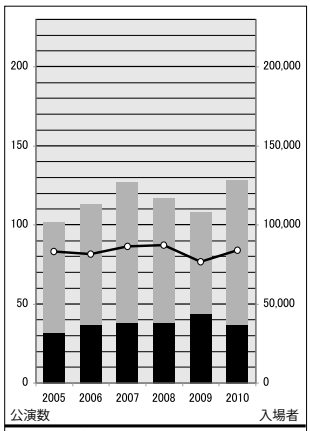
この推移グラフを見ますと、2008年秋にアメリカで起きたリーマンショックに端を発した世界的金融危機による家計への影響が翌年度以降に現れていると思われるものの、総入場者数は2009年度も2010年度も350万人以上を保持しています。また公演数も同時期に若干減少していますが、2010年度もトータルで3,060回で、１公演あたり1,158人の入場者がありました。これは、こうした八方ふさがりの時代には、良質のオーケストラ音楽を聴いて心を休めたいというお客さまが多いのではないでしょうか。

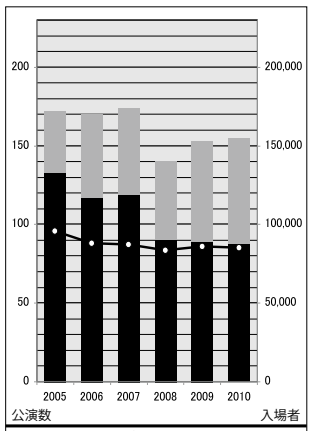
ただ、海外公演の回数が低迷しており、経済状況の悪化が全世界的に拡がっていることと同調しているのかも知れません。

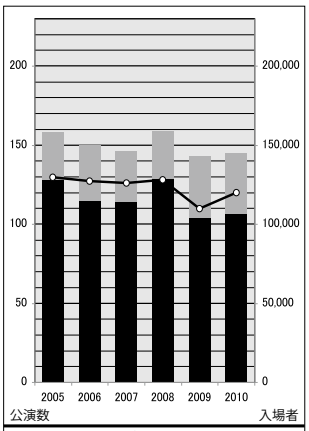


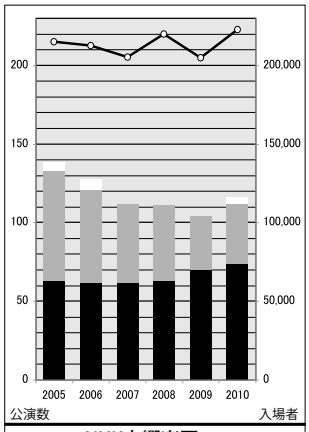
正会員による公演数と入場者数の推移

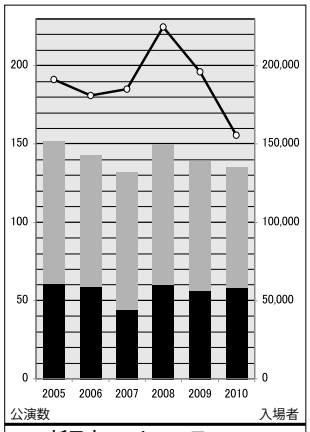

札幌交響楽団

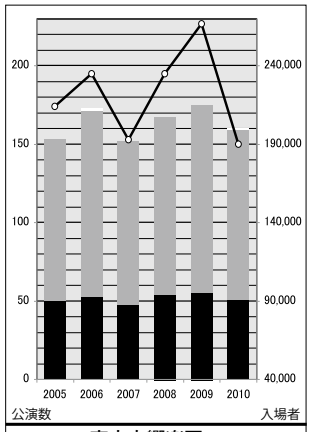

仙台フィルハーモニー

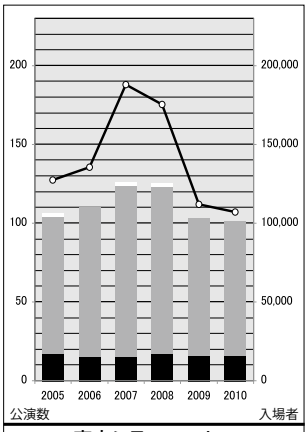

山形交響楽団


群馬交響楽団

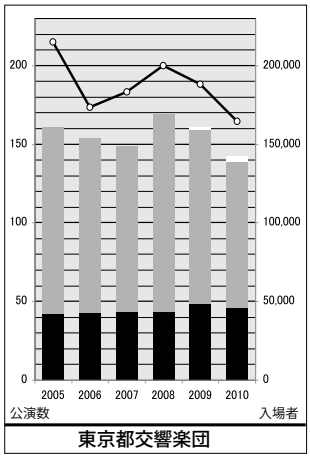

NHK交響楽団


新日本フィルハーモニー

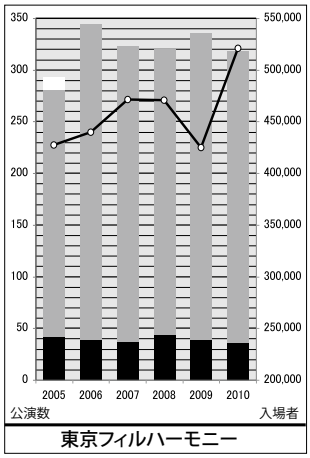

東京交響楽団


東京シティ・フィル

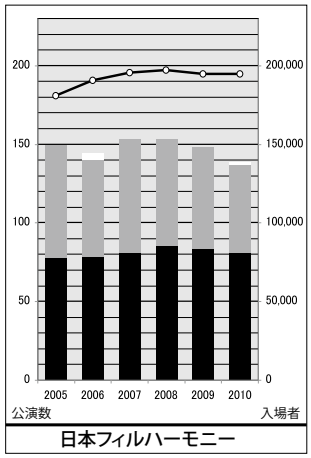
公演数と入場者数の推移（正会員/2005〜2010年度）



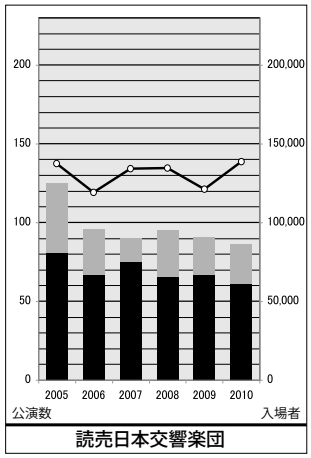
東京都交響楽団



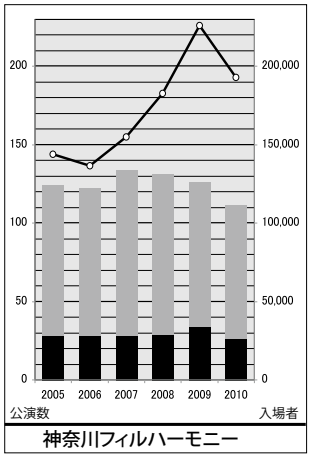
東京フィルハーモニー



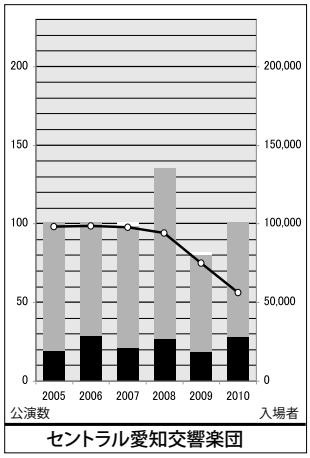
日本フィルハーモニー



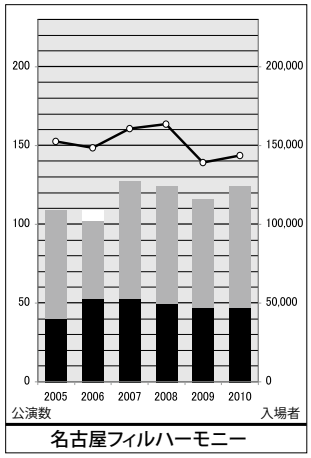
読売日本交響楽団



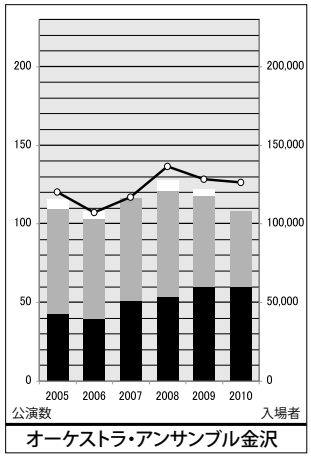
神奈川フィルハーモニー



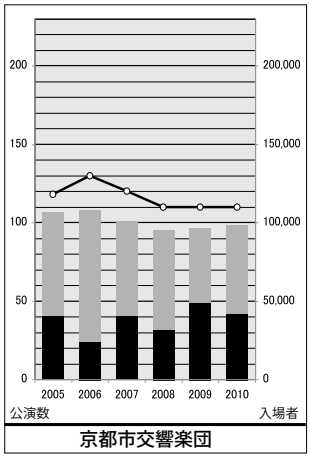
セントラル愛知交響楽団



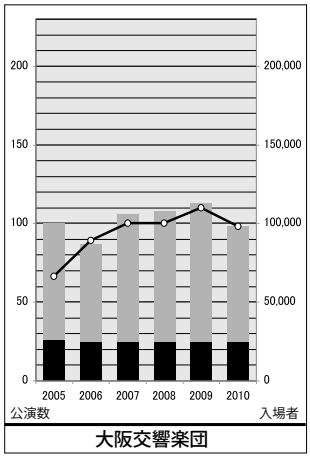
名古屋フィルハーモニー



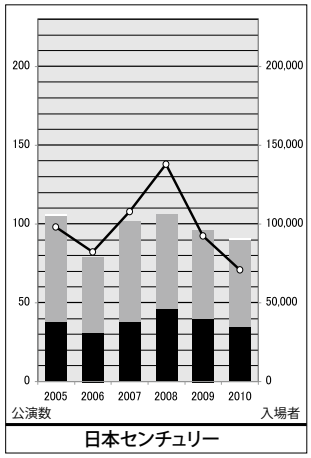
オーケストラ・アンサンブル金沢



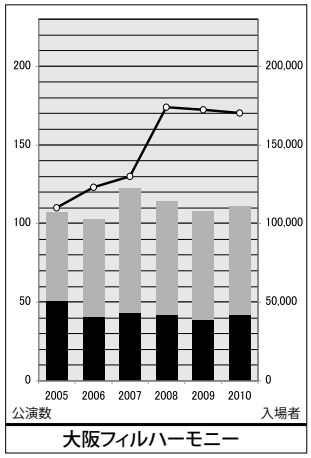
京都市交響楽団



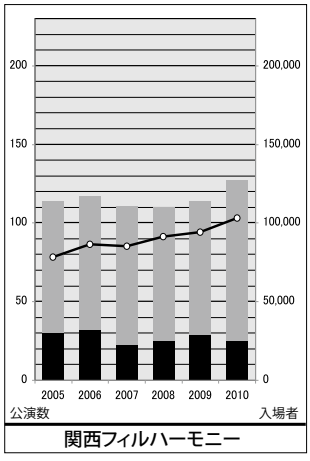
大阪交響楽団



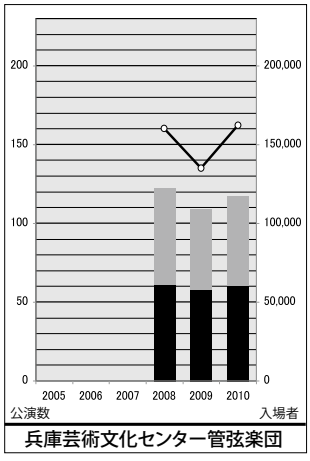
日本センチュリー



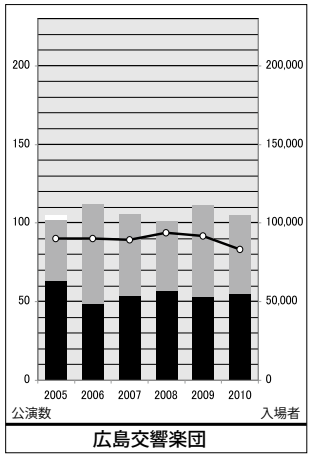
大阪フィルハーモニー



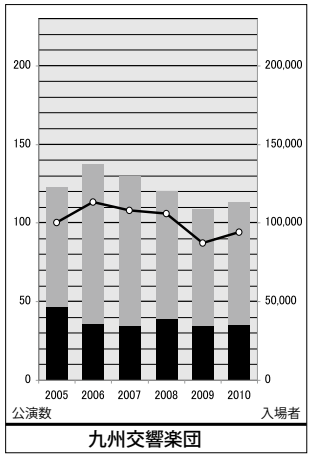
関西フィルハーモニー



兵庫芸術文化センター管弦楽団



広島交響楽団



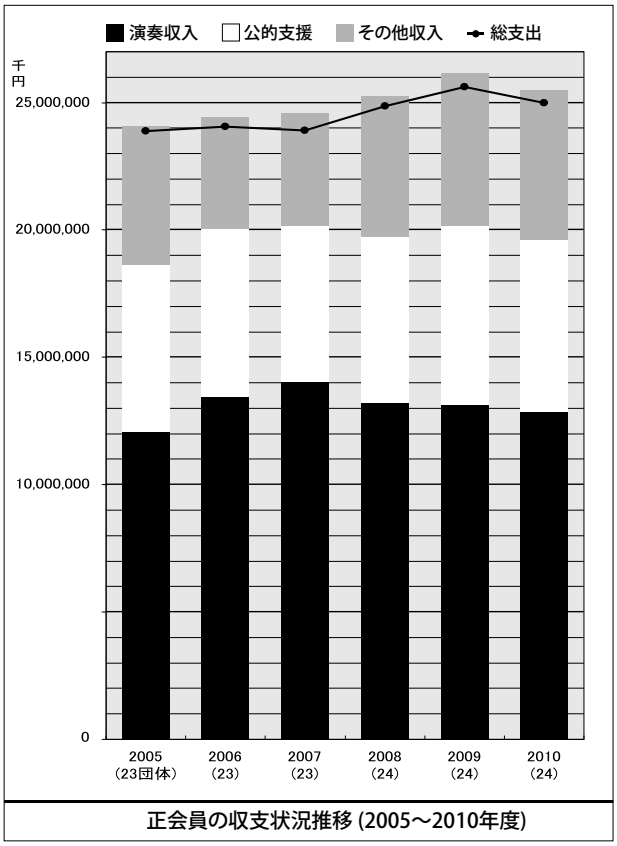
九州交響楽団

収入と支出の推移（正会員/2005～2010年度）

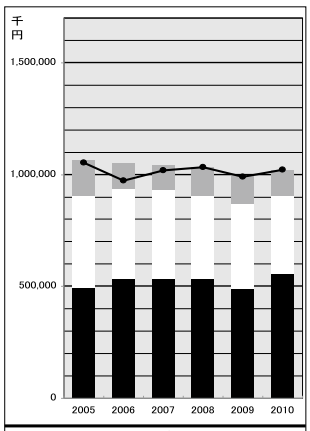
日本オーケストラ連盟では、前記の各種演奏会等の回数と入場者数のほか、チケット販売による収入、国や地方自治体からの公的支援、その他助成団体や企業からの協賛金等の収入、そして支出についても本年鑑やインターネットのホームページに、年度ごとに掲載しています。以下は、2005年度から2010年度までの公開されている正会員の収支状況の推移をグラフ化したものです。グラフの横軸は年度、縦軸は金額を単位千円で表しており、収入については棒グラフで、支出については折れ線グラフで対応、棒グラフの黒色は演奏収入、白色は公的支援、灰色は助成団体や民間支援ほかその他の収入を合算しています。なお、ＮＨＫ交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団の４団体は、経費規模が異なるため、他のオーケストラと縦軸の目盛りが違いますのでご注意ください。

また、京都市交響楽団は2008年度まで京都市の直営オーケストラだったため演奏収入のみの公表でしたが、2009年度から財団法人化されたため全収入が公表されています。一方、兵庫芸術文化センター管弦楽団は2008年度にオーケストラ連盟に入会しているため、2008年度からの掲載となっています。

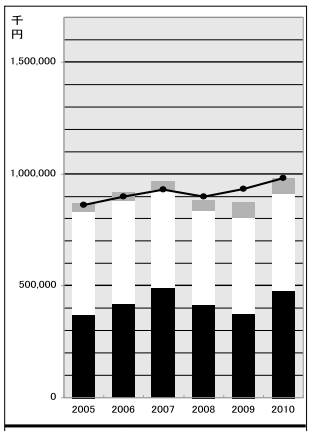
この推移グラフからも、収入に関しては2008年秋のリーマンショックによるものと思われる影響が2009年度、そして2010年度まで続いていることが判ります。一方、支出については全正会員トータルで収入を下回っており、収支バランスはほぼ均衡とみることができるでしょう。



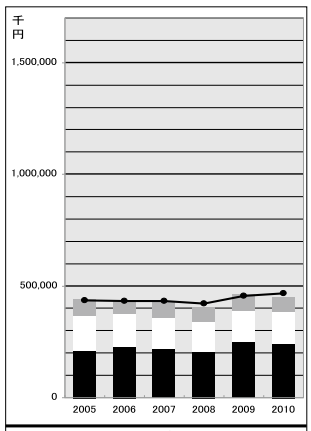
正会員の収支状況推移 (2005～2010年度)



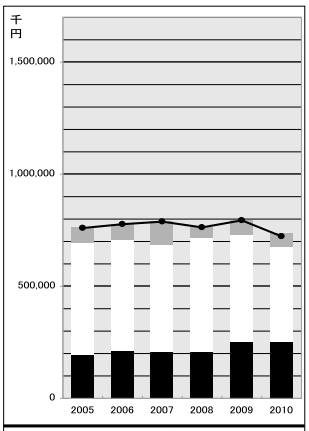
札幌交響楽団



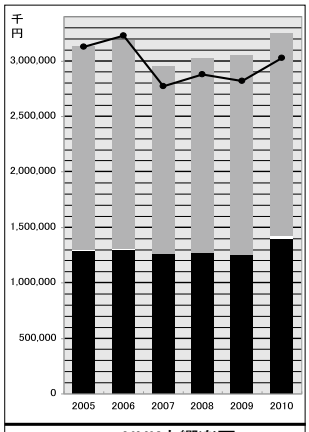
仙台フィルハーモニー



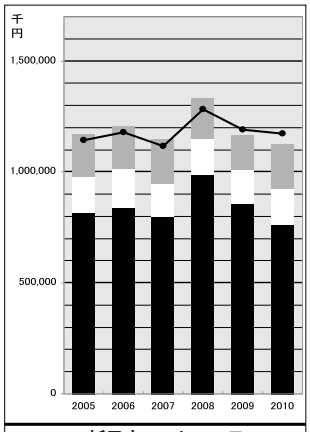
山形交響楽団



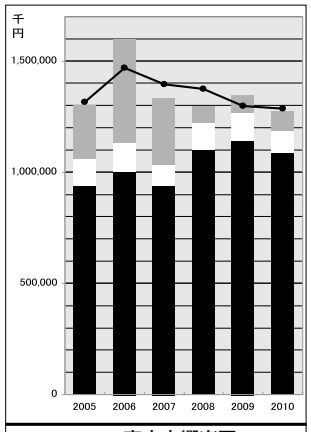
群馬交響楽団



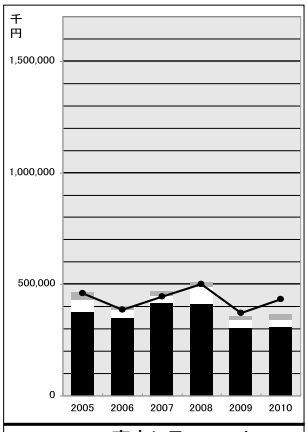
NHK交響楽団



新日本フィルハーモニー

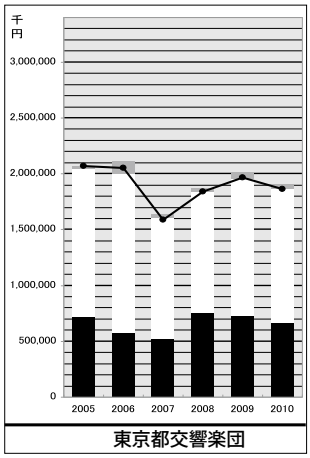


東京交響楽団

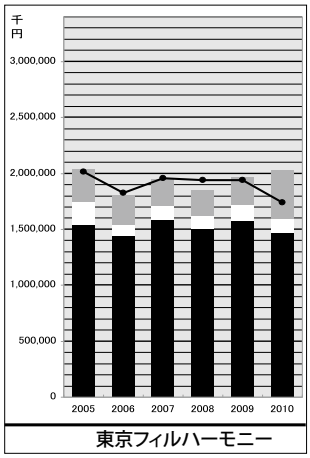


東京シティ・フィル

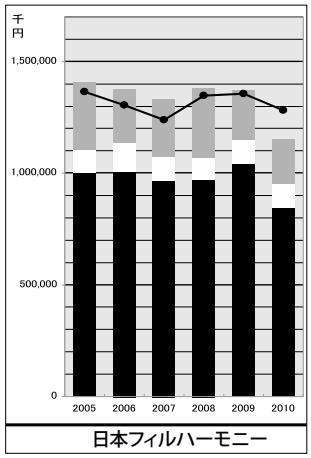
収入と支出の推移（正会員/2005〜2010年度）



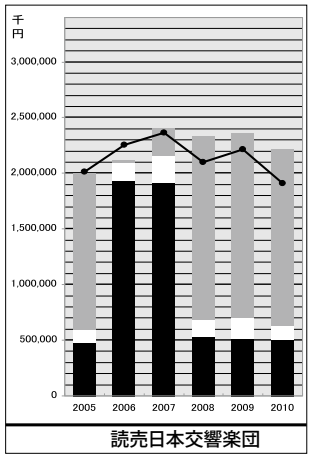
東京都交響楽団



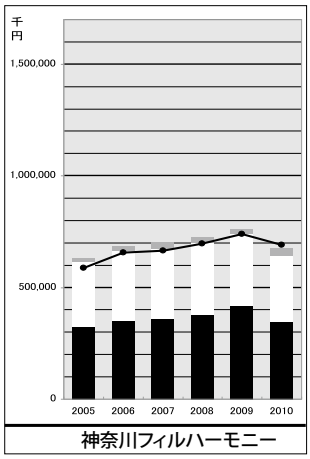
東京フィルハーモニー



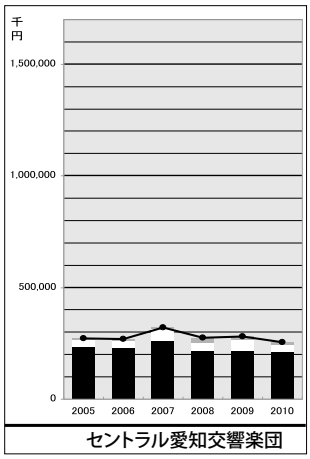
日本フィルハーモニー



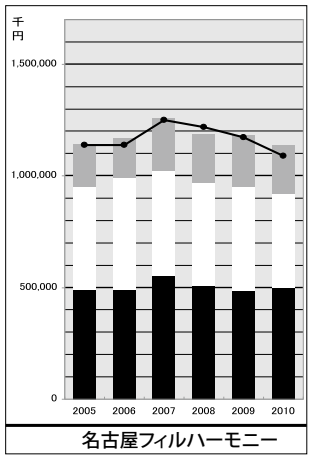
読売日本交響楽団



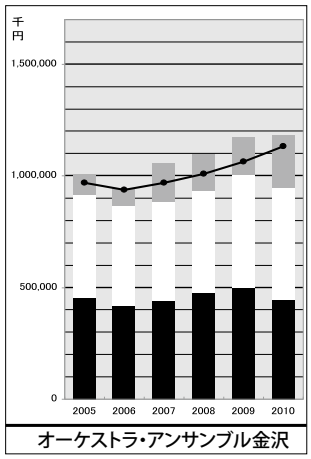
神奈川フィルハーモニー



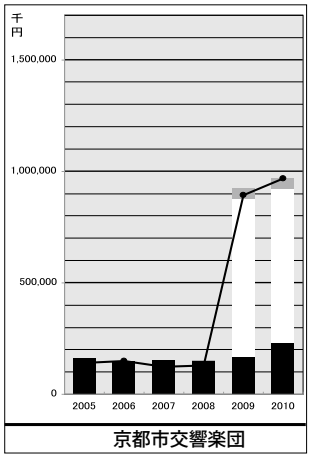
セントラル愛知交響楽団



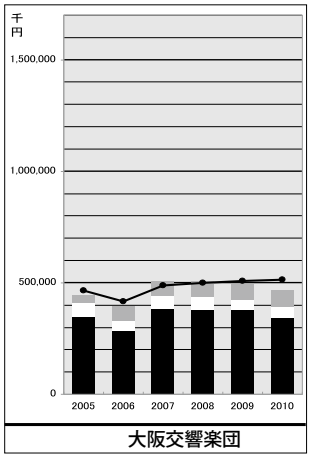
名古屋フィルハーモニー



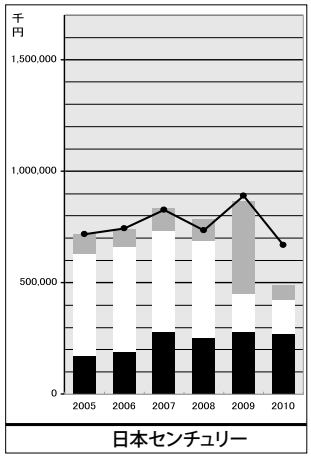
オーケストラ・アンサンブル金沢



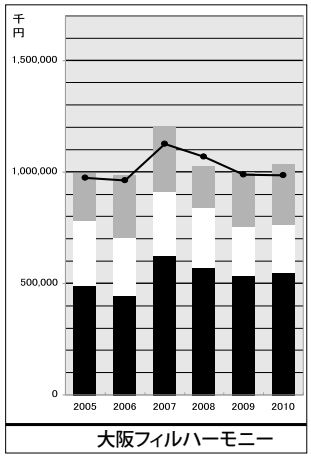
京都市交響楽団



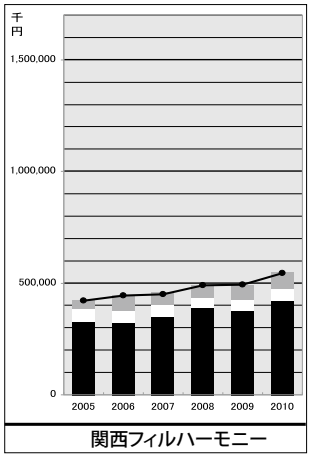
大阪交響楽団



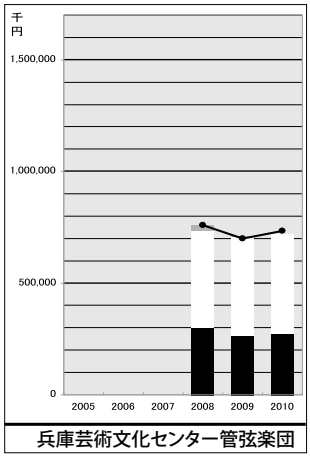
日本センチュリー



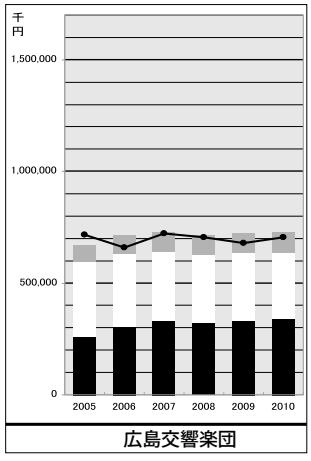
大阪フィルハーモニー



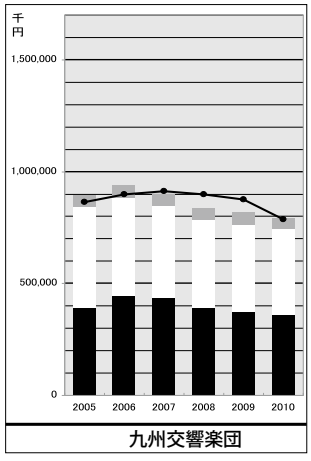
関西フィルハーモニー



兵庫芸術文化センター管弦楽団



広島交響楽団



九州交響楽団

オーケストラのメイン・ホール

▽北海道

☆札幌コンサートホールkitara
*住所：〒064-8649 札幌市中央区中島公園1-15
*電話：011-520-2000
*FAX：011-520-1575
*URL：http://www.kitara-sapporo.or.jp/
*アクセス：札幌市営地下鉄南北線「中島公園 駅」出口1番から 徒歩7分
札幌市営地下鉄南北線「幌平橋 駅」出口1番から 徒歩7分
札幌市電「中島公園通 停留所」から 徒歩4分
*客席数：2008席・車椅子12席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：札幌交響楽団

▽宮城県

☆仙台市青年文化センター・コンサートホール
*住所：〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5
*電話：022-276-2110
*FAX：022-276-2108
*URL：http://www.bunka.city.sendai.jp/seinenbunka/
*アクセス：仙台市営地下鉄南北線「旭ヶ丘 駅」東1番出口から 徒歩3分
*客席数：804席・車椅子6席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：仙台フィルハーモニー管弦楽団

▽山形県

☆山形県県民会館 大ホール
*住所：〒990-0042 山形市七日町3-1-23
*電話：023-622-7133
*FAX：023-622-7189
*URL：http://www.pref.yamagata.jp/education/culture/6051001kemminkai.html
*アクセス：JR「山形駅」東口から山形交通バスで15分、市役所前下車
*客席数：1496席・車椅子4席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：山形交響楽団

☆山形テルサホール
*住所：〒990-0828 山形市双葉町1-2-3
*電話：023-646-6677
*FAX：023-647-0123
*URL：http://www.yamagataterrsa.or.jp/
*アクセス：JR「山形駅」西口から 徒歩3分
*客席数：806席・車椅子5席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：山形交響楽団

☆山形市民会館
*住所：〒990-0039 山形市香澄町2-9-45
*電話：023-642-3121
*FAX：023-642-3124
*URL：shanshanshan.jp/
*アクセス：JR「山形駅」から徒歩7分
山形市中心街１００円循環バス
「山形センタービル前」下車
*客席数：大ホール 1202席
◇メインホールにするオーケストラ：山形交響楽団

▽群馬県

☆群馬音楽センター
*住所：群馬県高崎市高松町28-2
*電話：027-322-4527
*FAX：027-322-4987
*URL：http://www.takasaki-bs.jp/center/
*アクセス：JR「高崎駅」西口から 徒歩10分
*客席数：1932席・車椅子3席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：群馬交響楽団

▽千葉県

☆千葉県文化会館
*住所：千葉県千葉市中央区市場町11-2
*電話：043-222-0201
*URL：http://www.cbs.or.jp/
*アクセス：JR総武快速線・外房線「本千葉駅」から 徒歩10分
*客席数：1787席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉

☆習志野文化ホール
*住所：〒275-0026　千葉県習志野市谷津1-16-1
*電話：047-479-1212
*FAX：047-476-0941
*URL：http://www1.seaple.ne.jp/narabunh/index.html
*アクセス：JR「津田沼駅」南口から 徒歩4分
新京成線「新津田沼駅」から 徒歩10分
京成線「京成津田沼駅」から 徒歩15分
*客席数：1475席・車椅子席12席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉

▽埼玉県

☆大宮ソニックシティホール
*住所：〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
*電話：048-647-4111
*FAX：048-647-4159
*URL：http://www.sonic-city.or.jp/
*アクセス：JR、東武鉄道、埼玉新都市交通「大宮駅」西口から 徒歩3分
*客席数：2505席・車椅子10席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：日本フィルハーモニー交響楽団

▽東京都

☆NHKホール
*住所：〒150-0041 渋谷区神南2-2-1
*電話：03-3465-1751
*FAX：03-3465-1752
*URL：http://www.nhk-sc.or.jp/nhk_hall/
*アクセス：JR山手線「原宿駅」表参道口から 徒歩10分
東京メトロ千代田線、副都心線「明治神宮前駅」出口1から 徒歩10分
JR、東急、京王、東京メトロ「渋谷駅」ハチ公口から 徒歩15分
*客席数：3601席・車椅子席あり
◇メイン・ホールにするオーケストラ：NHK交響楽団

☆大田区民ホール「アプリコ」
*住所：〒144-0052 東京都大田区蒲田5-37-3
*電話：03-5744-1600
*FAX：03-5744-1599
*URL：http://www.ota-bunka.or.jp/aprico/
*アクセス：JR、東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から 徒歩3分
京浜急行「京急蒲田駅」出口2から 徒歩7分
*客席数：1477席・車椅子10席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

☆サントリーホール
*住所：港区赤坂1-13-1
*電話：03-3505-1001
*FAX：03-3505-1007
*URL：http://www.suntory.co.jp/suntoryhall/
*アクセス：東京メトロ南北線「六本木一丁目駅」3番出口から 徒歩5分
東京メトロ銀座線・南北線「溜池山王駅」13番出口から
徒歩7～10分
*客席数：2006席・車椅子席あり
◇メイン・ホールにするオーケストラ：NHK交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団

☆杉並公会堂 大ホール
*住所：〒167-0043 杉並区上荻1-23-15
*電話：03-3220-0401
*FAX：03-5347-4453
*URL：http://www.suginamikoukaidou.com/
*アクセス：JR中央線／東京メトロ丸の内線「荻窪駅」北口から
徒歩7分
*客席数：1190席・車椅子4席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：日本フィルハーモニー交響楽団

☆すみだトリフォニーホール
*住所：〒130-0013 墨田区錦糸1-2-3
*電話：03-5608-5400
*FAX：03-5608-5403
*URL：http://www.triphony.com/
*アクセス：JR総武線「錦糸町駅」北口から 徒歩3分
東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」3番出口から 徒歩5分
*客席数：1801席・車椅子4席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：新日本フィルハーモニー交響楽団

☆ティアラこうとう
*住所：〒135-0002 江東区住吉2-28-36
*電話：03-3635-5500
*FAX：03-3635-5547
*URL：http://www.kcf.or.jp/tiara/
*アクセス：都営地下鉄新宿線、東京メトロ半蔵門線「住吉駅」A4出口
から 徒歩4分
*客席数：1234席・車椅子6席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

☆東京オペラシティコンサートホール
*住所：〒163-1403 新宿区西新宿3-20-2
*電話：03-5353-0788
*FAX：03-5353-0777
*URL：http://www.operacity.jp/concert/
*アクセス：京王新線「初台駅」東口から 徒歩5分
*客席数：1632席・車椅子4席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団

☆東京芸術劇場 大ホール
*住所：豊島区西池袋1-8-1
*電話：03-5391-2111
*FAX：03-5391-2215
*URL：http://www.geigeki.jp/

＊アクセス：JR各線、西武池袋線、東武東上線、東京メトロ各線「池袋駅」
西口から 徒歩3分
＊客席数：1999席・車椅子8席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

☆東京文化会館 大ホール
＊住所：台東区上野公園5-45
＊電話：03-3828-2111
＊FAX：03- 3828-6406
＊URL：http://www.t-bunka.jp/
＊アクセス：JR各線「上野駅」公園口から 徒歩1分
東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から 徒歩
京成線「上野駅」公園口から 徒歩
＊客席数：2303席・車椅子14席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：東京都交響楽団

☆Bunkamuraオーチャードホール
＊住所：渋谷区道玄坂2-24-1
＊電話：03-3477-9151
＊FAX：03-3496-5616
＊URL：http://www.bunkamura.co.jp/orchard/
＊アクセス：JR・東急・東京メトロ各線、井の頭線「渋谷駅」から 徒歩7分
＊客席数：2150席・車椅子スペースあり
◇メイン・ホールにするオーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団

☆北とぴあ さくらホール
＊住所：〒114-8503 北区王子1-11-1
＊電話：03-5390-1100
＊FAX：03-5390-1147
＊URL：http://www.kitabunka.or.jp/
＊アクセス：JR京浜東北線「王子駅」北口から 徒歩2分
東京メトロ南北線「王子駅」5番出口から すぐ
都電荒川線「王子駅前駅」から 徒歩5分
＊客席数：1300席・車椅子20席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：東京ニューシティ管弦楽団

▽神奈川県

☆横浜みなとみらいホール
＊住所：〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6
＊電話：045-682-2020
＊FAX：045-682-2023
＊URL：http://www.yaf.or.jp/mmh/
＊アクセス：横浜高速鉄道みなとみらい線「みなとみらい駅」
クイーンズスクエア横浜連絡口から 徒歩3分
JR京浜東北線・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町駅」から 徒歩12分
＊客席数：2020席・車椅子10席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：神奈川フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団

☆ミューザ川崎シンフォニーホール
＊住所：〒212-8557 神奈川県川崎市幸区大宮町1310
＊電話：044-520-0100
＊FAX：044-520-0103
＊URL：http://www.kawasaki-sym-hall.jp
＊アクセス：JR「川崎駅」西口から 徒歩3分
京浜急行「京急川崎駅」中央口から 徒歩8分
＊客席数：1997席・車椅子10席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：東京交響楽団

▽静岡県

☆静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ
＊住所：〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4
＊電話：054-203-5710
＊FAX：054-203-5716
＊URL：http://www.granship.or.jp/
＊アクセス：JR東海道本線「東静岡駅」南口から 徒歩3分
静岡鉄道「長沼駅」から 徒歩10分
＊客席数：4626席（大ホール）・車椅子16席／951席（中ホール）
◇メイン・ホールにするオーケストラ：静岡交響楽団

▽愛知県

☆愛知県芸術劇場コンサートホール
＊住所：〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13-2
＊電話：052-971-5511
＊FAX：052-971-5605
＊URL：http://www.aac.pref.aichi.jp/gekijyo/
＊アクセス：名古屋市営地下鉄東山線・名城線「栄駅」4番出口から 徒歩3分
名鉄瀬戸線「栄町駅」から 徒歩2分
＊客席数：1876席・車椅子8席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：セントラル愛知交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団

☆三井住友海上しらかわホール
＊住所：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15
＊電話：052-222-7110
＊FAX：052-222-7156
＊URL：http://www.shirakawa-hall.com/
＊アクセス：名古屋市営地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」5番出口から 徒歩5分
＊客席数：700席・車椅子スペースあり
◇メイン・ホールにするオーケストラ：セントラル愛知交響楽団

☆小牧市市民会館ホール
＊住所：〒485-0041 小牧市小牧二丁目107番地
＊電話：0568-77-8205
＊FAX：0568-77-8207
＊URL：http://www.ma.ccnw.ne.jp/km-siminkaikan/
＊アクセス：名鉄小牧線「小牧駅」から 徒歩10分
＊客席数：1334席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：中部フィルハーモニー交響楽団

▽石川県

☆石川県立音楽堂 コンサートホール
＊住所：金沢市昭和町20-1
＊電話：076-232-8111
＊FAX：076-232-8101
＊URL：http://www.ongakudo.pref.ishikawa.jp/
＊アクセス：JR「金沢駅」東口から 徒歩1分
＊客席数：1560席・車椅子8席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：オーケストラ・アンサンブル金沢

▽京都府

☆京都コンサートホール
＊住所：〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26
＊電話：075-711-2980
＊FAX：075-711-2955
＊URL：http://www.kyoto-ongeibun.jp/kyotoconcerthall/
＊アクセス：京都市営地下鉄烏丸線「北山駅」1番出口から 徒歩3分
＊客席数：大ホール 1833席・車椅子6席、小ホール 510席・車椅子4席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：京都市交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団

▽大阪府

☆ザ・カレッジ・オペラハウス
＊住所：〒561-8555　豊中市庄内西町1-5-38
＊電話：06-6334-2242（大阪音楽大学コンサートセンター）
＊URL：http://www.daion.ac.jp/opera/index.html
＊アクセス：阪急宝塚線「庄内駅」から 徒歩10分
＊客席数：756席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

☆ザ・シンフォニーホール
＊住所：〒531-0075 大阪市北区大淀南2-3-3
＊電話：06-6453-1010
＊FAX：06-6453-6002
＊URL：http://asahi.co.jp/symphony/
＊アクセス：JR各線「大阪駅」から 徒歩15分
JR大阪環状線「福島駅」から 徒歩7分
阪神電車「福島駅」2番出口から 徒歩10分
JR東西線「新福島駅」1番出口から 徒歩10分
＊客席数：1704席・車椅子スペースあり
◇メイン・ホールにするオーケストラ：大阪交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団

▽兵庫県

☆兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール
＊住所：〒663-8204　兵庫県西宮市高松町2-22
＊電話：0798-68-0223
＊FAX：0798-68-0212
＊URL：http://www1.gcenter-hyogo.jp/
＊アクセス：阪急電鉄神戸本線・今津線「西宮北口駅」から徒歩2分
JR東海道本線「西宮駅」から北東へ徒歩15分
西宮駅北側ターミナル1番のりばから
阪急バスで「西宮北口駅」下車
＊客席数：2141席・車椅子スペースあり
◇メイン・ホールにするオーケストラ：兵庫芸術文化センター管弦楽団

▽広島県

☆広島市文化交流会館
＊住所：〒730-8787 広島市中区加古町3番3号
＊電話：ホール直通：082-243-8488
＊FAX：082-243-8498
＊URL：http://www.h-bkk.jp
＊アクセス：JR「広島駅」南口Aホーム3番乗り場から 24号線広島バス「吉島営業所行き」又は「吉島病院行き」乗車「加古町 広島市文化交流会館前」下車
＊客席数：2001席・身障者用可動席あり
◇メイン・ホールにするオーケストラ：広島交響楽団

▽福岡県

☆アクロス福岡シンフォニーホール
＊住所：福岡市中央区天神1-1-1
＊電話：092-725-9111
＊FAX：092-725-9110
＊URL：http://www.acros.or.jp/
＊アクセス：福岡市営地下鉄「天神駅」16番出口から 徒歩3分
西鉄天神大牟田線「福岡(天神)駅」から 徒歩10分
＊客席数：1867席・車椅子4席
◇メイン・ホールにするオーケストラ：九州交響楽団

社団法人　日本オーケストラ連盟

目的および事業

〈目　的〉

この法人は、我が国のプロ・オーケストラ相互の連携を図るとともに、その運営に関する調査研究、交響楽に係る人材育成、国際交流等を通じて交響楽の振興と普及を図り、もって我が国音楽文化の発展に寄与することを目的とする。

〈事　業〉

この法人は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 交響楽に関する公演・講習会等の開催
2. 青少年に対する交響楽の普及
3. プロ・オーケストラの運営に関する調査研究
4. 交響楽に係る人材育成
5. 交響楽に関する国際交流
6. その他目的を達成するために必要な事業

＊「社団法人　日本オーケストラ連盟」定款より

設立の主旨および経過

我が国のオーケストラ運動は、明治時代に西洋文化をとり入れた時期にその端を発し、諸先達の情熱と努力によって受け継がれてきたが、今や全国で31団体のプロ・オーケストラが年間3600回以上の公演を行うようになった。

大戦後、社会の安定とともに日本では文化国家としての再出発の気運が高まり、日本各地に続々とプロ・オーケストラが誕生した。文部省に新たに文化庁が設置され、プロ・オーケストラに対する事業助成が開始されると、在京ならびに地方都市のオーケストラ活動は一層活発になった。

東京では1964年に「東京オーケストラクラブ」が結成され、1968年に「日本交響楽団連絡会議」と改組して、オーケストラ運営に関する諸問題について意見交換をするようになり、東京以外の都市で活動するオーケストラの間では1972年に「地方交響楽団連盟」が設立され、以来両団体は相互に交流を深めてきた。1989年の両団体合同会議の場で「全日本オーケストラ連盟」結成が全員一致で決定されたのを受け、1990年7月、18団体の交響楽団の役員が理事に就任する「日本オーケストラ連盟」が長岡實理事長のもと、任意団体として発足した。

以後、プロ・オーケストラの運営に関する調査研究、交響楽に係る人材育成、国際交流など、公益性の高い事業を進めており、その実績が認められて、1995年1月31日、文部科学省（文化庁）より社団法人日本オーケストラ連盟の設立が許可された。

1997年11月にはアジアで初めてのオーケストラ運営者の国際会議“オーケストラサミット・イン・ジャパン”を主催したり、アートマネジメントに関するセミナーや、音楽教育の新しいあり方を探る“ワークショップ”のシリーズなどを実施した。2000年から2010年まで『現代日本オーケストラ名曲の夕べ』を毎年開催。2002年からは文化庁より委託されてアジア太平洋地域からオーケストラを招く『アジア　オーケストラ ウィーク』の制作にあたるなど、社団法人日本オーケストラ連盟はクラシック音楽の現代社会における重要性を確信し、その向上・発展のため活発な活動を続けている。

会員について

会員には正会員と準会員があり、現在31のオーケストラが加盟している。

〈正会員とは〉

1. 社団法人、財団法人またはNPO法人であるオーケストラ
2. 固定給与を支給しているメンバーによる２管編成以上のオーケストラ
3. 定期会員制を採用し、年間５回以上の定期演奏会をはじめとする自主演奏会を10回以上行っているオーケストラ
4. 運営主体としての事務局組織を持っているオーケストラ
5. 正会員より推薦を受けたオーケストラ

以上の条件を勘案し、その実績から正会員として相応しいと運営委員会・理事会が認め総会で議決されたオーケストラ

〈準会員とは〉

1. プロ・オーケストラとしての演奏活動実績が２年以上あり、定期演奏会をはじめ年間３０回以上の演奏活動を行っていること
2. 演奏者の主たる構成員が他のオーケストラと重複していないこと
3. 原則として２管編成以上で、メンバーの半数以上が固定的に在籍していること
4. 楽譜係、舞台担当を擁する事務局組織を持っていること

以上の条件を満たし、運営委員会・理事会の承認を経て総会で認められたオーケストラ

Association of Japanese Symphony Orchestras

Objectives and Activities

Objectives

The objectives of the Association are to encourage cooperation among Japanese professional orchestras, to conduct researches and studies on orchestra management, to provide training for those who are associated with orchestral music, and to promote and popularize the orchestral music through international exchange in order to contribute to the development of Japanese musical culture.

Activities

The Association shall conduct the following activities in order to achieve the said objectives.

1. Present concerts of orchestral music and related lectures.
2. Promote orchestral music to young people.
3. Conduct researches and studies on professional orchestra management.
4. Provide training for personnel associated with orchestral music.
5. International exchange on orchestral music.
6. Other activities necessary to achieve the objectives.

* Excerpts from the bylaws of the Association of Japanese Symphony Orchestras.

History

A history of Japanese orchestras goes back to the Meiji period when the nation started to absorb the western culture and has been inherited by passionate and hardworking followers. Thanks to them, we now have 31 professional orchestras that give more than 3,600 performances annually.

After the World War II, as the society tried to regain its composure, the time was ripe for Japan to restart as a cultural nation. Professional orchestras were born one after another throughout Japan. The Agency for Cultural Affairs was set up anew under the Ministry of Education and Culture and began supporting professional orchestras' programs. Naturally, orchestras in Tokyo and elsewhere alike became even more active.

In 1964, "Tokyo Orchestra Club" was formed in Tokyo. Reorganized in 1968, "Japanese Symphony Orchestras Liaison Conference" offered opportunities to share ideas on various issues related to orchestral administration. As for orchestras outside of Tokyo, "Association of Regional Orchestras" was founded in 1972. The two institutions' relationship deepened. In a joint meeting in 1989, the formation of "National Orchestral Association" was unanimously approved. In July 1990, "Association of Japanese Symphony Orchestras" started as a private organization with Hiroshi Nagaoka as Chairman of the Board and officials from 18 orchestras as Director.

The Association conducted researches and studies on professional orchestra administration, offered the education for those associated with orchestral music and opportunities for international exchange, and arranged other highly universal programs. In recognition of the achievement of such activities, the Association was approved as aggregate corporation by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (Agency for Cultural Affairs) on January 31, 1995.

In November 1997, the Association hosted "Orchestra Summit in Japan", the first-ever international conference for orchestra administrators in Asia. It further arranged seminars on arts management and a series of workshops searching for new music education possibilities. In 2000 – 2010, it presented "Evening of Contemporary Orchestral Masterpieces of Japan" every year. The Association was assigned by the Agency for Cultural Affairs to produce "Asia Orchestra Week", inviting orchestras from the Asia-Pacific region. It articulates the importance of classical music in modern society and actively continues to work for its development and expansion.

Membership

The Association has a membership of 31 orchestras under the category of either full member or associate member.

Full Members

Full membership is open to

1. Orchestras registered as aggregate corporation, foundation or nonprofit organization.
2. Full orchestras with double or more winds and brass that pay a fixed salary to the musicians.
3. Orchestras that give more than ten self-produced concerts including five or more subscription concerts annually.
4. Orchestras that have an administrative body as a main constituent.
5. Orchestras recommended by a full member(s).

The steering committee and the board of directors will see if the orchestra fulfills the above requirements and if its achievement is suitable for full membership. The final decision is made at the general meeting.

Associate Members

Associate membership is open to

1. Professional orchestras that have existed for more than two years, giving more than 30 concerts including subscription concerts annually.
2. Orchestras whose key musicians are not employed by other orchestras.
3. Full orchestras with double or more winds and brass with 50% or more musicians employed permanently.
4. Orchestras that have an administrative body with a librarian(s) and stage staff.

The steering committee and the board of directors will see if the orchestra fulfills the above requirements. The final decision is made at the general meeting.

社団法人　日本オーケストラ連盟

役　員　一　覧

会　　長	長岡　　實	財団法人　資本市場研究会　顧問
理 事 長	児玉　幸治	財団法人　機械システム振興協会　会長
副理事長	金山　茂人	社団法人　日本演奏連盟　専務理事
副理事長	田邊　　稔	日本フィルハーモニー交響楽団　理事・相談役
専務理事	宮澤　敏夫	札幌交響楽団　事務局長
常務理事	支倉二二男	
理　　事	一柳　　慧	作曲家
〃	上島　重二	元・三井物産株式会社　会長
〃	上原　治也	公益財団法人　三菱UFJ 信託芸術文化財団　理事長
〃	曽野　綾子	作　家
〃	豊田　達郎	トヨタ自動車株式会社　相談役
〃	松尾　康二	カルビー株式会社　相談役
〃	吉村　　融	政策研究大学院大学　特別参議
〃	五十嵐靖男	群馬交響楽団　常務理事・事務局長
〃	加納　民夫	事務局長
〃	桑原　　浩	新日本フィルハーモニー交響楽団　事務局長
〃	坂田誠一郎	読売日本交響楽団　常任理事・事務局長
〃	敷島　鐵雄	大阪交響楽団　楽団長
〃	鈴木　貞治	大阪フィルハーモニー交響楽団　事務局長
〃	並川　哲男	京都市交響楽団　シニアマネージャー
監　　事	内田　剛弘	弁護士
〃	前　　和男	元・札幌コンサートホール　館長

任期　：　2012 年6 月30 日まで

賛　助　会　員　一　覧

＜法人会員＞

アサヒグループホールディングス株式会社
株式会社ＮＴＴデータ
オリックス株式会社
カルビー株式会社
関西電力株式会社
キッコーマン株式会社
コクヨ株式会社
株式会社資生堂
新日本製鐵株式会社
中部電力株式会社
東京電力株式会社
トヨタ自動車株式会社
株式会社日本旅行
前田建設工業株式会社
一般財団法人ヤマハ音楽振興会
ライオン株式会社
公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

社団法人　日本オーケストラ連盟
平成22年度(2010年度)事業報告

平成 22 年 (2010 年) 4 月 1 日から平成 23 年 (2011 年) 3 月 31 日まで

〔1〕交響楽に関する公演・講習会等の開催

①第11回　現代日本オーケストラ名曲の夕べ
日　時 ： 平成22年(2010年) 11月1日(月) 18 : 45 開演
会　場 ： 広島国際会議場　フェニックスホール
指　揮 ： 秋山　和慶
管弦楽 ： 広島交響楽団を中心とする“オールジャパン・シンフォニーオーケストラ”
助　成 ： アフィニス文化財団、花王芸術・科学財団、SARAH、三菱UFJ信託芸術文化財団、ロームミュージックファンデーション
曲　目 ： 糀場　富美子／広島レクイエム
北爪　道夫／チェロ協奏曲
(独奏：マーティン・スタンツェライト)
細川　俊夫／記憶の海へ　～ヒロシマシンフォニー～
佐村河内　守／管弦楽のための《ヒロシマ》(初演)

②第5回「オーケストラの日 2011」の実施
オーケストラを身近なものとしてアピールするため、3月31日を「オーケストラの日」とし、連盟に加盟する全オーケストラがコンサート、アンサンブル、公開リハーサル等々を実施した。コンサートのチラシ、ポスター等の印刷物には全国の子どもたちからオーケストラに関連する絵を募集して使用した。
助成：日本音楽財団

●地方オーケストラは東日本大震災の影響のため3団体が直前になって実施を中止せざるを得なかったが、16団体は多彩な内容で実施し、延べ8,762名の参加を得た。

●首都圏オーケストラは群馬交響楽団も加わった13団体合同で「オーケストラの日管弦楽団」を編成しコンサートを実施した。また、ロビーでは様々なイベントを実施し、小ホールにおいてはオーケストラ楽員によるリサイタルを開催した。延べ3,734名が来場した。
※東日本大震災の直後であり、自粛ムードの中開催には熟慮したが、多くの開催希望があり節電にも努めて実施した。
協力：東京文化会館、ヤマハ、全音楽譜出版社
会場：東京文化会館

③文化庁主催「アジア オーケストラ ウィーク 2010」を文化庁から委託を受けて制作した(文化庁芸術祭主催公演)。
アジア諸国から3カ国のオーケストラを招聘した。厦門フィルハーモニー管弦楽団は、来日予定直前に発生した尖閣問題に起因する日中間外交悪化等を理由に来日及び公演をキャンセルした。
東京公演　10月2日(土) 厦門フィルハーモニー管弦楽団 = 中止
3日(日) トルコ国立大統領交響楽団
4日(月) 光州交響楽団
会場：東京オペラシティコンサートホール
大阪公演　10月5日(火) 光州交響楽団
会場：ザ・シンフォニーホール

〔2〕青少年に対する交響楽の普及

①「青少年育成基金」による青少年への普及活動を継続して実施した。
全国で加盟オーケストラにより、コンサートへの招待のほか、アンサンブル、プラスの指導など25事業、3,246名を対象に実施した。

●公益財団法人 東京オペラシティ文化財団と財団法人 日本音楽財団より、11月20日開催された「内田光子&ヴィヴィアン・ハーグナー デュオコンサート」の収益金と演奏会当日の募金の計5,106,392円が、青少年への交響楽の普及に活用してほしいと「青少年育成基金」に寄贈された。
これを東日本大震災の被災地の学校にオーケストラの楽員を派遣する経費に活用することとした。

②東京都との共催による「子どもたちと芸術家の出あう街 2011」の制作に協力した。
平成２３年(２０１１年) 3月２０日(日) 東京芸術劇場
企画・演奏　東京交響楽団
⇒　東日本大震災のため、東京都の意向により中止となった。

〔3〕プロ・オーケストラの運営に関する調査研究

①「日本のプロフェッショナル・オーケストラ年鑑 2010」を発行した。
②ステージマネジャー会議(8月9日横浜みなとみらいホール)、ライブラリアン会議(7月26日兵庫県立芸術文化センター) を開催した。
③公益法人移行申請書類に係わる勉強会を開催した。2回。
6月8日　ルビノ京都堀川。11月16日　ＮＨＫ青山荘。
④公益法人移行申請に係わる研修会を開催した。
1月20日　ＮＨＫ青山荘。

〔4〕交響楽に関する人材育成

①インターンシップの実施
音楽大学、一般大学と協同して、オーケストラ・マネジメントのインターンシップ制度を推進した。
②アフィニス文化財団が開催する「アフィニス夏の音楽祭」に協力した。

〔5〕交響楽に関する国際交流

①「アジア オーケストラ ウィーク」の出演交渉、下見等のため加納民夫／事務局長が出張し情報交換をした。
②「第7回アジア太平洋地域オーケストラ・サミット」に参加した。
１０月１３日～１７日　中華人民共和国／香港特別行政区
③「アジア太平洋地域オーケストラ連盟」理事会に出席した。
２０１１年2月２４日～3月1日　インド共和国　　ムンバイ市

〔6〕その他目的を達成するために必要な事業

①文化庁の新たな支援策について、芸団協はじめ他の実演芸術団体と協同して研究会を開催し、文化庁とも協議を重ねた。
②文部科学省　文化審議会専門委員として、文化政策部会、舞台芸術ワーキンググループで、文化芸術の振興に関する基本的な方針(第３次基本方針) の策定に参加した。
③「日本オーケストラ連盟ニュース」を第７５号から７７号まで発行した。
④インターネットを活用した広報を充実させ、オケ連ホームページで各オーケストラの諸事業の告知をはじめ関連する情報の掲載に努めた。
⑤文化予算の増額を求める「もっと文化を！」署名運動に芸団協を中心に他の芸術団体とともに取り組み、全体で６５万筆うちオケ連は１２万４千筆を集めて音楽議員連盟に所属する国会議員に委託した。

〈会議の開催〉
○理事会、総会　計2回
○運営委員会　計１０回
○地方オーケストラ連絡会　計3回
○首都圏オーケストラ連絡会　計９回
○地方オーケストラ連絡会・首都圏オーケストラ連絡会合同会議
計4回・６日間
○首都圏「オーケストラの日」実行委員会　計９回

〈オーケストラの振興のため、外部の委員会・協議会等の活動に協力した。〉
芸術家会議、芸団協「芸術団体の公的支援の研究会」、「芸能文化振興委員会」、文化芸術推進フォーラム、アィニス文化財団「評議員」、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「実行委員」、日本管打楽器コンクール「運営副委員長」、「特別審査委員」、出光音楽賞「推薦委員」、演奏家権利処理合同機構 (ＭＰＮ) の「クラシック委員会」、２２年度文化庁長官表彰選考委員。

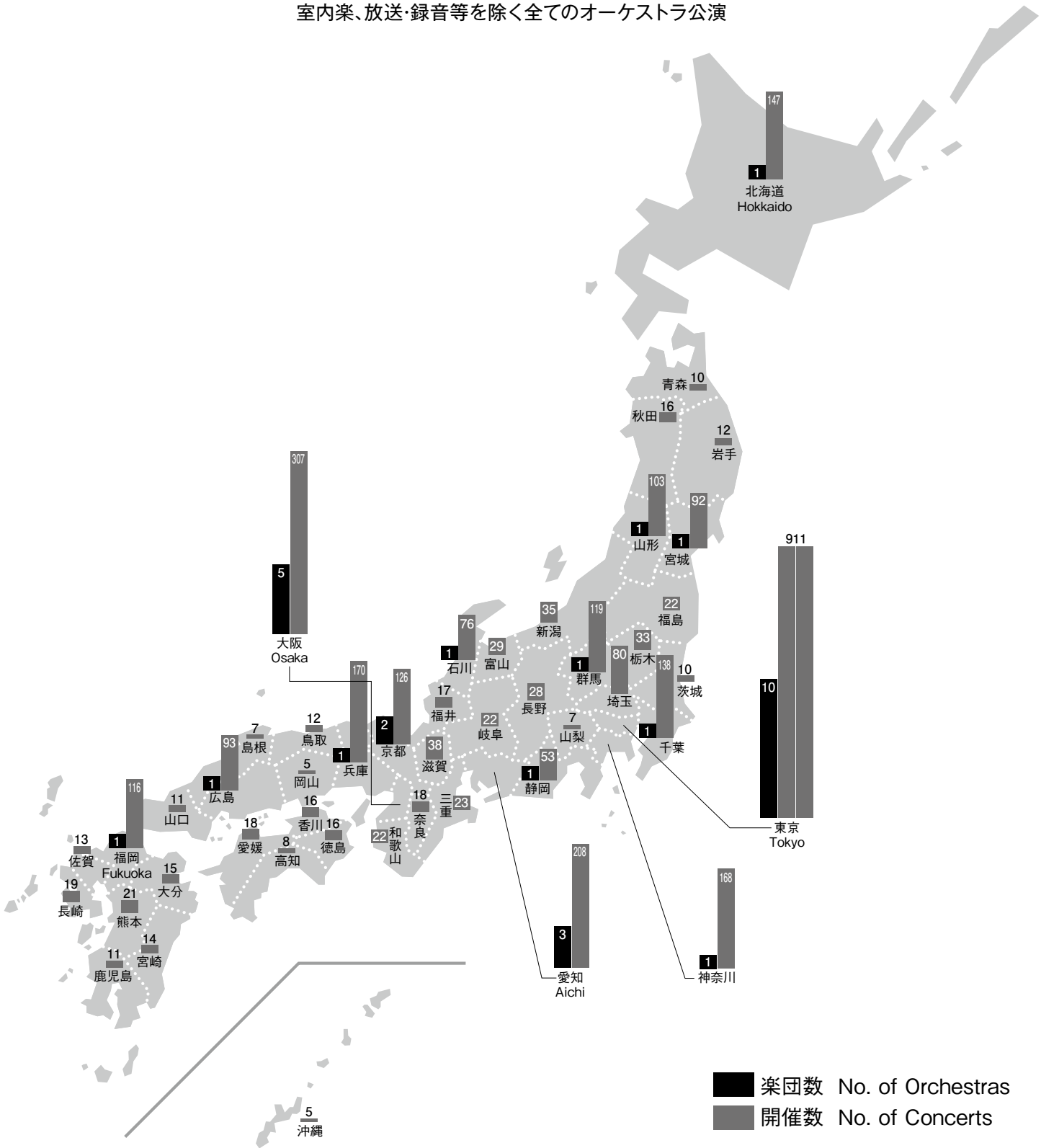
〈関係団体への協力〉
「日本音楽芸術マネジメント学会」、東京都と東京都歴史文化財団が実施する東京文化発信プロジェクト「ミュージック・ウィークス・イン・トーキョー」実行委員会。

日本オーケストラ連盟加盟団体都道府県別演奏会回数

Prefectural Breakdown of Concerts Given by the Members of Association of Japanese Symphony Orchestras

（2010年4月1日～2011年3月31日）

室内楽、放送・録音等を除く全てのオーケストラ公演



●日本オーケストラ連盟加盟オーケストラ 2010年度自主公演全記録は
以下のWEB上でご覧頂けます。
URL:http://www.orchestra.or.jp/yearbook2011

文化庁委託事業
「平成23年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

日本のプロフェッショナル・オーケストラ年鑑 2011

助成：  実演家著作隣接権センター

制作：
社団法人　日本オーケストラ連盟事務局
Association of Japanese Symphony Orchestras

●常務理事〈Chief Executive Officer〉
支倉二二男●HASEKURA Fujio
●理事・事務局長〈General Manager〉
加納民夫●KANO Tamio

●マネジャー〈Manager〉
名倉真紀●NAGURA Maki
●職員〈Staff〉
鈴木眞理●SUZUKI Mari

■住所　〒130-0013
東京都墨田区錦糸1-2-1　アルカセントラル棟7階
■TEL：03-5610-7275　■FAX：03-5610-7276
■E-mail：info@orchestra.or.jp
■URL：http://www.orchestra.or.jp

Association of Japanese Symphony Orchestras
Arca Central 7F, 1-2-1 Kinshi,
Sumida-ku, Tokyo 130-0013, JAPAN
TEL：+81-3-5610-7275　FAX：+81-3-5610-7276

文化庁委託事業「平成23年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
日本のプロフェッショナル・オーケストラ年鑑 2011
〔発　行　日〕2012年3月1日
〔助　　成〕実演家著作隣接権センター
〔制　　作〕社団法人 日本オーケストラ連盟
〒130-0013
東京都墨田区錦糸1-2-1　アルカセントラル棟7階
〔編　集　長〕加納民夫
〔編集デスク〕名倉真紀
〔編集スタッフ〕小倉多美子　小山文加　澁谷蓉佳
〔デ ザ イ ン〕株式会社 アドテイスト
〔印　　刷〕株式会社 明祥





文化庁委託事業
「平成 23 年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

助成：


実演家著作隣接権センター

社団法人 日本オーケストラ連盟
URL：http://www.orchestra.or.jp